藏置場又ハ乾燥場ノ使用ヲ廢止シタルトキハ其ノ旨所轄府郡島ニ申告スヘシ

第二十八條ノ二　煙草ノ藏置ヲ目的トスル倉庫營業者前條ノ許可ヲ受ケヘシ之ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

第三十條第一項及第三項中「製造煙草」ヲ「煙草」ニ、「製造場又ハ藏置場」ヲ「製造場、藏置場又ハ乾燥場」ニ改メ同條第二項ヲ削除

第三十一條　削除

第三十二條中「前二條」ヲ「第三十條第二項」ニ改ム

第三十二條ノ二　煙草製造者製造煙草ノ原料ニ使用スル葉煙草ニ付消費稅ノ免除ヲ受ケムトスルトキハ葉煙草貯藏場、藏置場、乾燥場又ハ保稅地域ヨリ之ヲ引取ル郡廳所轄府郡島又ハ稅關ニ申請シ其ノ承認ヲ受クヘシ

第三十三條　第二十七條、第三十條及前條ノ場合ヲ除クノ外葉煙草貯藏場、引取ラムトスル者ハ其ノ旨所轄府郡島又ハ稅關ニ申告スヘシ

第三十四條　煙草ヲ葉煙草貯藏場、藏置場、乾燥場、製造場若ハ保稅地域ヨリ搬出シ又ハ藏置場若ハ乾燥場ニ運搬スルハ日出ヨリ日沒迄ノ間ニ限ル但シ特ニ必要アル場合ニ於テ所轄府郡島又ハ稅關ノ承認ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニアラス

第三十七條ノ二　納稅保證人ハ府郡島ニ於テ納稅保證ニ堪ユル資力アリト認メタル者ニ限ル

府郡島ハ納稅保證人ノ資力納稅保證ニ堪エサルニ至リタリト認メタルトキハ之ヲ變更セシムルコトヲ得

第三十七條ノ三　府郡島ハ引取人消費稅ヲ納付セサルトキハ納稅保證人ニ通知シ其ノ消費稅ヲ納付セシムヘシ

納稅保證人消費稅ヲ完納セサルトキハ引取人ニ對シ滯納處分ヲ行フヘシ

納處分ヲ行ヒ仍消費稅ニ不足アルトキハ納稅保證人ニ對シ滯

第三十八條中「消費稅免除ノ確定シタルトキ其ノ他擔保ヲ提供セシメタル事由消滅シタルトキ」ヲ創ル

第三十九條中「製造煙草」ヲ「煙草」ニ改ム

第三十九條ノ二　自家用煙草耕作ノ免許ヲ受ケムトスル者ハ耕作地ノ所在ヲ記載シタル免許申請書ヲ耕作地ノ所在ヲ管轄スル府郡島ニ提出スヘシ

第三十九條ノ三　自家用煙草耕作ノ免許ヲ受ケタル者ノ耕作面積ハ三十坪ヲ超ユルコトヲ得ス

第三十九條ノ四　第一條ノ規定ニ依リ免許ヲ受ケタル煙草耕作者、煙草製造者、煙草販賣者又ハ其ノ同居者ハ自家用煙草ノ耕作者タルコトヲ得ス自家用煙草耕作ノ免許ヲ受ケタル者ハ同居者亦同シ

第三十九條ノ五　自家用煙草耕作ノ免許ヲ受ケタル者ハ移植ヲ爲ス場合ニ在リテハ毎年七月三十一日迄ニ耕作地ノ位置及面積ヲ所轄府郡島ニ申告スヘシ

第三十九條ノ六　自家用煙草耕作ノ免許ヲ與ヘタルトキハ府郡島ハ免許證ヲ交付スヘシ

免許證ハ第四號樣式ニ依ルヘシ

第三十九條ノ七　第十七條ノ規定ハ自家用煙草耕作ノ免許ヲ受ケタル者ニ之ヲ準用ス

第一條ノ二第一號、第十九條第二項、第三項及第十九條ノ二ノ規定ハ自家用煙草耕作ノ免許ヲ受ケタル者ニ之ヲ適用ス

第四十條中「煙草製造者」ヲ「免許ヲ受ケ煙草ヲ耕作シタル者、煙草製造者」ニ、「製造煙草」ヲ「煙草」ニ改ム

第四十條ノ二　煙草販賣者ハ製造煙草ノ包裝ヲ開披シ又ハ改裝シテ販賣スルコトヲ得ス但シ所轄府郡島ノ承認ヲ受ケ開披シテ販賣スル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第四十條ノ三　葉煙草貯藏場、藏置場、乾燥場又ハ製造場ニ在ル煙草ニシテ腐敗其ノ他ノ事由ニ因リ喫用ニ適セサルモノ又ハ葉屑、刻屑其ノ他ノ煙草屑ヲ廢棄セムトスルトキハ所轄府郡島ノ承認ヲ受クヘシ

第四十五條中「製造煙草」ヲ「煙草」ニ改ム

第四十六條中「製造場、保稅地域又ハ藏置場」ヲ「葉煙草貯藏場、藏置場、乾燥場、製造場又ハ保稅地域」ニ改ム

第四十八條中第一號乃至第三號ヲ左ノ如ク改ム

一　第一條第二項、第二條第三項、第二十八條第三項又ハ第二十八條ノ二ノ規定ニ依リ許可ヲ受クヘキ場合ニ許可ヲ受ケサリシトキ又ハ事實ヲ詐リ許可ヲ受ケタルトキ

二　第七條、第二十一條第二項、第二十三條、第二十六條、第四十條又ハ第四十條ノ二ノ規定ニ違反シタルトキ

三　自家用煙草耕作ノ免許ヲ受ケタル者制限面積ヲ超過シテ煙草ヲ耕作シタルトキ

第四十九條中第二號ヲ左ノ如ク改メ第三號ヲ削ル

二　第十四條第一項、第十四條ノ二、第十五條、第十七條、第十八條、第三十四條又ハ第三十九條ノ七第一項ノ規定ニ違反シタルトキ

## 附　則

本令ハ大正七年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

第一條ノ二ノ規定ハ大正七年制令第十四號附則第二項ノ免許ニ付之ヲ適用セス

前項ノ免許ヲ受ケタル煙草耕作者ハ本令施行ノ年ニ限リ第三十九條ノ三及第三十九條ノ四ノ規定ニ拘ラス從前ノ通耕作ヲ爲スコトヲ得

本令施行ノ際現ニ免許ヲ受ケタル煙草卸賣者ハ本令施行ノ日ヨリ三十日内ニ卸賣ノ種別ヲ定メ所轄府郡島ニ免許證ノ書換ヲ申請スヘシ此ノ場合ニ於テハ第十六條ニ規定スル手數料ノ納付ヲ要セス

本令施行ノ際製造場、保稅地域又ハ藏置場以外ニ於テ製造煙草ヲ所有シ又ハ所持スル煙草製造者又ハ煙草販賣者ハ其ノ種類、品名、數量、所在及小賣定價ヲ大正七年八月五日迄ニ所轄府郡島ニ申告スヘシ

本令施行ノ際保稅地域以外ノ場所ニ於テ葉煙草ヲ所有シ又ハ所持スル煙草耕作者、煙草製造者又ハ煙草販賣者ハ大正七年八月二十日迄ニ其ノ種類、數量、所在及使用若ハ販賣ノ見込期間ヲ所轄府郡島ニ申告スヘシ

第四項ノ規定ニ違反シ又ハ第五項若ハ前項ノ申告ヲ怠リ若ハ不實ノ申告ヲ爲シタル者ハ科料ニ處ス

第一號樣式

免許番號第何號

住所　何府（郡島）何町（何面何里（洞））何番地（何統何戸）
店舗　何府（郡島）何町（何面何里（洞））何番地（何統何戸）
何　某

第何種　煙草卸賣（小賣）免許證

大正何年何月何日

何府（郡島）印

備考　厚紙製縱六寸橫四寸トス

第三號樣式ノ次ニ左ノ樣式ヲ加フ

第四號樣式

免許番號第何號

住所　何府（郡島）何町（何面何里（洞））何番地（何統何戸）
何　某

自家用煙草耕作免許證

大正何年何月何日

何府（郡島）印

備考　厚紙製縱六寸橫四寸トス

改正稅令ノ實施ニ依ル一年度ヲ通ジタル收入見込額ハ百九十萬六千餘圓（耕作稅四十萬千餘圓、販賣稅五萬八千餘圓、製造稅三千餘圓、消費稅百四十四萬三千餘圓）ニシテ此ノ中ヨリ大正六年度ノ收入見込額九十四萬二千餘圓ヲ控除シタル九十六萬四千餘圓ガ稅令ノ改正ニ依ル增加額トス

今改正稅令實施ノ概況ヲ述ブレバ左ノ如シ

一　煙草製造者ハ從來ノ消費稅ハ其ノ賦課極メテ輕微ナリシヲ以テ之ヲ消費者ニ轉嫁セシムルコト意ノ如クナラザリシト一面ニ於テハ時局ノ影響ニ依リ原料及材料ノ價格騰貴シタルモ他ノ製造者トノ競爭上小賣定價ヲ引上グルコトヲ躊躇シツツアリシ際ナリシカバ消費稅稅率ノ引上ゲ

ハ小賣定價ノ引上ヲ爲スニ好口實ヲ與ヘタル爲之ヲ奇貨トシ何レモ夫々小賣定價ヲ引上ゲタルヲ以テ製造者ハ寧ロ稅令ノ改正ヲ大ニ歡迎シ從テ改正稅令施行後却テ其ノ製造高ヲ增加シタルガ如キ狀況ナリ又消費者ハ多少小賣定價ヲ引上ゲラレタルモ之ヲ他ノ物價ノ騰貴ニ比較セバ尙遙ニ低廉ナルヲ以テ殆ド苦痛ヲ感ゼザリシガ如シ

二　煙草卸賣者ノ中ニハ偶々其ノ賣上金額ノ少カラザルモノアリシモ從來ハ其ノ稅率等シク年額十圓ナリシガ稅令改正ノ結果賣上金額ノ多寡ニ依リ其ノ種類ヲ二種ニ區別シ一箇年ノ賣上見込年額五千圓以上ノ卸賣者ニ對シテハ年額二十圓ヲ賦課スルコトトシ課稅ノ公平ヲ期シタルヲ以テ多數ノ煙草卸賣者ハ稅令ノ改正ヲ歡迎セリ

三　葉煙草ハ從來耕作稅ヲ賦課シタルモ耕作稅ハ消費力ニ適應シテ稅率ヲ定メ難キト其ノ負擔ヲ消費者ニ轉嫁セシムルコト至難ニシテ動モスレバ耕作者ノ負擔ニ歸屬スルノ缺點アルヲ以テ製造煙草同樣消費稅ヲ課スルコトトシタルモノナリ而シテ葉煙草ノ消費稅ハ葉煙草ヲ煙草貯藏場ヨリ引取ルトキ其ノ引取人ヨリ徵收スルコトト爲シタルモ葉煙草主產地ニシテ耕作組合ノ存在スル場所ノ如キハ耕作組合ヲシテ葉煙草ノ委託販賣ヲ爲サシムルトキハ耕作者ノ利益尠カラザルヲ以テ藏置場ノ制度ヲ擴張シ耕作組合ノ委託販賣ニ付スル葉煙草ハ消費稅ヲ納付セズシテ之ヲ葉煙草貯藏場ヨリ藏置場ニ運搬スルコトヲ得ルノ途ヲ開キタルガ爲煙草耕作者ハ自身ニ於テ消費稅ヲ負擔スルニ及バズ尙煙草製造者ガ原料ニ使用スル葉煙草ニ付消費稅ノ免除ヲ受ケントセバ該葉煙草ヲ葉煙草貯藏場又ハ藏置場ヨリ引取ル前ニ於テ其ノ手續ヲ爲サザルベカラザルガ故ニ從來ノ如ク製造者ト耕作者トノ間ニ葉煙草仲買人ノ介在スルヲ許サザル結果自然葉煙草ハ高價ニ賣却セラルルニ至リ耕作者ノ利益モ亦增加スル結果一般耕作者ハ稅令ノ改正ヲ喜ベリ

四　煙草產業ノ改良發達ヲ圖ラントセバ從來殆ド放任ノ狀態ニアリシ耕作地ヲ相當整理スルノ必要アルヲ以テ煙草稅令施行規則ニ於テ耕作地域ヲ指定シ其ノ指定シタル耕作地域以外ニ於テハ煙草ノ耕作ヲ免許セザル方針ヲ執レリ尤モ大正七年ハ改正稅令實施ノ時期遲レタルヲ以テ耕作地域ノ指定ニ關スル規定ヲ適用セザルコトト爲セリ而シテ今後耕作區域ヲ指定スル場合ト雖從來ノ葉煙草主產地ハ(百三十二府郡)全部耕作區域ニ指定スル見込ナルヲ以テ耕作者ハ別ニ苦痛ヲ感ゼザルベク又朝鮮ニ於テハ從來農民ガ自家用ノ目的ヲ以テ煙草ヲ耕作スル者尠カラザルガ故ニ今俄ニ自家用煙草ノ耕作ヲ禁ジ難キ事情アルヲ以テ舊習及民度ニ適合セシメタル結果從來ノ自家內外ヲ問ハズ其ノ耕作ヲ免許スルコトト爲シ以テ舊用煙草耕作者ニ對シテモ亦何等ノ苦痛ヲ與ヘザルハ勿論一面自家用煙草耕作稅ハ從來ニ比シ幾分之ヲ增額シタリト雖右ハ全葉喫用ノ葉煙草ニモ製造煙草ト同率ノ消費稅ヲ課スルコトト爲シタルヲ以テ之ト權衡ヲ得セシメンガ爲增加スルニ至リタルモノナレバ自家用煙草耕作者ハ本稅額ノ增加ハ已ムヲ得ザルコトト思惟セリ

五　煙草稅令改正ノ結果改正稅令實施ノ際ニ煙草製造者又ハ煙草販賣者ガ製造場、保稅地域又ハ藏置場以外ニ於テ所有又ハ所持スル製造煙草ニ對シテハ改正稅令ニ依ル消費稅額ヨリ從前ノ消費稅額ヲ控除シタル差額ニ相當スル消費稅ヲ賦課スルコトト爲レリ然ルニ煙草販賣者ハ其ノ人員

四萬六千餘人(大正七年一月一日現在)ノ多數ヲ算ジ而モ其ノ店舗各地ニ散在スルヲ以テ各販賣者ニ就キ一々持越製造煙草ヲ調査スルハ頗ル手數ヲ要ス而シテ其ノ際之ガ取扱ニ注意ヲ缺カンカ持越製造煙草ニ對スル消費稅ヲ逋脫セラルル懸念アリ依テ所轄府郡島ヲシテ改正煙草稅令實施前各販賣者ニ改正稅令ノ趣旨ヲ周知セシムルト共ニ一方改正稅令實施ノ前後ニ於テ市街地ノ如キ販賣者ノ比較的集團セル場所ニ在リテハ殆ド軒並ニ臨檢調査ヲ遂ゲ又僻遠ノ場所ハ一定ノ場所ニ持越製造煙草ヲ持參セシメ之ヲ調査スル等便宜ノ方法ニ依リ嚴密ニ調査ヲ執行シ尙持越シタル製造煙草ニハ持越煙草封緘章ヲ貼附セシメ消費稅ノ取締ヲ完全ナラシメタルヲ以テ其ノ所有又ハ所持ニ係ル製造煙草ヲ隱蔽シテ消費稅ノ逋脫ヲ謀ル者ノ如キハ殆ド皆無ニシテ極メテ圓滿ノ裡ニ實施スルコトヲ得タリ而シテ其ノ際査定シタル消費稅額ハ二十六萬餘圓ニ上レリ

尙煙草稅令ノ改正ニ依リ從來ノ耕作稅ヲ廢シ新ニ葉煙草ニモ消費稅ヲ課スルコトト爲リタル結果葉煙草ノ品位ヲ鑑定シ其ノ等級ヲ決定スルノ必要ヲ生ジ從來ノ取扱トハ頗ル趣ヲ異ニスルヲ以テ大正七年六月各道第二部長及稅務主任ヲ本府ニ召集シ改正煙草稅令案ノ趣旨ヲ說明シ同時ニ改正稅令ノ實施ニ關シ種々打合ヲ爲シ又葉煙草ノ主要產地ヲ管轄スル府郡島ニ葉煙草品位ノ鑑定ニ從事セシムル爲新ニ技手ヲ配置シタルヲ以テ大正七年九月右技手ノ內朝鮮人技手五十五名ヲ本府ニ召集シ是等ノ事務ニ關スル講習ヲ爲サシメ稅令改正ノ趣旨ヲ知悉セシメ事務ノ統一ト簡捷ヲ圖リ又稅令改正後一般ニ改正稅令ノ趣旨ヲ周知セシムル等事前ニ於テ夫々適切ナル方法ヲ講ジ改正稅令實施上違算ナカランコトヲ期シタリ

## 第五節　煙草稅令第二回ノ改正

前節ニ述ブルガ如ク大正七年ニ一回改正シタルガ其ノ後時運ノ進展ニ伴ヒ歲出ハ益々膨脹シ來リタルヲ以テ財政上ノ需要ニ應ズルガ爲第一回改正ノ際ト同一理由ニ依リ近時著シク消費量ノ增進シ來リタル煙草ニ對スル消費稅ノ稅率ヲ引上ゲ以テ歲入ノ增加ヲ圖ルコトトセリ又從來賦課シ來リタル製造稅ハ其ノ稅額頗ル僅少ニシテ且製造者ハ一面ニ於テ多クハ事實上消費稅納付者トナリ二重課稅ノ如キ感ヲ抱カシメ又現ニ酒稅ノ如キハ造石數ニ對スル課稅以外ニ製造稅ヲ課セザルヲ以テ彼此課稅ノ權衡ヲ得ザルヲ以テ消費稅ノ稅率改正ト共ニ之ヲ廢止スルコトトセリ而シテ稅令改正ノ要旨ヲ述ブレバ左ノ如シ

一　製造煙草ニ對スル消費稅ノ稅率　小賣定價百分ノ二十五ヲ百分ノ三十五ニ引上グ

二　葉煙草ニ對スル消費稅ノ稅率　價格ノ百分ノ二十五ヲ百分ノ三十五ニ引上グ

三　製造稅ヲ廢止ス

製造稅ヲ廢止スルモ煙草行政上ノ必要ニ依リ煙草製造者ニ對シテハ從來通免許其ノ他取締上必要ナル制度ハ其ノ儘存置セリ

尙今回ノ稅令改正ニ付テ特筆セザルベカラザルハ大正七年第一回改正ノ際ニハ改正稅令實施ノ際製造者又ハ販賣者ガ既ニ引取濟トナリタル製造場、保稅地域又ハ藏置場以外ノ場所ニ於テ所有又ハ所持スル製造煙草ニ對シテモ改正稅令ノ稅率ニ依リ算定シタル消費稅額ヨリ從前ノ消費稅額ヲ

控除シタル增差額ヲ徵收シタルガ消費稅ノ如キ引取稅ノ性質ヲ有スルモノニ對シ旣ニ引取ヲ了シ一旦納稅濟ノモノニ對シ其ノ增差額ヲ徵收スルハ條理上聊カ妥當ヲ缺ク嫌アルノミナラズ旣ニ多數ノ販賣者ニ渡リタル現品ニ對シ持越現品ヲ調査シ課稅スルガ如キコトハ頗ル煩雜ナルヲ以テ豫メ見越製造又ハ見越輸移入等ヲ爲スノ餘地ナキ樣改正稅令實施前ニ於ケル引取數量ノ適否ヲ十分監督シ一面改正稅令ノ發布時期ト施行時期ノ間ヲ出來得ル限リ少カラシメ引取濟ノ持越品ニ對シテハ增加シタル消費稅ヲ課徵セザルコトトセリ

二　改正稅令ハ大正九年七月制令第十七號ヲ以テ公布シ同年八月一日ヨリ之ヲ施行セリ該制令左ノ如シ

## 煙草稅令中改正（大正九年七月制令第一七號）

煙草稅令中左ノ通改正ス

第三條　削除

第六條　中「煙草製造者又ハ」ヲ削ル

第七條　中「製造稅及」及「煙草製造者又ハ」ヲ削ル

第八條及第二十四條中「百分ノ二十五」ヲ「百分ノ三十五」ニ改ム

第二十二條　中「煙草製造者又ハ煙草販賣者卸賣若ハ小賣ノ種別又ハ工場ノ坪數」ヲ「煙草販賣者卸賣又ハ小賣ノ種別」ニ改ム

附　則

本令ハ大正九年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

改正稅令ノ實施ニ依ル一年度ヲ通ジタル收入見込額ハ六百八萬五千餘圓（自家用煙草耕作稅四十四萬六千餘圓、製造煙草消費稅五百二十萬三千餘圓、販賣稅七萬五千餘圓、葉煙草消費稅三十五萬九千餘圓）ニシテ此ノ中ヨリ改正前ノ稅率ニ依ル大正九年度收入見込額四百二十九萬九千餘圓ヲ控除シタル百七十八萬五千餘圓ガ稅令ノ改正ニ依ル增加額トス

今改正稅令實施ノ概況ヲ述ブレバ左ノ如シ

改正稅令實施ノ際時恰モ歐洲戰亂ノ反動ニ基ク財界不振ノ折柄其ノ影響ヲ蒙リ製造煙草ノ消費量稍減退ノ傾向ナリシカバ消費稅ノ增率ハ製造者ニ對シ多少苦痛ヲ與ヘザルニ非ザリシモ一面ニ於テ原料葉煙草及材料品等ノ價格漸次低落セシ爲製造者ハ敢テ增率ニ係ル消費稅ヲ消費者ニ轉嫁セザルモ採算上甚シキ不利益ナカリシカバ小賣定價ノ引上ヲ行ハズ從前ノ價格ニ依リ販賣シタル結果一般需用者ハ特ニ增率ノ苦痛ヲ感セズ尤モ改正當時ニ於ケル製造煙草ノ賣行狀況ヲ見ルニ口付及兩切ノ上級品ハ概シテ影響ナキモ兩切ノ低級品ハ賣行著シク減退シ其ノ當時ノ賣行ヲ前年卽チ大正八年分ト比較スルニ數量ニ於テ約三割價格ニ於テ約一割ノ減少ヲ見ルニ至レリ而シテ兩切低級品ノ賣行右ノ如ク著シク減少シタル理由ハ是等ノ製造煙草ハ主トシテ多數ノ農民ニ消費セラレタルモノナルニ穀價暴落等ノ影響ニ依リ一般農民經濟ハ頗ル疲弊シ購買力勘カラズ減少シタルト一面市場ニ散在セル葉煙草ハ大正八年以前ノ生產ニ係ルモノニシテ何レモ舊稅率ニ依リ旣ニ消費稅納付濟ノモノニシテ而モ穀價ノ暴落ニ伴ヒ其ノ價格ハ約五割程度ノ低落ヲ見タル爲製造煙草ヲ喫用スルコト能ハザル農民中ニ價格ノ低落セシ葉煙草ヲ喫用スルモノ增加シタル結果ニ外ナラズ

從來煙草製造者ニ對シテ製造稅ヲ賦課スルニ拘ラズ酒類ヲ製造スル者等ニ對シテハ製造稅ヲ課セズ獨リ煙草製造者ノミニ課稅シタル爲煙草製造者中ニ其ノ不公平ヲ唱フルモノナキニアラザリシガ今回消費稅ノ稅率ヲ改正スルト同時ニ之ヲ廢止シタルヲ以テ不平怨嗟ノ聲ヲ絕ツニ至レリ

## 第六節　煙草稅令施行規則ノ改正

煙草稅令ノ改正ニ伴ヒ同令施行規則ヲ改正シタルモノハ夫々煙草稅令改正ノ部ニ附記シタルガ煙草稅令ノ改正ナキニ施行規則ノミヲ數回改正シタリ今其ノ改正ノ理由及改正事項等ヲ揭グレバ左ノ如シ

一　陸接國境ニ於ケル輸入製造煙草ノ消費稅ニ關スル件

稅關官制改正ノ結果朝鮮陸接國境關稅令ニ依リ輸出入手續ヲ爲ス貨物ノ消費稅ニ關スル事項ハ稅關ニ於テ取扱フコトト爲リタルヲ以テ大正三年七月本府府令第百十二號ヲ以テ煙草稅令施行規則ヲ改正シ發布ノ日ヨリ之ヲ施行セリ該府令左ノ如シ

煙草稅令施行規則中左ノ通改正ス

第二十五條中「府郡」ヲ「府郡及陸接國境ニ在ル稅關」ニ改ム

第三十一條第一項中「輸移出港ノ所在地」ヲ「輸移出地」ニ改ム

第四十七條ノ二　本令第三十六條第一項、第二十七條、第三十一條、第三十三條乃至第三十九條及第四十五條乃至第四十七條中府郡又ハ稅務官吏ニ屬スル事務ハ朝鮮陸接國境關稅令ニ依リ輸移入スル製造煙草ニ付テハ稅關又ハ稅關官吏之ヲ行フ



本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

二　輸移出製造煙草ノ封緘紙貼付ノ省略ニ關スル件

輸移出製造煙草ニ煙草封緘紙ヲ貼付セシムルハ運搬途中ノ脫稅及密輸入防止ノ取締上必要ノ措置ナルモ多量ノ製造煙草ヲ一時ニ特定ノ地方ニ輸出スル場合ニ在リテハ封緘紙ノ貼付ヲ省略スルモ取締上支障ナク殊ニ近時大連、上海及香港地方ニ輸出スル製造煙草劇增セシヲ以テ一定ノ要件ヲ具備シタルモノニ限リ封緘紙ノ貼付ヲ省略セシムルコトトシ大正三年十月本府府令第百四十四號ヲ以テ煙草稅令施行規則ヲ改正シ發布ノ日ヨリ之ヲ施行セリ該府令左ノ如シ

煙草稅令施行規則中左ノ通改正ス

第二十四條第一項ニ左ノ但書ヲ追加ス

但シ輸移出スル製造煙草ニ付所轄府郡ノ承認ヲ受ケタルトキハ煙草封緘紙ノ貼付ヲ省略スルコトヲ得

第二十六條第一項中「製造煙草ハ」ノ下ニ「第二十四條第一項但書ニ依リ煙草封緘紙ノ貼付ヲ省略シタルモノヲ除クノ外」ヲ加フ



本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

三　藏置場ノ手數料ニ關スル件

從來藏置場ノ設置又ハ移轉ヲ許可シタルトキハ其ノ手數料トシテ收入印紙ヲ以テ三十圓ヲ納付セシムルコトニ規定シアリタルガ設置又ハ移轉許可ノ際ノミニ手數料ヲ徵收スルコトト爲リ居ル結果多少藏置場濫設ノ傾向ヲ生ジタルト一面藏置場ノ制度ヲ設ケ置ク結果消費稅ノ賦課及取

締等ニ相當手數ヲ要スルヲ以テ藏置場手數料ハ每年之ヲ徵收スルコトニ改正ノ必要アルヲ以テ大正四年十二月本府府令第百二十四號ヲ以テ煙草稅令施行規則ヲ改正シ發布ノ日ヨリ之ヲ施行セリ該府令左ノ如シ

煙草稅令施行規則中左ノ通改正ス

本令中「府郡島」ニ改ム

第二十八條　煙草稅令第十一條ニ規定スル藏置場ヲ設置又ハ移轉セムトスル者ハ其ノ位置、建物ノ構造竝坪數ヲ記載シタル圖面ヲ添ヘ所轄府郡島ニ申請シ許可ヲ受クベシ但シ他ノ府郡島ニ移轉ノ場合ニ於テハ移轉先ノ府郡島ニ申請スベシ

藏置場ノ位置又ハ移轉ハ第三條第一號ニ依リ指定シタル市街地又ハ保稅地域ト同一市街地內ニ限リ之ヲ許可ス

第二十八條ノ二　藏置場ノ設置ヲ許可セラレタル者ハ藏置場一箇所ニ付藏置場手數料トシテ每年三十圓ヲ收入印紙ヲ以テ納付スヘシ

前項ノ手數料ハ每年十二月中ニ翌年分ヲ前納スヘシ但シ新ニ藏置場ノ設置ヲ許可セラレタル場合ノ當該年分ノ手數料ハ卽時之ヲ納付スヘシ

既納ノ手數料ハ之ヲ還付セス

第一號及第二號樣式中「郡」ヲ「郡島」ニ改ム

附　則

本令ハ大正五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ存スル藏置場ノ大正五年分ノ藏置場手數料ハ同年一月中ニ之ヲ納付スヘシ

四　煙草耕作地ヲ移轉シタル場合及輸移入製造煙草ノ消費稅ニ關スル件

煙草稅令施行規則ニ煙草耕作地ヲ變更シタル場合ニ於ケル規定ヲ缺如セルガ爲取締上不便ヲ感ジ又輸移入製造煙草ノ消費稅ニ關スル事務ハ稅關ニ於テ取扱フコトニ這般稅關官制ヲ改正セラレタルヲ以テ大正五年八月本府府令第七十二號ヲ以テ煙草稅令施行規則ヲ改正シ煙草耕作地移轉ノ場合ニ於ケル規定ヲ追加シ又輸移入製造煙草ノ消費稅ヲ稅關ニ於テ取扱フコトシ發布ノ日ヨリ之ヲ施行セリ該府令左ノ如シ

煙草稅令施行規則中左ノ通改正ス

第一條ノ二　一府郡島ニ耕作地ヲ有スル煙草耕作者カ其ノ耕作地ヲ他ノ府郡島ニ移轉シタルトキ又ハ主タル耕作地ヲ他ノ府郡島ニ有スルニ至リタルトキハ新耕作地又ハ主タル耕作地ヲ管轄スル府郡島ニ申告スヘシ

第二十五條第一項中「隣接國境ニ在ル」ヲ削ル

第二十六條第一項及第二十七條第一項中「府郡島」ノ下ニ「又ハ稅關」ヲ加フ

第三十一條第一項中「輸移出地ヲ管轄スル府郡島」ヲ「輸移出地ノ稅關」ニ改ム

第三十三條　第二十七條及第三十條ノ場合ヲ除クノ外製造場又ハ保稅地域ヨリ製造煙草ヲ引取ラムトスル者ハ其ノ旨所轄府郡島又ハ稅關ニ申告スヘシ但シ保稅地域ヨリ藏置場ニ搬入シタル製造煙草ヲ引取ラムトスル者ハ藏置場ノ所在地ヲ管轄スル府郡島ニ申告スヘシ

第三十四條中「府郡島」ノ下ニ「又ハ稅關」ヲ加フ

第三十六條　擔保ノ種類ハ左ニ揭クルモノニ限ル

一　金錢

二　朝鮮總督ノ指定シタル銀行ニ於テ支拂ノ保證ヲ爲シタル有價證券

三　前號ノ外府郡島又ハ稅關ニ於テ確實ト認メタル有價證券

擔保物ノ擔保價格ハ特別ノ規定アルモノヲ除クノ外府郡島又ハ稅關ノ指定スル所ニ依ル

擔保物ヲ提供セムトスル者ハ之ヲ供託シ其ノ供託受領證ヲ所轄府郡島又ハ稅關ニ提出スヘシ

第三十七條乃至第三十九條及第四十六條中「府郡島」ノ下ニ「又ハ稅關」ヲ加フ

第四十七條ノ二ヲ削ル

附　則

本令ハ大正五年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

五　煙草製造場ノ設備等變更ノ場合ノ許可及製造煙草ノ包裹ニ製造者ノ氏名刷記ニ關スル件

近時煙草製造者中朝鮮ニ於テモ早晩煙草專賣制度ヲ施行スベシト臆測シ其ノ際ニ於ケル交付金若ハ補償金ヲ獲得セントスル目的ヲ以テ製造場ノ設備ヲ擴張シ又ハ製造用器具機械ヲ增加セントスル傾向アリ又一面從來ハ製造煙草ノ包裹ニ製造者ノ氏名又ハ名稱ヲ刷記スベキ規定ナキヲ以テ往々之ヲ刷記セザルモノアリテ消費稅取締上不便少カラザルガ故ニ大正六年十月本府府令第七十九號ヲ以テ煙草稅令施行規則ヲ改正シ製造場ノ設備、製造用器具機械等ヲ變更セントスルトキハ許可ヲ受ケシメ又製造煙草ノ包裹ニハ製造者ノ氏名又ハ名稱ヲ刷記セシムルコトトシ發布ノ日ヨリ之ヲ施行セリ該府令左ノ如シ

煙草稅令施行規則中左ノ通改正ス

第二條　煙草製造ノ免許ヲ受ケムトスル者ハ免許申請書ニ事業目論見書及製造場ノ土地、建物ノ詳細ナル圖面ヲ添附シ製造場ノ所在ヲ管轄スル府郡島ニ提出スヘシ

事業目論見書ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ

一　資本金額

二　一年ニ製造スヘキ煙草ノ種類及數量

三　原料ノ仕入先

四　製品ノ販路

五　收支ノ概算

六　製造場ノ位置

七　製造場ノ構造及坪數

八　原動機又ハ原動力ノ種類、臺數及馬力

九　製造用器具機械ノ種類及箇數

前項第一號、第二號、第六號乃至第九號ニ揭ケタル事項ヲ變更セムトスルトキハ所轄府郡島ニ申請シ其ノ許可ヲ受クヘシ但シ圖面ニ記載シタル事項ヲ變更セムトスルトキハ圖面ヲ提出スヘシ

製造場ノ位置ノ變更ハ同一市街地內ニ於テスルニ非サレハ之ヲ許可セス

第五條及第六條　削除

第二十三條ノ二　煙草製造者ハ製造煙草ノ包裹ニ製造者ノ氏名又ハ名稱及小賣定價ヲ刷記スヘシ但シ輸移出スル製造煙草ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第二十四條第二項及第二十六條中「小賣定價」ヲ「製造者ノ氏名又ハ名稱及小賣定價」ニ改ム

第四十八條第一號中「第五條第一項、」ヲ「第二條第三項」ニ、同條第二號中「第二十三條、」ヲ「第二十三條、第二十三條ノ二」ニ改ム

附　則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

煙草製造ノ免許ヲ受ケタル者本令施行前第二條ノ事業目論見書ニ記載シタル資本金額又ハ製造煙草ノ種類若ハ一年間ノ製造數量ヲ變更シタルトキハ本令施行ノ日ヨリ三十日內ニ府郡島ニ屆出ツヘシ

六　葉煙草ノ藏置期間及輸移出葉煙草ノ輸移出ヲ證スベキ書類ノ提出期限ニ關スル件

貯藏場及藏置場ニ於ケル葉煙草ノ藏置期間ハ外國種ニ在リテハ三年其ノ他ノ葉煙草ニ在リテ

ハ一年ニシテ右ノ如ク特ニ外國種葉煙草ノ藏置期間ヲ延長シタル所以ハ外國種葉煙草ハ一年以上貯藏シ置キ醱酵セシメタル後或ハ製造原料ニ供シ或ハ輸出スルモノ少カラザルガ爲ニ外ナラズ然ルニ近時朝鮮種葉煙草モ其ノ品質優良ナルモノヲ更ニ葉鬚其ノ他ノ調理ヲ爲シ且一年以上貯藏シ置キ醱酵セシメタル後朝鮮外ニ輸出スルモノアルヲ以テ此ノ如キ葉煙草ニ對シテハ外國種同樣其ノ藏置期間ヲ三年ト爲スヲ至當ト思惟シ又乾燥場ヨリ引取リタル後六月內ニ輸移出シタルコトヲ證スベキ書類ヲ提出スルコトトナリ居ルモ朝鮮ニ於ケル葉煙草ハ近時海外市場ニ其ノ價値ヲ認メラレ英米方面ニ輸出スルモノ少カラズ而シテ此ノ如キ方面ニ輸出スルモノハ船便等都合好ク行クモ期限內ニ輸移出先ニ於ケル稅關ノ輸入免狀等ヲ取寄セ提出シ難キ場合アルヲ以テ其ノ期限ヲ一年ニ延期スルノ必要アルニ依リ大正九年一月本府府令第九號ヲ以テ煙草稅令施行規則ヲ改正シタリ該府令左ノ如シ

煙草稅令施行規則中左ノ通改正ス

第二十七條ノ二中「外國種葉煙草」ノ下ニ「及內地種又ハ朝鮮種ニシテ輸出ノ爲特殊ノ調理ヲ施ス葉煙草」ヲ加フ

第三十條第二項中「六月」ヲ「一年」ニ改ム

附　則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

七　消費稅ノ擔保ニ關スル件

從來消費稅ノ擔保ハ金錢以外ニ朝鮮總督ノ指定シタル銀行ニ於テ支拂ヲ保證シタル有價證券及府郡島又ハ稅關ニ於テ確實ト認メタル有價證券ヲ提供スルモ差支ナキコトトナリ居リタルガ



大正九年十一月大藏次官ヨリ近時國運ノ發展ニ伴ヒ政府ノ施設ヲ要スル事項頓ニ增加シ之ニ要スル經費ハ克ク普通歲入ノ支辨シ得ル所ニ非ズシテ國債ニ俟ツ所頗ル大ナリ殊ニ一朝有事ノ場合ニ於テハ其ノ經費ノ大部分ハ之ヲ國債ノ支辨ニ依ラザルベカラズ故ニ常時國債ノ流通ヲ便ニシ其ノ需要ヲ喚起スルノ途ヲ立テ其ノ市價ヲ相當ノ程度ニ保チテ之ガ發行ヲ容易ナラシムルハ現下ノ必要ニ應ズル所以ナリ近時國債取引機關新ニ特設セラレ漸次其ノ發達ニ伴ヒ國債流通ノ便ヲ益スニ至ルベキモ尙國債ニ對シテハ相當特別ノ效力ヲ與ヘ新ニ需要ヲ喚起シテ其ノ市價ヲ保チ其ノ發行餘力ヲ存置セシムルヲ要ス元來國債ハ國家ノ財的資力ヲ基礎トシ其ノ性質確實ニシテ他ノ有價證券ト選ヲ異ニスルガ故ニ法令ノ規定ニ依リ擔保ヲ限定スル場合ニハ其ノ立法ノ趣旨ニ鑑ミ國債ニ限定スルヲ相當ト認ムルニ依リ關係法令ノ規定ニ改正ヲ加ヘ速ニ實施セラレタシト照會シ來リタルニ依リ右照會ノ趣旨ニ則リ消費稅ノ擔保ハ金錢以外ハ國債ニ限ルコトニ大正十年一月本府府令第三號ヲ以テ煙草稅令施行規則ヲ改正シタリ該府令左ノ如シ

煙草稅令施行規則中左ノ通改正ス

第三十六條　擔保ノ種類ハ金錢又ハ國債ニ限ル

金錢又ハ無記名國債證券ヲ擔保トシテ提供スルトキハ之ヲ供託シ其ノ供託受領證ヲ所轄府郡島又ハ稅關ニ提出スヘシ

ヘシ

登錄國債ヲ擔保トシテ提供スルトキハ擔保ノ登錄ヲ受ケ其ノ登錄濟通知書ヲ所轄府郡島又ハ稅關ニ提出スヘシ乙種國債登錄簿ニ登錄シタルモノニ在リテハ尙記名國債證券ヲ供託シ其ノ供託受領證ヲ提出スヘシ

第三十七條　削除

附　則

本令ハ大正十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ擔保トシテ國債以外ノ有價證券ヲ以テ擔保ト爲スコトヲ得

前項ノ有價證券ノ價格減少シタルトキハ所轄府郡島又ハ稅關ハ更ニ擔保物ノ提供ヲ命スルコトヲ得

前項ニ依リ擔保ノ提供ヲ命セラレタル者之ヲ提供セサルトキハ所轄府郡島又ハ稅關ハ直ニ消費稅ヲ徵收ス

## 第六章　煙草專賣令

煙草專賣令ハ鮮產ノ葉煙草ハ總テ之ヲ政府ニ收納シ又鮮外產ノ葉煙草ハ政府ノミ輸入シ政府ハ其ノ收納又ハ輸入シタル葉煙草ヲ原料トシテ煙草ヲ製造シ之ヲ販賣機關タル一定ノ賣捌人ニ賣渡シ更ニ政府ノ定メタル價格ヲ以テ一般消費者ニ販賣セシメ其ノ賣渡代金ヨリ生產費ヲ控除シタル差額ヲ國庫ノ收入トナスニ在リ尤モ朝鮮ニ於ケル當時ノ民度慣習等ニ鑑ミ特ニ自家用煙草ノ耕作、民間荒剝煙草ノ製造及全葉喫用煙草ノ拂下等ノ例外的制度ヲ容認セリ

煙草專賣令ハ大正十年四月發布セラレ其ノ後昭和二年一月改正シテ自家用煙草ノ耕作、民間荒剝煙草ノ製造及全葉喫用煙草ノ拂下等ノ例外的制度ヲ廢止シ又煙草專賣令ノ刑罰ハ普通ノ刑ト異ナリ財政罰ノ一種ナレバ同令ノ違反事件ニ對シテハ必罰主義ヲ以テ臨マザレハ犯則ノ根絕ヲ期スルコト困難ナルニ同令ノ罰科金ハ比較的過重ニシテ從來必罰主義ヲ實行シ難カリシヲ以テ之ヲ低下シ漸進的ニ必罰主義ヲ以テ律スルノ必要アリテ昭和四年九月罰則ヲ改正シ以テ今日ニ至リタルモノトス

大正八年三月朝鮮ニ於テ所謂獨立騷擾ヲ釀シ一時憂フベキ事態ヲ呈セントシタルモ幸ヒ幾何ナラズシテ鎭定スルニ至リタリ而シテ此ノ騷擾後卽チ大正八年八月總督更迭シ齋藤實氏總督トシテ來任スルヤ日韓併合ノ宏謨ニ遵由シ文化政治ヲ標榜シタリ從來朝鮮財政獨立計畫ニ基キ大正八年度ニ於テ漸ク財政ノ獨立ヲ見タリト雖其ノ歲入出總額七千七百餘萬圓ニシテ到底積極的ニ朝鮮ノ

開發ヲ爲スコト能ハズ朝鮮ノ現狀ハ甚ダ貧弱ナリト雖今後開發スレバ諸般ノ富源ヲ得ラルルコトハ疑ヲ容レザル所ナレバ新總督ハ特ニ大正九年度ニ於テ一般會計ヨリ千萬圓ノ補充金ヲ受クルコトトシ更ニ大正十年度ニ於テ該補足金ヲ增加シテ千五百萬圓ト爲シ一面ニ於テハ日韓併合ノ際聲明シタル關稅ノ十年据置期間モ滿了シタルヲ以テ朝鮮ノ開發上內鮮間ノ關稅壁ヲ撤廢スルヲ要スルモ若之ヲ直ニ實施セバ約六百萬圓ノ財源ヲ喪フコトトナルヲ以テ關稅ハ當分ノ間從來通存置スルコトト爲シタルモ早晩之ヲ廢止セザルベカラザル運命ニ在リ朝鮮ノ財政ハ斯ル狀態ニ在ルヲ以テ是等ノ財源ヲ將來補填スル爲豫メ相當ノ財源ヲ求メ置クノ必要アリ而シテ從來財源ノ一部トシテ奢侈品ニ屬スル課稅物件ニシテ比較的擔稅者ノ苦痛少キ酒稅又ハ煙草消費稅ヲ屢次增擧シ來リタリト雖煙草消費稅ハ最早相當ノ高率ニ上リ居ルト右ノ如ク本府トシテ將來ニ於ケル永久的ノ財源ヲ準備シ置クノ必要生ジタリ而シテ從來ニ於ケル煙草稅ノ課稅物件ハ葉煙草及製造煙草ノ二種ナルガ葉煙草取締ノ困難ナルハ到底內地ノ比ニ非ズ何トナレバ朝鮮人ハ葉煙草ニ何等加工セズシテ直ニ之ヲ喫用スルヲ以テナリ故ニ將來更ニ消費稅ヲ增徵セントスルモ之ガ爲製造煙草ノ價格引上ヲ來サンカ消費者ハ其ノ嗜好ヲ葉煙草ニ移シ遂ニ豫定ノ歲入ヲ擧グルコト困難ナル場合ナキヲ保セズ又一面ニ於テハ英米「トラスト」會社等ノ煙草ノ輸入旺盛トナリ激烈ナル競爭ノ結果自然價格ノ低落ヲ餘儀ナクセラレ遂ニ歲入ノ減少ヲ來ス虞アリ若夫レ專賣制度ヲ實施センカ代用品ノ喫用ヲ禁止シ且不利ナル競爭品ノ輸入ヲ禁遏シ得ルヲ以テ其ノ歲入ハ確實ニシテ財政ノ需要ニモ應ジ得ルガ故ニ內地及諸外國ノ例ニ倣ヒ現在ノ課稅制度ニ一步ヲ進メテ煙草ノ專賣ヲ實施スルヲ可ト認メ大正九年度ヨリ專賣ヲ實施スル計畫ヲ樹テ本府ヨリ一旦之ヲ中央政府ニ提案シタルガ當時朝鮮ニ於テハ獨立騷擾後間モナク未ダ一般ノ民心尙靜謐ニ歸シ居ラザリシ際ナリシヲ以テ其ノ實施ヲ暫ラク延期スルコトトシ該提案ヲ撤回スルニ至リタリ而シテ一方ニ於テハ財政上歲入ノ增加ヲ圖ラザルベカラザルヲ以テ其ノ需要ヲ充タサンガ爲已ヲ得ズ更ニ煙草消費稅ノ稅率ヲ引上ゲタリ

其ノ後一般ノ民心大ニ靜穩ニ歸シタルト將來ニ於ケル財源ノ需要急ヲ要スルヲ以テ相當財政計畫ヲ樹ツルノ必要アリ而モ前年度ニ於テ更ニ煙草消費稅ノ稅率ヲ引上ゲタルヲ以テ之以上煙草消費稅增率ハ概シテ經濟ノ貧弱ナル消費者ニ對シテ其ノ負擔過重トナルノミナラズ從來消費稅逋脫ノ防止方法トシテ煙草ヲ製造スル際政府ヨリ豫メ煙草封緘紙ヲ交付シ置キ之ヲ一々其ノ包裏ニ貼附セシメ封緘紙ノ受拂及破損數等ヲ帳簿ニ詳細記載セシメ置キ一面取締官吏ヲ始終製造場ニ臨檢シ製品及封緘紙ヲ檢查セシメ消費稅ノ逋脫ヲ防止シ居レリト雖內地ニ於ケル煙草印紙稅時代ト略同樣ノ弊害ヲ生ジ動モスレバ消費稅ヲ逋脫セラルル虞アリ又從來煙草製造者ハ競爭激烈ナル爲原料及材料等ノ價格ノ騰貴ニ伴ヒ可成賣價ヲ變更セザル方針ヲ採リタルモ裏面ニ於テ窃ニ製品ノ品位ヲ低下シ粗惡ナル製品ノ消費ヲ强ヒ一面製造業者間ノ競爭激烈ナル結果廣告、宣傳ニ多額ノ無益ナル經費ヲ要シ國民經濟上憂フベキ現象ヲ呈シ且從來ノ製造業者ハ三十人ヲ算ズト雖東亞煙草株式會社其ノ他數名ヲ除ケバ所謂家內工業的ノ小規模製造業者ニシテ生產費比較的多額ヲ要シ營業上ノ競爭ニ堪ヘザル爲可成早ク專賣ノ實施ヲ渴望シ居ルガ如キ狀態ナルヲ以テ前年度ニ於テ計畫シ

タルト同一理由ヲ以テ大正十年度ヨリ專賣ヲ實施スル計畫ヲ樹テタリ

元來煙草ノ專賣ニ二種アリ耕作者ノ生產シタル葉煙草ヲ全部政府ニ收納シ耕作者ニ賠償金ヲ交付シ收納シタル葉煙草ニ一定ノ益金ヲ加算シテ製造業者ニ之ヲ拂下グル所謂葉煙草專賣ハ其ノ一ナリ耕作者ノ生產シタル葉煙草ヲ全部政府ニ收納シ耕作者ニ賠償金ヲ交付シ之ヲ原料トシテ政府自ラ煙草ヲ製造シ之ヲ販賣機關タル賣捌人ニ賣渡シ賣捌人ヲシテ消費者ニ販賣セシメ其ノ賣渡代金ノ中ヨリ生產費ヲ控除シタル益金ヲ收入トスル所謂製造專賣ハ其ノ一ナリ朝鮮ノ如キ一般ノ民度低キ地方ニ在リテハ煙草ノ專賣ヲ實施スルニ當リ先ヅ葉煙草專賣ヲ施行シ然ル後適當ノ時期ニ製造專賣ニ遷移スルヲ可トスルガ如キモ由來朝鮮人煙草耕作者ハ其ノ耕作ニ係ル葉煙草ヲ密賣スルコト內地ニ於ケル耕作者ノ比ニ非ザルヲ以テ內地ニ於テサヘ葉煙草專賣時代ニハ犯則盛ニ行ハレ專賣ノ目的ヲ達シ難カリシトセバ朝鮮ニ於テ葉煙草專賣ヲ實施スルモ到底所期ノ目的ヲ達スルコト困難ナルヲ以テ苟モ專賣ヲ實施スル以上ハ百尺竿頭更ニ一步ヲ進メテ製造專賣ト爲スヲ可トス然レドモ朝鮮ハ未ダ一般ノ民度極メテ低キト從來ノ慣習等ニ鑑ミ實施當初ヨリ內地ニ於ケルガ如ク完全ナル製造專賣ト爲スコト困難ナル事情ニ在ルヲ以テ當分ノ間自家用煙草ノ耕作、民間荒刻煙草ノ製造及全葉喫用煙草ノ拂下等ノ例外的制度ヲ容認スルコトトシテ製造專賣計畫ヲ樹テタリ而シテ其ノ計畫ノ內容ハ次節ニ記述スルコトトスベシ

## 第一節　煙草專賣計畫

煙草專賣計畫ノ內容タル專賣ノ範圍、煙草ノ製造、葉煙草ノ供給、煙草ノ販賣、專賣官署、工場、器具機械、原料、材料ノ買收及徵收、製造業者ニ對スル交付金、施行準備等款ヲ分チテ記述スベシ

### 第一款　專賣ノ範圍

煙草專賣ハ完全ナル製造專賣ヲ行フニ非ザレバ財政上ノ目的ヲ十分貫徹スルコト能ハザルベキモ從來ノ慣習及現在ニ於ケル民度等ニ鑑ミルトキハ直ニ完全ナル專賣制度ヲ施行スルコトハ蓋シ困難ナルベシト思惟セラルルガ故ニ先ヅ以テ煙草ノ製造ヲ政府ノ獨占ト爲シ之ニ若干ノ例外ヲ認ムルコトトシ漸ヲ逐フテ制度ノ完璧ヲ期セムトスルノ方針ヲ採レリ

卽チ

一　朝鮮內煙草製造

從來朝鮮內ニ於ケル民間ノ煙草製造ヲ政府ノ直營ニ移ス程度ニ止メ政府ハ左ノ煙草ヲ製造セムトス

（イ）紙卷煙草（口付雁切）

（ロ）刻煙草

二　荒刻煙草

荒刻煙草ハ從來朝鮮ニ於テ廣ク之ヲ製造シ來リ其ノ製造業者ハ專業及副業者ヲ合セ其ノ數二百八十七人ニ上リ煙草稅令ニ於テモ之ヲ製造煙草ト看做サザルコトニ規定セリ若シ專賣施行ト共

ニ是等ノ荒刻煙草ノ製造ヲ悉ク禁止センカ營業者ニ打撃ヲ與フルコト尠カラザルノミナラズ政府ニ於テモ專賣施行當初ニ於テハ工場ノ設備整ハザリシ事情ニ因リ之ヲ製造供給スルハ困難ナルヲ以テ將來適當ノ時期ニ於テ之ヲ整理スルノ方針ヲ樹テ當分ノ間ハ其ノ營業ヲ認容シ原料葉煙草ハ政府ニ於テ賠償價格ニ一定ノ專賣利益及收納其ノ他ノ取扱諸費ヲ加ヘタル金額ニテ賣渡ス

三　全葉喫用煙草

近時鮮人ノ煙草ノ嗜好ハ漸次製造煙草ニ變遷シツツアリト雖猶其ノ大半ハ全葉喫用ナルヲ以テ專賣實施後モ當分ノ間ハ政府ニ於テ賠償價格ニ一定ノ專賣利益及收納其ノ他ノ取扱諸費ヲ加ヘタル金額ニテ全葉喫用煙草ヲ賣渡ス

四　自家用煙草耕作ノ許可

自家用煙草耕作者ハ其數五十餘萬人ニ達シ之ガ許否ハ一般ノ民心ニ極メテ重大ナル影響ヲ及ボスガ故ニ專賣制度上之ヲ禁止スルヲ必要トスルモ若シ自家用煙草ノ耕作ヲ禁止センカ之ガ爲延ヒテ紛擾ヲ招來スル懸念ナキ能ハザルヲ以テ暫ク之ヲ認容ス

五　販賣者ノ所持スル葉煙草

煙草專賣施行ト共ニ各販賣者ノ所持スル葉煙草ヲ徴收スルハ專賣收益ヲ確保スル上ニ於テ最緊要ナルハ言ヲ俟タザル所ナリト雖從來販賣者ノ賣買シタル葉煙草ハ其ノ用途全葉喫用ニアルヲ以テ製造煙草ノ原料ニ適セザルノミナラズ其ノ價格比較的高價ニシテ區々ノ相場ニ依ルモノ多ク從テ之ヲ徴收セムトスルニ於テハ假令標準價格ヲ斟酌スルモ到底之等ノ取引價格ト一致セシムルコト能ハザルハ内地ニ於ケル葉煙草專賣施行當時ト異ナラザルベシ依テ專賣施行ノ際販賣者ノ所持スル葉煙草ハ相當取締ノ下ニ專賣施行後ニ於テモ自由ニ販賣セシム

六　煙草ノ輸移入

一般ニ煙草ノ輸移入ヲ許可スルトキハ專賣益金ヲ確保スルコト能ハザルヲ以テ一般ニ對シテハ葉煙草及製造煙草ノ輸移入ヲ禁止シ政府又ハ政府ノ命ヲ受ケタル者ノミ之ヲ輸移入スルヲ得ルコトト爲ス尤モ例外トシテ健康上又ハ習慣上缺クベカラザル製造煙草ハ自家用ニ供スルモノニ限リ特ニ其ノ輸入ヲ許可ス

七　煙草ノ輸移出

朝鮮産葉煙草ハ年々製造原料トシテハ若干ノ餘裕アルベキヲ以テ之等ハ專賣施行後モ一定ノ取締ノ下ニ個人ヲシテ輸移出ヲ行ハシメントス

## 第二款　煙草製造計畫

朝鮮ニ於ケル煙草消費ノ狀況ハ明治四十二年（隆熙三年）即チ煙草稅法施行當時ニ在リテハ全葉喫用最モ多量ヲ占メ紙卷、荒刻之ニ次ギ葉卷ノ如キハ極メテ僅少ノ消費ニ過ギザリシモ年ヲ經ルニ從ツテ全葉喫用及荒刻ノ消費ハ漸減シ紙卷ノ消費ヲ增進スルニ至レリ細刻及葉卷ハ著シキ增減ヲ見ザルモ要スルニ製造煙草ノ消費ハ歲ヲ逐フテ增進シツツアル狀態ナリ

一　製造煙草ノ種類

現在民間ニ於ケル製造煙草ノ品種ハ頗ル多種ナルヲ以テ大體標準ト認メラルル數種ヲ選ビ之ヲ左ノ如ク限定セントス

口付煙草

一號品(敷島級)
二號品(朝日級)
三號品(新羅級)
四號品(二鷹級)

兩切紙卷煙草

一號品(スピーヤ級)
二號品(金剛級)
三號品(ウエルス級)
四號品(ヘルメット級)

刻

一號品(サッキ級)
二號品(アヤメ級)
三號品(ハギ級)

二　製造數量

專賣施行ノ初年度(自大正十年七月至大正十一年三月九ケ月間)ニ於テハ口付七億二千萬本、兩切二十四億八千萬本、刻二萬四千貫ヲ製造セントス而シテ是等ノ製造數量ハ大正八年度ニ於ケル民間各製造業ノ製造數量ヲ基準トシテ定メタルモノナリ又製造所要原料葉煙草ハ口付及刻ニ使用スルモノノ內若干ハ從來東亞煙草株式會社ニ於テ供給ヲ受ケタルガ如ク內地專賣局ヨリ供給ヲ受ケ其ノ他ハ香味料トシテ少許ノ外國產葉煙草ヲ輸入スルモノノ外全部之ヲ鮮內ノ生產ニ俟タントス而シテ從來鮮內ニ於ケル原料葉煙草ノ生產數量ハ年ニ依リ豐凶アルモ優ニ二百萬貫ヲ下ラザル見込ナルガ故ニ製造原料トシテハ寧ロ過剩ヲ告グルニ至ルベシ然リト雖一方東洋拓殖株式會社其ノ他ニ於テ輸出契約中ノモノ及大正十一年度以後荒刻及全葉喫用トシテ使用スベキモノ等ヲ合計スルトキハ大體ニ於テ需給ノ調節ヲ計リ得ベシ

三　製造工場及其ノ設備

專賣制度實施當初ノ一年間ニ於ケル豫定製造數量ハ紙卷煙草約四十億本ナリ而シテ之ガ工場ハ東亞煙草株式會社(京城、全州、大邱、平壤)及朝鮮煙草株式會社ノ六工場ヲ徵收シテ之ニ充當セントス然レドモ之等ノ工場ハ修理ヲ要スル箇所少カラザルノミナラズ頗ル狹隘ナルヲ以テ大正十年度及大正十一年度ニ於テ大邱ニ略十億本ノ製造工場ヲ建築セントス製造用器具機械ハ現在ノ各工場ニ設備セルモノヲ徵收シ大體充分ナル見込ナルモ從來ノ作業ハ兩切以外ハ總テ手工業ナリシガ故ニ能率上遺憾ノ點尠カラザリシヲ以テ漸次之ヲ機械工業ニ移ス計畫ヲ樹テ必要ノ機械ヲ購

入シ設備スルコト

四　所要職工

徴收スベキ工場ニ於テ從來使用シツツアル職工ハ全部專賣實施後ニ於テモ繼續使用セントス而シテ從來煙草ノ製造ニ從事シツツアル職工ハ內地專賣局ニ於ケル熟練職工ニ比較スルトキハ其ノ能率ニ著シキ遜色アリ且徴收工場ノ機械ノ能率ハ內地專賣局ニ於ケルモノニ比較スレバ遙ニ低位ニアルヲ以テ所要職工數ハ比較的多數ナラザルヲ得ズ依テ東亞煙草株式會社京城製造所ニ於ケル從來ノ實績ヲ根據トシテ其ノ所要人員ヲ算定シタリ而シテ其ノ人員ハ三千九百六十六人ナリ

## 第三款　葉煙草供給計畫

一　製造原料葉煙草

製造原料ニ使用スベキ葉煙草ハ專賣施行ノ初年度（自大正十年七月至大正十一年三月九ケ月間）ハ朝鮮種二十四萬三千餘貫、朝鮮產內地種二十六萬九千餘貫、同外國種二十八萬餘貫、內地產內地種九萬餘貫、外國產外國種十九萬四千餘貫計百七萬九千餘貫又大正十一年度ハ朝鮮種三十二萬九千餘貫、朝鮮產內地種三十六萬四千餘貫、同外國種三十七萬八千餘貫、內地產內地種十二萬二千餘貫、外國產外國種二十六萬二千餘貫計百四十五萬七千餘貫トス今產地別ニ原料葉煙草供給計畫ヲ概述スレバ

（イ）朝鮮產葉煙草

朝鮮產葉煙草ノ大正八年ニ於ケル生產額ハ自家用百餘萬貫、自家用ニ非ザルモノ二百八十三萬貫ナリ而シテ自家用ハ專賣施行後モ之ヲ存續スベキヲ以テ異動ナキモノト看做シ自家用ニ非ザル葉煙草ハ其ノ一部ハ製造原料ニ充テ一部ハ民間ニ於ケル荒刻原料、全葉喫用竝ニ輸出用トシテ供給スベキヲ以テ隨テ政府ハ今後朝鮮內ニ於テ二百五十萬乃至三百萬貫ノ葉煙草ヲ生產セシムルノ必要アリ

朝鮮產葉煙草ノ種類ハ朝鮮種、內地種及外國種ノ三種ニシテ此等葉煙草ノ種類別用途ヲ揭グレバ

朝鮮種

製造原料、全葉喫用、荒刻原料及輸出用

內地種

製造原料

本種ハ漸次品質ノ改良ヲ圖リ內地產業ノ代用ニ供スル見込

外國種

外國種ノ主ナルモノハ米國種黃色葉ニシテ外ニ最近少量ノ土耳古種葉ヲ生產ス現今ニ在リテハ米國種ハ殆ンド製造原料ニ供シ土耳古種ハ輸出用ニ供シツツアリ

專賣實施後政府ハ葉煙草ノ適地ヲ指定シテ之ヲ耕作區域ト爲シ耕作ノ指導及監督ヲ十全ナラシメ以テ前揭所要葉煙草ノ供給ヲ容易ナラシメントス而シテ耕作者ニ對シテハ每年免許

ヲ受ケシメ葉煙草ノ收納ニ付テハ周到ナル方法ヲ講ジ脫漏ナキヲ期ス

（ロ）內地產葉煙草

敷島級、朝日級等內地人ノ嗜好ニ慣レタル紙卷煙草ノ製造原料ハ內地產葉煙草ヲ必要トスルガ故ニ從來東亞煙草株式會社ニ於ケルガ如ク內地專賣局ト協定シテ相當數量ノ供給ヲ仰グ

（ハ）外國產葉煙草

「スピーヤ」級、金剛級及「ウエルス」級等ノ兩切煙草ノ葉組ハ若干ノ米國產葉ヲ、又「ヘルメット」級ノ兩切煙草ハ同ジク若干ノ「マニラ」葉ヲ必要トスルガ故ニ相當ノ數量ヲ輸入ス

二　煙草耕作地ノ整理

大正九年度ニ於テ煙草ノ耕作ヲ許可シタル地域ハ十一道一府九十七郡五百二十七面ニ亙リ箇所數頗ル多ク而モ其ノ中ニハ全ク製造原料ニ適セザル葉煙草ノ產地モ少カラザリシヲ以テ專賣實施後ニ於テモ尙且現在ノ產地ヲ其ノ儘存置センカ調查收納等ニ多大ノ手數ト經費トヲ要スルガ故ニ漸次產地ノ調查ヲ進メ相當整理セントス然レドモ之ガ整理斷行ハ農民經濟ニ至大ノ影響アルベキヲ以テ農民經濟ニ激變ヲ與フルガ如キコトナキ樣愼重ナル考慮ヲ要スルヲ以テ徐ニ整理ヲ行フ見込ナリ

三　葉煙草ノ收納

耕作區域內ニ於ケル煙草耕作者ノ收穫ニ係ル葉煙草ハ政府ニ於テ一定ノ賠償價格ヲ以テ收納スルモノトス而シテ賠償價格ハ葉煙草ノ生產費及對抗作物ノ收益、時價等ヲ參酌シテ每年之ヲ決定セントス又收納官署ハ耕作地分布ノ狀態交通ノ便否等ニ鑑ミ適當ノ場所ニ設置スルコトト爲シ支局ヲ京城、全州、大邱及平城ノ四箇所ニ設置シ其ノ下ニ出張所ヲ置キ收納ノミヲ取扱フモノ九箇所煙草ノ販賣ヲ兼ネテ收納ヲ取扱フモノ四箇所合計十三箇所トス更ニ收納時期ニ集團耕作地ニ出張シテ收納ノ取扱ヲ爲ス箇所約百二十箇所トス而シテ是等官署ノ從事員ハ大體管轄區域ノ葉煙草ノ產地ニ比例シテ配當スルコトトスルモ朝鮮ハ內地ト異リ交通不便且產地散在セルヲ以テ實際ノ執務ニ當リ困難少カラザルベシト思惟セラルルガ故ニ煙草耕作組合ヲシテ收納事務ヲ援助セシムル等適宜ノ方法ニ依リ專賣施行上遺憾ナカラシム

煙草耕作組合ハ從來政府ノ方針ノ下ニ煙草耕作ノ指導、耕作資金融通ノ斡旋、生產品ノ共同販賣等ノ業務ヲ執行スルノ要ナキコトナルガ故ニ右ノ如ク收納作業ノ援助ニ當ラシムル等之ガ利用範圍ヲ一層擴張スルト共ニ耕作面積ヲ標準トシテ組合維持費ノ補助ヲ爲サントス而シテ耕作組合補助交付金ハ內地專賣局ニ於テハ耕作面積一町步ニ付十二圓ナルモ朝鮮ニ於テハ耕作者ノ知識程度幼稚ナルガ故ニ隨テ耕作組合ニ要求スル事務比較的多端ナルベキヲ以テ耕作面積一反步ニ付二圓ノ割合ヲ以テ補助ス

四　全葉喫用及荒刻原料葉煙草

專賣制度施行ノ過渡期ニ於テ特ニ全葉ノ喫用及荒刻之ニ要スル葉煙草卽チ朝鮮種ヲ當分ノ間每年約五十萬貫宛ヲ賣渡ス

五　輸出用葉煙草

朝鮮內ノ需要ヲ超過スベキ葉煙草ニ對シテハ專賣施行後ニ於テモ民間當業者ニ之ガ輸出ヲ許可セントス政府ハ其ノ所要數量トシテ當分ノ內毎年約八十萬貫ヲ賣渡ス豫定ナリ

## 第四款　煙草販賣計畫

### 一　販賣機關

朝鮮ニ於ケル煙草販賣機關ノ系統ハ概ネ煙草販賣官署、煙草元賣捌人及煙草小賣人ノ順序ニ依リ配置シ販賣方法ハ大體ニ於テ內地同樣トシ賣捌人ノ如キモ現ニ販賣ニ從事シツツアル者ヲ指定ス

(イ)　煙草販賣官署

煙草販賣官署ハ人口、物資集散ノ狀況、交通ノ便否等ニ鑑ミ各支局ノ下ニ販賣ノミヲ取扱フ出張所八箇所葉煙草收納ヲ兼ネテ販賣ヲ取扱フモノ四箇所合計十二箇所ヲ設置スル豫定ナリ販賣官署ハ所管區域內ニ於ケル煙草ノ配給ヲ掌リ兼テ管下ノ元賣捌人、小賣人ヲ指導監督シ煙草ノ配給ヲ圓滿ナラシムルコトニ努メシム

(ロ)　煙草元賣捌人

煙草元賣捌人ハ人口及交通ノ便否等ヲ勘案シ現在煙草製造業者ノ設置セル元賣捌人及第二特約販賣人等卸賣業者中適當ト認ムル者ヲ選ビ指定ス專賣施行當初ニ在リテハ可成現狀ヲ維持シ漸ヲ逐フテ整理スル見込ナリ

(ハ)　煙草小賣人

煙草小賣人ハ人口稠密ノ場所ト否ラザル場所トニ依リ多少配置ノ標準ヲ異ニスベキモ大體人口五百人內外ニ一人ノ割合トシテ配置スルヲ理想トスト雖差當リ現在ノ小賣人ヲ指定スルコトトシ元賣捌人ト均シク漸ヲ逐フテ整理セントス而シテ小賣人ニ對シテハ元賣捌人以外ヨリ煙草ヲ購入スルヲ得ザラシムルコトニ規定スルト共ニ常ニ元賣捌人ト聯絡ヲ取リ消費者ニ對シ煙草ノ供給ヲ圓滑ナラシムル樣努力セシム

### 二　販賣價格

煙草ノ販賣價格ハ大體左記ノ如ク定ム

(イ)　製造煙草(輸移入品ヲ含ム)ノ小賣定價ハ現今民間ニ於ケル製造煙草ノ小賣定價ヲ標準トス

(ロ)　民間ニ於ケル荒刻原料及全葉喫用ニ供スル爲賣渡スベキ葉煙草ノ賣渡價格ハ葉煙草賠償價格ニ現行煙草消費稅ニ相當スル專賣利益及收納其ノ他ノ取扱諸費ヲ加ヘタル金額トス

(ハ)　輸出葉煙草ノ賣渡價格ハ葉煙草賠償價格ニ收納其ノ他ノ取扱諸費ヲ加ヘタル金額トス

## 第五款　專賣官署

### 一　組　織

專賣官署ハ之ヲ本局、支局及出張所ノ三階級トシ總督府ノ所屬官署タラシメ其ノ本局ヲ京城ニ置キ支局ヲ京城、全州、大邱及平壤ノ四箇所ニ置キ更ニ支局ノ出張所ヲ仁川外二十箇所ニ置クコトト

セリ而シテ本局ニハ煙草專賣ニ關スル一般ノ計畫及所屬官署ノ指揮監督ヲ掌ラシメ支局ハ本局ノ指揮監督ヲ受ケ主トシテ煙草ノ製造ヲ行ヒ葉煙草ノ收納及煙草ノ販賣ヲ掌ラシメ尙出張所ノ第一次監督官廳トシテ管內出張所ノ監督ヲ爲サシメ出張所ハ本局及支局ノ指揮監督ヲ承ケ葉煙草ノ收納及煙草ノ販賣ヲ掌ラシム

二　專賣官署ノ定員

朝鮮ハ產地ノ集約未ダ全カラザルト氣候ノ關係及耕作者ノ經濟狀態等ニ鑑ミ短期間內ニ收納事務ヲ完了セシムル必要アルヲ以テ專賣官署ノ定員ハ內地專賣局ノ實例ニ準據シ事務ノ種類及分量等ニ鑑ミ多少ノ斟酌ヲ加ヘテ左ノ通定メントス

| | |
|---|---|
| 局長 | 一人 |
| 事務官 | 七人 |
| 副事務官 | 十四人 |
| 技師 | 十一人 |
| 屬 | 二百九十九人 |
| 技手 | 百四十四人 |

## 第六款　工場、器具、機械、原料及材料等ノ買收及徵收

一　工場及器具機械ノ徵收

專賣實施後政府ニ於テ煙草ノ製造ヲ爲サントスル場所ニ存住スル民間ノ工場ニシテ其ノ工場ノ設備等比較的完備セル東亞煙草株式會社ノ京城、全州、大邱及平壤ニ在ル六工場ヲ徵收シ專賣實施後政府ニ於テ直ニ煙草ノ製造ヲ開始スルコトヲ得セシメ製造煙草ノ供給上支障ナカラシム尙工場ノ徵收ト同時ニ該工場ニ附屬スル製造用器具機械ヲモ併セテ徵收ス又製造專用ノ器具機械等ハ徵收工場ニ所屬スルモノノミニテハ或ハ不足ヲ感ズルヤモ計ラレザルト從來ノ製造者ニ是等ノ機械類ヲ所持セシムルトキハ密製造等ノ犯則ヲ誘發スル懸念アルヲ以テ工場ヲ徵收セザル製造者ノ所持スル是等ノ機械類ハ全部之ヲ徵收ス而シテ是等ノ徵收物件ニ對シテハ時價ニ相當スル補償金ヲ交付ス補償價格ハ政府ト被徵收者トノ協議ニ依リ決定シ若シ協議整ハザルトキハ鑑定人ノ意見ヲ徵シ政府ニ於テ決定スルコトトス

二　葉煙草ノ買收及徵收

煙草耕作組合ニ於テ留保セル葉煙草ニシテ製造煙草ノ原料ニ使用シ得ルモノ及專賣令實施ノ際製造者ノ所持スル葉煙草ハ之ヲ買收又ハ徵收シテ專賣實施後政府ニ於ケル煙草ノ製造ニ支障ナカラシムル必要アルガ故ニ耕作組合ニ於テ留保スル葉煙草ニ對シテハ豫算成立ト同時ニ直ニ之ガ買收ニ著手シ又製造者ノ所持スル葉煙草ニ對シテハ專賣令實施前豫メ諸般ノ手續ヲ爲シ置キ專賣令施行ノ際之ヲ徵收ス而シテ製造者ヨリ徵收スル葉煙草ニ對シテハ相當ノ補償金ヲ交付ス買收又ハ徵收ノ價格ハ大體組合又ハ製造者ニ於テ買受ケタル價格ニ更裝費、金利、倉敷料、運賃等ノ諸經費ヲ加算シタルモノニ依ル

三　材料品及消耗品ノ徵收

煙草製造ニ要スル材料品及消耗品ハ專賣取締上及政府ニ於ケル煙草製造計畫上專賣令實施ノ際之ヲ徵收スル必要アルガ故ニ之ヲ徵收スルコトトシ材料品中ニハ政府ニ於テ使用スルコトヲ得ザルモノ少カラザルガ故ニ徵收スベキ材料品ハ可成其ノ數量ヲ寡少ナラシムル必要アリ依テ現在ニ於ケル煙草製造業ノ實況等ニ鑑ミ內地ニ於テ專賣ヲ實施シタル際ノ制限高ト同一ニ專賣實施ノ際徵收スベキ材料品等ハ一ケ月間ニ使用スベキ數量ヲ超過スルコトヲ得ザル制限ヲ附セントス

四　印刷工場ノ買收

京城印刷所ハ煙草製造場ノ附屬工場ニ非ザルモ該工場ニ於テハ煙草ノ包裝ノミヲ印刷シ居リ且工場モ比較的完備シ又一面ニ於テハ包裝ノ使用數量ハ夥多ニシテ若專賣實施後之ヲ民間ヨリ購入スルコトセバ其ノ代金巨額トナリ而モ出來期製造作業ト一致ヲ缺キ爲ニ支障ヲ來ス虞アルヲ以テ專ロ該工場ヲ買收シテ政府自ラ該印刷ヲ經營スルヲ得策ト認メ該工場ヲ買收ス

## 第七款　製造者ニ對スル交付金

煙草專賣ヲ實施スル際ニハ各製造者ニ對シテ轉業補償トシテ交付金ヲ交付スルノ必要アリ而シテ其ノ額ハ大體內地ニ於テ專賣實施ノ例ニ基キ一ケ年ノ賣上高ノ二割ニ相當スル金額ヲ交付シ其ノ額五百圓ニ滿タザル者ニ對シテハ五百圓ヲ交付シ尙土地建物ヲ所有スル者ニシテ土地建物ヲ徵收セラレザル者ニ對シテハ交付金ノ六分ノ一ニ相當スル金額ヲ增給ス然レドモ朝鮮煙草株式會社ハ會社設立許可ノ際許可條件中ニ明ニ交付金ヲ交付セザル旨記載シアルガ故ニ交付金ヲ交付セザルコトトス

## 第八款　煙草專賣令施行準備

煙草專賣令ハ大正十年七月一日ヨリ施行ノ見込ナルモ專賣令實施前ニ於テ之ガ準備ヲ要スルヲ以テ大正十年四月ヨリ總督府ニ於ケル專賣課ヲ廢シ新ニ專賣局ヲ設置シ前ニ述ベタル專賣官署職員定員ノ內先ヅ以テ局長、事務官、副事務官、技師、屬及技手等計百一名外ニ數十名ノ雇員ヲ採用シ從來專賣課ニ於テ掌理セル煙草行政事務及專賣令施行準備事務ヲ繼承處理セシム

## 第九款　創業費

以上ノ如ク煙草專賣ヲ實施スルコトセバ煙草製造者ニ交付スベキ轉業補償金三百五十萬圓、工場等ノ建築及設備費百六十五萬八千八百八十七圓、作業準備金七十六萬圓、工場徵收費百五十七萬九百三十四圓、器具機械徵收費九十三萬八千九百二十一圓、葉煙草買收及徵收費四百四十八萬二千六百三十三圓、材料品及消耗品徵收費二十七萬二千九百四十九圓、印刷工場買收費三十四萬九千七百三十圓、買收及徵收物件廻送費十萬三千五百三十四圓、準備事務費十九萬四千二百八十一圓、其ノ他ノ諸費四萬三千六百八圓、合計千三百八十七萬五千四百七十七圓ノ創業費ヲ要シ是等ノ創業費ハ全部公債

支辨ヒ爲ス而シテ右ノ內製造者ニ對スル交付金ハ額面公債ニテ交付シ又工場徵收費、器具機械徵收費、材料品及消耗品徵收費、印刷工場買收費(此ノ金額三百十三萬二千五百三十四圓)ハ時價ニ換算シタル公債ニテ交付スル見込ナルヲ以テ之ガ爲公債金額ハ右ノ金額ヨリ三十四萬七千餘圓ヲ增加ス

## 第十款　專賣益金

如上ノ計畫ニ依ル大正十年度ヨリ大正十四年度ニ至ル五箇年度間ノ見込專賣益金及同益金ト專賣ヲ實施セザル場合ノ煙草稅收入見込額トノ比較ヲ揭グレバ左ノ如シ

自大正十年度至大正十四年度五箇年度間ノ煙草專賣益金ト煙草稅トノ比較

| 區別 | 大正十年度 | 大正十一年度 | 大正十二年度 | 大正十三年度 | 大正十四年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 見込專賣益金 | 四、七〇一、〇三二圓 | 七、〇四八、一六九圓 | 七、七七六、六二八圓 | 八、六九八、九七七圓 | 九、六四〇、〇六六圓 |
| 見込煙草稅 | 三、三〇三、三五八 | 五、六二七、六六六 | 六、〇四一、二四六 | 六、四八七、九一三 | 六、九七〇、三一三 |
| 比較增 | 一、三九七、六七四 | 一、四二〇、五〇三 | 一、七三五、三八二 | 二、二一一、〇六四 | 二、六六九、七五三 |

備考　右揭ノ煙草稅ノ外ニ自家用煙草耕作稅四五三、七五七圓存在スルモ專賣益金トノ比較上除外セリ

## 第二節　煙草專賣問題

內地ニ於テハ煙草稅則ハ徵收ノ目的ヲ達シ難カリシ爲明治三十一年一月ヨリ葉煙草專賣法ヲ創定シ之ニ代ラシメタリト雖葉煙草專賣法亦弊害百出到底永久ノ制度タルニ堪ヘザル爲製造專賣ニ到著スルハ當然ノ歸結トス然ルニ當時未ダ其ノ現勢ヲ了解セザルモノ多ク從テ本制度ニ反對スル者モ少カラザリキ而シテ其ノ主要ナル反對論ハ「煙草製造官營ハ當業者ガ祖先來苦心經營セシ既得ノ營業權ヲ猥ニ掠奪スルモノ是徵稅擴張ニ名ヲ借リ人民ノ既得權ヲ蹂躙スルモノニシテ不法甚シ」トカ「煙草製造ハ官業ニ適セズ其ノ失敗ニ終ルハ明白ナリ延ヒテ一般ノ經濟ト國家ノ財政トヲ亂スモノナリ」トカ「官營實施ノ結果ハ耕作者ハ全ク政府ノ專橫ニ服從セシメラレ賠償金ノ高低ハ一ニ其ノ命ニ聽カザルベカラズ」トカ云フニ在ルモ國家ハ素ヨリ常ニ人民ノ權利ヲ保護シ營業ノ自由ヲ保障スト雖重大ナル必要アリテ國家ノ利益ト衝突スルコトアレバ國家ノ爲ニ個人ノ權利自由ヲ制限スルハ已ムヲ得ザル所ナリ又政府ハ制度實施以來豐富ナル資本ヲ以テ設備ヲ改善シ學理ヲ應用シテ作業ノ合理化ヲ圖リ製品ノ品位ヲ統一シ製品ノ供給ヲ圓滿ニ行ヒ又耕作者ハ政府ガ收納シタル葉煙草ニ對シ生產費、勞力及他作物トノ比較等ニ依リ有利ニ豫メ決定セラレタル賠償金ヲ交付セラルル爲端境期ニ於ケル價格ノ著シキ低落ヲ見ルガ如キ虞ナキヲ以テ寧ロ喜ンデ耕作ヲ希望スルガ如キ狀態ニシテ內地ニ於ケル煙草製造專賣ハ著シキ好成績ヲ擧ゲ居ルヲ以テ今日朝鮮ニ於テ煙草製造專賣ヲ實施スルモ最早右ノ如キ反對ヲ唱フル者ナク殊ニ東亞煙草株式會社及朝鮮煙草株式會社ニ對シテハ他日專賣實施ノ際ニ於ケル條件ヲ附シテ製造ヲ許可シ又大正七年煙草稅令改正ノ際ニハ將來ノ專賣實施ヲ容易ナラシムル樣準備的施設ヲ爲シ居リ尙其ノ後煙草製造業ノ發達ニ伴ヒ同業者間ノ競爭激甚ナルガ故ニ大部分ノ小規模製造者ハ其ノ弊ニ堪ヘズシテ寧ロ內心專賣ノ實施ヲ歡迎シ居ルガ如キ狀態ナリシヲ以テ一般ニ專賣ノ實施其ノ事ニ付テハ何等反對ナ

クシテ問題トナルガ如キ懸念ナカリシモ衆議院ノ朝鮮事業公債法中改正法律案特別委員會ニ於テ一委員ヨリ朝鮮ニ於テ煙草ノ專賣ヲ實施スルハ國庫ノ收入ヲ增加スル目的ナリトノコトナルガ自己ノ計算ニ依レバ專賣益金ヨリモ却テ煙草消費稅ノ收入多額トナリ專賣ハ實施スベカラズトノ結論ニ到著スル樣思惟セラルトテ質問ヲ受ケタリ之ニ對シテ本政府委員ヨリ委曲說明シタリ今本問題ニ關スル該委員會ノ速記錄ヲ摘錄スレバ左ノ如シ

朝鮮事業公債法中改正法律案外三件特別委員會議事速記錄中拔萃（大正十年二月十八日）

○委員　ソレカラ御提出ニナツタ煙草專賣益金ト煙草稅金トノ比較ハ、大正十年ノ專賣益金ガ四百七十萬圓、煙草稅ガ三百三十萬圓デ、差引專賣ヲ實施シタ方ガ、大正十年度ハ百三十九萬圓利益ガ多イ、ソレカラ十一年度十二年度ト進ンデ行キマスガ、兎ニ角百三十九萬圓以上モ專賣ヲ實施シタ方ガ利益ガ多イト云フコトニナツテ居リマスガ、私ハサウ云フ理窟ハ無イト思ツテ、昨日モ質問シタ通リニ原料ノ買上價格モ引下ゲズ、其ノ品モ下サズ、一面ニハ交付金ノ利子ヲ支辨セネバナラヌカラ、却テ收益ガ少ナクナラネバナラヌ、經費モ現在ノ會社ガヤツテ居ルヨリ倍以上モ掛ルノデアルカラ、ドウシテモ利益ガソンナニ多イ筈ハナイト思ツテ試ミニ計算シテ見マシタ、是ハ素人計算デアリマスカラ、或ハ誤ツテ居ルカモ知レマセヌガ、其ノ結果ニ依ルト百三十萬圓ノ利益ドコロデハナイ、稅金ヲ取ルヨリ二百十八萬圓ノ損失ニナル、若シ私ノ計算ガ誤リナイモノトシテ、斯ル損失ガ出ルナラバ、專賣ノ計畫ハ當然御止メニナル方ガ宜イト云フ結論ニナルト思ヒマス、ソレデ此ノ計算ヲ一寸申上ゲマスガ、特別會計ノ官有財產ノ收入ノ部ニ依ツテ見ルト、大正十年度ノ煙草ノ製造ハ、日付七億二千萬本デ三百三十餘萬圓、兩切二十四億八千萬本デ千二百九萬餘圓、刻二萬四千貫デ二十八萬餘圓、移入煙草二十九萬餘圓、合計千五百九十九萬八千七百九十五圓ト云フ賣上價格ニナリマス、所ガ是ハ卸賣價格デアリマスカラ、小賣ノ金額ニ換算スルト、卽チ一、一七五ヲ乘ケレバ宜イコトニナリ、其ノ小賣價格ハ千八百七十九萬八千五百八十四圓トナリマス、之ニ對スル稅金ガ三割五分デアリマスカラ六百五十七萬九千五百四圓トナツテ、此ノ御計算ニアル三百三十萬圓ニ對スルト約倍額ニ當リマス、ソコデ政府ノ專賣益金四百七十萬千三十二圓ヲ差引ケト、百八十七萬八千四百七十二圓ト云フモノガ現行ノ制度ヨリ損失ニナル、其ノ他ニ全葉喫用荒刻用ノ葉煙草ヲ賣ル金額ガ百十八萬千二百五十圓、此ノ利益モ加算シテアルト推定シマスガ、是モ假リニ三割五分ノ利益ヲ取ルモノトスレバ、卽チ百三十五分ノ三十五ト云フモノガ此利益ニナリ、約二割六分弱ニ當リマス、此ノ金額ガ三十萬七千百二十五圓トナリマス、是ハ矢張煙草稅ト見ルコトガ出來ル、ソコデ前ノ日付、兩切、刻ノ稅金ト今ノ葉煙草ノ稅金ト合セルト消費稅ノ合計ガ六百八十八萬六千六百二十九圓ニナル、政府ノ專賣益金ノ豫想額ハ四百七十萬千三十二圓デアルカラ、差引損失ガ二百十八萬五千五百九十七圓ニナルヤウニ思ヒマス、是ハ私ノ極メテ乏シイ知識デ素人計算デアリマスカラ、誤ツタ點モアリマセウガ、大體ニ於テ斯ウ云フ數字ガ出ルト、根本ニ於テ專賣制度ヲ施行スベカラズト云フ結論ニナル筈ハアリハシナイカト思ヒマスカラ、少シ諄イヤウデハアリマスガ此ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○本府政府委員　今突然御計算ヲ伺ヒマシタノデ、內容ハ十分了解致シ兼ネマスガ、玆ニ比較シテ出タ煙草稅ノ三百三十萬圓ハ豫算デアリマス、專賣益金ト云フノモ豫算ノ比較デアリマス、今豫算ノ根本ノ方ニナルト玆ニ出テ居リマセヌ、經常部豫算ノ方ニ詳シク出テ居リマス、其ノ方カラ御計算モ伺ヒ、吾々ノ計算ノ基礎モ申上ゲタラドウカト思ヒマスガ、是ハ委員會ニ於テ申上ゲルコトハ、隨分煩雜ニナリハシナイカト思ヒマスガ

○委員　收支豫算ト云フ稅金ノ比較ノヤウナモノハ何所ニモ出ル筈ガナイ、私ハ消費稅ノ事ヲ言フノデス專賣益金ノ四百七十萬圓ニ進算ガアリハセヌカト云フノデハナイ、玆ニ參考書トシテ御出シニナツタ、煙草ノ稅金ハ是ダケシカ取レナイト云フ其ノ計算ニ誤ガアリハセヌカ、誤ガアツタナラバ隨テスカラ、此ノ根本ノ問題ニ影響スルカラ、此ノ場合質問スルコトガ當然ダト思ヒマス

○本府政府委員　三百三十萬圓ト云フノハ、要スルニ昨年ノ豫算ヲ比較シタ豫算ノ問題デアリマス、經常豫算ノ上ニ出シテアル三百三十萬圓ト云フモノハ、專賣制度ヲ施ク爲メニ煙草稅ガ無クナルト云フノデアリマス

○委員　ソレナラバ豫算ガソレダケ無クナルト云フコトデ、之ヲ比較スルト云フコトハ不合理ノ甚シイモノデハナイカト思フ、製造高ガ玆ニ極ツテ居ル、是ダケ製造スルノヲ、稅金ヲ取レバ何程取レルカト云フコトヲ見ナケレバ比較ハサレナイ、其ノ位ノ事ガ政府委員ニ御判ニナラヌ筈ハナイ、故意ニ斯ウ云フコトヲ爲サツタノデアリマスカ

○本府政府委員　故意ニ出ス譯デハアリマセヌ

○委員　然ラバ是ダケノ立派ナ數字ガアッテ、キチント極マッテ居ル以上ソレモ多少ノ數字ノ誤ハ兎モ角、半分モナイヤウナ數字ヲ出サレルト云フコトハ、私ハ御誠實ノ點ヲ疑フ、併シ私ノ數字ガ、前カラ申上ゲテ居ル通リ、モウ一日瞭然暗算チシテ見テモ判ル筈デアルト思フ

○水野政務總監　私カラ一寸申上ゲテ置キマス、實ハ煙草專賣ニ就キマシテ、貴方カラ煙草專賣ハ宜シクナイト云フヤウナ御意見ガアッタコトハ拜聽シテ居ル、其ノ時ニ煙草專賣ヲセヌデモ煙草稅ヲ上ゲタラ宜カラウ、サウスレバ財政ノ上カラ言ウテ、煙草專賣ト同ジカ若クハヨリ以上ノ收入ガ得ラレルト云フ御意見カアッタソレニ就テ私等モ一應ハ御尤ノ御意見ト考ヘマスカラ、其ノ點ニ就テハ餘程調査シタノデス、主務局タル財務局ハ勿論、其他ニ於テモ將來ノ財政計畫ヲ立テル上ニ於テ、如何ニシタラ宜カラウト云フコトニ就テハ、長イ間餘程愼重ナル調査ヲ遂ゲタノデアリマス、其ノ結果ニ依ルトドウシテモ煙草專賣ヲヤル事ガ、朝鮮ノ特別會計ノ財政ヲ處理シテ行ク上ニ於テ適當デアル、來年度ハソレ程ノ收入ガ無イニシテモ、二、三年先キニナルト非常ナ收入ガ殖エルカラ、特別會計財源トシテ最モ適當デアル、是ハ獨リ朝鮮ニ於テ實例ヲ見テ居ルノミナラズ、臺灣ニ於テモ、又內地ニ於テモ其ノ實例ヲ見テ居ルノデアルカラ、煙草專賣ト云フコトノ根本必シモ善イカ惡イカト云フコトハ判リマセヌガ、兎ニ角財政ノ見地カラ適當デアルト云フコトヲ愼重ニ調査ヲ遂ゲタノデアリマスガ、唯今貴方ノ御調ノ數字ト當局ノ數字トニ於テ違ガアルヤウデアリマス、ソコハ能ク數字ノ事デスカラ、根本チドウノ御調モ頂戴シ、又當局デ調ベタノモ御覽ニ入レマシテ御諒解ヲ得、又十分御判リニナラヌ所ハ判ルヤウニ御懇談シタラ

○委員　ソレデハサウ云フコトニ致シマセウ

## 朝鮮事業公債法中改正法律案外三件特別委員會議事速記錄中拔萃（大正十年二月十九日）

○委員　ソレカラ昨日伺ヒマシタ收支ノ計算ハ如何デアリマスカ

○本府政府委員　昨日貴方カラ御尋ネニナリマシタコトハ、一應御尤ノ御尋ネデゴザイマシテ、貴方ノ御考モ一ノ方法デアリマス、此所ニ出シマシタ表ノ上デ、煙草消費稅四百三十萬圓トカ、專賣益金四百二十萬圓トカ、色々ノ數字ヲ擧ゲテ置クコトハ、却テ紛糾ヲ來スト云フ御話ガアリマシタノデ、申シマスノハ大正十年度ニ於テ是ハ豫算案ニ依リマシタノデ、ト申シマスノハ大正十年度ニ於テ煙草消費稅ハ幾ラカト申シマスト政府ノ見込デハ五百二十五萬圓許リ取レルト云フ積リデアリマスサウ致シマシテ專賣ハ七月一日カラ始メマスノデ、大正十年ノ豫算ニハ百九十五萬圓ト云フモノニナル譯デアリマス、ソレデ唯今申シタ五百二十幾萬圓ノ差引殘リガ三百三十萬圓ト云フモノガ稅ガ取レナイト云フコトニナル、ソレカラ爰ニ擧ゲマシタ專賣益金ノ方モ同一デ、七月一日カラ始マリマスノデ、十年度ハ九箇月分ニ對スル利益チ爰ニ擧ゲマシタ數字デアリマス、ソレデ昨日貴方ノ御話ノ如ク、此ノ計畫カラ言ヘバ消費稅ト云フモノハ六百萬圓以上取レハシナイト云フ御話デアリマスガ、ソレニモ拘ラズ專賣局ガ四百七十萬圓取レルト云フコトハ、一應御尤ノ御話デアリマスガ、此四百七十萬圓ニ對シテハ年度半バカラニナリマス關係モゴザイマスノデ、例ヘバ原料ノ如キハ秋收納致シマス爲メニ十年度ニ使ヒマセヌ餘分ノ原料モ、十年度ノ秋ニ於キマシテハ收納シナクテハナラヌト云フ關係モゴザイマス爲ニ、實際ノ所要額ヨリハ餘計ナ歲出チ見ルト云フヤウナ點モアリマス、色々ノ關係デ此四百七十萬圓ト云フモノニナッテ居リマス、要スルニ殘算面ノ上デ四百七十萬圓ノ利益ニナルト云フノデ、表チ御覽下サイマセヌト或ハ間違ガ起ルカモ知レヌト思ッテ居リマス、ソレデ大體之チ精算致シテ見マスト云フト、消費稅ト專賣益金ガ四百七十萬圓ノ中ニハ、モウ一ツ申上ゲテ置キマスノハ、公債ノ利子ト云フヤウナモノモ差引イテ爰ニ出シテゴザイマス、ソレカラモウ一ツハ消費稅ノ場合ニ於キマシテハ、賣上價格ノ三割五分チ掛クタモノガ、總テソレガ政府ノ收入ニハナリマスガ、一種ノ益金ノ如キ純益ニナルモノデハナク是ニハ、矢張徵稅費モ掛リマス、ソレト同ジニ專賣益金モ直チニ之チ計算致シマスコトハドウカト考ヘテ居リマス

○委員　大體說明デ分リマシタガ、此收支計算ハ多少御說明ノヤウナ事情モゴザイマセウト思ヒマスガ、生產高カラ割出シタ計算ガ至當デアルト私ハ思ヒマスケレドモ、是レ以上ハ論議ニ亙ルヤウナ事デアリマスカラ、質問ハ是デ打切ッテ置キマス

## 尙徵收物件ニ對スル償補金及轉業補償交付金寡少ナリトテ從來ノ煙草製造者ヨリ屢次本局ニ陳情シ遂ニ議院法ニ依リ貴衆兩院ニモ請願書ヲ提出セリ是等ノ顚末ニ付テハ第七章第五節ニ詳述ス

## 第三節　煙草專賣令ノ公布

第一節第一款ニ述ブルガ如ク朝鮮ノ現狀ニ鑑ミ專賣制度上左ノ例外ヲ認メテ煙草專賣令ヲ起案セリ

一　自家用煙草耕作

朝鮮ニ於テハ從來地方農民等ガ農業ノ傍ラ煙草ヲ耕作シテ收穫シタル葉煙草ヲ其ノ儘喫用スル慣習アリ而シテ當時自家用煙草耕作ノ許可ヲ有スル者五十有餘萬人ニ上リ之ガ許否ハ頗ル重要ナル事項ニシテ若シ之ヲ禁止シ延ヒテ紛擾ヲ釀スガ如キコトアラバ獨リ專賣施行上ニ支障ヲ來スニ止マラザルベク又一面ニ於テ制度實施ノ際煙草ノ需給及交通等ノ關係ニ依リ政府ニ於テ工場ヲ設置スベキ地ニ存在シ相當ノ設備ヲ有スル比較的完備セル民間ノ工場ヲ徵收シテ製造ヲ爲ス計畫ナルモ右徵收工場ノミニテハ製造ヲ圓滑ナラシムルコト困難ナルト又僻遠ノ地方ニ在リテハ未ダ販賣機關普及シ居ラザルヲ以テ製品ノ供給ヲ潤澤ナラシムルヲ得ザルヲ以テ制度實施ノ當時現ニ耕作セル者ハ當分ノ間其ノ耕作ヲ繼續セシムルコトトス

二　民間荒剝煙草ノ製造

朝鮮人ハ葉煙草ニ荒剝ヲ施シ之ヲ喫用スル慣習アリ之ガ爲荒剝煙草製造業者ハ各地ニ存在シ制度實施ノ當時ハ其ノ人員二百八十七人ナリ若シ制度ノ實施ニ伴ヒ之ガ營業ヲ禁止センカ營業者ニ苦痛ヲ與フルコト尠カラザルノミナラズ政府トシテモ施行當初ヨリ之ヲ製造供給スルコトハ工場ノ設備其ノ他諸種ノ點ニ於テ困難ナル事情存スルヲ以テ制度實施後徐ニ之ヲ精査シタル上將來適當ノ時期ニ於テ整理スルコトトシ特ニ當分ノ間其ノ製造ヲ認許ス

三　全葉喫用煙草ノ拂下

朝鮮人中ニ從來葉煙草ヲ其ノ儘喫用スル慣習アルヲ以テ之等ノ慣習ニ鑑ミ又一面急激ナル嗜好ノ變遷ヲ避ケシムル爲特ニ全葉喫用煙草ノ拂下ヲ爲ス

右起案ヲ中央政府ニ回付シタルニ法制局ニ於テ審議ノ結果轉業補償交付金ハ內地ニ於テ專賣ヲ實施シタル際ノ例ト同ジク一年ノ煙草賣渡代金ノ二割ニ相當スル金額ヲ交付スルコトト爲シアルモ內地ニ於テハ短期公債ヲ以テ交付セシガ今回ハ五十五ケ年償還ノ長期公債ヲ以テ交付スルコトトナルヲ以テ短期公債ト長期公債トノ時價ノ差等ニ鑑ミ交付金額算定ノ割合ヲ特ニ二分增加シ二割二分ト爲サザルベカラザルコトトナリタル以外ハ多少字句ヲ修正シタルモ大體本府提案ノ如ク審議ヲ了シ大正十年三月二十九日御裁可ヲ經同年四月制令第五號ヲ以テ煙草專賣令ヲ公布シ同年七月ヨリ之ヲ施行セリ煙草專賣令ノ全文左ノ如シ

朝鮮煙草專賣令（大正十年四月制令第五號）

第一條　煙草ノ製造ハ政府ニ專屬ス

第二條　煙草ハ政府及政府ノ命ヲ受ケタル者ニ非サレハ之ヲ輸入スルコトヲ得ス

第三條　煙草ハ政府ノ許可ヲ受ケタル者ニ非サレハ之ヲ耕作スルコトヲ得ス

第四條　煙草ノ耕作區域ハ朝鮮總督之ヲ指定ス

第五條　政府ハ每年耕作スヘキ煙草ノ種類耕作面積及葉煙草ノ賠償價格ヲ定メ豫メ之ヲ公示ス

第六條　煙草ヲ耕作セムトスル者ハ毎年煙草ノ種類、苗床及耕作地ノ位置面積、乾燥場竝貯藏場ヲ定メ政府ノ許可ヲ受ケヘシ之ヲ變更シ又ハ耕作ヲ廢止セムトスルトキ亦同シ

第七條　煙草ノ耕作ヲ相續ニ因リ承繼シタルトキハ遲滯ナク政府ニ届出ツヘシ

前項ノ場合ヲ除クノ外煙草ノ耕作ヲ承繼セムトスルトキハ政府ノ許可ヲ受クヘシ

第八條　煙草苗ノ讓渡及讓受ハ政府ノ許可ヲ受クヘシ

第九條　煙草耕作者ハ政府ノ定ムル方法及手續ニ依リ其ノ耕作ヲ完成スヘシ

第十條　煙草耕作者ハ政府ニ於テ葉煙草ノ收穫數量ヲ調査シタル後ニ非サレハ葉煙草ヲ採取シ又ハ幹根ヲ拔除スルコトヲ得ス但シ病蟲害其ノ他ノ事由ニ因リ政府ノ許可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十一條　煙草耕作者ノ收穫シタル葉煙草ハ政府之ヲ收納ス

前項ノ葉煙草ハ乾燥調理ノ後政府ニ納付スヘシ

納付ノ期日及場所ハ政府之ヲ定ム

第一項ノ葉煙草ニシテ收納ニ適セサルモノハ之ヲ廢棄セシム

第十二條　煙草耕作者ノ納付シタル葉煙草ハ鑑定人ヲシテ之ヲ鑑定セシメ其ノ等級ニ依リ賠償金ヲ交付ス

煙草耕作者鑑定ニ不服ナルトキハ再鑑定ヲ求ムルコトヲ得但シ賠償金ノ請求ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

再鑑定ニ關スル規定ハ朝鮮總督之ヲ定ム

第十三條　煙草耕作者耕作面積ヲ減少シ又ハ耕作ヲ廢止シタル場合ニ於テ耕作ヲ承繼スル者ナキトキハ政府ハ現ニ存スル煙草ヲ陵棄セシムルコトヲ得

第十四條　煙草耕作者ノ葉煙草ハ其ノ耕作地、乾燥場、貯藏場及其ノ收納官署ノ外他ニ之ヲ運送スルコトヲ得ス但シ天災其ノ他避クヘカラサル事由アルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十五條　政府ハ煙草耕作者ノ組織スル組合ニ對シ專賣事務執行上必要ナル施設ヲ爲シ又ハ其ノ補助ヲ爲スヘキコトヲ命スルコトヲ得

前項ノ組合ニ對シテハ豫算ノ範圍內ニ於テ交付金ヲ下付スルコトヲ得

第十六條　第四條、第五條、第九條及第十條ノ規定ハ試驗ノ爲ニスル煙草ノ耕作ニ付之ヲ適用セス

第十七條　自家用煙草ヲ耕作セムトスル者ハ耕作地ノ位置及面積ヲ定メ政府ノ許可ヲ受クヘシ之ヲ變更シ又ハ耕作ヲ廢止セムトスルトキハ亦同シ

自家用煙草耕作ノ許可ヲ受ケタル者ハ每年耕作稅八十錢ヲ納ムヘシ

第四條乃至第六條、第九條乃至第十二條及第十四條ノ規定ハ自家用煙草ノ耕作ニ付之ヲ適用セス

第十八條　煙草ハ政府又政府ノ指定シタル煙草元賣捌人又ハ煙草小賣人ニ非サレハ之ヲ販賣スルコトヲ得ス

煙草賣捌人及煙草ノ販賣ニ關スル規定ハ朝鮮總督之ヲ定ム

第十九條　煙草小賣人ハ政府ノ定メタル價格ヲ以テスルニ非サレハ煙草ヲ消費者ニ販賣スルコトヲ得ス

第二十條　煙草賣捌人ハ政府ノ封緘ヲ施シタル煙草ノ包裝ヲ開披シ若ハ之ヲ改裝シ又ハ包裝ノ破損シタル煙草ヲ販賣スルコトヲ得ス

第二十一條　輸出ニ供スル煙草ヲ製造セムトスル者ハ朝鮮總督ノ特許ヲ受クヘシ

前項ノ煙草ノ製造及輸出ニ關スル規定ハ朝鮮總督之ヲ定ム

第二十二條　葉煙草ノ輸出ニ關スル規定ハ朝鮮總督之ヲ定ム

第二十三條　健康上又ハ習慣上缺クヘカラサル煙草ハ自用ニ供スルモノニ限リ自用者ニ於テ政府ノ許可ヲ受ケタルモノニ非サレハ之ヲ製作シ、販賣シ又ハ藏置スルコトヲ得ス

第二十四條　煙草製造專用ノ器具機械及卷紙ハ政府ノ許可ヲ受ケタル者ニ非サレハ之ヲ製作シ、販賣シ又ハ藏置スルコトヲ得ス

第二十五條　本令ニ於テ認ムル場合ヲ除クノ外葉煙草、政府ノ證票ヲ附セサル製造煙草竝煙草製造專用ノ器具機械及卷紙ヲ所持シ、讓渡シ又ハ讓受クルコトヲ得ス

第二十六條　營業ノ目的ヲ以テ煙草ニ代用スヘキ物品ヲ製造シ又ハ販賣スルコトヲ得ス

第二十七條　煙草耕作者、輸出煙草製造者又ハ煙草製造專用ノ器具機械若ハ卷紙ノ製作者販賣者若ハ藏置者本令又ハ本令ニ基キテ發スル命令ニ違反シタルトキハ政府ハ許可又ハ特許ヲ取消スコトヲ得

第二十八條　當該官吏ハ煙草ノ苗床耕作地、乾燥場、貯藏場、輸出煙草製造場又ハ煙草專用ノ器具機械若ハ卷紙ノ製作場若ハ藏置場其ノ他必要ノ場所ニ立入リ煙草、原料、材料製品、器具、機械、建物、帳簿書類ヲ檢査シ又ハ取締上必要ノ處分ヲ爲スコトヲ得

當該官吏ハ前項ノ檢査ニ際シ必要ト認ムルトキハ關係人ヲシテ之ニ立會ハシムルコトヲ得

第二十九條　私ニ煙草ヲ製造シ又ハ製造ノ準備ヲ爲シタル者ハ百圓以上千圓以下ノ罰金ニ處ス

第三十條　政府ノ命令又ハ許可ヲ受ケスシテ煙草ノ輸入ヲ爲シタル者ハ其ノ煙草ノ價格ノ十倍ニ相當スル罰金ニ處ス但シ其ノ罰金額ハ百圓ヲ下ルコトヲ得ス

前項ノ價格ハ其ノ煙草ノ生產地又ハ仕入地ニ於ケル原價ニ荷造費、運送費、保險料其ノ他輸入地ニ到着スル迄ノ諸費及輸入稅ニ相當スル金額ヲ加ヘタルモノトス

第三十一條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

一　許可ヲ受ケスシテ煙草ヲ耕作シタル者

二　第二十四條又ハ第二十五條ノ規定ニ違反シタル者

三　政府ニ納付スヘキ葉煙草ヲ讓渡シ消費シ、又ハ隱蔽シタル者

四　煙草賣捌人ニ非スシテ煙草ヲ販賣シ又ハ販賣ノ準備ヲ爲シタル者

第二十一條第二項又ハ第二十二條ノ規定ニ基キテ發スル命令ニ違反シタル者ノ罰亦前項ニ同シ

第三十二條　第十九條又ハ第二十條ノ規定ニ違反シタル者ハ二百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第三十三條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

一　許可ヲ受ケスシテ煙草ノ種類、苗床若ハ耕作地ノ位置面積又ハ乾燥場若ハ貯藏場ノ位置ヲ變更シタル者

二　許可ヲ受ケスシテ煙草ノ耕作ヲ廢止シ又ハ煙草苗ヲ讓渡シ若ハ讓受ケタル者

三　第七條第一項ノ届出ヲ怠リタル者

四　第十條第十四條又ハ第二十六條ノ規定ニ違反シタル者

五　正當ノ事由ナクシテ政府ニ納付スヘキ葉煙草ヲ廢棄シ又ハ政府ノ定メタル期日ニ之ヲ納付セサル者

六　自家用煙草ヲ讓渡シ又ハ許可ヲ受ケスシテ自家用煙草ノ耕作地ノ位置若ハ面積ヲ變更シタル者

七　第二十三條ノ規定ニ依リ輸入シタル煙草ヲ讓渡シタル者

八　當該官吏ノ職務ノ執行ヲ妨ケタル者

第三十四條　本令ノ犯罪ニ係ル物件ヲ讓渡、消費其ノ他ノ事由ニ因リ沒收スルコト能ハサルトキハ其ノ價格ニ相當スル金額ヲ追徵ス

第三十五條　朝鮮間接國稅犯則者處分令及大正元年制令第四號ノ規定ハ本令及本令ニ基キテ發スル命令ノ犯罪事件ニ付之ヲ準用ス但シ朝鮮間接國稅犯則者處分令ニ定メタル職務ヲ行フ官吏ハ朝鮮總督之ヲ定ム

第三十六條　本令中輸入又ハ輸出ニ關スル規定ハ內地、臺灣若ハ樺太ヨリ移入シ又ハ內地、臺灣若ハ樺太ニ移出スル場合ニ付之ヲ準用ス

## 附　則

第三十七條　本令ハ大正十年七月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ第五條及第四十三條ノ規定ハ本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第三十八條　煙草稅令ハ之ヲ廢止ス

第三十九條　舊令ニ依リ免許ヲ受ケタル煙草耕作者ハ本令ニ依リ當該煙草耕作ノ許可ヲ受ケタル者ト看做ス

第四十條　舊令ニ依リ免許ヲ受ケタル煙草販賣者ハ本令ニ依リ指定セラレタル煙草小賣人ト看做ス

第四十一條　本令施行ノ際現ニ在來ノ方法ニ依リ葉煙草ニ荒刻ヲ施シテ喫用スル煙草ヲ製造スル者ハ當分ノ內仍其ノ製造ヲ繼續スルコトヲ得

前項ノ煙草ノ製造及販賣ニ關スル規定ハ朝鮮總督之ヲ定ム

第四十二條　第四十四條第一項ノ葉煙草ヲ除クノ外本令施行ノ際現ニ葉煙草貯藏場、乾燥場又ハ藏置場ニ存スル葉煙草及本令施行前消費稅ヲ納付セスシテ葉煙草貯藏場、乾燥場又ハ藏置場ヨリ引取リ又ハ搬出シタル葉煙草ノ消費稅ニ關シテハ仍舊令ニ依ル本令施行前輸出ノ爲乾燥場又ハ藏置場ヨリ引取リタル葉煙草ノ消費稅ニ關シ亦同シ

第四十三條　本令公布ノ際現ニ存スル煙草製造用ノ建物、其ノ敷地及製造場備付ノ煙草製造用器具機械ハ政府ニ於テ之ヲ徵收スルコトヲ得

政府ハ煙草製造者ノ營業場ニ就キ前項ノ規定ニ依リ徵收スヘキ物件ヲ調査シ徵收目錄ヲ作成ス

徵收目錄ハ本令公布後三十日內ニ之ヲ所有者ニ交付ス

徵收目錄ハ交付ヲ受ケタル後ハ所有者ハ政府ノ承認ヲ受クルニ非サレハ徵收目錄ニ記載シタル物件ヲ處分スルコトヲ得ス

第四十四條　大正十年六月三十日ニ於テ現ニ存スル煙草製造專用ノ器具機械、卷紙及煙草製造者ノ所有スル葉煙草ハ政府之ヲ徵收ス但シ第四十一條ニ規定スル煙草ノ製造用器具及葉煙草ハ此ノ限ニ在ラス

前項ニ規定スルモノノ外煙草ノ製造又ハ裝置ニ使用スル物件ニシテ大正十年六月三十日ニ於テ現ニ存スルモノハ政府之ヲ徵收スルコトヲ得

第四十五條　前二條ノ規定ニ依リ徵收シタル物件ニ對シテハ補償價格ハ協議ニ依リ之ヲ定ム協議調ハサルトキハ鑑定人ノ意見ヲ徵シ政府之ヲ決定ス

鑑定人ニ關スル規定ハ朝鮮總督之ヲ定ム

第四十六條　第四十四條ニ規定スル物件ヲ所有スル者ハ大正十年七月五日迄ニ其ノ種類及數量ヲ政府ニ申告スヘシ

第四十四條　第一項ニ規定スル物件ニシテ前項ノ規定ニ依リ申告ヲ爲シタルモノハ其ノ徵收ヲ終ル迄第二十四條及第二十五條ノ規定ニ拘ラス之ヲ藏置スルコトヲ得

第四十七條　政府ハ第四十一條ニ規定スル者ヲ除クノ外煙草製造者ニ對シ其ノ請求ニ因リ煙草賣渡代金ノ二割二分ニ相當スル金額ヲ交付ス但シ其ノ金額五百圓ニ滿タサルトキハ五百圓ヲ交付ス

煙草製造用ノ建物及其ノ敷地ヲ所有スル煙草製造者ニシテ其ノ建物及敷地ノ全部ノ徵收ヲ受ケサルモノニ對シテハ前項ノ交付金ノ外其ノ六分ノ一ニ相當スル金額ヲ交付ス

朝鮮煙草株式會社ニハ前二項ノ交付金ヲ給セス

第四十八條　政府ハ外國產原料ヲ以テ外國ニ於テ製造シタル煙草ノ一手販賣ヲ業トスル煙草卸賣者ニ對シ其ノ請求ニ因リ煙草賣渡代金ノ一割一分ニ相當スル金額ヲ交付ス但シ其ノ金額二百五十圓ニ滿タサルトキハ二百五十圓ヲ交付ス

第四十九條　第四十七條第一項第二項及前條ノ規定ハ煙草製造者又ハ前條ノ煙草卸賣者ニシテ本令施行ノ際煙草元賣捌人ニ指定セラレタルモノニハ之ヲ適用セス

第五十條　第四十七條第一項及第四十八條ノ煙草賣渡代金ハ大正七年七月一日ヨリ大正九年六月三十日ニ至ル二年間ノ煙草賣渡代金ノ二分ノ一ニ相當スル金額ニ依ル但シ大正七年七月二日以後ニ營業ヲ開始シタル場合ニ於テハ營業開始之ヲ決定ス

第五十一條　第四十七條第一項第二項及第四十八條ノ煙草賣渡代金ノ平均月額ノ十二倍ニ相當スル金額ニ依ル

六月三十日迄其ノ營業ヲ繼續シタル者ニ限ル但シ相續ノ場合ニ於テハ被相續人ノ營業期間ト看做ス

第五十二條　第四十七條第一項第二項及第四十八條ノ交付金ハ大正十年八月三十一日迄ニ之ヲ請求スヘシ

第五十三條　第四十七條第一項第二項及第四十八條ノ交付金ハ額面金額ニ依リ五十五年內ニ償還スヘキ五分利附國債證券ヲ以テ之ヲ交付ス但シ葉煙草ニ對スル補償金及五十圓未滿ノ端數ハ現金ヲ以テ之ヲ交付ス

第四十五條ノ補償金ハ徵收期日前一年間ニ於ケル平均相場ニ依リ五十五年內ニ償還スヘキ五分利附國債證券ヲ以テ之ヲ交付ス但シ葉煙草ニ對スル補償金及五十圓未滿ノ端數ハ現金ヲ以テ之ヲ交付ス

第五十四條　本令施行ノ際現ニ存スル煙草ハ第四十四條第一項ノ規定ニ依リ徵收スヘキ葉煙草ヲ除クノ外朝鮮總督ノ定ムル所ニ依リ之ヲ所持シ、讓渡シ又ハ讓受ケルコトヲ得

## 第四節　煙草專賣令施行規則ノ發布

煙草專賣令既ニ公布セラレタルヲ以テ之ヲ運用スヘキ手續法ノ制定ヲ要ス依テ大正十年四月本府府令第四十九號ヲ以テ煙草專賣令施行規則ヲ發布セリ其ノ全文左ノ如シ

### 朝鮮煙草專賣令施行規則（大正十年四月本府府令第四九號）

第一條　煙草耕作ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ專賣支局長ノ定ムル期間內ニ第一號樣式ノ申請書ヲ提出スヘシ

試驗ノ爲煙草ノ耕作ヲ爲サムトスル者ハ前項申請書ニ試驗ノ目的及其方法ヲ記載スヘシ

煙草耕作ノ許可ヲ受ケタル者ニハ第二號樣式ノ煙草耕作許可證ヲ交付スヘシ

第二條　專賣支局長ハ申請者ノ資力及其ノ耕作上ノ設備ニ比シ申請ニ係ル面積過當ナリト認ムルトキハ其ノ面積ヲ減少シテ許可スルコトヲ得

第三條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ煙草耕作者タルコトヲ得ス

一　煙草賣捌人

二　煙草製造專用ノ器具機械又ハ卷紙ノ製作者、販賣者又ハ藏置者

三　葉刻煙草製造者

四　煙草ノ輸出ヲ業トスル者

五　輸出煙草製造業者

六　前各號ノ一ニ該當スル者ノ同居者

第四條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニハ煙草ノ耕作ヲ許可セサルコトアルヘシ

一　煙草ニ關スル法令ニ違反シタル者

二　煙草耕作ノ成績不良ナリシ者

三　不適當ト認ムル場所ニ煙草ヲ耕作セムトスル者

四　取締上不便ト認ムル場所ニ煙草ノ耕作、乾燥又ハ藏置ヲ爲サムトスル者

五　面積百坪未滿ノ土地ニ煙草ヲ耕作セムトスル者

六　其ノ他煙草耕作者タルニ不適當ト認ムル者

第五條　煙草ノ苗床若ハ耕作地ノ位置、面積、煙草ノ種類、乾燥場若ハ貯藏場ノ變更又ハ煙草耕作ノ廢止ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ第一號樣式ニ準シタル申請書ヲ提出スヘシ此ノ場合ニ於テハ申請書ニ煙草耕作許可證ヲ添附スヘシ

第六條　相續ニ因リ煙草ノ耕作ヲ承繼シタルトキハ第三號樣式ニ依リ煙草耕作許可證ノ書換ヲ申請スヘシ

相續ニ依ルノ外煙草耕作承繼ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ第四號樣式ノ申請書ニ煙草耕作許可證ヲ添附シ之ヲ提出ス



第七條　煙草ノ耕作者其ノ耕作面積ノ減少又ハ耕作廢止ノ許可ヲ受ケタルトキハ其ノ現存スル煙草ニハ當該官吏ノ承認ヲ受ケ相當ノ處置ヲ爲スヘシ朝鮮煙草專賣令第二十七條ノ規定ニ依リ煙草耕作ノ許可ヲ取消サレタルトキ亦同シ

第八條　煙草苗ノ讓渡又ハ讓受ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ第五號樣式ノ申請書ヲ提出スヘシ

第九條　煙草耕作者煙草耕作許可證ヲ亡失若ハ毀損シ又ハ住所氏名若ハ名稱ヲ變更シタルトキハ直ニ煙草耕作許可證ノ再交付又ハ書換ヲ受クヘシ

第十條　朝鮮煙草專賣令第二十七條ノ規定ニ依リ煙草耕作ノ許可ヲ取消サレタルトキハ煙草耕作許可證ヲ返納スヘシ

第十一條　煙草ノ栽培乾燥調理及包裝ニ關シテハ專賣支局長ノ指示スル所ニ從フヘシ

第十二條　煙草耕作者煙草ノ移植ヲ終リタルトキハ殘存スル煙草苗ニハ直ニ相當ノ處置ヲ爲スヘシ但シ移植後三週間ヲ限リ豫備苗トシテ必要ノ本數ヲ保存スルコトヲ得

第十三條　煙草耕作者ハ耕作地一箇所毎ニ位置、面積、耕作者ノ住所氏名又ハ名稱及許可番號ヲ記載シタル標木ヲ樹ツヘシ

第十四條　煙草耕作者災害其ノ他ノ事故ニ因リ煙草ニ損害ヲ受ケタルトキハ其ノ事實ヲ具シ屆出ツヘシ

第十五條　朝鮮煙草專賣令第十條ノ規定ニ依リ葉煙草ノ收穫數量ヲ調査セムトスルトキハ專賣支局長ハ其ノ期日ヲ定メ豫メ之ヲ公示スヘシ

第十六條　朝鮮煙草專賣令第十條但書ノ事由ニ因リ葉煙草ノ採取又ハ幹根ノ拔除ニ付許可ヲ受ケムトスル者ハ事由ヲ具シ申請スヘシ

前項ノ採取葉煙草ニハ當該官吏ノ承認ヲ受ケ相當ノ處置ヲ爲スヘシ

第十七條　煙草耕作者葉煙草ノ收穫ヲ終リタルトキハ幹根ヲ拔除シ其ノ幹ニ附著スル葉煙草ハ之ヲ廢棄スヘシ

煙草耕作者種子採取ノ爲メ母木ヲ保存セムトスルトキハ其ノ種類、本數ヲ定メ豫メ專賣支局長ノ許可ヲ受クヘシ

前項ノ規定ニ依リ種子採取ノ爲母木ヲ保存シタル場合ニ於テ其ノ採取ヲ終リタルトキハ第一項ノ處置ヲ爲スヘシ

第十八條　乾燥調理ノ際生シタル葉屑等ニシテ收納ニ適セサルモノハ當該官吏ノ承認ヲ受ケ之ヲ廢棄スヘシ

第十九條　葉煙草納付ノ場所及期日ハ專賣支局長之ヲ定メ豫メ公示スヘシ

第二十條　煙草耕作者納付ノ爲メ葉煙草ヲ運送スルトキハ煙草耕作許可證ヲ携帶スヘシ

葉煙草ヲ納付スルトキハ煙草耕作許可證ヲ專賣官署ニ提出シ葉煙草ノ納付數量、賠償金額等ノ記入ヲ受クヘシ

第二十一條　煙草耕作者ノ納付セムトスル葉煙草ニシテ乾燥調理及包裝不完全ナリト認ムルトキハ耕作者ヲシテ更ニ相當ノ處理ヲ爲サシムヘシ

第二十二條　煙草耕作者賠償金ヲ請求セムトスルトキハ第二十條第二項ノ規定ニ依リ賠償金額ノ記入ヲ受ケタル煙草耕作許可證ヲ專賣官署ニ呈示スヘシ

第二十三條　煙草耕作者朝鮮煙草專賣令第十二條第二項ノ規定ニ依リ再鑑定ヲ求メムトスルトキハ賠償金ノ請求前ニ於テ第六號樣式ニ依リ其ノ不服ノ要領ヲ申立ツヘシ

第二十四條　前條ノ規定ニ依リ再鑑定ノ申立アリタルトキハ專賣支局長ハ二人以上ノ鑑定人ヲ選定シ其ノ意見ヲ徵シ之ヲ決定シ第七號樣式ノ決定書ヲ請求人ニ交付スヘシ

前項ノ鑑定人ハ少クトモ其ノ半數ハ專賣局職員以外ノ者ヨリ之ヲ選定スヘシ

第二十五條　朝鮮煙草專賣令第十四條但書ノ規定ニ依リ葉煙草ヲ運送シタルトキハ還帶ナク其ノ事由、種類、數量及其ノ運送先ヲ屆出ツヘシ

第二十六條　第一條乃至第二十五條ノ規定ニ依ル申請、屆出其ノ他手續ハ別段ノ規定アルモノヲ除クノ外耕作地ノ所在ヲ管轄スル專賣支局長ニ之ヲ爲スヘシ

第二十七條　朝鮮煙草專賣令第十五條第二項ノ規定ニ依リ下付スヘキ金額ハ專賣局長之ヲ定メ一回又數回ニ分割シ適當ト認ムル時期ニ之ヲ下附ス

專賣局長ハ前項交付金ノ用途ヲ指定スルコトヲ得

第二十八條　前條ノ規定ニ依リ交付金ノ下附ヲ受クル組合ニシテ朝鮮煙草專賣令第十五條第一項ノ命令又ハ前條第二項ノ指定ニ違反シタルトキハ交付金ノ全部若ハ一部ヲ下付セス又ハ既ニ下附シタル交付金ノ全部若ハ一部ノ返還ヲ命スルコトアルヘシ

第二十九條　第四條第二號、第三號及第五號、第十一條、第十五條竝第十六條ハ試驗ノ爲ニスル煙草耕作ニ付之ヲ適用セス

第三十條　自家用煙草耕作ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ煙草ノ種類、耕作地ノ位置及面積ヲ記載シタル申請書ヲ提出スヘシ但シ耕作地ノ面積ハ三十坪ヲ超ユルコトヲ得ス

自家用煙草耕作ノ許可ヲ受ケタル者ニハ第八號樣式ノ自家用煙草耕作許可證ヲ交付スヘシ

第三十一條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニハ自家用煙草耕作ヲ許可セス

一　朝鮮煙草專賣令第四條ノ規定ニ依リ指定シタル煙草耕作區域内ニ於テ煙草ヲ耕作セムトスル者

二　朝鮮煙草專賣令第六條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル煙草耕作者

三　自家用煙草耕作者ノ同居者

第三十二條　自家用煙草耕作地ノ位置、面積ヲ變更シ又ハ耕作ヲ廢止セムトスルトキハ許可申請書ヲ提出スヘシ但シ耕作廢止ノ許可申請書ニハ自家用煙草耕作許可證ヲ添附スヘシ

第三十三條　自家用煙草耕作ニ關スル申請其ノ他ノ手續ハ耕作地ノ所在ヲ管轄スル府尹、郡守又ハ島司ニ之ヲ爲スヘシ

第三十四條　自家用煙草耕作稅ハ每年十一月三十日限所轄府尹、郡守又ハ島司ニ納付スヘシ

第三十五條　第一條、第二條、第四條、第五條、第十一條及第十四條乃至第二十六條ノ規定ハ自家用煙草耕作ニ付之ヲ適用ス

第三十六條　朝鮮煙草專賣令第二十三條ノ規定ニ依リ煙草輸入ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ第九號樣式ノ申請書ヲ專賣局長ニ提出スヘシ

第三十七條　煙草製造專用ノ器具機械又ハ卷紙ノ製作、販賣又ハ藏置ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ第十號樣式ノ申請書ヲ專賣局長ニ提出スヘシ

第三十八條　煙草製造專用ノ器具機械又ハ卷紙ノ製作者又ハ販賣者ハ帳簿ヲ備ヘ左ノ事項ヲ記載スヘシ

一　製作シタル器具機械又ハ卷紙ノ種類、數量、代金及製作年月日

二　買受ケタル器具機械又ハ卷紙ノ種類、數量、代金、買受年月日及買受先

三　賣渡シタル器具機械又ハ卷紙ノ種類、數量、代金、賣渡年月日及賣渡先

第三十九條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

一　第七條、第九條、第十二條、第十三條、第十六條、第二十條第一項ノ規定ニ違反シタル者

二　本令ニ依ル屆出ヲ怠リ又ハ事實ヲ僞リテ屆出タル者

三　煙草製造專用ノ器具機械若ハ卷紙ノ製作者又ハ販賣者第三十八條ノ帳簿ヲ備ヘス又ハ其ノ記載ヲ僞リ若ハ怠リタル者

第四十條　朝鮮間接國稅犯則者處分令ニ定メタル收稅官吏ニ屬スル職務ハ專賣局官吏、稅務署長ニ屬スル職務ハ專賣支局長又ハ專賣支局出張所長之ヲ行フ

第四十一條　本令中輸入又ハ輸出ニ關スル規定ハ內地、臺灣若ハ樺太ヨリ移入シ又ハ內地、臺灣若ハ樺太ニ移出スル場合ニ之ヲ準用ス

附　則

第四十二條　本令ハ朝鮮煙草專賣令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第四十三條　舊令ニ依リ免許ヲ受ケタル煙草耕作者ハ大正十年七月十五日迄ニ第一號樣式ニ揭クル事項ヲ耕作地ノ所在ヲ管轄スル專賣支局長ニ申告スヘシ

舊令ニ依リ免許ヲ受ケタル自家用煙草耕作者ハ大正十年七月三十日迄ニ煙草ノ種類、耕作地ノ位置及面積ヲ耕作地ノ所在ヲ管轄スル府尹、郡守又ハ島司ニ申告スヘシ

第四十四條　舊令ニ依リ免許ヲ受ケタル販賣者ハ朝鮮煙草專賣令施行ノ際所持ニ係ル煙草ノ種類、名稱、數量、價格及其ノ所在ヲ大正十年七月十日迄ニ店舖ノ所在ヲ管轄スル專賣支局長ニ申告スヘシ

前項ニ依リ申告シタル者ハ其ノ所持スル煙草ニ限リ同令施行後當分ノ內小賣又ハ卸賣ヲ爲スコトヲ得

（第一號樣式）

煙草耕作許可申請書

前年許可番號第　　號

年　月　日

住所

職業　　氏名　㊞

專賣支局長宛

| 耕作地ノ位置 | | | | 種類 | 乾燥區分 | 面積 | 畦間 | 株間 | 事由 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 郡 | 面 | 里洞 | 地番 | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 計 | | | | | | 坪 | | | |

一　苗床ノ位置及面積（郡面里洞地番何坪）

一　貯　藏　場（自宅構內又ハ郡面里洞地番所在何誰所有建物何坪）

一　乾　燥　場（自宅構內又ハ郡面里洞地番所在何誰所有建物何坪）

備考

一　一地番ノ土地ニシテ煙草ノ耕作二箇所以上ニ分ルル場合ニ於テハ地番ノ下ニ（ノ內イ、ロ等）適宜ノ符號ヲ附シ仍面積以下各欄共區分記載シ又數地番ノ土地ニシテ其ノ耕作一箇所トナルモノハ其ノ地番ヲ列記シ面積ハ合計シテ記載スヘシ

二　種類ハ水府、秦野、龍仁、寧越、黃色種、土耳古種等ノ區分ニ依リ記載スヘシ

三　乾燥區分ハ幹干、聯干、火干等ノ區分ニ依リ記載スヘシ

四　同一耕作地ニ於テ乾燥法ノ異ルモノハ其ノ面積ヲ區分記載スヘシ

五　實播ノトキハ苗床ノ位置及面積ノ箇所ニ實播ト記載スヘシ

六　二番葉ノ收穫ヲ爲サムトスルトキハ耕作地每ニ其ノ旨ヲ事由欄ニ記載スヘシ

（第二號樣式）

（第一面）

第　　號

年

煙草耕作許可[印]證

住所

氏名

（第二面）

| 許可事項 | | | | | | | | | | | 事由 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 耕作地ノ位置 | | | | 種類 | 乾燥區分 | 面積 | 畦間 | 株間 | 調査數量 | | |
| 郡 | 面 | 里洞 | 地番 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 計 | | | 箇所 | | | 坪 | | | | | |

一　苗床位置及面積（郡　面　里洞　地番　何　坪）

一　貯藏場（自宅構內又ハ郡面里洞地番所在何誰所有建物何坪）

一　乾燥場（自宅構內又ハ郡面里洞地番所在何誰所有建物何坪）

（第三面）

| 領收月日 | 包數 | 量目 | 賠償金 |
|---|---|---|---|
| 月　日㊞ | | | |
| 月　日㊞ | | | |
| | | | |

（第四面）

注意

一　耕作ノ許可條件ノ變更ヲ申請スル場合ニハ其ノ申請書ニ本證ヲ添附スヘシ

二　調査ノ際ハ本證ヲ當該官吏ニ提出シ其ノ調査數量ノ記入ヲ受クヘシ

三　納付ノ爲葉煙草ヲ運送スルトキハ本證ヲ携帶スヘシ

四　葉煙草ノ納付ノ際ハ印章ヲ携帶シ仍本證ヲ提出シ其ノ月日、包數、量目、賠償金ノ記入ヲ受クヘシ

五　本證ハ官吏臨檢ノ際何時ニテモ提出シ得ル樣保管シ置クヘシ

備考

一　試驗ノ爲ニスル煙草耕作ヲ許可シタルトキハ第一面ニ「試驗耕作」ト朱記スヘシ

二　二番葉ノ收穫ヲ爲ス者ハ其ノ旨ヲ第二面事由欄ニ記載シ其ノ面積調查數量ハ當該欄ノ左側ニ傍記スヘシ

三　耕作許可條件ノ變更ヲ許可シタルトキハ其ノ旨ヲ第二面事由欄ニ記載スヘシ

四　第一號樣式備考第一號乃至第五號ハ本樣式ニ之ヲ準用ス

（第三號樣式）

煙草耕作承繼申告書

（第五號樣式）

煙立苗譲渡譲受許可申請書

一　非由

一一一　本數種類

一　年
第一編　月
煙　日
草　煙草耕作承繼許可申請書
第六章
煙草專賣令

| 一　貯藏場（乾燥場）（自宅構内又ハ部面里洞地番所在何誰所有建物何坪） | | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 計 | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 耕作地ノ位置 | 郡 | 面 | 里洞 | 字 | 番地 | 貯藏場及乾燥場ハ承繼者ノ分ヲ記載スヘシ |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 一　乾燥場（自宅構内又ハ部面里洞地番所在何誰所有建物何坪） | | | | | | |

（第四號樣式）

煙草耕作承繼許可申請書

一　非由

一一一　本數種類

一　年
第一編　月
煙　日
草　煙草耕作承繼許可申請書
第六章
煙草專賣令

| 一　貯藏場（乾燥場）（自宅構内又ハ部面里洞地番所在何誰所有建物何坪） | | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 計 | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 耕作地ノ位置 | 郡 | 面 | 里洞 | 字 | 番地 | 貯藏場及乾燥場ハ承繼者ノ分ヲ記載スヘシ |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 一　乾燥場（自宅構内又ハ部面里洞地番所在何誰所有建物何坪） | | | | | | |

許可番號　專賣支局長殿　年　月　日

一　事由　前顯煙草耕作者何誰家督相續　煙草專賣令　第一編　煙草耕作者　第六章　煙草專賣令

許可番號　專賣支局長殿　年　月　日

住所　煙草耕作者　職業　氏名　㊞

住所　承繼者　職業　氏名　㊞

二三三

（第四號樣式）

煙草耕作承繼許可申請書

一　非由

一　年
第一編　月
煙　日
草　煙草耕作承繼許可申請書
第六章
煙草專賣令

| 一　貯藏場（乾燥場）（自宅構内又ハ部面里洞地番所在何誰所有建物何坪） | | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 計 | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 耕作地ノ位置 | 郡 | 面 | 里洞 | 字 | 番地 | 貯藏場及乾燥場ハ承繼者ノ分ヲ記載スヘシ |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 一　乾燥場（自宅構内又ハ部面里洞地番所在何誰所有建物何坪） | | | | | | |

許可番號　專賣支局長殿　年　月　日

一　事由　前顯煙草耕作者何誰家督相續　煙草專賣令　第一編　煙草耕作者　第六章　煙草專賣令

許可番號　專賣支局長殿　年　月　日

住所　煙草耕作者　職業　氏名　㊞

住所　承繼者　職業　氏名　㊞

二三三

專賣支局長宛

（第六號樣式）

葉煙草再鑑定請求書

| 納付年月日 | 包裝番號 | 種類 | 乾燥區分 | 鑑定等級 | 自己申立等級 | 不服ノ事由 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

年　月　日

住所　職業
讓受者　氏　名㊞

（第七號樣式）

決定書

年　月　日葉煙草ノ鑑定ニ對シ再鑑定請求ニ付審議ヲ遂ケ左ノ通決定ス

住所
煙草耕作者　氏　名㊞

煙草耕作者　氏　名



| 納付年月日 | 包裝番號 | 種類 | 乾燥區分 | 等級 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

年　月　日

專賣支局長　官　氏　名㊞

（第八號樣式）

許可番號第　號

自家用煙草耕作許可證

年　月　日

住所
氏　名

何府（郡島）印

（第九號樣式）

煙草輸入許可申請書

一　種類
一　名稱
一　數量

第一編　煙　草　第六章　煙草專賣令

一　原價格
一　仕入地
一　事　由

年　月　日

專賣局長宛

住所
職業　氏名㊞

（第十號樣式ノ一）

煙草製造專用ノ器具機械（煙草製造用ノ卷紙）製作（販賣）營業許可申請書

一　種　類
一　一年間ノ製造見込高（取扱見込高）
一　營業ノ場所
一　事　由

年　月　日

專賣局長宛

住所
職業　氏名㊞

備考　會社ノ申請ニ在リテハ氏名ノ箇所ニハ會社名ヲ記載シ且代表者署名捺印スヘシ

（第十號樣式ノ二）

煙草製造專用ノ器具機械（煙草製造用卷紙）藏置許可申請書

一　藏置物ノ種類
二　藏置場ノ位置構造及坪數
三　藏置場所有者住所職業氏名
四　藏置事由



年　月　日

專賣局長宛

住所
氏名㊞

## 第五節　荒刻煙草ニ關スル府令ノ發布

煙草專賣令ニ依リ同令施行ノ際在來ノ方法ニ依リ葉煙草ニ荒刻ヲ施シテ喫用スル煙草ヲ製造スル者ハ當分ノ內仍其製造ヲ繼續スルコトヲ得ルコトナリタリ而シテ荒刻煙草ノ製造及販賣ニ關スル規定ハ別ニ定ムルコトトナリタルニ付テハ荒刻煙草ノ定義、荒刻煙草販賣者ノ資格、原料葉煙草拂下ノ手續、帳簿ノ調製、營業ノ廢止、製造場及截刻器ノ變更等ニ關シ夫々規定シ取締上遺憾ナキヲ期スル必要アルヲ以テ大正十年七月本府府令第百九號ヲ以テ朝鮮煙草專賣令第四十一條第一項ノ煙草ノ製造及販賣ニ關スル件（大正十年七月本府府令第一〇九號）ヲ發布シ煙草ノ製造及販賣ニ關スル府令ノ全文左ノ如シ施行ノ日ヨリ之ヲ施行セリ該府令ノ全文左ノ如シ

朝鮮煙草專賣令第四十一條第一項ノ煙草（以下單ニ荒刻煙草ト稱ス）ハ左ノ各號ニ該當スルモノヲ謂フ

第一條　朝鮮煙草專賣令第四十一條第一項ノ煙草（以下單ニ荒刻煙草ト稱ス）ハ左ノ各號ニ該當スルモノヲ謂フ

一　主トシテ朝鮮種葉煙草ヲ原料トセシタルモノ

二　在來朝鮮ニ於テ使用スル截刻器（通稱「タンペカル」）ヲ用キ標準刻幅二厘以上ニ截刻シタルモノ

三　香料ヲ加ヘサルモノ

前項ノ煙草ハ包裹（「ボール」）箱ニ容ルル等製造煙草ト紛ハシキ裝置ヲ施シ販賣スルコトヲ得ス

第二條　荒刻煙草ハ煙草小賣人ニ非サレハ之ヲ販賣スルコトヲ得ス但シ荒刻煙草製造者カ自己ノ製造ニ係ル荒刻煙草ヲ販賣スルハ此ノ限ニ在ラス

第三條　荒刻煙草ノ小賣定價ハ荒刻煙草製造者又ハ煙草小賣人ニ於テ之ヲ定ムヘシ

第四條　荒刻煙草製造者荒刻煙草ノ原料用葉煙草ノ賣渡ヲ受ケムトスルトキハ葉煙草ノ種類等級及數量ヲ具シ最寄專賣官署又ハ煙草元賣捌人ニ請求スヘシ但シ專賣官署ニ請求スル場合ニ於テハ買受代金百圓以上タルコトヲ要ス

第五條　荒刻煙草製造者ハ製造所ノ見易キ場所ニ別記樣式ノ標札ヲ揭クヘシ

第六條　荒刻煙草製造者ハ帳簿ヲ備ヘ原料又ハ荒刻煙草ノ受拂ヲ記載スヘシ

第七條　荒刻煙草製造者死亡ノ場合ニ於テ相續人ハ左ノ各號ノ一ニ該當セサル者ニ限リ所轄煙草販賣官署ノ長ニ屆出テ荒刻煙草ノ製造ヲ承繼スルコトヲ得

一　煙草耕作者

二　煙草元賣捌人

三　煙草ノ輸出ヲ業トスル者

四　輸出煙草製造者

五　前各號ノ一ニ該當スル者ノ同居者

六　朝鮮煙草專賣令第二十九條乃至第三十三條ノ規定ニ依リ處罰又ハ處分ヲ受ケタル者

前項ノ屆出ハ荒刻煙草製造者死亡ノ日ヨリ三十日內ニ之ヲ爲スヘシ

第八條　荒刻煙草製造者其ノ營業ヲ廢止シ又ハ製造ノ場所若ハ戰刻器ノ箇數ヲ變更シタルトキハ直ニ其ノ旨所轄煙草販賣官署ノ長ニ屆出ツヘシ

第九條　第七條ノ規定ニ依リ荒刻煙草ノ製造ヲ承繼シタル者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ專賣支局長ハ荒刻煙草ノ製造ヲ禁止スルコトヲ得

一　荒刻煙草製造者朝鮮煙草專賣令第二十九條乃至第三十一條又ハ第三十三條ノ規定ニ依リ處罰又ハ處分セラレタルトキ

二　荒刻煙草製造者本令ニ違反シタルトキ

第十條　荒刻煙草製造者死亡シ其ノ營業ヲ承繼スル者ナキトキハ其ノ相續人、相續人在ラサルトキハ其ノ管理人ニ於テ現存スル葉煙草ニ付事實發生ノ日ヨリ三十日內ニ買受先又ハ所轄煙草販賣官署ニ之カ買戻ヲ請求スルコトヲ得

前項ノ規定ハ荒刻煙草製造者其ノ營業ヲ廢止シタル場合及前條ノ規定ニ依リ荒刻煙草ノ製造ヲ禁止セラレタル場合ニ之ヲ準用ス

前二項ノ場合ニ於テ荒刻煙草現存スルトキハ第一項ノ期間內ニ當該官吏ノ承認ヲ受ケ相當處置ヲ爲スヘシ

第十一條　前條第一項又ハ第二項ノ規定ニ依リ葉煙草買戻ノ要求ヲ受ケタルトキハ鑑定人ヲシテ該葉煙草ヲ鑑定セシメ其ノ買戻價格ヲ決定ス但シ買戻價格ハ賣渡價格ヲ超過スルコトヲ得ス

鑑定人ハ專賣支局長之ヲ選定ス

第十二條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

一　第五條又ハ第十條第三項ノ規定ニ違反シタル者

二　第六條ノ帳簿ヲ備ヘス又ハ其ノ記載ヲ僞リ若ハ怠リタル者

三　第八條ノ屆出ヲ怠リ又ハ事實ヲ僞リテ屆出テタル者

附　則

本令ハ朝鮮煙草專賣令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朝鮮煙草專賣令施行ノ際現ニ荒刻煙草ヲ製造スル者ニシテ引續キ其ノ製造ヲ繼續セムトスル者ハ製造ノ場所、一年ノ製造見込數量、戰刻器ノ箇數、所有又ハ所持ニ係ル煙草ノ種類、數量、價格及其ノ所在ヲ大正十年八月三十一日迄ニ所轄煙草販賣官署ノ長ニ屆出ツヘシ

前項ノ屆出ヲ爲ササル者ハ荒刻煙草ノ製造ヲ廢止シタルモノト看做ス此ノ場合ニ於テハ第十條ノ規定ヲ準用ス

（樣式）

二尺

七寸

荒刻煙草製造所

荒刻煙草製造者　何　某

備考　本標札ハ木製トス

京城附近ニ於ケル荒刻煙草製造者ハ京城ニ自由ニ販賣所又ハ荷置場ヲ設置シ製造場ニ於テ製造シタル荒刻煙草ヲ右販賣所又ハ荷置場ニ運搬シ來リテ販賣シ又ハ貯藏シ置ク者少カラズシテ之ヲ其ノ儘容認シ置クトキハ密製造等ノ取締上支障ヲ生ズルヲ以テ荒刻煙草製造者ガ製造場以外ニ販賣所又ハ荷置場ヲ設置シ若ハ之ヲ變更セントスルトキハ所轄專賣支局長ノ許可ヲ受ケシメ又取締上荒刻煙草ノ販賣ヲ爲ス者荒刻煙草ノ出賣ヲ爲シ又ハ家族雇人ニ出賣ヲ爲サシムルトキハ所轄煙草販賣官署ニ申請シ出賣許可證ノ交付ヲ受ケ之ヲ携帶セシムル必要アルヲ以テ大正十四年五月本府府令第五十六號ヲ以テ煙草專賣令第四十一條第一項ノ煙草ノ製造及販賣ニ關スル件中改正セリ該府令左ノ如シ

## 煙草專賣令第四十一條第一項ノ煙草ノ製造及販賣ニ關スル件中改正（大正十四年五月本府府令第五六號）

大正十年朝鮮總督府令第百九號中左ノ通改正ス

第二條第二項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

荒刻煙草ノ販賣ヲ爲ス者荒刻煙草ノ出賣ヲ爲シ又ハ家族若ハ雇人ヲシテ之ヲ爲サシメムトスルトキハ所轄煙草販賣官署ニ申請シ出賣許可證ヲ受ケ出賣ノ際之ヲ携帶セシムヘシ

第八條ノ三　荒刻煙草製造者其ノ製造場外ニ販賣所若ハ荷置場ヲ設置シ又ハ之ヲ變更セムトスルトキハ所轄專賣支局長ノ許可ヲ受クヘシ

第八條ノ四　荒刻煙草製造者前條ノ販賣所又ハ荷置場ヲ廢止シタルトキハ遲滯ナク其ノ旨所轄專賣支局長ニ届出ツヘシ

第九條ニ左ノ一項ヲ加フ

專賣支局長ハ取締上必要アルトキハ第八條ノ三ノ許可ヲ取消スコトヲ得

第十二條第一號中「第二條第二項」ノ下ニ「第三項」ヲ「第八條ノ二ノ下ニ「第八條ノ三」ヲ加ヘ同條第三號中「第八條」ノ下ニ「若ハ第八條ノ四」ヲ加フ

附　則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

# 第七章　煙草專賣令實施ノ狀況

## 第一節　一般ノ狀況

煙草專賣ハ內地其ノ他諸外國ニ其ノ實例存スト雖朝鮮ニハ特殊ノ事情存スルヲ以テ當分ノ間種種ノ例外的制度ヲ容認シ當初ハ不徹底ナル制度トヲ爲スハ已ヲ得ザル所ナリ而シテ右ノ如ク例外的制度ヲ容認スルモ煙草ニ對スル嗜好ノ强烈ナル朝鮮人ニ對シ專賣ノ如キ煩瑣ナル制度ヲ創設スルハ動モスレバ一般ニ物議ヲ釀ス虞ナキヲ保シ難シ故ニ豫期ノ目的ヲ達セントセバ當局者ハ最善ノ注意ト努力ヲ要ス而シテ煙草專賣實施ノ件中央ニ於テ審議シ居ル際朝鮮ニ於テ種々揣摩憶測ヲ逞フシ煙草消費者、煙草販賣者、煙草耕作者等ニ一大不安ヲ與フル懸念アリタルヲ以テ人心ヲ動搖セシメザル爲財務局長ヨリ一般ニ大體ノ趣旨ヲ周知セシムルト共ニ主ナル新聞ニ其ノ要領ヲ揭載セシメタリ其ノ要領左ノ如シ

### 煙草ノ專賣ニ就テ

財務局長談

財政ノ必要上大正十年度ヨリ朝鮮ニ於テ煙草ノ專賣ヲ實施スルコトトシ目下豫算、法令等ニ付審議中ナルガ之ニ就テ世間ニハ往々揣摩憶測ヲ下シ之ガ爲煙草喫用者、販賣者又ハ耕作者等ニ對シ多大ノ不便苦痛ヲ與ヘ或ハ不利ヲ招カシムルニ至ルナキヤヲ憂慮シツツアルト云フコトヲ耳ニスルカラ左ニ大體ノ計畫ヲ述ベテ一般ノ了解ヲ求ムルコトトスル元來煙草專賣ノ趣旨ヲ完全ニ貫徹セントセバ內地ト同樣ニ嚴重ナル取締ノ許ニ自家用�煙草ノ耕作モ禁止シ販賣ニ關シテモ現狀ニ幾多ノ變革ヲ與フルコトガ適當デアラウ併シ朝鮮ノ現在ノ民度煙草需要ノ狀況或ハ交通、人口ノ疎密等ヨリ推シ斯ノ如キ理論ニ捉ハレ最初ヨリ完全ナル專賣ヲ施行スルハ決シテ當ヲ得タルモノト云フコトヲ得ナイト思ハルルニ依テ目下立案中ノ專賣ハ單ニ現今東亞煙草株式會社其ノ他ノモノノ煙草製造ヲ官營ニ移スヲ主眼トシ可成現狀維持ノ方針デ進ム筈デアル卽チ

一　專賣實施後ニ於テモ自家用煙草ノ耕作ヲ認許シ之ニ對シテハ從來ト何等異リタル取扱ヲナサザルコト

煙草專賣實施ニ當リ自家用煙草ノ耕作ヲ認ムルト云フコトハ主義ニ於テ一貫セザルノミナラズ取締上甚ダ不便デアルガ然レドモ從來朝鮮ニ於ケル自家用煙草ノ耕作者ハ其ノ數ニ於テ非常ニ多イノミナラズ其ノ嗜好並ニ慣習等ヨリ見テ今直ニ之ヲ禁止スルトキハ爲ニ之等ノ人々ニ對シ多大ノ不便ト苦痛トヲ與フル結果トナルコトハ疑ナキ所デアルル故ニ之等ハ現在ト同樣將來モ認メテ行ク積リデアル

二　全葉喫用竝ニ荒刻原料トシテ葉煙草ノ拂下ヲナスコト

從來朝鮮人ノ煙草嗜好ノ狀況ヲ見ルニ尙全葉喫用ヲ爲ス者ガ少クナイ從テ(一)ニ述ベタル通自家用葉煙草ノ耕作ヲ認ムルノ外尙全葉喫用トシテ葉煙草ノ販賣ヲモ行ヒ以テ需要者ノ便ヲ圖ルト共ニ煙草ノ普及ヲ圓滑ナラシムル積リデアル又荒剝煙草モ之ト同樣今俄ニ民間ノ製造ヲ禁止スルニ於テハ之等ノ者ヲシテ多大ノ苦痛ヲ感セシムルノミナラズ或ハ爲ニ需要者ニモ不便ヲ與フルコトナシトセズ依テ之亦認許シ之ガ原料ハ政府ヨリ拂下グルコトトシ可成現在ノ嗜好ニ激變ヲ與ヘナイ積リデアル

三　葉煙草ノ賠償價格ハ生產費及對抗作物ノ收支等ヨリ勘案シ適當ニ決定スルコト

煙草耕作者中ニハ煙草專賣實施ノ曉ニ於テハ專賣ノ利益ヲ與フルニ至ルベシトノ論ヲ爲ス者ガアルト云フガ斯ノ如キハ未ダ充分專賣ノ趣旨ヲ了解セザル言ト云ハナケレバナラヌ何トナレバ政府ニ於テ煙草ヲ製造スルモ其ノ原料ニ供スル葉煙草ハ之ヲ可及的朝鮮內ノ生產ニ求メ地方農村經濟ノ向上發達ニ資センコトシツツアル次第デアルル故ニ價格ハ生產費竝ニ對抗農作物ノ收支等ニ鑑ミ耕作者ニ相當ノ利益ヲ獲得セシムルニ至ルベキハ內地ノ實例ニ徵スルモ蓋シ疑ナキ所ト思フ尤モ之ニ依リ多大ノ思惑的暴利ヲ得ルト云フコトハ勿論出來マイト思フガ併シ農民トシテ常ニ相當ノ利益ヲ收メ而モ販賣上何等ノ考慮ヲ要セズ安心

シテ耕作ニ從事シ得ルコトハ最モ望マシイコトデアルト云ハネバナラヌ

四　煙草販賣者ハ可成現在免許ヲ受ケ其ノ業ヲ營ミツツアル者ヲ指定スルコト

煙草販賣者中ニハ專賣實施後ノ販賣機關ヲ如何ニ定メラルルヤ如何ナル者ヲ指定セラルルヤニ就テハ尙研究中アルガ大體之等ハ內地專賣局ニ於ケルガ如ク販賣官署ヲ置キ其ノ下ニ元賣捌人及及小賣人ヲ配置スルコトトシ現在ノ卸賣者及小賣人ハ專賣施行後ハ凡テ之ヲ煙草小賣人トシ元賣捌人ハ其ノ數ニ限リガアルコトデアルカラ或ハ之等ニ相當スル從來ノ販賣人ガ多イトキハ夫等ノ者ノ組合團體ヲ指定スルト云フコトニナルカモ知レナイ要スルニ專賣施行後ニ於テモ現在ノ煙草販賣業者ヲシテ其ノ業ヲ失ハシメナイ方針デ大々考究シツツアル

五　製造工場ハ京城、平壤、大邱、全州等ノ工場ヲ廢收シ職工等ハ其ノ儘使用スルコト

專賣施行後ニ於ケル製造工場ハ原料及製品ノ集散狀況竝ニ專賣施行後ニ於ケル製造數量等ヨリ勘案シ京城外三箇所ニ在ル製造工場中ヨリ之ヲ選定シ徵收スルコトトナルデアラウ從テ從來此等ノ地方ノ工場ニ於テ使用シ來リタル職工ハ其ノ儘引繼使用スルコトトナル而已ナラズ此等職工ノ齎生竝ニ待遇等ニ關シテハ充分改善ヲ加ヘ生活上ノ不安ヲ除クト共ニ職工ノ素質ノ向上ニ就テハ專ラ事情ノ許ス限リ相當ノ施設ヲ爲スニ至ルコトト思フ

六　煙草ノ小賣定價ハ專賣實施後直ニ値上ヲ爲スベシト思惟シテ居ル向モアル樣ダガ現在ノ小賣定價ハ一般ノ需要者ノ購買力其ノ他ニ鑑ミ當ヲ得テ居ルト思ハレル從テ今直ニ之ガ値上ヲ斷行スル樣ナコトハナイト思フ尤モ專賣實施後ハ常ニ製品ノ檢査ヲ嚴ニシ葉組ノ研究ヲ怠ラナイ積デアルカラ品質ノ向上ヲ圖ル結果實質ニ於テハ寧ロ價格ノ低下ヲ來スト云フテモ差支ナイト思フ又全葉喫用及荒刻原料トシテ販賣スル葉煙草ハ大體賠償金收納實費ノ外ハ現在ノ消費稅ヲ加算シタル程度ニ於テ定ムルコトトナルト思フ之ニ依レバ處ニ依リ多少ノ相違ハアルベキモ概シテ現在ノ葉煙草小賣價格ヨリモ低廉トナルトモ暴騰ヲ見ルト云フ樣ナコトハナイト思フ

尙終リニ一言附加ヘテ置クガ大正九年末ニ於ケル葉煙草ノ價格下落ヲ以テ專賣實施ノ準備ノ爲トナス向モアルトノコトデアルガ之ハ大ナル誤解デアル元來朝鮮ニ於ケル葉煙草ノ價格ヲ見ルニ先ヅ在來種ニ付テ云ヘバ大正六年ハ一貫七、八十錢ナリシモノガ大正七年ニハ一圓四、五十錢トナリ大正八年ハ更ニ暴騰シテ二圓四、五十錢トマデナッタガ之ハ世界ニ於ケル煙草缺乏ト一般物價ノ暴騰トノ結果デアル、今年ノ價格ヲ見ルニ大體一圓三、四十錢程度ノ樣デアルガ之ヲ他ノ一般農作物ニ比較スルニ煙草ノ價格ハ下落ノ度少ナキノミナラズ米國黃色種(大正九年一月ニ比シ大正十年一月ニ於テハ略四割五分減)支那種(同五割一、二分減)其ノ他ニ比スルモ尙下落ノ歩合ノ少ナイ方デアル生產過剩ノ際ニ於テ此ノ値段ヲ持續スルヲ得タノハ寧ロ農民トシテハ頗ル幸デアッタト云ハネバナラヌ之ノ一ハ煙草ノ賣行ノ狀況ヲ調査シタルニ支那產葉ノ下落等ノ爲一般ニ不況デ製造者ノ引取モ少ナキ樣デアルカラ大產地ノ組合ニ對シ資金ノ借入ヲ認メテ一時過剩部分ヲ引取ラシメタルト又組合理事者トノ協定ガ適當ニ進捗シタ結果ト思フ

專賣實施後ニ於ケル葉煙草ノ賠償價格ハ目下調查中デアルガ大體本年ノ價格ヲ以テ適當ト思ッテ居ル要スルニ前ニモ云フタ通リ專賣トナレバ生產葉煙草ハ公定價格ヲ以テ全部政府ニ收納セラルルノデ外國產ノ葉煙草ノ價格ノ騰落ニ依リテ脅威ヲ受クルコトナク誠ニ安全デアルカラ特用產物タル朝鮮ノ煙草耕作ハ將來健實ノ發達ヲ見ルコトヲ得ベク是ハ專賣實施ニ伴フ大ナル利益ノ一デアル

右ノ方法ヲ講ジタル結果一般ニ專賣ノ大體ノ趣旨ヲ周知セシムルコトヲ得テ一般ヲシテ大ニ安堵セシメ民心ヲ何等動搖セシメザルヲ得タリ

纔テ煙草專賣令公布後ニ於ケル煙草專賣令實施ノ狀況ヲ述ブレバ大體左ノ如シ

一　煙草製造者

從來煙草ノ製造ヲ營ミ來リタル製造者ハ專賣實施ノ結果其ノ製造ヲ禁止セラルルガ故ニ之ガ影響ヲ蒙ル所少カラザルガ如シト雖專賣令實施ノ當時煙草製造ヲ營ミ居リシ者ハ僅ニ三十人ニシテ東亞及朝鮮煙草株式會社以外ノ製造者ハ概シテ其ノ製造ノ規模小ニシテ而モ從來製造者ノ競爭頗ル激甚ナリシカバ是等ノ小製造者ハ資本ノ豐富ナル右二會社ニ壓迫セラレテ競爭上頗ル苦

境ニ沈淪シ居リタルヲ以テ專賣實施ノ際ニ於ケル轉業補償金ヲ目的ニ其ノ製造ヲ繼續シ來リタルガ如キ狀況ナリシガ故ニ專賣ノ實施ヲ寧ロ歡迎セリ又東亞及朝鮮煙草株式會社ノ如キ大規模製造者モ一、二年前ヨリ早晩專賣ヲ實施スルニ至ルハ必然ノ趨勢ナリト觀念シ且彼等モ內實ハ同業者間ノ競爭ニ苦ミ居リタル際ナリシカバ他ノ製造者同樣專賣ノ實施ヲ歡迎セリ

二　荒刻煙草製造者

從來荒刻煙草ハ製造煙草ト見做サズ隨テ荒刻煙草ハ單ニ其ノ營業場ノ位置、製造見込數量等ヲ政府ニ申告スルノミニテ自由ニ其ノ製造ヲ爲スコトヲ得タリ而シテ荒刻煙草ノ製造ハ專賣ノ實施ト同時ニ之ヲ禁止スベキモノナリト雖朝鮮ニ於ケル當時ノ民度等ニ鑑ミ專賣實施後ハ新ニ其ノ製造ヲ許サザルモ從來ノ製造者ニ對シテハ當分其ノ製造ヲ繼續セシムルコトトナシ且其ノ原料葉煙草モ從來ト略同一ノ價格ヲ以テ拂下グルコトトナシタルヲ以テ彼等ハ恰モ荒刻煙草製造ノ特權ヲ得タルガ如ク思惟シ何等ノ苦情ナキハ勿論寧ロ喜ビタリ

三　煙草耕作者

專賣實施ノ結果從來頗ル亂雜ナリシ產地中產額モ尠ク將來產地トシテ存置スルノ價値ナキモノヲ整理スル方針ヲ採リ一面ニ於テハ煙草植付檢查及收量調查等ヲ執行スルコトトナリタル結果耕作者間ニ多少苦情ヲ唱フル者ナキニ非ザリシモ整理スベキ產地ニ對シテハ他ノ農作物ノ奬勵ヲ爲シ又植付檢查等ヲ執行スルハ專賣ノ基礎ヲ鞏固ニスルニ外ナラザル旨能ク說示シタルヲ以テ何レモ了解シタルノミナラズ從來ハ葉煙草ノ價格動搖常ナク就中大正九年ハ收穫時期ニ於ケル價格大ニ暴落シタル結果耕作者中ニハ收支償ハズシテ頗ル苦境ニ陷リタルモノ少カラザルニ專賣實施ノ結果ハ植付以前ニ公示セラレタル價格ヲ以テ收納セラレ斯ル困難ニ陷ル懸念ナク安ンジテ耕作ニ從事スルコトヲ得ルニ至リタルヲ以テ大多數ノ耕作者ハ專賣ノ實施ヲ喜ビタリ

四　自家用煙草耕作者

從來認許シタル自家用煙草ノ耕作ハ專賣ノ實施ト同時ニ之ヲ禁止スルヲ至當トスルモ創業當初ハ政府ニ於ケル工ノ設備不充分ナルト交通機關ノ整備セザル當時ノ朝鮮ニ於テハ僻遠ノ地方ニ在リテハ煙草ノ供給十分ナラザルモノアリ又一面鮮人農民ハ農業ノ傍自ラ煙草ヲ耕作シテ其ノ耕作ニ係ル葉煙草ヲ其ノ儘消費スルノ慣習アリテ現ニ自家用煙草耕作ノ許可ヲ受ケ居ル者五十有餘萬人ノ多數ニ達シ今俄ニ之ヲ禁止シ難キヲ以テ專賣實施後ニ於テモ當分ノ間其ノ耕作ヲ認許スルコトトシ尙自家用煙草耕作者ヨリ徵收スル耕作稅モ從來ト同一トナシタルヲ以テ自家用煙草耕作者ハ專賣ノ實施ニ對シ何等ノ苦情ヲ唱ヘズ

五　煙草消費者

一般煙草消費者側ヲ觀察スルニ專賣實施後政府ニ於テ製造販賣スル煙草ハ大體從來製造者ガ定メタル小賣價格ヲ標準トシテ其ノ價格ヲ定メ値上ヲ爲サザルノミナラズ民間ノ製造者ハ專賣實施前著シク製品ノ品質ヲ低下シタルヲ以テ專賣實施ノ結果同一定價ニテ而モ品質ノ遙ニ優良ナル煙草ヲ消費スルコトヲ得ルニ至リタルヲ以テ製造煙草消費者ハ專賣ノ實施ヲ寧ロ喜ビタリ又專賣實施後ニ於テモ荒刻煙草ハ從來ノ通民間ニ於テ其ノ製造販賣ヲ爲サシメ政府ハ唯其ノ原料

ヲ拂下グルコトトシ尙原料ノ拂下價格モ大體耕作者ニ支拂フ賠償金ニ收納ノ經費及從來ニ於ケル煙草消費稅ニ相當スル金額ヲ加ヘテ定ムルガ故ニ荒刻煙草ノ價格ハ殆ド從來ト異ナラズ又全葉喫用葉煙草モ荒刻原料同樣ノ方法ニテ其ノ價格ヲ定メ拂下グルヲ以テ從來ノ荒刻煙草消費者及全葉喫用者モ專賣實施ニ對シ何等苦情ナシ

煙草專賣令實施ノ狀況ハ大體前述ノ通各方面共何等苦情ナク極メテ圓滿ノ裡ニ實施スルヲ得タリ尤モ從來ノ煙草製造者中東亞及朝鮮煙草株式會社其ノ他一部分ノ者ガ政府ニ於テ徵收シタル土地、建物、器具、機械等ニ對スル補償價格低廉ナリトテ政府ノ開示シタル補償價格ニ異議ヲ唱ヘ容易ニ承諾書ヲ提出セザル等ノコトアリシガ屢々折衝ノ結果大正十一年三月三十一日迄ニ漸ク全部承諾書ヲ提出スルニ至リ是等徵收事務ヲ完了セシムルヲ得タリ尙東亞煙草株式會社其ノ他一部ノ者ヨリ其ノ窮狀ヲ述ベ種々救濟方ヲ陳情セルモ到底採納シ難キ事項ナルヲ以テ其ノ旨說示セシモ遂ニ衆議院ニ補償金及交付金增額ニ關スル請願書ヲ提出セリ是等ノ顚末ニ付テハ第五編第五章第一節ニ揭ゲクリ

## 第二節　耕作ノ狀況

從來朝鮮ニ於ケル煙草產地ハ各地ニ散在シ而モ交通不便ノ場所ニシテ產額モ亦寡少ナルノミナラズ生產葉煙草ノ品質モ劣等ニシテ將來煙草產地トシテ存置スルノ價値ナキモノ少カラズ一方ニ於テハ葉煙草ノ生產數量ハ需要數量ヲ超過シ居ルノ狀況ナルガ故ニ煙草專賣ノ實施ト同時ニ產地整理ノ必要ヲ認メタリト雖專賣實施ノ大正十年度ニ於テハ煙草ノ耕作ハ舊稅令ニ依リ旣ニ許可ヲ與ヘ居リタルヲ以テ產地ヲ整理スルコト能ハザリシガ故ニ其ノ儘容認シテ其ノ收穫ニ係ル葉煙草ヲ全部收納シタリ

今大正十年度ニ於ケル種類別ノ耕作面積及收量ヲ揭グレバ左ノ如シ

大正十年度種類別耕作面積及收量

| 種類 | 耕作面積 | 收量 |
|---|---|---|
| 朝鮮種 | 八、三〇六、一 町反 | 一、五八二、六九三 貫 |
| 內地種 | 一、八六〇、七 | 四〇四、一四一 |
| 黃色種 | 一、一三五、五 | 四一四、八六四 |
| 土耳古種 | 四五、四 | 五、三〇六 |
| 計 | 一一、三四七、七 | 二、四七〇、〇〇四 |

大正十年度ニ於テハ右ノ如ク收納シタリト雖大正十一年度以降ハ葉煙草ノ持越數量、製造原料、輸出用、全葉喫用及荒刻原料等ノ需要數量ニ鑑ミ相當產地ノ整理ヲ行フ方針ヲ採リタルガ大正十二年度ニ於テ全葉喫用煙草ノ拂下ヲ停止シ其ノ代用品トシテ價格ノ低廉ナル荒刻煙草ヲ製造供給シタルニ價格低廉ナル爲頗ル一般ノ嗜好ニ投ジ著シク需要ヲ增加シタル結果前年度迄其ノ消化ニ苦ミ居リタル朝鮮種原料モ却テ不足ヲ告グルニ至リタルヲ以テ大正十三年度ヨリ昭和四年迄每年朝鮮種ノ耕作面積ヲ增加シタリ然ルニ昭和三年度及昭和四年度ニ於ケル煙草ノ耕作ハ天候ニ惠マレテ

品質ハ低下セルモ收量ハ近來稀有ノ豐作ナリシト一面停止スル所ナキ增進ヲ見タル荒刻煙草ノ賣行モ昭和五、六兩年度ハ其ノ增進ヲ停止シタルガ故ニ其ノ原料タル朝鮮種葉煙草ノ手持顏ル巨額ニ上リタルヲ以テ昭和五、六、七ノ三箇年度ニ於テハ再ビ產地ヲ減縮シタリ然ルニ昭和七年度以降再ビ荒刻煙草ノ需要增進シ來リ其ノ原料ニ不足ヲ告グルニ至リタルヲ以テ昭和九年度ニ於テ再ビ耕作面積ヲ增加シタリ土耳古種ハ其ノ品質及用途等ニ鑑ミ昭和三年度ヨリ其ノ耕作ヲ廢止シ兩切原料タル黃色種ハ兩切賣行ノ增進ニ伴ヒ漸次耕作面積ヲ增積ヲ減縮シタルガ輸出用トシテ新ニ需要ヲ喚起シタルヲ以テ昭和六年度ニ於テ幾分耕作面積ヲ增加シタルガ翌七年度ニ於テ輸出狀況等ニ鑑ミ多少耕作面積ヲ減少シタリ而シテ其ノ後ハ消長ナシ今昭和九年度ニ於ケル種類別ノ耕作面積及收量ヲ揭グレバ左ノ如シ

昭和九年度種類別耕作面積及收量

| 種類 | 耕作面積 | 收量 |
|---|---|---|
| 朝鮮種 | 一二、二七八、八町反 | 三、〇〇三、七七二貫 |
| 內地種 | 六一二、三 | 二五〇、七三六 |
| 黃色種 | 一、八〇二、〇 | 八五三、三二四 |
| 計 | 一四、六九三、二 | 四、一〇七、八三三 |

## 第三節　製造ノ狀況

專賣實施當初ニ於ケル煙草ノ製造計畫ハ一箇年度ニ於ケル需要數量、製品消費ノ狀況及交通關係等ニ鑑ミ京城ニ於ケル東亞煙草株式會社ノ仁義洞竝太平通工場、朝鮮煙草株式會社ノ仁義洞工場及東亞煙草株式會社ノ全州、大邱、平壤ニ在ル分工場ヲ徵收シ又煙草ノ包裝等ヲ專門ニ印刷シ居ル京城大和町ニ在ル京城印刷工場ヲ買上作業スル計畫ナリシガ京城ニ於ケル東西商會ノ工場ハ製造者ニ於テ徵收ヲ希望シ一方政府ニ於テモ前記ノ徵收工場ノミニテハ製造力ニ不足ヲ感ズル際ナリシカバ之ヲ徵收スルコトトセリ而シテ專賣令ノ公布ト同時ニ徵收工場ノ調查ニ着手シ四月三十日ニ何レモ被徵收者ニ徵收目錄ヲ交付シ專賣令ノ實施前ニ該工場及工場備付ノ煙草製造用器具機械、原料葉煙草等ヲ徵收シ又印刷工場モ同樣買收ノ手續ヲ爲シ大正十年七月二日ヨリ各工場一齊ニ其ノ作業ヲ開始シ製品ノ製造及供給上支障ナカラシメタリ而シテ徵收シタル工場ハ其ノ坪數五千五百四十七坪ニ上ルモ其ノ設備甚ダ不完全ナリシヲ以テ夫々工場ノ補足改善ヲ爲シタリ又一方ニ於テハ大正十二年度ニ大邱支局ニ完全ナル工場ヲ建築シ大正十四年度ニ義州通工場ノ增築ヲ爲シ之ガ竣功ト同時ニ不完全ナル太平通工場ヲ閉鎖シ大正十五年度ニ於テ荒刻煙草ノ賣行激增シ工場不足ヲ告グルヲ得ズ一時倉庫等ヲ代用シ昭和四年度ニ大邱及全州兩支局工場ノ增築ヲ爲シ之ガ竣功ト同時ニ不完全ナル倉庫ノ假工場及大邱支局東雲町工場ヲ閉鎖シ更ニ昭和五年度ニ義州通工場ノ增築ヲ爲シタル結果一時ハ所要數量ノ製造ニ支障ナキニ至リタルモ其ノ後モ荒刻煙草ノ需要益々增加シ尙工場ニ不足ヲ告グルニ至リタルヲ以テ製品ノ需要及原料ノ生產關係等ニ鑑ミ昭和九、十兩年度ニ亙リ平壤支局ニ荒刻煙草製造分工場ヲ建築シ以テ所要ノ數量ヲ製造スルニ支障ナカラシムル計畫ヲ立テ

タリ

創業當初製造ニ使用セル機械ハ民間ノ徵收品ナルガ何レモ舊式ニ屬シ製造能力低率ナルヲ以テ之ヲ改善シ能力ノ增進ヲ圖リ尙作業ハ能フ限リ機械ニ依ラシムルヲ有利トスルヲ以テ漸次其ノ實現ヲ期シツツアリ

專賣實施初年度ニ於ケル製造豫定數量ハ大正八年度ノ消費數量ヲ基準トシ其ノ後ノ經濟界ノ變動、嗜好ノ變遷、民間持越品ノ多寡、製造能力等ニ鑑ミ口付七億二千萬本、兩切二十四億八千萬本、刻二萬四千貫ナリシガ當時兩切煙草ノ嗜好口付煙草ニ遷移シタルト兩切煙草ハ民製持越品ニ拂賣行ハレムナキニ至レリ卽チ初年度ニ於ケル實際ノ製造數量ハ之等ノ事情ニ因リ豫定數量ヲ變更スルノ已ムナキニ至レリ卽チ初年度ニ於ケル實際ノ製造數量ハ口付煙草九億八千四百九十萬本、兩切二十億三千九百九十一萬四千本、刻一萬九千二百三十貫ト爲レリ

右ノ如ク創業當初ハ一般ノ嗜好兩切ヨリ口付ニ遷移スル傾向アリテ豫定ヨリ口付ハ增加シ兩切ハ減少シタルガ其ノ後口付ハ大正十二年度以降漸減シ細刻モ大正十三年度以降漸減シ之ニ反シ兩切ハ昭和四年度迄漸次增加シ昭和五、六兩年度ハ深刻ナル財界不況ノ影響ニテ減少セシガ昭和七年度ヨリ時局匡救施設ノ普及產金事業ノ勃興繭價ノ昂騰穀價ノ騰貴等ニ因リ再ビ漸增スルニ至レリ又大正十一年度ニ於テ初メテ製造供給シタル荒刻煙草ハ價格ノ低廉ナル關係等ニテ一般ノ嗜好ニ投ジ累年其ノ製造高激增セリ今專賣施行以來昭和九年度ニ至ル十四箇年度間ノ煙草製造高ヲ揭グレバ左ノ如シ

自大正十年度
至昭和九年度　煙草製造高

| 年度 | 紙巻 口付 | 紙巻 兩切 | 紙巻 計 | 刻 細刻 | 刻 荒刻 | 刻 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 千本 | 千本 | 千本 | 貫 | 貫 | 貫 |
| 大正十年度 | 九八四、九〇〇、二五七 | 二、〇三九、九一四、一八四 | 三、〇二四、八一四、四四一 | 一九、二三〇 | — | 一九、二三〇 |
| 大正十一年度 | 一、六四五、五四〇、一七 | 二、三七〇、三六〇、七、三五八 | 四、〇一五、九〇〇、七三七五 | 二三、二二六 | 九三、九一八 | 一一七、一四二 |
| 大正十二年度 | 一、〇六九、九六〇、七 | 二、八九四、六三九、一三 | 三、九六四、五九九、二〇 | 三〇、七〇八、四 | 六七六、四六三、一 | 七〇七、一七一、五 |
| 大正十三年度 | 八五三、〇八〇、九 | 三、一八五、三〇三、一〇一 | 四、〇三八、三八三、一一〇 | 二〇、四〇〇、四 | 一、〇一七、七一八、一 | 一、〇三八、一一八、五八 |
| 大正十四年度 | 九七六、七四〇、二七 | 三、五七二、九七九、一二六 | 四、五四九、七一九、一五三 | 二二、九六二、四 | 一、四三七、六九八、二 | 一、四六〇、六六〇、六 |
| 大正十五年<br>昭和元年度 | 七四五、五〇〇、五 | 三、五二一、〇三二、二三 | 四、二六六、五三二、二八 | 一八、〇六〇 | 二、八七八、九七六、二 | 二、八九七、〇三六、二 |
| 昭和二年度 | 七六四、三六〇、三八 | 三、五〇二、六四八、四六 | 四、二六七、〇〇八、八四 | 一七、八八六 | 二、九二三、〇二五、五 | 二、九四〇、九一一、五 |
| 昭和三年度 | 七三九、一〇六、四 | 三、七〇三、九八一、三〇 | 四、四四三、〇八七、三四 | 一六、一七六 | 三、〇六一、一八五、三八 | 三、〇七七、三六一、六 |
| 昭和四年度 | 七四一、五七九、一九 | 三、九五六、八〇四、一〇 | 四、六九八、三八三、二九 | 一四、一七六 | 三、五七三、三二二、 | 三、五八七、四九八、 |
| 昭和五年度 | 五〇四、三六〇、三五 | 三、四九一、四〇六、五六 | 三、九九二、七二八、 | 一二、〇五四 | 四、〇〇四、七八二、 | |
| 昭和六年度 | 三一七、七二〇、五一 | 三、〇八九、五六六、九〇〇 | 三、九六一、八五五、 | 一〇、六〇二 | 三、八一一、八五五、 | 三、八二二、四五七、 |
| 昭和七年度 | 二七七、二〇〇、五〇 | 三、二三七、九六八、 | 三、五一五、一六八、 | 八、七六六 | 三、九五七、八三一、 | 三、九六六、五九七、 |
| 昭和八年度 | 一九一、二四三、五 | 三、六三七、一四五、七 | 三、八二八、三八八、一二 | 七、六三八 | 四、二九二、一四五、 | 四、二九九、七八三、 |
| 昭和九年度 | 一七六、四〇〇、八〇 | 四、五九一、三五二、一二九 | 四、七六七、七五二、二〇九 | 八、一〇〇 | 四、四八〇、五三二、 | 四、四八八、六三二、 |

備考　紙卷口付、兩切及刻ノ細刻欄ノ×印ハ見本品、李王家用品、特製品ヲ、刻ノ荒刻欄ノ×印ハ右ノ外更裝品ヲ合算計上シタルモノニシテ外書トス

## 第四節　販賣ノ狀況

專賣實施ト共ニ販賣機關トシテ販賣官署元賣捌人及小賣人ノ三者ヲ置キ販賣官署ハ原則トシテ煙草ヲ元賣捌人ニ賣渡シ元賣捌人ハ販賣官署ヨリ煙草ヲ買受ケ之ヲ小賣人ニ賣渡シ小賣人ハ之ヲ消費者ニ販賣スルモノトス販賣官署ハ京城專賣支局外十五箇所ノ支局及出張所ヲ以テ充當シ元賣捌人ハ政府之ヲ指定シ尙一定ノ資格ヲ有スル從來ノ卸賣人中ヨリ之ヲ選定シ又一定ノ賣上ニ達スル地方ヲ以テ一區域トシ其ノ中心ト認ムル場所ニ元賣捌人一人ヲ置キ若一區域內ニ有資格者數人存在スルトキハ機宜ノ措置トシテ組合又ハ會社ヲ組織セシメ之ニ對シテ元賣捌人ノ指定ヲ爲シタリ專賣實施ノ際指定シタル元賣捌人ハ五十人ナリ又小賣人ノ配置如何ハ需要者ノ便否ニ影響スルニ之ガ整理ヲ爲スハ當事者ニ及ス利害大ナルヲ以テ當初ハ舊稅令ニ依リ販賣者タリシ者ヲ總テ小賣人ト看做シタリ其ノ人員三萬八千五百九人ナリ

其ノ後販賣官署ハ或ハ收納官署ヲシテ販賣ヲ兼行セシメ或ハ新ニ派出所ヲ設置シテ販賣ヲ爲サシメタリ而シテ昭和五年末ニ於ケル販賣官署ハ專賣支局四、出張所二十一、計二十五箇所トナレリ

元賣捌人ハ制度實施當初ハ從來ノ取引關係等ヲ考慮シ從來ノ卸賣人等ヲシテ組合又ハ會社ヲ組織セシメ之ヲ元賣捌人ニ指定シタルモ其ノ後ノ實蹟ニ徵セバ諸事敏活ヲ缺キ支障少カラザルヲ認メタルヲ以テ之ガ分合變更ヲ爲シタリ其ノ結果昭和二年十二月十五日現在人員ハ六十人ト爲リタリ而シテ從來ノ如ク多數ノ元賣捌人ガ各地ニ散在シ居リテハ自然其ノ間ニ割合歩合ノ不均衡ヲ生ジ且資力ノ厚薄、營業巧拙ノ差異存シ彼等ヲシテ製品配給上ノ施設ヲ整一ナラシムルコト困難ニシテ從來ニ於ケル元賣捌人ノ組織ニハ重大ナル缺陷アルヲ認メタルヲ以テ昭和二年十二月十六日以後朝鮮煙草元賣捌株式會社ニ統一シタリ其ノ後ノ實蹟ニ徵セバ會社ハ幾分ノ直接製品配給ノ實際事務ニ從事スル者以外ハ營業所等ノ指導監督ニ當ルモノナリ而シテ一方販賣官署ニ於テモ同樣ノ指導監督ヲ爲シ指導監督重複シ且元來朝鮮煙草元賣捌株式會社ハ將來政府ガ煙草元賣捌ヲ直營スルモ大體支障ナキ域ニ達シタルヲ以テ昭和六年七月一日ヨリ元賣捌ヲ政府ニ於テ直營スルコトヲ理想トシ其ノ理想ノ下ニ設立セラレタルモノナルト地方ノ實狀ハ政府ニ於テ販賣ヲ直營スルニ販賣制度ヲ改正シタリ

煙草小賣人ハ制度實施當初ハ舊稅令ニ依リ許可ヲ受ケタル販賣者ヲ小賣人ト看做シタルガ民營時代ニ於ケル製品ノ供給ハ市街地集團地ニ限定セラレテ從テ小賣人モ亦該地域ニ密集セルニ反シ奧地ハ殆ド皆無ノ狀態ニシテ其ノ分布頗ル適正ヲ缺キ居ルヲ以テ制度實施後三回ニ亙リテ基本的調査ヲ行ヒ漸ク小賣人配置ノ適正、素質改善ノ基礎ヲ確立スルヲ得タリ昭和九年度末ニ於ケル小賣人ノ人員ハ實ニ六萬五千五百六十八人ニ上レリ

煙草專賣實施計畫ノ大正十年度ニ於ケル製品賣渡見込數量及金額ハ鮮內產ハ口付七億二千萬本、兩切二十四億八千萬本、細刻二萬四千貫此ノ總賣渡金額千五百六十九萬九千五百圓輸移入品ハ二十九萬九千二百九十五圓ナリシガ制度實施當初ハ價格等ノ關係ニテ一般ノ嗜好兩切ヨリ口付ニ遷移シタルガ口付ニ付テハ原料ノ一部分ヲ內地ヨリ購入セザルベカラザルト當時ノ口付作業ハ殆ド手

工的ニシテ作業ノ大部分ハ機械ニ依ラズシテ主トシテ熟練職工ニ不足ヲ告ゲ又工場ニ於ケル設備モ不備ニシテ口付ヲ充分供給シ難カリシト一面從來ノ民間ニ於ケル製品ノ持越數量少カラズ而モ民間製造者ハ制度實施後ノ價格ノ引上等ヲ見込極力製造ヲ爲シタル結果自然粗製品ヲ生產シタルニ制度實施後ハ政府ヨリ同一價格ニテ却テ品質ノ良好ナル製品ヲ供給シタル爲創業當初ハ民間ノ持越品ハ一時窮境ニ陷リタルガ此ノ形勢ヲ察知シタル當業者ハ投賣ヲ開始シタル爲官製品ニ向ハントシタル嗜好ハ更ニ逆轉シテ民製品ニ遷移シタルト一方歐洲戰亂ノ反動的不況襲來シ財界ハ頗ル沈衰シタル結果當局者ノ苦心努力モ酬ヘラレズシテ制度實施ノ初年度タル大正十年度ノ實際ノ製品賣渡數量及金額ハ鮮產品ハ口付九億七千九百四十七萬九千本、兩切十九億三百七十二萬二千本、細刻一萬八千九百八十四貫、此ノ金額千百七十四萬九千五百六十一圓又輸移入品ハ六萬三千三百六十圓ニシテ鮮產品ハ口付ニ於テハ豫定ヨリ幾分增加シタルモ兩切及細刻ハ著シク減少シ結局賣渡金額當初ノ見込額ニ比シ鮮產品ニ於テ三百九十四萬九千餘圓輸移入品ニ於テ二十三萬五千餘圓減少シタリ

煙草ノ販賣右ノ如キ狀態ヲ以テ推移スルニ於テハ殆ド專賣ヲ實施シタル所以ヲ沒却スルニ至ルヲ以テ或ハ交通關係及消費狀態等ニ鑑ミ販賣官署ヲ增置シ或ハ嗜好ノ變遷ニ伴ヒ機ヲ逸セズ製品ノ種類ヲ變更シ或ハ奥地ノ販賣開拓ニ努メ、或ハ下級民ノ需要ヲ喚起スル爲下級荒刻ヲ製造供給シ或ハ元賣捌人及小賣人ノ指導監督ヲ周到ナラシメ或ハ小賣人ノ基本調查ヲ行ヒ或ハ賣行ヲ阻害スル密製造、密耕作、密輸入及葉煙草密賣買等ノ犯則ノ取締ヲ勵行スル等極力販賣ノ增進ニ努力シタル結果、年ニ依リ或ハ製品ノ値下ヲ行ヒ或ハ消費節約宣傳ノ結果各地ニ禁煙會ヲ組織スルモノアリ或ハ稀有ノ旱害ニテ多數農民ノ購買力頗ル減退シ或ハ中央政府ノ方針ニ基ク行政整理ノ實行アリ或ハ米價及漁獲物價格ノ暴落等賣行增進ヲ阻害スル幾多ノ原因存在シタリト雖製品ノ賣渡金額累年增加シ昭和四年度ニ於テハ鮮產品ハ口付七億千二百四十萬九千本、兩切三十七億九千五萬九千本、細刻一萬四千四百六十九貫、荒刻三百四十二萬三千五百七十貫、金額三千三百七十四萬七千二百三十六圓、輸移入品ハ金額十六萬二千四十九圓ニ上リタルガ昭和五年度以降世界的不況ノ影響ニ因リ財界ハ益々不況ノ度ヲ深刻ナラシメ消費節約上級品ヨリ下級品ヘノ嗜好ノ轉化等ニ因リ昭和七年度上半期迄ハ漸次減少セシガ同年度下半期以降政府ノ通貨膨脹政策ヲ見越シ諸物價騰貴ノ傾向ヲ來シ一面時局匡救施設ノ普及產金事業ノ勃興ニ因リ地方農村ノ金融緩和セラルルニ至リタル結果煙草ノ賣行增加シタルガ、其ノ後モ繭價ノ高騰農作ノ豐饒穀價ノ騰貴等ニ因リ其ノ賣行漸增シ昭和九年度ニ於ケル製造煙草ノ賣渡金額ハ三千九百二萬五千餘圓ト爲リタリ

## 第五節　補償金及交付金ニ關スル問題

朝鮮ニ於テ大正十年度ヨリ煙草專賣實施ノ計畫ヲ樹立シ之ヲ中央政府ニ提案シ中央政府ト折衝ヲ開始スルヤ朝鮮內ニ於ケル煙草製造者等ガ中央ヨリ其ノ計畫ヲ聞知スルニ至リタリ而シテ煙草製造者ハ大體國家財政權ノ發動トシテ民間ノ煙草製造ヲ禁止シ煙草專賣ヲ施行セラルルハ已ヲ得ザル所ト觀念セルモ從來ノ工場、器具、機械及原料等ハ如何ニ處置セラルルヤ製造ヲ禁止セラレタル

結果如何ナル程度ニ轉業補償交付金ヲ交付セラルルヤ是等ノ點ニ關シ不安ニ驅ラレタル爲全鮮ノ製造者ハ屢々本府ニ出頭シ專賣內容ノ說明ヲ求ムルト共ニ種々陳情スル所アリタリ而シテ東亞煙草株式會社以外ノ主ナル製造者ノ陳情スル要旨ハ我々當業者ハ十數年前殆ド產業ノ見ルベキモノナキ朝鮮ニ於テ斯業ヲ創始シ政府ノ特別ノ保護ヲ受ケ居ル東亞煙草株式會社又ハ巨額ノ資本ヲ擁シテ全鮮ニ活躍セル英米「トラスト」會社ト相伍シ絕エズ脅威壓迫ヲ受ケツツ斯業ノ比類ナキ發展ヲ出現セシメタルト一面內地ニ於テ專賣ヲ實施シタル當時ト今日トハ大ニ經濟狀態ヲ異ニスルヲ以テ轉業補償交付金ノ如キハ一箇年ノ賣渡代金ノ十割ニ相當スル金額ヲ交付セラレタク工場ヲ徵收スル場合ニハ之ニ對スル補償價格ハ損害ナキ程度ニ定メラレ工場ヲ徵收セラレザル者ニ對シテハ普通ニ算定シタル交付金ノ六分ノ二ヲ增加シ借家ノ場合モ同樣トシ又徵收スル器具、機械、原料、材料等モ損害ナキ程度ニ補償價額ヲ算定セラレ材料品ノ內印刷物ノ如キモノハ持越品ノ全部徵收セラレタシト云フニ在リ依テ交付金ノ算定割合ハ大體內地ニ於テ專賣ヲ實施セシ際ノ例ト同一ト爲スト見込ナルガ內地ニ於テ專賣ヲ實施セシ當時ト今日トハ勿論經濟狀態ヲ異ニスト雖一面當時ノ製品價格ト今日ノ製品價格トヲ比較スルニ今日ニ在リテハ約十四割騰貴シ居ルヲ以テ交付金算定ノ標準トナルベキ製品ノ賣渡代金ハ自ラ二倍以上ニ上ルヲ以テ假令交付金ノ割合ハ同一トスルモ製造者ノ受クル交付金額ハ二倍以上トナルヲ以テ決シテ寡少ニ非ザレバ之ヲ十割ニ增率スルガ如キコトハ不可能ナリ工場ヲ徵收セザル場合ニ於ケル增加交付金ノ割合增加ノ件モ同樣ナリ又借家ノ場合ニ增加交付金ヲ交付セザルコトト爲シタルハ元來交付金ノ增給ハ工場所有者ニ對シ直接利用ヲ失ヒタル價格ノ減少ヲ補償スル意味ヲ以テ給與スルモノナルヲ以テ之ガ所有者ニ非ザル製造者ニ增給スル理由ナキヲ以テ詮議シ難シ尙徵收物件ニ對スル補償價格ノ算定ニ付テハ愼重ニ之ガ調査ヲ爲シ能フ限希望ニ添フ樣取計フベク又印刷物ノ如キ材料品ハ善意ニ調製シタルモノニシテ專賣實施迄ニ使用シ盡スコト能ハザリシモノハ全部徵收スル樣取計フベキ旨答ヘタリ

然ルニ從來ノ煙草製造者中釜山府富平町石田新吉外四名ヨリ大正十年三月八日議院法第六十二條ノ規定ニ依リ湯淺代議士ノ紹介ニ依リ衆議院ニ本件ニ關スル請願書ヲ提出セリ而シテ同院請願分科會議ニ於テ審議ノ結果之ヲ採擇スベキモノト議決シ同年三月衆議院議長ヨリ政府ニ送付シ來リタリ該送付書及請願書ノ全文左ノ如シ

請願文書表第二、九一五號

## 朝鮮ニ於ケル煙草製造業者救濟ノ請願

朝鮮釜山府富平町一丁目二十九番地ノ一

商　石田新吉外四名呈出（紹介議員湯淺凡平君）

右請願ノ要旨ハ朝鮮ニ於ケル煙草製造業者ハ大正十年度ヨリ煙草專賣令實施ト同時ニ營業權ヲ失脚シ經濟的打擊ヲ受クベシ依テ(一)營業權失脚ニ對スル交付金トシテ一箇年引取高ノ四割ヲ交付シ(二)原料機械器具材料ニ付相當ノ價格ヲ以テ買上ゲ(三)工場買上ニ付相當留意ノ上救濟セラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スベキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別紙及送付候也

大正十年三月

衆議院議長　奧　繁三郎

內閣總理大臣　原　敬　殿

（別紙）

請願書

私共朝鮮ニ於ケル煙草製造業者ハ曩ニ朝鮮總督ニ對シ大正十年度ヨリ朝鮮ニ於テ煙草專賣法實施ト同時ニ當然營業權ノ失脚ニ遭遇セル當業者ノ經濟的打擊竝ニ營業權失脚後ニ於ケル生計保持ノ爲別冊嘆願書ニ記載ノ如ク（一）乃至（四）ノ條項ニ付其ノ許容ヲ嘆願致居候處今ヤ本制度實施ニ對スル政府ノ豫算ハ衆議院ヲ通過シ而モ生等要求ノ大半ハ減殺ノ悲運ニ逢著セント致候ニ付左ノ生等營業者ノ衷情ヲ披瀝シ議院法第六十二條ニ依リ此段奉請願候

既ニシテ生等嘆願事項ニ對シ朝鮮總督府ヨリ內示有之候ニ付政府ノ豫算額ニ依ル買收金交付率ヲ了知シ得タリト雖モ願ルニ二十年前ニ於ケル內地煙草製造專賣實施當時ノ營業狀態ト現今ニ於ケル營業狀態トハ經濟及生活上ニ於テ大ニ異ルモノ有之卽チ曾テハ製造販賣金額ニ對スル僅少ナル利益アレバ營業諸經費ヲ支辨シテ尙且剩餘ヲ見タリト雖モ二十星霜ヲ經タル今日ニ在リテハ諸物價及勞銀著シク昂騰シ一般生活程度ノ向上ニ伴ヒ營業經費ノ膨大ヲ來タシ營業利益ハ以前ノ倍額以上ヲ擧グルニ非ザレバ何業ト雖モ營業シ得ザル有樣ナルヲ以テ營業失脚ニ依リ轉業補償トシテ從來ノ營業收益等ヲ參酌決定セラルベキ交付金率モ亦內地煙草製造專賣施行當時ト經濟及生活上ノ相違セル點ヲ能ク洞察シ公平ナル措置有之可キモノト信ジ候

殊ニ從來政府ノ保護ヲ受ケツツ經營シ來レル東亞煙草株式會社トセシ英米煙草會社ト相伍シ絕エズ脅威壓迫ヲ受ケツツモ克ク今日ノ如キ隆昌ヲ招致シ朝鮮內各種營業中殆ド比類ヲ見ザルノ盛況ヲ呈スルニ至リシ次第ニ有之候加之玆テ內地民間煙草製造業者ノ如ク僅少ナル一種ノ課稅ノ下ニ原料材料等ノ需給便ニシテ而モ經營及操業共ニ束縛ナクシテ平易營業ヲ全フシ收益ヲ擧ゲ得タルト異リ生等當業者ハ十數年前ニ於テ全ク無產業地タル朝鮮ニ本業ヲ創設シ爾來克ク強敵同業者ノ競爭ニ堪ヘ得タリト雖モ從來特權ト種々ノ便宜ヲ受ケ政府ノ力ニ依リ大ナル收益ヲ擧ゲ來レル東亞煙草株式會社等ニ比スルトキハ遠ク百步ヲ讓リ只辛フジテ今日迄經營維持シ得タルニ過ギズ候

此ノ際此ノ秋專賣法實施ニ伴フ當業者轉業補償額ヲ極メテ低率ニシテ而モ東亞煙草株式會社ト同率ヲ以テ取扱ハレンコト生等ノ到底忍ビ得ザル所ニ御座候

由來朝鮮ニ於ケル總製造販賣高ノ八、九割ヲ占ムル東亞煙草株式會社ヲ除キタル一、二割ニ過ギザル生等小製造業者ニ對スル交付金增率ノ懇願ハ決シテ過當ニ非ザルモノト思料仕リ候間左ニ請願ノ要點ヲ附記仕候

一　營業權失脚ニ對スル交付金ハ一ケ年引取高ノ貳割トアルヲ拾割ニ嘆願セシモ豫算ナシトノコトニ付四割ヲ是非交付セラレタキ事、但引取高最低ノモノニハ五百圓ヲ交付スルコトトセラレタルモ之ヲ一千圓ニ引上ゲラレタキコト

二　原料、機械、器具及材料ハ損害ナキ程度ニ買上方願出デタル所タルモノハ買收ストノコトナルモ價格ハ損害ノ無之程度ニセラレノ內印刷物ハ一ケ年ノ十二分ノ一徵收シ殘餘ハ徵收セズトアルヲ嘆願ノ結果善意ヲ以テ調製シ全ク使用シ盡シ棄ネタルモノハ徵收ストノ諒解ヲ得タリ

三　工場買上ゲヲ願出デタル所他ニ流用ノ途アル見込ノモノハ買收ストノコトナルモ價格ハ損害ノ無之程度ニセラレタキコト且工場買收ヲ願ハザルモノニハ交付金ノ六分ノ一ヲ交付セラルルコトナルヲ六分ノ二ニセラレタキコト

借家ヲナシ居ル者ニハ交付セズトノコトナルヲ持家同樣六分ノ二ヲ交付セラレタキコト

以上ノ次第ニ付就中一及三ノ事項ニ御留意御調査被成下請賢ノ御明察ヲ仰ギ事情ノ止ミ難キヲ諒トセラレ寬クハ特別ノ御詮議ヲ以テ本期議會開會中ニ於テ右御採擇アランコトヲ

大正十年三月八日

釜山府富平町一丁目二十九番地ノ一
煙草製造業者　石　田　新　吉

馬山府本町一丁目四番地
煙草製造業者　目　賀　田　捨　三

大邱府大和町八十一番地
煙草製造業者　松　本　誠　一

京城府禮智洞百八十九番地
同志商會　李　瑛　秀

京城府西大門町一丁目

衆議院議長　奧　繁三郎　殿

東西煙草商會　白　貫　基

右ニ對シ中央政府ヨリ本府ノ意見回答方照會シ來リタルニ依リ左ノ如ク回答セリ請願事項ハ到底採用スベカラザル理由ハ本回答ニ因リ明瞭ナリ

## 朝鮮ニ於ケル煙草製造者救濟ノ請願ニ關スル件本府ノ回答

首題ノ件ニ關シ御照會相成候處之ニ對スル本府ノ意見左記ノ通ニ有之候間御了知相成度此段及回答候也

一　交付金ニ關スル件

內地ニ於テ專賣ヲ實施シタル時代ト今日トハ經濟狀態ニ大ナル變化アルカ故ニ轉業補償ノ意味ヲ以テ煙草製造者ニ交付金ノ割合ヲ內地ニ於テ專賣ヲ實施シタル當時ト同一ト爲スハ當ヲ得サルカ如キ觀アルモ一面ヨリ觀察スレハ交付金算定ノ基本トナルヘキ製造煙草ノ價格ハ經濟界ノ發展ニ伴ヒ漸次昂騰シ來レリ今內地ニ於テ煙草專賣ヲ實施シタル當時ニ於ケル價格ト今日ノ價格トヲ比較スルニ製造煙草中最モ多ク消費セラルル朝日ハ內地ニ於テ專賣ヲ實施セル際ニハ一包裏當ノ定價ヲ六錢ト定メタリ而シテ當時朝日ハ民製品中一般ノ需要ヲ支配シタル菊世界、日の出、常盤ト同等品質トシ又是等ノ民製煙草ハ其ノ當時定價五錢ナリシモ政府ハ戰時增收ノ必要ニ依リ二割ヲ增加シテ右ノ如ク其ノ定價ヲ六錢ト定メタルモノナルカ故ニ現在ノ朝日ハ內地ニ於テ交付金算定ノ基本トナリタル價格ハ五錢ナリトス今之ヲ今日ノ價格十二錢ト比較スルトキハ實ニ十四割ノ騰貴トス朝日以外ノ煙草モ大體同樣ノ狀況ナルカ故ニ實渡代金ニ對スル交付金ノ割合ハ內地ニ於ケル專賣實施ノ際ト同樣トナスモ其ノ基本トナルヘキ價格ニ於テ大ニ昂騰シ居ルヲ以テ實際製造者ノ受領スヘキ交付金ヨリ十四割多額トナル割合ナルカ故ニ假令內地ニ於テ專賣ヲ實施シタル際ト今日ト經濟上ニ變遷アリト雖右ノ如キ結果トナリ其ノ割合ヲ引上クルノ必要ヲ認メサリシテ以テ內地ニ於テ專賣ヲ實施シタル際ト大體同樣ニ規定シタルモノナルヲ以テ製造者ノ希望スルカ如ク之ヲ四割ニ引上クルコトハ不可能ナリ又右交付金ノ最低額五百圓ヲ千圓ニ增加セラレタシト云フモ朝鮮ニ於ケル從來ノ煙草製造者ハ三十人其ノ內ノ大部分ハ小製造者ニシテ一ケ年ノ賣渡代金漸ク千圓內外ノ者モ少カラス且是等ノ小製造者ハ簡單ナル機械ヲ使用シ又工場トシテノ設備モ殆トナキヲ以テ他ニ轉業スルコト甚タ容易ナリ若シ是等ノ製造者ニ對シ最低交付金ヲ千圓ト爲ストキハ一年ノ賣上高以上ノ交付金ヲ交付スルモノヲ生シ甚タ不公平トナルカ故ニ五百圓ニ止メタルモノナルヲ以テ之ヲ千圓ト爲スコト能ハス

二　徵收スル原料、機械、器具及材料ノ補償價格ニ關スル件

徵收スヘキ原料葉煙草ノ時價ハ各製造者ノ買入價格ニ比シ略三、四割低落セルヲ以テ買入價格其ノ他ヲ參酌シ時價ニ相當ノ加算ヲ爲シ補償價格ト爲ス見込又材料ニ付テモ大體右ニ準スル見込ニテ目下夫々調査中ニ屬シ之カ調査ヲ了セハ被徵收者ニ該價格ヲ開示シ法規ニ基キ補償價格ノ協議ヲ遂ケムトス又機械器具ハ數年前ニ買入レ價格區區ナルト現在ノ價格ハ多クハ買入當時ノ價格ヨリ昂騰シ居ルカ故ニ其ノ補償價格ノ適正ヲ期セムカ爲機械ノ製造者又ハ販賣者等ニ就キ現在ニ於ケル新調價格ヲ調査シ一面徵收スヘキ機械類ノ耐使用年數今後使用シ得ル年數及損傷ノ程度等ヲ調査シ新調價格ヨリ其ノ割合ニ依リ之ヲ控除シテ其ノ補償價格ヲ調査シタリ而シテ右調査價格ヲ開示シ目下被徵收者ト補償價格ノ協議中ナリ尙材料品ハ內地ノ例ニ準シ徵收スヘキ數量ヲ平均一ケ月間ニ使用スヘキ數量ニ限定セルモ各製造者ノ情況ヲ酌量シ不測ノ損害ヲ蒙ラシメサル方針ナリ

三　工場ノ徵收ニ關スル件

政府ハ從來ノ製造煙草ノ消費數量及交通ノ便否等ニ鑑ミ豫定製造數量ヲ定ムルト共ニ工場ノ比較的完備シ居ル東亞煙草株式會社ノ京城全州、大邱、平壤ノ各工場及朝鮮煙草株式會社ノ京城(京城)工場ニ充ツル計畫ナリシモ製造者ヨリ徵收ノ希望アリタルト一面右徵收工場ノミニテハ狹隘ヲ感スルヲ以テ東西商會ノ工場(京城白寅基)ヲモ徵收スルコトトシ尙製造場內ニ存在セサルモ製品原料又ハ材料等ヲ收容スル製造場ノ附屬倉庫ヲモ徵收スルコトトセリ又同志商會(京城李瑛秀)ハ最初徵收ヲ希望セシモ他ニ利用ノ途ヲ講スルコトトナリ徵收セサルコトニ取扱ハレタキ旨申出タルヲ以テ之ヲ徵收セラレサルモノニ對シテ增給スル交付金ノ割合ヲ六分ノ二ニ增加セラレタシト云フモ第一項ト同一ノ理由ニ依リ增加スルコト能ハス又製造者カ他ヨリ借受使用シツツアル工場ト雖モ之カ徵收ヲ受ケサルトキハ製造者カ所有シ居ルモノト同一ニ交付金ヲ增給セラレタシト云フモ元來交付金ノ增給ハ工場所有者ニ對シ直接利用ヲ喪ヒタル價格ノ減少ヲ補償スル意味ヲ以テ給與スルモノナルヲ以テ之

カ所有者ニ非ラサル製造者ニ增給スルノ理由ナキヲ以テ增給スルコト能ハス

其ノ後大正十二年二月ニ至リ東亞煙草株式會社外二十名ヨリ前年度ニ於テ請願シタルニ衆議院ニ於テハ採擇セラレ政府ニ送付セラレタルモ政府ヨリ其ノ後何等ノ恩命ニ接セズトテ島田代議士外一名ノ紹介ニ依リ更ニ衆議院ニ請願書ヲ提出セリ本請願モ同院請願分科會議ニ於テ採擇スベキモノト議決セラレタル結果衆議院議長ヨリ中央政府ニ該請願書ヲ送付シ來レリ該送付書及請願書ノ全文左ノ如シ

請願文書表第一、四一三號

朝鮮ニ於ケル煙草營業者補償ノ請願

東京市東亞煙草株式會社取締役　南　新　吾

外二十名提出

（紹介議員島田俊雄君外一名）

右請願ノ要旨ハ朝鮮總督府ハ大正十年四月煙草專賣令ヲ公布シ以テ朝鮮ニ於ケル煙草業ヲ買收シタリ然ルニ其ノ補償方法甚シク不當ナル爲當該營業者ハ執レモ著シク窮境ニ陷レリ依テ(一)朝鮮煙草專賣令第四十七條ニ依ル交付金二割二分ナルヲ四割ニ改ムルト共ニ最低交付金ヲ三千圓トシ(二)特別補償トシテ賣上代金ノ三割ヲ交付シ(三)徵收價格ノ低廉ナリシ爲ニ生シタル損害ノ補償ヲ爲スト共ニ工場ヲ買上ラレサル者及借家工場所有者ニ對シ交付金ノ六分ノ二ヲ給與シ(四)朝鮮外ヨリ輸入販賣シタル煙草代金ヲ交付金決定ノ基本賣渡代金中ニ加ヘラレタシト謂フニ在リ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別紙及御送付候也

大正十二年三月

衆議院議長　粕　谷　義　三

内閣總理大臣男爵　加　藤　友　三　郎　殿

（別紙）

請願書

朝鮮總督府ハ大正十年四月一日煙草專賣令ヲ公布シ當業者ノ營業ヲ回收シテ同年七月一日ヨリ御實施相成多額ノ國庫收入ヲ擧ゲラルルニ至リ候然ルニ當業者ハ施行當時營業財產モ採用セラレザリシテ以テ今ヤ何レモ破產ノ窮地ニ陷ラントスルノ狀態ニ有之候ニ付左六十二條ニ依リ請願仕候從來各自ガ生命トスル營業ヲ國ノ必要ニ迫ラレ回收セラルルコトハ洵ニ已ヲ得ザル所ナリト存候モ其ノ回收ニ際シテハ財產上ノ損害ヲ民間ニ與ヘザル程度ニ於テ適當ノ補償ヲ與ヘラルベキハ從來ノ事例ニ徵スルモ明ナル義ト存候其ノ顯著ナル一例トシテ鐵道國有法ハ私設鐵道ヲ回收スルニ當リ一ケ年益金ノ二十倍ニ相當スル金額ト貯藏品財產ヲ實費即チ原價ニ依リ買收スルノ規程ト相成換言スレバ有形無形ノ財產全部ニ相當スル價格ヲ補償シタルモノニシテ即チ當業者ニ財產上ノ損害ナカラシムルノ趣旨明瞭ノ義ト存候然ルニ今回ノ專賣施行ニ際シ當業者ニ對スル補償方法ハ轉業ノ補償トシテ僅ニ一ケ年賣渡代金ノ二割二分ニ相當スル交付金ヲ給與セラルル外煙草製造用器具機械ハ時價ニ依リ徵收シ非專用ノ器具物件ハ政府ノ任意ニ買收セラルルコトト相成候此ノ規程ハ政府ニハ涵メテ便益ナルモ營業ヲ喪フ當業者ニ在リテハ今日ノ時代ニ於テ此ノ僅少ナル轉業補償金ヲ以テ活路ヲ求ムルコト能ハザルノミナラズ營業財產ハ政府ノ任意ニ買收ヲ決セラルルヲ以テ非常ニ不利益ヲ忍バザルベカラザルニ至リ遂ニ今日ノ窮境ニ陷リ候今之ヲ二十年前ニ實施セラレタル內地專賣法ト比較スルニ略同一ニシテ異ナル所ハ交付セラレタル公債ノ償還期限ノ著大ナル相違ニ基ク價格ノ開差ヲ見込交付金ノ二割ヲ二割二分ニ變更セラレタルニ過ギズ之即チ二十年前ノ經濟生活ト二十年後ノ今日トヲ同視シタルモノニシテ其ノ不當ナルコト言ヲ俟タズ加之內地ト朝鮮トハ經濟生活狀態ニ非常ノ差アルコトハ俸給割增制度ノ存スル點ヨリ見ルモ明瞭ナリ殊ニ內地專賣法創設當時ハ日露戰役ノ戰勝ニ依リ比較的轉業ノ容易ナルモノアリシカ朝鮮專賣法實施當時ハ財界未曾有ノ不況ヲ呈シ當業者カ失業ノ回復容易ニ非ザルコトハ確ニ御考慮ヲ煩ハサレ度儀ト存候要スルニ內地專賣法施行當時ノ交付金二割(前述ノ理由ニ依リ實際ハ二割二分以上ニ相當ス)ヲ以テ適當ナルモノトセバ朝鮮專賣ノ交付金ハ倍額四割以上ヲ交付セラルルヲ以テ適當ノ御措置ト愚考仕候加之朝鮮ニ於ケル當業者カ今日ノ窮狀ニ陷レル特殊ノ原

因ニ付テ御賢察ヲ煩ハシ度事情有之候往年韓國統監府ヲ設置セラレタル時代ハ韓國内ノ産業萎靡トシテ振ハズ内地ニ比スレバ金利高ク投資ノ危險多カリシニ不拘當業者ハ卒先シテ多額ノ資本ト心血トヲ傾注シタル結果販賣高ハ累次增進シテ一ケ年無慮二千萬圓ニ達シ財政及經濟上ニ對スル貢獻ノ勘カラザリシコトハ自ラ信ズル所ニ有之候此ノ盛況ヲ招致スル迄ニ當業者ガ廣告ニ奬勵ニ補助ニ職工養成ニ投下シタル基本的資本ハ巨額ニ上リタルニ不拘未ダ其ノ回收サヘ了ラザルニ先チ急ニ專賣ヲ開始セラレタルガ爲其ノ資本ノ一部ハ商標權トナリ一部ハ信用トナリ重要ナル無形的財產ヲ組成セルモ之等ハ這回補償ノ目的トナラズ當業者ハ空シク之等ノ財產ヲ拋棄セザルベカラザルニ至レリ加之專賣ノ實施ハ公布ノ日ヨリ僅ニ三ケ月ノ後ニ迫リ殊ニ現存ノ建物、器具、機械等ハ公布ノ日ヨリ徵收ノ目的トナル等急迫ノ實施ニ會シタルヲ以テ當業者ハ持越製品ノ處分及取引先掛代金ノ回收ニ困憊シ途ニ投賣又ハ回收不能ニ依ル莫大ノ損害ヲ負擔セザルベカラザルニ至リ候此ノ有形無形ノ資產ノ喪失ヲ金錢ニ見積レバ少クトモ賣渡代金ノ三割以上ニ達スベク畢竟專賣實施ニ基因スルモノニ候ヘバ相當補償ノ恩典ヲ惠賜仕候尙專賣實施ノ當時起リタル問題トシテ(一)交付金ノ基本トナルベキ賣渡代金ノ御決定ニ付製造者ガ朝鮮外ニ於テ製造シタル煙草ヲ朝鮮ニ輸移入シ販賣シタル代金ヲ加算セラレザリシコトハ法文ヨリ見ルモ亦專賣令第四十八條ノ外國ニ於テ製造シタル煙草ノ一手販賣ニ對シテスラ交付セラルル御趣旨ヨリ見ルモ穩當ヲ缺クモノト存候ヘバ追加御交付アラン事ヲ願ヒ度又(二)土地建物ハ勿論器具、機械原料、材料等ノ買上價格ハ當業者ノ損害ナキ程度ニ御修正相成度工場買收ヲ願ハザルモノ及借家工場所有者ニ對シテモ設備取除及機標替ノ損害ニ充ツル爲交付金ノ六分ノ二ニ相當スル金額ヲ給與セラレン事ヲ石田新吉外四名ヨリ請願書ヲ衆議院ニ提出シタル所御採擇ノ上政府ニ送付セラレタルモ爾來未ダ何等ノ恩命ニ接セズ當業者ハ益窮迫ニ陷リ居候次第ニ御座候茲ニ以上請願ノ要點ヲ摘記スレバ

一　朝鮮煙草專賣令第四十七條交付金二割二分ヲ四割ニ改正シ最低交付金ヲ參千圓トセラレタキコト

二　特別保償トシテ賣上代金ノ三割ヲ交付セラレタキコト

三　徵收價格低廉ナリシ爲生ジタル損害ノ補償ヲナスコト竝工場ヲ買上ラレザル者及借家工場所有者ニ對シ交付金ノ六分ノ二ヲ給與セラレタキコト

四　朝鮮外ヨリ輸入販賣シタル煙草代金ヲ交付金決定ノ基本賣渡代金中ニ加ヘラレタキコト

以上ノ次第ニ付朝鮮煙草專賣實施ノ曉需當業者ガ何レモ破產ノ悲境ニ沈淪スルノ事實ヲ御調査被下洵ニ已ヲ得ザルノ事情御憐察ヲ賜ハリ翼クハ本期議會ニ於テ右御採擇アランコトヲ

大正十二年一月

衆議院議長　奧　繁三郎　殿

南　新吾　日賀田捨三
石　田　新吉　井上ユキ
中　島倉太郎　安命換
森　本政太郎　名出香一
山　邊サト　吉板十太郎
李　瑛秀　大森喜久太郎
山下トヨ　村上半三
松本誠一　淺谷もと
藤澤松次郎　吉留佐吉
藤本清七　白寅基
篠方儀三郎

## 記

一　朝鮮煙草專賣令第四十七條ニ依ル交付金二割二分ヲ四割ニ改ムルト共ニ最低交付金ヲ三千圓トセラレタキコト

首題ノ件御照會相成候處之ニ對スル本府ノ意見左記ノ通ニ有之候條御了知相成度此段及回答候也

## 朝鮮ニ於ケル煙草製造者補償ニ關スル請願ノ件本府ノ回答

右ニ對シ中央政府ヨリ本府ノ意見回答方照會シ來リタルニ依リ左ノ如ク回答セリ請願事項ハ到底採用スベカラザル理由ハ本回答ニ依リ明瞭ナリ

第一編　煙草　第七章　煙草專賣令實施ノ狀況　二五七

轉業補償トシテ交付スル交付金ノ割合ヲ內地ニ於テ專賣ヲ實施シタルハ明治三十七年ナルヲ以テ今日トハ經濟狀態ヲ異ニシ居ルカ故ニ其ノ割合ヲ得サルカ如キ觀アルモ一面ヨリ觀察スレハ交付金算出ノ基本トナルヘキ製造煙草ノ價格ハ其ノ後ニ於ケル經濟ノ發達ニ伴ヒ頗ル昂騰(內地ニ於テ專賣ヲ實施セル際民製品中一般ノ需要ヲ支配シタル菊世界、日ノ出、常盤等ハ專賣實施後ニ於ケル朝日ト同一品位ナルニ一包裹ノ定價五錢ニシテ今日朝日ハ十二錢ニ騰貴シ居リ其ノ騰貴ノ割合實ニ十四割ニ當ル)シ居ルヲ以テ假令賣上金ニ對スル交付金ノ割合ヲ內地ニ於ケル割合ト同一トナスモ朝鮮ニ於ケル製造者ノ受クヘキ交付金ハ約二倍半ノ多額トナルカ故ニ適當ト認メタルモノナルヲ以テ交付金ノ割合ヲ四割ニ引上クルコト能ハス

交付金ノ最少額ヲ三千圓ニ改正セラレタシト云フモ交付金ヲ受クヘキ製造者ノ總人員二十七人(交付金ヲ受ケサル者三人)ノ中一箇年ノ總賣上金三千圓ニ滿タサル者十一人(三百圓未滿五人、千圓未滿一人、三千圓未滿五人)ノ多キヲ占メ而モ是等ノ製造者ハ其ノ設備極メテ簡單ニシテ轉業ニモ比較的容易ナルヲ以テ是等ノ製造者ニ對シテ一箇年ノ賣上金ヲ遙ニ超過スル多額ノ交付金ヲ交付スル必要ナシト認メ內地同樣最少額ヲ五百圓ト爲シタルモノナルヲ以テ之ヲ三千圓ニ增額スルコト能ハス

二　特別補償トシテ賣上代金ノ三割ヲ交付セラレタキコト

請願ノ如ク從來各製造者カ廣告奬勵職工ノ養成等ニ少カラサル經費ヲ投シタレハコソ各製造者ハ業務ノ發展ト共ニ相當ノ利益ヲ獲得シタルモノナレハ之ニ對シテ特ニ補償金ヲ交付スルカ如キコトハ詮議シ難シ又專賣令公布後實施迄ノ期間短カカリシ爲持越品ノ投賣及取引先掛代金ノ回收不能ニ歸シ損害ヲ蒙リタリト云フモ此ノ如キハ畢竟製造者ノ斯業經營ノ如何ニ依ル義ニシテ政府ノ關知スル所ニ非サレハ之ニ對シ特ニ補償金ヲ交付スルコト能ハス

三　徵收價格ノ低廉ナリシ爲生シタル損害ノ補償トシテナスコト竝工場ヲ買上ケラレサル者及借家工場所有者ニ對シ交付金六分ノ二ヲ給與セラレタキコト

徵收物件ニ對スル補償價格ノ算定不當ニシテ其ノ結果損害ヲ蒙リタレハ其ノ損害ヲ補償セラレタシト云フモ徵收物件ノ補償價格ハ

(イ)　土地ハ徵收地附近ニ於ケル實買實例ヲ調査シ之ヲ標準ニ建物ハ技術官ヲシテ徵收建物ノ新築價格、經過年數、破損ノ程度等ヲ調査セシメ之ニ鑑ミ算定シ物ハ材料等ノ指數ト調査當時ノ價格ノ指數ノ差(土地二割六分、建物二割)ヲ加ヘ算定シ

(ロ)　機械器具ハ徵收當時ニ於ケル新調價格、保存年限、將來使用シ得ル年限、損傷ノ程度等ニ鑑ミ算定シ

(ハ)　葉煙草ハ買入價格ニ金利、保險料、倉敷料、運賃等ヲ加算算定シ

(ニ)　材料品ハ徵收當時ニ於ケル時價ヲ鑑定シ之ニ金利、運賃、保險料、倉敷料等ヲ加算算定シタルモノナリト雖尙機械及土地建物ニ對シテハ更ニ被徵收者ノ要請ヲ參酌シ機械ニ付テハ保存年限滿了後ニ於ケル鐵材等ノ價格ヲモ加算シ又土地建物ニ付テハ申出價格ノ調査價格ニ最モ近適セルモノヲ是認シ(土地ハ東亞煙草株式會社、建物ハ朝鮮煙草株式會社ノ分ヲ是認ス)其ノ他ハ右增加ノ割合(土地二割一二、建物、三五)ニ應シテ增加算定シタルモノニシテ現ニ土地ハ專賣實施後徵收工場ノ隣接地ヲ買收シタルカ徵收價格ヨリ遙ニ低廉ナリ機械ノ如キモ時價ニ比シ頗ル高價ナリ葉煙草ハ其ノ年度ニ耕作希ヨリ收納シタル葉煙草ニ對シテ交付スル賠償金ニ依ルヲ至當トスルモ特ニ右ノ如ク徵收價格ヲ算定シタルモノニシテ徵收價格ハ專賣實施ノ際政府ニ於テ新ニ買入タル價格ヨリ高價ナルカ如キ狀況ニシテ要スルニ是等ノ補償價格ハ總テ製造者ノ損失ヲ少カラシムル意味ニ於テ出來得ル限リノ斟酌ヲ爲シタルモノニシテ決シテ不當ニ非ス(材料品ハ內地ニ於テ專賣實施ノ際ハ徵收數量ヲ一箇年間ノ平均一箇月ノ使用高ニ制限シ其ノ他ハ製造者ニ任意處分(多クハ廢棄)セシメタルモ朝鮮ニ於テハ可成製造者ニ損失ヲ蒙ラシメサル趣旨ヨリ全部之ヲ徵收シ朝鮮ニ於ケル主ナル工場ハ之ヲ徵收スヘキヲ以テ工場所有者ニシテ徵收セラレサルカ爲ニ特ニ增給スル交付金ヲ內地ニ於テ專賣ヲ實施シタル際ニ於ケル割合以上ニ增率スル必要ヲ認メサリシモノトス又工場ヲ他ヨリ借受ケ居ル者ニ對シテモ交付金ヲ增給セラレタシト云フモ元來交付金ノ增給ハ工場所有者ヲシテ以テ給與スルモノナルヲ以テ之カ所有者ニ非サル製造者ニ增給スルノ理由ナキニ依リ增給スルコト能ハス

四　朝鮮外ヨリ輸入販賣シタル煙草代金ヲ交付金決定ノ基本賣渡代金中ニ加ヘラレタキコト(製造者カ朝鮮外ニ於テ製造シタルモノヲ輸入販賣シタルモノ)

轉業補償交付金ハ專賣ヲ實施スル朝鮮內ニ於テ製造シタルモノノミニ交付スルヲ至當トスルヲ以テ朝鮮外ニ於ヲ製造シタルモノニ對シテハ交付金ヲ交付セサルコトト爲シタルモノナレハ其ノ賣上金ヲ交付金算定ノ基本タル賣上金ニ算入スルコト能ハス(本項ニ該當スル者ハ東亞煙草株式會社ノミニシテ他ノ製造者ハ朝鮮外ニ於テ製造セス)

東亞煙草株式會社ヨリ煙草專賣令ニ依リ煙草製造用土地、建物、機械、器具、原料及材料等ヲ徵收シ是等ノ徵收物件ニ對シテハ別表ノ如ク夫々補償金ヲ交付スルコトシ又一面ニ於テ他ノ煙草製造者ト同樣轉業補償交付金ヲ交付スルコトセリ然ルニ東亞煙草株式會社ハ會社內部ノ經濟困難ナル爲或ハ政府ヨリ開示シタル補償價格ト申告價格トノ差額百二十二萬餘圓)ヲ補償價格ニ增加セラレタシトカ或ハ從來英米「トラスト」會社ノ擊退、營業者ノ買收統一等ニ使用シタル金額及朝鮮ニ於ケル事業撤退ノ際持越品ノ投賣掛代金回收不能額(四百三十八萬圓)ヲ交付セラレタシトカ或ハ會社ニ於ケル商標ノ補償金(九十二萬圓)ヲ交付セラレタシトカ或ハ徵收シタル工場、原料、材料等ニ數倍セル營業權及支那、南洋方面ニ於ケル事業ニ顧慮ヲ拂ハレ交付金補償金ノ算出ニ斟酌ヲ加ヘラレタシトカ到底採用シ難キ事項ヲ陳情シ容易ニ承諾書ヲ提出セザリシガ數回折衝ノ結果漸ク大正十一年三月三十一日ニ至リ承諾書ヲ提出シタリト雖更ニ東亞煙草株式會社ハ會社ヲ救濟セラレンガ爲左ノ事項ヲ採納セラレタシト陳情セリ

一　朝鮮外ニ於テ東亞煙草株式會社ノ所有ニ係ル葉煙草ノ中價格三百萬圓ニ相當スル數量ヲ買上ケラレタシ若シ豫算ノ都合上全部買收ヲ受クルコト不可能ナラバ其ノ殘餘ヲ內地專賣局ニ購入方斡力セラレタシ

二　朝鮮銀行ヨリ借入タル資金二百九十五萬圓及殖產銀行ヨリ借入タル三百八十萬圓ノ負債ヲ年六分以內ノ利率ニテ五ケ年間据置十ケ年賦ニ返濟スルコトニ援助セラレタシ

三　朝鮮產葉煙草ノ輸出ヲ內地同樣東亞煙草株式會社ニ一手ニ爲サシメラレタシ

四　口付煙草敷島、朝日ノ製造ヲ東亞煙草株式會社ニ命ゼラレタシ

五　支那ニ於ケル東亞煙草株式會社ノ工場ニ於テ製造ニ係ル兩切煙草ヲ輸入販賣セラレタシ

六　外國產葉煙草及製造煙草ノ輸入ヲ一手ニ東亞煙草株式會社ニ命ゼラレタシ

右ノ中第四項乃至第六項ハ到底會社ノ希望ヲ容ルルコトヲ得ベキ事項ニ非ザルヲ以テ夫々拒絕セルモ第一項葉煙草買收ノ件ハ政府ニ於テモ原料葉煙草ノ配合上米國產黃色種ハ相當ノ數量ヲ購入スルノ必要アルヲ以テ特ニ東亞煙草株式會社ヨリ營口、天津、上海等ニ存在スル米國產黃色種ヲ時價ニ依リ買收スルコトトシタリ其ノ買收數量十三萬七千四百五十二貫、價格百四十四萬六千六百八十四圓ニシテ大正十一年七月二十九日購入ノ手續ヲ了セリ又第三項ハ可成內地專賣局ニ於ケルト同樣ノ取扱ヲ爲スコトトスベキモ從來葉煙草輸出業者ニ於テ特殊產地ヲ開拓シ又ハ耕作組合ト今後數年間ノ引取契約ヲ締結シタルモノアリ之等ハ專賣實施後ニ於テモ從前ノ通取扱ハザルベカラザルヲ以テ東亞煙草株式會社ニ一手輸出ヲ特許スルコトハ困難ナルモ東亞煙草株式會社ニ輸出用トシテ賣渡ス葉煙草ニ對シテハ他ノ輸出業者ニ賣渡スモノト其ノ取扱ヲ異ニシ內地專賣局同樣特ニ賠償金ニ收納諸費ヲ加ヘタル實費ヲ以テ賣却スルコトシ益金ヲ加ヘザルコトセリ尙第二項ノ鮮銀及殖銀ヨリ借入タル資金ノ件ニ關シテハ可成東亞煙草株式會社ニ對シテハ相當ノ便宜ヲ與

ヘラルル樣交涉シタリ

大正十一年五月三十日東亞煙草株式會社及債權銀行連書ヲ以テ政府ヨリ徵收物件ニ對スル補償金及交付金ノ交付ヲ受ケタルモ負債多額ニシテ右ノ金額ノミニテハ漸ク負債ノ約半額ヲ辨濟シ得ルニ過ギザルガ如キ實況ニシテ政府ヨリ下附セラルル金額ヲ假ニ各債權者ニ於テ分配スルトスルモ其ノ殘額債務ヲ長期間延期ヲ爲スコトハ債權銀行ノ堪ヘラルル所ニ非ズ而シテ東亞煙草株式會社ハ株金ノ拂込ヲ爲シ得ル見込ナキヲ以テ結局會社ヲ破產狀態ニ陷ラシムルノ虞アリ斯テハ當初政府ニ於テ東亞煙草株式會社ヲ擁護セラレタル趣旨ヲ沒却スルコトトナルガ故ニ會社ノ殘額債務ヲ長期低利ノ債務ニ切換フルノ外ナキモ財界不況ノ今日民間ニ於テハ斯ル資金ヲ得ルノ途ナキヲ以テ會社ヲ救濟スルニハ預金部ヨリ此ノ種資金ノ融通ヲ受クルノ外途ナケレバ預金部資金ヲ會社ニ融通方配慮アリタシトノ請願ヲ爲シ來リタルヲ以テ大藏省ニ同會社ガ破產ノ窮境ニ陷ルガ如キコトアリテハ朝鮮財界ヲ攪亂スルハ勿論一般民心ニ惡影響ヲ及シ統治上憂慮ニ堪エザルモノアルヲ以テ融通方配慮アリタキ旨依賴シ置キタルモ審議未了ノ儘推移セリ

然ルニ東亞煙草株式會社ハ大正十二年二月遂ニ衆議院ニ賠償金及交付金增額ニ關スル請願書ヲ提出セリ今請願ノ要旨ヲ揭グレバ

一　轍移入販賣シタル煙草及朝鮮煙草株式會社ニ製造ヲ委託シタル煙草ノ賣上金ヲ當社ノ交付金算定ノ基本タル賣上金ニ算入サレタシ

二　持越製品ノ投賣處分ニ依ル損失金及專賣ノ爲從來ノ取引先ノ賣掛代金ノ回收不能ニ因ル損失金ヲ補償セラレタシ

三　徵收物件ニ對スル補償價格ハ會社ノ帳簿價格ト多大ノ懸隔アリ其ノ差額ヲ補償セラレタシ

四　英米「トラスト」會社擊退ニ要セシ損失金ヲ補償セラレタシ

五　轉業補償交付金ノ割合寡少ナルヲ以テ之ヲ引上又內地專賣實施ノ際ノ公債時價ト今回ノ公債時價トノ差額ヲ增給セラレタシ

六　敷島、朝日ノ如キ商標ノ使用權ヲ補償セラレタシ

七　會社ノ支那ニ於テ製造シタル煙草ノ支那ニ於ケル賣上代金ニ對シテモ交付金ヲ交付セラレタシ

ト謂フニアリ之ヲ要スルニ該請願ノ內容ハ承諾書提出前ニ於ケル本府ヘノ陳情ト略同一ノ事項ニシテ唯金額ヲ增加シ牽强附會ノ布衍ヲ爲シタルニ過ギズ而シテ右請願ヲ受理シタル衆議院ニ於テハ二月十九日請願委員第一分科會議ニ於テ該請願ヲ會議ニ付セリ同日紹介議員ヨリ該請願ノ趣旨ヲ布衍說明セリ更ニ同月二十六日同分科會議ニ於テ該請願ヲ再ビ付議シタルヲ以テ其ノ際本府政府委員ヨリ徵收物件ニ對スル補償金額算定ノ方法及交付金ノ性質竝交付金額算定ノ方法等ヲ委曲說明シ請願ニ係ル事項ハ到底詮議ノ餘地ナキ旨ヲ縷述セリト雖三月五日ノ同分科會議ニ於テ遂ニ採擇スルコトニ議決シタルモノトス

右ノ如ク衆議院ニ於テ採擇スベキモノト議決セラレタル結果大正十二年六月中央政府ヨリ該請願ヲ衆議院ヨリ送付セラレタリトテ之ニ對スル本府ノ意見ヲ照會シ來リタルニ付之ニ對シ別紙ノ

通回答セリ該請願ノ採用スベカラザル理由ハ右回答ニ詳細掲記シアリ

(別表)

東亞煙草株式會社ニ交付シタル補償金額及交付金額

| 補償金額 土地 | 建物 | 機械器具 | 葉煙草材料 | 計 | 交付金額 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 二九七、三六八・〇〇圓 | 七四九、二七〇・〇〇圓 | 五二二、一三九・八四圓 | 三、八二三、四二四・四三圓 | 二六一、三八一・〇八圓 | 五、六五三、五八三・三五圓 | 二、二八二、二四四・七五圓 | 七、九三五、八二八・一〇圓 |

內譯

(一) 土地ニ對スル補償金額

| 工場所在地 | 面積 | 補償金額 |
|---|---|---|
| 京城仁義洞工場 | 一、六八五、八坪 | 一三一、九六五、四三圓 |
| 〃大平通分工場 | 八二七、〇 | 八七、四一〇、五三 |
| 全州分工場 | 三、八五五、〇 | 三九、五四七、九一 |
| 大邱分工場 | 二、一一三、〇 | 三八、四四四、一三 |
| 計 | 八、四八〇、八 | 二九七、三六八、〇〇 |

(二) 建物ニ對スル補償金額

| 工場ノ所在地 | 建物ノ坪數 | 補償價額 |
|---|---|---|
| 京城仁義洞工場 | 四、二二八、八八一・〇坪 內 八〇四、〇六二・五 | 四二七、九四〇、六二圓 |
| 京城大平通分工場 | 五五七、六六四・〇〇 內 一八一、九四五・〇〇 | 二八、七七九、三七 |
| 全州分工場 | 九四八、二四〇・〇 | 一二三、七三八、八八 |
| 大邱分工場 | 五〇二、五〇〇・〇〇 內 一七二、〇〇〇・〇〇 | 二〇、六二五、五八 |
| 平壤分工場 | 一、一六四、二五〇・〇 | 一四八、一八五、五五 |
| 計 | 七、四〇一、五三五・〇 內 一、一五八、〇〇七・五 | 七四九、二七〇、〇〇 |

備考

一　徵收シタル建物ハ工場、倉庫、物置等トス

二　坪數ノ內書ハ二階ノ坪數トス

(三) 機械器具ニ對スル補償金額

| 工場ノ所在地 | 機械 員數 | 機械 補償金額 | 器具 員數 | 器具 補償金額 | 計 員數 | 計 補償金額 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 京城仁義洞工場 | 二四、〇七八箇 二、六八五尺 | 二七八、九八五、一一圓 | 二〇、四二七箇 | 二〇、一六八、八八圓 | 四四、五〇五箇 二、六八五尺 | 二九九、一五三、九九圓 |
| 〃大平通分工場 | 一、五一九箇 二一〇尺 | 五三、八〇八、八八 | 六、三一五箇 | 五、〇六九、六八 | 七、八三四箇 二一〇尺 | 五八、八七八、五六 |
| 全州分工場 | 二、五八九箇 | 二六、八四五、八三 | 三、七三一箇 | 二、八四六、〇四 | 六、三二〇箇 | 二九、六九一、八七 |
| 大邱分工場 | 一、二二六箇 | 二三、四八一、九三 | 一、六三九箇 | 一、七二七、七二 | 二、八六五箇 | 二五、二〇九、六五 |
| 平壤分工場 | 四、〇四五箇 二六〇尺 | 一〇四、八八四、三四 | 五、二三八箇 | 四、三二一、四三 | 九、二八三箇 二六〇尺 | 一〇九、二〇五、七七 |
| 計 | 三三、四五七箇 三、一五五尺 | 四八八、〇〇六、〇九 | 三七、三五〇箇 | 三四、一三三、七五 | 七〇、八〇七箇 三、一五五尺 | 五二二、一三九、八四 |

備考

(四)　原料葉煙草ニ對スル補償金額

| 工場ノ所在地 | 數量 | 補償金額 |
|---|---|---|
| 京城仁義洞及大平通工場 | 七〇八、九一四、四貫 | 三、六五〇、八五六、四圓 |
| 全州分工場 | 一〇、五五四、〇〇〇 | 四三、七二九、三三三 |
| 大邱分工場 | 一八、一〇二、九〇〇 | 六三、一七、六三八 |
| 平壤分工場 | 三六、五七九、六〇〇 | 六四、六六、六三五 |
| 計 | 七六四、一五一、四〇〇 | 三、八二二、四四、四三〇 |

(五)　材料品ニ對スル補償金額

| 工場ノ所在地 | 補償金額 |
|---|---|
| 京城仁義洞及大平通分工場 | 二二、五一〇、二九九圓 |
| 全州分工場 | 五、二八六、八七〇 |
| 大邱分工場 | 二四、〇六五、六二〇 |
| 平壤分工場 | 三〇、五一八、二九三 |
| 計 | 二八一、三一八、〇八〇 |

備考　材料品ハ巻紙、包裝用紙、ワンテル、管封紙、ボール紙、吸口、濾紙、中包紙、チャリヒール、紙、羊皮紙、パラヒン紙、更紙、口紙、厚紙、小函、封緘紙、ボール紙等其ノ種類多ナルノミナラズ數量ノ單位稱呼モ數種ニ亙ルカ故ニ其ノ種類數量ノ如何ニ拘ラズ一種ニ付キ一個ノ記載ヲ爲サシメタリ

(六)　交付金額

| 交付金額 | 同上一箇年製造煙草實渡額 | 自大正七年七月一日至大正九年六月三十日製造煙草實渡額 |
|---|---|---|
| 二、二八二、二四四、七五〇圓 | 一〇、三七三、八三九、八〇三圓 | 一一〇、七四七、六七九、六〇六圓 |

(別紙)

## 意見書

請願文書表第一、二二六號

東亞煙草株式會社ニ對シ賠償金下付ノ請願

東京市東亞煙草株式會社

南　　役　　綾　　取　　新　　芳　　星　　山

(新介議員外一名)

右請願ノ要旨ハ東亞煙草株式會社ハ明治三十九年政府ノ命ニ依リ本邦煙草ノ販路ヲ滿韓ニ於テ擴張スル爲メ「トラスト」ノ聲價ヲ以テ滿韓ニ於ケル一流ノ油煙草製造者ヲ糾合シ資本金ヲ五百萬圓ニ增額シ其ノ株式ノ大部分ヲ買收セラレ爾來滿韓ニ於ケル煙草專賣實施ニ伴フ會社ノ失權ノ補償及交付金ノ增額竝ニ使用機械ノ一部ニ對スル補償金ノ交付ヲ爲スヘキモノト認メ之ヲ採擇スヘキ旨ノ決議ヲ爲シ之ヲ內閣ニ送付候也

衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ副書及卷ノ證ヲ添ヘレメシト仍テ此段申進ス

大正十二年三月十五日

内閣總理大臣男爵　加藤友三郎殿

衆議院議長　柏谷義三

請願書

東亞煙草株式會社ハ明治三十九年當局ノ内命ヲ受ケテ創立セラレ政府ノ特許命令ニ依リ本邦煙草ノ販路ヲ清韓ニ扶殖スルヲ以テ目的トセリ爾來朝鮮ニ在リテハ產業ノ開發民心ノ緩和稅源ノ涵養等ニ力ヲ盡シ就中半島ニ於ケル英米「トラスト」ノ擊攘ニ就テハ政府ノ主旨ヲ體シ利益ヲ度外ニ置キ惡戰苦鬪多大ノ勞力ト犧牲トヲ拂ヒ大正三年漸ク之ヲ朝鮮市場ヨリ一掃セリ之ト同時ニ朝鮮總督府ノ内旨ニ從ヒ煙草專賣ノ準備トシテ朝鮮製造業者ヲ統一スルノ必要ヨリ巨資ヲ投シテ之カ買收ヲ實行シ或ハ大小工場ヲ各地ニ設置シテ多數鮮民ニ生業ヲ與ヘ或ハ耕作地方ノ民心緩撫ノ目的ヲ以テ多大ノ損失ヲ忍ビ葉煙草ヲ時價以上ノ高價ニ買收シ或ハ煙草稅率引上ノ際ニ於テモ民間消費者ノ勳撫ヲ緩和スル爲メ値上ヲ制限セラレ多大ノ損失ヲ負擔セリ尙且前後十五ケ年間奬勵金、補助金、廣告費等巨額ノ資本ヲ投ジ苦心經營ノ結果專賣實施當時ニ於テ一ケ年ノ賣上高壹千數百萬圓此ノ消費稅實ニ六百餘萬圓ノ巨額ニ上リ財政經濟上ニ對スル多年ノ貢獻亦拗カラザリシハ朝野ノ認ムル處タリ吾社ハ創立ノ目的一般營利會社ト全然其ノ選ヲ異ニシ使命ノ爲ニ終始シタルモノトシテ專賣令ノ容易ニ實施セラレタルハ吾社努力ノ結果ニ依ルモノ尠カラザルヲ確信スルモノナリ

然ルニ客年朝鮮總督府ニ於テ吾社ノ營業ヲ徵收セラルルニ當リテヤ如上ノ事情ニ對シテハ當局ヨリ特別ノ考慮ヲ拂ハレタル形跡ナク單ニ政府ニ於テ定メラレタル制令卽チ煙草專賣令ニ依リ僅少ナル交付金並ニ補償金ヲ與ヘラレタルニ過ギザリシヲ以テ多大ノ損失ヲ蒙ルニ至リ之カ爲吾社ハ遂ニ六百萬圓ノ價還不能ニ屬スル債務ヲ負擔シ延テ會社ノ株式ハ從來確實安全ニシテ世襲財產的ニ所有セラルル程ノ價値アリシモノ俄ニ殆ド無價値ニ近ク暴落シ實ニ慘憺タル窮地ニ陷レリ此ノ如キハ之ヲ各國專賣ノ事蹟ニ徵スルモ未ダ嘗テ其ノ例ヲ見ザル處ナリ

壻國ノ如キハ煙草專賣實施ノ際恰モ朝鮮ニ於ケル東亞煙草株式會社ノ如キ獨占會社アリテ政府ハ會社ノ事業ヲ一擧ニ買收セントシタルモ買收價額ニ於テ官民雙方ノ一致ヲ見ル能ハズ遂ニ會社ノ營業權卽チ老舖料ニ對シテハ專賣實施後ノ收益ヨリ多額ノ分配金ヲ數年間會社ニ割與スルノ條件ヲ附シテ會社側ノ同意ヲ得之ヲ實行シタリト聞ク又近ク日本ニ於テ煙草專賣法ヲ實施シタル際ニモ外國關係ノ某大會社ニ對シ當局者ハ先ヅ會社ノ代表者ト胸襟ヲ開キ買收價格ニ關スル下相談ヲナシ極メテ巧妙ニ法令ヲ活用シタル爲メ會社側ハ喜ンデ政府ノ徵收ニ應ジ商標權ノ如キハ政府ヨリ有價讓受ヲ申込ミタルニ不拘會社ハ遂ヂ無償ニテ商標權ヲ政府ニ獻納シタルガ如キ美談アルヲ聞ケリ

吾社カ朝鮮ニ於テ既往十五年間斯業ヲ經營シ如上ノ財源ノ涵養及專賣ノ準備ニ盡シタル功績ニ對シテハ必ズヤ當局ノ深厚ナル同情ノ下ニ相當ノ交付金及補償金ヲ下付セラルルコトヲ信ジタリシニ買收ノ結果ハ全ク期待ニ反スルニ至レリ更ニ朝鮮ノ專賣實施前ニ於ケル吾社ノ營業內容ニ付キテ言ハンニ吾社ハ冒頭ニ述ベタルガ如ク朝鮮及支那ニ於ケル邦煙ノ販路開拓ヲ使命トシテ生レタルモノナリ而シテ朝鮮ニ於テハ多年ニ亘リ幾多ノ犧牲ヲ拂ヒタル結果恰モ獨占會社ノ如ク優越ノ位置ニ進ミ多大ノ收益ヲ見ルニ至リシカ一面支那ニ於テハ英米「トラスト」ヨリ非常ナル壓迫ヲ受ケ彼ハ朝鮮ニ於ケル敗戰ヲ支那ニ於テ報ユルノ決心アリシ外交上ノ權利其ノ他優越ナル地位ヲ利用シテ吾社ニ對スル挑戰頗ル辛辣ヲ極メ之カ爲吾社ハ年々營業上ノ損失ヲ重ヌルニ至レリ而モ吾社ハ使命ヲ果サンカ爲ニ此ノ大敵ヲ前ニシテ苦戰惡鬪ヲ爲シ朝鮮ニ於ケル營業ノ利益ヲ割キテ支那ノ損失ヲ塡補シツツ事業ヲ繼續シタル實況ナリ斯ノ如ク當會社ノ營業地域中朝鮮ハ實ニ營業ノ中心卽チ幹根ニシテ會社ノ生存要部ニ屬シ此ノ要部ヲ取去ラレタル殘部卽チ支那方面ノ營業ハ僅ニ枝葉ニ過ギズ之ヲ切離シ難キ不可分的ノモノナルヲ以テ朝鮮ノ專賣ニ伴フ補償ハ之等ノ事情因緣ヲ充分ニ考慮シ朝鮮ノ營業ヲ徵收セラルルト同時ニ其ノ枝葉ニ屬スル支那ノ營業ニ對シテモ當然補償セラルベキモノト思料スルモ他ノ實例ニ見ルモ彼ノ鐵道敷設等ニ對シ必要ナル土地ヲ買收スルカ爲メ殘存地ノ用途ヲ失ヒ又ハ損害ヲ被ルベキモノニ對シテハ附帶地買收又ハ損害補償ノ恩典アリ然ルニ朝鮮專賣ノ實地ニ際シテハ當會社ニ對シ不可分的ノ事情ニ付一顧ヲモ拂ハレザリシヲ以テ終ニ存立困難ノ窮地ニ陷ルニ至レリ

願クハ叙上ノ事情ニ就キテ篤ト御賢察ヲ煩ハシ專賣實施ニ伴ノ會社損失額ノ補塡及交付金增額並ニ商標使用權ニ對スル補償トシテ相當御給與相仰度別途同業者ヨリ申請セル交付金及補償金增加請願ニ附帶シ特ニ懇願スル所以ナリ

追テ損失塡補、交付金增額等ニ對スル希望額ハ御參考ノ爲別書添附致候

大正十二年一月三十一日

東京市麹町區有樂町壹丁目壹番地

第一編　煙草　第七章　煙草專賣令實施ノ狀況　二六九

衆議院議長　奥繁三郎殿

東亞煙草株式會社
取締役社長　南新吾

(別書)

## 損失塡補交付金增加商標使用權補償希望額內譯

### 會社ノ損失塡補希望額內譯

一　交付金算出後金四拾參萬九千拾七圓

內譯

| 種別 | 金額 | 交付金算出額(四割) |
|---|---|---|
| 輸入、移入製品 | 四〇八、一〇六圓 | 一六三、二四二圓 |
| 朝鮮煙草株式會社製品 | 六八九、四三八 | 二七五、七七五 |
| 計 | 一、〇九七、五四四 | 四三九、〇一七 |

朝鮮ニ於テ販賣シタル製造煙草中支那滿洲ニテ製造輸入シタルモノ及內地ヨリ移入シタルモノハ專賣令第四十七條ノ恩典ヲ受ケズ叉朝鮮煙草株式會社ノ製品ハ會社ガ製造ヲ委託シテ販賣シタルモノナレバ當然交付金算出ノ基數ニ算入セラルベキモノナリ假リニ一步ヲ讓リ一手販賣ナリトスルモ外國產原料ヲ以テ外國ニ於テ製造シタルモノヲ輸入販賣シタルモノニ對シ一割一分ノ交付金ヲ交付シ之ニ反シ鮮內ニ於テ煙草ノ一手販賣ヲ爲シ產業ノ發達ニ貢獻シタルモノニ對シ交付金ヲ下付セラレザルノ理由ナシ

一　持越製品投賣處分ニ依ル損失金百六萬七千七百五拾圓

內譯

| 數量 | 帳簿價格 | 處分額 | 差損額 |
|---|---|---|---|
| 三一、七〇六個 | 二、五三六、四八〇圓 | 一、四六八、七三〇圓 | 一、〇六七、七五〇圓 |

專賣令ノ發布ガ實施前僅ニ三ヶ月ノ短時日ナリシ爲メ手持製品ノ處分ニ遑アラズ一方小賣人ニ於テハ持越後ノ賣行ヲ懸念シ自然仕入控トナリ其ノ上社製品ノ販賣ハ官煙元賣捌人以外ニ限定セラレ且ツ盛ニ專賣品ヲ市場ニ賣出シテ社製品其ノ他ノ民製品ヲ壓迫シタル等總ユル迫害ヲ被リタル結果終ニ投賣ノ不得已ニ至ラシメタリ尙六月末現在品ニハ全部消費稅ノ負擔アルヲ以テ殆ド全損ニ歸シタル實狀ナリ

一　專賣ノ爲取引先回收不能額金四拾九萬八千五百六拾五圓

專賣令ノ發布ト其ノ實施迄ノ期間極メテ短時日ナリシヲ以テ取引先回收整理上非常ナル困難ヲ來シ殊ニ投賣品ノ如キハ損害ノ上回收不能トナリ終ニ此ノ損失ヲ來セリ

一　徵收物件損害額金百貳拾貳萬參百拾圓

內譯

| 種別 | 申告價額 | 徵收價額 | 差損額 |
|---|---|---|---|
| 土地建物器具機械 | 二、一五六、〇六九、八四四圓 | 一、五六八 七七七、八四〇圓 | 五八七、二九二、〇〇四圓 |
| 葉煙草 | 四、二七五、六八三、九五一 | 三、八二二、四二四、四三〇 | 四五三、二五九、五二一 |
| 材料 | 四六一、一三九、四三五 | 二八一、三八一、〇八〇 | 一七九、七五八、三五五 |
| 計 | 六、八九二、八九三、二三〇 | 五、六七二、五八三、三五〇 | 一、二二〇、三〇九、八八〇 |

申告價格ハ卽チ帳簿價格ヲ基礎トシタルモノニシテ帳簿價格ハ卽チ會社ノ資產ナリ會社ノ資產ニ對シ如斯損害ヲ蒙リタルハ第一土地建物ノ如キハ內地專賣令實施當時ノ如ク買收制度ニアラズシテ徵收ニ依ル評價ノ不當ニ基因シ機械器具材料ノ如キハ評價苛酷ニ失シ就中政府ノ使用ニ適セザル名目ノ下ニアルモノハ殆ド無價格同樣ノ廉價ヲ以

テ徵收シ又葉煙草ノ徵收ハ金利倉敷缺減歩合等ノ算定不當ナリシ爲帳簿價格ニ對シ甚シキ差損ヲ生ジタルモノナリ

一　英米〔トラスト〕撃退損失金參百貳拾九萬四千八百圓

內譯

| 摘要 | 金額 |
|---|---|
| 廣告費 | 五八八、八七八圓 |
| 割戻金 | 七九七、七七二 |
| 奬勵金 | 四五、〇七三 |
| 損失補償金 | 一、七五八、八〇三 |
| 廣江大石買收費 | 一〇四、二七四 |

會社カ專賣局及總督府ヨリ受ケタル使命遂行上（英米〔トラスト〕撃退及多數營業者買收統一等）普通營業費以上ニ使用シタル營業權買收費其ノ他ノ經費及競爭中强テ價格ヲ低減シタル損失等犧牲ニ供シタル金額ニシテ將來營業ヲ繼續セバ回收シ得ベキモ專賣ノ爲全ク回收不能ノ損失トナレリ而モ總督府ハ專賣實施ニ當リ之カ爲多大ノ便益ヲ得タルモノナリ

## 交付金增額及商標權ニ對スル補償金希望額內譯

一　交付金增額金百八拾六萬七千貳百八拾七圓

轉業補償トシテ一ケ年賣渡代金ノ二割二分ヲ交付セラル此ヲ內地專賣實施ニ當リ之カ爲多大ノ便益ヲ得タルモノナリ

地專賣當時ト今日ノ財界ノ狀態非常ニ異リ企業至難ニシテ復業ノ望ナク且物價ノ比例上四割ニ增額給與セラルルヲ以テ適當ナリトス

一　交付金公債額面差額金七拾萬五千四百貳拾圓

內地專賣當時ニアリテハ公債額面時價約九拾七圓替ナリシモ朝鮮專賣當時ニ於テハ額面時價八拾圓替ニシテ時價ノ差額拾七圓ニ及ベリ經濟生活狀態非常ニ相違セル今日甚シキ不利ヲ來セリ依テ前項交付金ヲ四割ニ增額セラルルト同時ニ時價ヲ同率ニ算出シタル差額ヲ補給セラレタシ

一　商標使用權ノ補償金百參拾九萬八百圓

大藏省專賣局長官達甲第三二八五號ニテ吾社ハ朝鮮ニ於テ大正十三年八月三十一日迄鹽鳥朝日ノ製造販賣ヲ特許セラレタリ然ルニ朝鮮專賣令ニ依リ大正十年七月一日以降之カ製造販賣ヲ禁止セラレタルヲ以テ特許殘期間（三ケ年二ケ月）ニ於ケル鹽鳥朝日ノ利益ヲ拋棄セザルベカラザルニ至レリ今此ノ損害ヲ專賣前三ケ年ノ實績ニ依リテ算出スルトキハ金百參拾九萬八百圓トナレリ勿論鹽鳥朝日ノ消費量ハ既往ノ實績ニ依リ年々著シキ增加ヲ見ツツアリト雖證健ナル立場ヨリ前記實績上ノ數字ヲ以テ商標使用權ノ補償ヲ希望スルモノナリ

一　支那ノ專賣上代金ニ對スル交付金參百參拾八萬四千參拾六圓

會社ノ支那ニ於ケル營業ハ常ニ朝鮮營業ノ利益ヲ割キテ損失ヲ填補シ來レルモノニシテ專賣ノ結果朝鮮ノ營業ヲ徵收セラレタルニ就テハ朝鮮ト同樣交付金ノ基礎ニ算入セラルベキモノナレバ專賣實施前平均一ケ年支那ニ於ケル專賣上代金八百四治六萬九拾貳圓ニ對スル四割ノ交付金ヲ下附セラレタシ

合計金壹千參百八拾六萬七千九百八拾五圓

## 東亞煙草株式會社ニ對シ賠償金下付ノ請願ニ關スル件本府ノ回答

首題ノ件御照會相成候處之ニ對スル本府ノ意見左記ノ通ニ有之候條御了知相成度此段及回答候也

記

一　交付金算出ノ基本タル賣上代金ノ算入漏ニ關スル件

轉業補償交付金ハ專賣ヲ實施スル朝鮮內ニ於ケル製造ニ對シタル煙草ヲ輸移入販賣シタル分ニ對シテハ交付金ヲ交付スルコト能ハス又東亞ヨリ朝鮮煙草株式會社ニ製造ヲ委託シタルモノアリト云フモ該委託煙草ハ商標ハ總テ朝鮮煙草株式會社ノモノヲ使用シ且舊稅令上ノ製造者モ朝鮮煙草株式會社ニ對スル交付金算出ノ基本ニ算入スヘキモノニ非ス尙外國煙草ノ一手販賣業者ハ取引其ノ他ニ於テ事情ヲ異ニスルカ故ニ特ニ交付金ヲ交付スルコトトシタルモ其ノ他ノ一般販賣者ハ特ニ轉業補償交付金ヲ交付スルノ必要ヲ認メサルヲ以テ之ヲ交付セサルコトトシタルモノニシテ東亞煙草株式會社カ輸移入販賣スルモノニシテ他ノ製造煙草販賣人ト何等異ナル所ナシ而シテ

一般煙草販賣人ニ對シ交付金ヲ交付セサル以上東亞ノミニ之ヲ交付スルコト能ハス

二　持越品ノ投賣處分ニ依ル損失金及專賣實施ノ爲取引先回收不能損失金ニ關スル件

專賣令ノ公布後之カ實施迄僅ニ三ケ月ノ短期間ナリシ爲手持品ヲ處分ニ遑ナク又官製煙草ヲ盛ニ市場ニ賣出シテ民製品ヲ壓迫シタル結果遂ニ投賣ノ已ヲ得サルニ至リシト云フモ政府ハ專賣實施後民製品ニ對シテ賣捌人ヲ制限シ又ハ壓迫ヲ加ヘタルカ如キ事實ノ存在セサリシハ勿論ニシテ却テ元賣捌人ハ總テ從來ノ民製煙草取引業者ヲ指定シ以テ專賣實施後ニ於ケル整理ニ便ナラシメタリ要スルニ會社カ右ノ如キ損害ヲ招キタルハ會社ノ斯業經營ノ如何ニ依ル義ニシテ政府ノ關知スル所ニ非サレハ之ニ對シテ損害ヲ補償スルハ不可能ナリ

三　徵收物件ニ對スル損害ニ關スル件

徵收物件ニ對スル補償價格ノ算定不當ニシテ其ノ結果損害ヲ蒙リタレハ其ノ損害ヲ補償セラレタシト云フモ徵收物件ノ補償價格ハ

（イ）土地ハ徵收地附近ニ於ケル賣買實例ヲ調査シ之ヲ標準ニ建物ハ技術官ヲシテ徵收建物ノ新築價格、經過年數、破損ノ程度等ヲ調査セシメ之ニ鑑ミ算定シ尙調査當時ノ價格ノ指數ト調査當時ノ價格ノ指數ノ差（土地ニ割六分建物二割）ヲ加ヘ算定シ

物ハ材料等ノ指數ト調査當時ノ價格ノ指數ノ差（土地二割六分建物二割）ヲ加ヘ算定シ

（ロ）機械器具ハ徵收當時ニ於ケル新調價格、保存年限、將來使用シ得ル年限、損傷ノ程度等ニ鑑ミ算定シ

（ハ）葉煙草ハ買入價格ニ金利、保險料、倉敷料、運賃等ヲ加算算定シ

（ニ）材料品ハ徵收當時ニ於ケル時價ヲ鑑定シ之ニ金利、運賃、保險料、倉敷料等ヲ加算算定シ

タルモノナリト雖尙機械及土地建物ニ對シテハ更ニ被徵收者ノ要請ヲ參酌シ機械ニ付テハ保存年限滿了後ニ於ケル鐵材等ノ價格ヲモ加算シ又土地建物ニ付テハ申出價格ノ調査價格ニ最モ近通セルモノヲ是認シ（土地ハ東亞煙草會社建物ハ朝鮮煙草株式會社ノ分ヲ是認ス）其ノ他ハ右增加ノ割合（土地二割一二建物、三五）ニ應シテ增加算定シタルモノニシテ現ニ土地ハ專賣實施後徵收工場ノ隣接地ヲ買收シタルカ徵收價格ヨリ遙ニ低廉ナリ（左記第一表參照）機械ノ如キモ時價ニ比シ頗ル高價ナリ（左記第二表參照）葉煙草ハ其ノ年度ニ耕作者ニ收納シタル葉煙草ニ對シテ交付スル賠償金ニ依ルヲ至當トスルモ特ニ右ノ如ク徵收價格ヲ算定シタルモノニシテ徵收價格ハ賠償價格ヨリ遙ニ高價ナリ（左記第

三表參照）材料品モ徵收價格ハ專賣實施ノ際政府ニ於テ新ニ買入タル價格ヨリ高價（左記第四表參照）ナルカ如キ狀況ニシテ要スルニ是等ノ補償價格ハ總テ製造者ノ損失ヲ少カラシムル意味ニ於テ出來得ル限リノ斟酌ヲ爲シタルモノニシテ決シテ不當ニ非ス（材料品ハ內地ニ於テ專賣實施ノ際ハ徵收數量ヲ一ケ年間ノ平均一ケ月ノ使用高ニ制限シ其ノ他ハ製造者ニ任意處分（多クハ廢棄）セシメタルモ朝鮮ニ於テハ可成製造者ニ損失ヲ蒙ラシメサル趣旨ヨリ全部之ヲ徵收セリ）

四　英米「トラスト」會社擊退損失ニ關スル件

英米「トラスト」會社カ朝鮮ニ於ケル工場ヲ撤廢シタルハ主トシテ大正三年煙草稅令ヲ制定シタルニ基因スト認メラルルモ假ニ東亞煙草株式會社ノ云フカ如ク東亞煙草株式會社ノ競爭ニ因リ英米「トラスト」會社ノ擊退シタルモノト見テ其ノ競爭等ノ爲ト又朝鮮ニ於ケル他ノ營業者ヲ買收統一（多數營業者ヲ買收シタルカ如ク記載アルモ大正五年ニ廣江及大石工場ヲ買收シタルノミニ過キス）シタル爲其ノ營業權買收費（廣江工場ノ買收價格三十四萬餘圓ノ中商標權ニ對スル補償ハ八萬九千餘圓ニ過キス）其ノ他ノ經費及競爭中ノ損失等專賣實施ノ爲之ヲ回收スルコトヲ得サルニ至レリト云フモ東亞煙草株式會社ハ是等ノ經費ヲ投シタレハコソ殆ト獨占的地位ヲ獲得スルコトヲ得タルモノトス英米「トラスト」會社ノ朝鮮ニ於ケル工場ヲ撤廢シタルハ大正三年又東亞煙草株式會社ニ於テ廣江等ノ工場ヲ買收シタルハ大正五年ニシテ東亞煙草株式會社ハ相當ノ經費ヲ投シタルカ故ニ其ノ後專賣實施迄數年間右ノ如キ有利ノ地位ヲ占ムルコトヲ得タルモノトス而シテ其ノ當時ノ經費及損失等ヲ回收シ得スト爲シ政府ニ對シテ之カ補償ヲ求ムルハ其ノ意ヲ得サル所ナリ

五　交付金ノ增額及交付金ノ公債額面ノ差額ニ關スル件

轉業補償トシテ交付スル交付金ノ割合ヲ內地ニ於テ專賣ヲ實施シタルハ明治三十七年ナルヲ以テ今日トハ經濟狀態ヲ異ニスルカ故ニ其ノ割合當ヲ得サルカ如キ觀アルモ一面ヨリ觀察スレハ交付金算出ノ基本トナルヘキ製造煙草ノ價格ハ其ノ後ニ於ケル經濟ノ發達ニ伴ヒ頗ル昂騰內地ニ於テ專賣ヲ實施セル際民製品中一般ノ需要ヲ支配シタル菊世界、日ノ出、常盤等ハ專賣實施後ニ於ケル朝日ト同一品位ナルニ一包裏ノ定價五錢ニシテ今日朝日ハ十二錢ニ騰貴シ居リ其ノ騰貴ハ割合實ニ十四割ニ當ル）シ居ルヲ以テ假令賣上金ニ對

スル交付金ノ割合ヲ内地ニ於ケル割合ト同一トナスモ朝鮮ニ於ケル製造者ノ受クヘキ交付金ハ約二倍半ノ多額トナルカ故ニ適當ト認メタルモノナルヲ以テ交付金ノ割合ヲ四割ニ引上クルコト能ハス又内地ニ於テ專賣ヲ實施シタル際ニハ交付金ハ短期公債ヲ以テ交付シタルモ朝鮮ニ於テハ長期公債ヲ以テ交付スルコトト爲シタルヲ以テ此ノ點ヲ斟酌シ其ノ時價ノ差等ニ鑑ミ特ニ内地ヨリ二分ヲ增加シ二割二分トナシタル次第ナレハ此ノ上增加スルコトハ不可能ナリ

六　商標使用權ニ對スル補償金ニ關スル件

東亞ハ内地專賣局ヨリ大正十三年八月迄敷島朝日ノ製造及販賣ノ特許ヲ受ケ居ルニ專賣ヲ實施セラレタル結果未タ該特權ノ有效期間内ナルモ之カ製造販賣ヲ爲スコトヲ得サルニ至リタルヲ以テ其ノ商標ノ使用權ヲ補償セラレタシト云フモ專賣實施ノ結果ハ總テノ商標ヲ使用シ能ハサルニ至リタルモノニシテ獨リ敷島朝日ニ限リタル義ニアラス且敷島、朝日ノ商標使用ハ東亞ノ使用權ヲ承繼シタルモノニ非スシテ内地專賣局ノ承認ヲ得テ使用シツツアルモノナルヲ以テ之カ補償ヲ爲スコト能ハス

七　支那ノ賣上金ニ對スル交付金ニ關スル件

專賣令ノ實施ノ結果東亞ノ朝鮮ニ於ケル製造ノミヲ禁止シタルモノナルヲ以テ自然轉業補償交付金ハ朝鮮ニ於ケル製造煙草ニ對シテノミ交付スルヲ至當トスルヲ以テ支那方面ニ於テ製造シタル煙草ノ賣上ニ對シテハ交付金ヲ交付スルコト不可能ナリ(朝鮮ニ於テ製造シ支那方面ニ輸出シタル分ニ對シテハ議論ノ餘地アルモ特ニ交付スルコトトセリ其ノ賣上九十三萬七千餘圓、交付金十八萬七千餘圓)

(左記)

一　徵收地ト買收地トノ價格比較調

| 區分 | 徵收又ハ買收年月日 | 土地ノ所在 | 地番 | 地目 | 坪數 | 價格 | 一坪當價格 | 舊所有者 | 摘要 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 徵收 | 大正十年七月一日 | 京城府仁義洞 | 二四 | 垈 | 坪 九 | 圓 二四〇、一六〇 | 圓 二六、六八四 | 東亞煙草株式會社 | |
| 同 | 同 | 同 | 二五 | 同 | 二五 | 六六七、一三〇 | 二六、六八四 | 同 | |
| 買收 | 大正十一年十月二日 | 京城府蓮池洞 | 一九三 | 同 | 七四三 | 一七、四六〇、五〇〇 | 二三、五〇〇 | 落合久市 | 前記徵收地ノ附近ニシテ徵收地ト地位ヲ等フスルモノ |
| 同 | 大正十一年十月七日 | 同 | 三三一 | 同 | 七七 | 一、八〇九、五〇〇 | 二三、五〇〇 | 申賢求 | 同 |
| 徵收 | 大正十年七月一日 | 京城府義州通一丁目 | 八〇 | 同 | 一、九一七 | 一二三、一四〇、四一〇 | 六四、二三六 | 朝鮮煙草株式會社 | |
| 同 | 同 | 同 | 一〇三 | 同 | 二五 | 一、六〇五、九〇〇 | 六四、二三六 | 同 | |
| 同 | 同 | 同 | 八四 | 同 | 二四 | 一、五四一、六六〇 | 六四、二三六 | 同 | |
| 同 | 同 | 同 | 一〇一 | 同 | 六〇 | 三、八五四、一六〇 | 六四、二三六 | 同 | 同 |
| 同 | 同 | 同 | 八六 | 同 | 四八 | 三、〇八三、三三〇 | 六四、二三六 | 同 | |
| 同 | 同 | 同 | 八七 | 同 | 三三 | 二、一一九、七九〇 | 六四、二三六 | 同 | |
| 買收 | 大正十一年十二月二十五日 | 同 | 七二 | 同 | 七九四 | 二九、七七五、〇〇〇 | 三七、五〇〇 | 李昕榮 | 前記徵收地ノ隣接地ニシテ徵收地ト稍ヤ地位ヲ等フスルモノ |
| 同 | 同 一月二十五日 | 京城府渼芹洞 | 三三ノ二 | 同 | 二七二 | 一〇、八四〇、〇〇〇 | 四〇、〇〇〇 | 宋光熙 | 同 |
| 同 | 同 十二月二十五日 | 京城府義州通一丁目 | 七〇 | 同 | 二七 | 一、〇一二、五〇〇 | 三七、五〇〇 | 李昕榮 | 同 |

二　徴收機械ノ買入價格ト徴收價格トノ比較調

| 被徴收者氏名又ハ名稱 | 徴收番號 | 品名 | 數量 | 製造年 | 買入價格 | 徴收價格 | 比較増 | 増差割合 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東亞 | 二六 | ポンサック自動巻上機 | 一 | 大正五年 | 一、七一二、三六 | 二、七四七 | 一、〇三四、六四 | 六、〇四 |
| 同 | 三四 三五 | レック式刻機 | 二 | 大正三年 | 八〇六、二八 | 二、一八九 | 一、三八二、七二 | 一七、一五 |
| 同 | 三六 三七 | 同 | 二 | 大正六年 | 一、三五五、三五 | 二、五三五 | 一、一七九、六五 | 八、七〇 |
| 同 | 三八 | 同 | 一 | 大正二年 | 八七二、八七 | 二、〇七四 | 一、二〇一、一三 | 一三、七六 |
| 同 | 三九 四〇 | 同 | 二 | 同 | 八二四、四六 | 二、〇七四 | 一、二四九、五四 | 一五、一六 |
| 同 | 四六 | 口紙大截機 | 一 | 大正四年 | 八〇七、七七 | 一、九八五 | 一、一七七、二三 | 一四、五七 |
| 同 | 一〇二 | 壓潰機 | 一 | 明治四十四年 | 九二六、二〇 | 一、九二〇 | 九九三、八〇 | 一〇、七三 |
| 同 | 四六九 | 乾燥機 | 一 | 大正三年 | 一、七二〇、五七 | 四、三八七 | 二、六六六、四三 | 一五、五〇 |
| 同 | (大)一 | 吸入瓦斯機關 | 一 | 明治四十三年 | 一、三一五、〇〇 | 五、八七四 | 四、五五九、〇〇 | 三四、六七 |
| 同 | (全)一六〇 | 傳動裝置 | 一 | 大正二年 | 一、三四四、九一 | 二、九一二 | 一、五六七、〇九 | 一二、六五 |
| 朝煙 | 二 | 吸入瓦斯機關 | 一 | 大正四年 | 三、一五八、〇〇 | 七、〇五〇 | 三、八九二、〇〇 | 一二、三二 |
| 同 | 三 | 加香機 | 一 | 大正三年 | 七三三、〇〇 | 二、〇三八 | 一、三〇五、〇〇 | 一七、八〇 |
| 同 | 一三 | ポンサック式巻上機 | 一 | 大正四年 | 一、六九六、〇〇 | 二、七四六 | 一、〇五〇、〇〇 | 六、一九 |
| 同 | 二四 | 乾燥機 | 一 | 大正三年 | 九〇四、〇〇 | 二、七六六 | 一、八六二、〇〇 | 二〇、六〇 |
| 同 | 二五 | 冷却機 | 一 | 同 | 九〇四、〇〇 | 二、五四六 | 一、六四二、〇〇 | 一八、一六 |
| 同 | 一四六 | ヒストン式喞筒 | 一 | 大正五年 | 七八、〇〇 | 二〇〇 | 一二二、〇〇 | 一五、六四 |

三　貫當徴收葉煙草補償價格及收納葉煙草賠償價格比較表

| 産出年度 | 産地 | 種類 | 等級 | 徴收葉煙草ノ補償價格 | 收納葉煙草ノ賠償價格 | 比較増 | 増差割合 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 大正八年 | 慶北 | 内地種 | 一 | 七、九一四厘 | 五、二〇〇厘 | 二、七一四厘 | 四割、九八 |
| 同 | 同 | 同 | 六 | 四、三九九 | 三、三〇〇 | 一、〇九九 | 三、三三 |
| 同 | 同 | 同 | 一二 | 二、一三二 | 一、六〇〇 | 五三二 | 三、三二 |
| 同 | 慶南 | 同 | 三 | 六、三四一 | 四、五〇〇 | 一、八四一 | 四、一〇 |
| 同 | 同 | 同 | 九 | 三、三九三 | 二、四〇〇 | 九九三 | 四、一二 |
| 同 | 寧越 | 寧越 | 一 | 四、六五八 | 二、八〇〇 | 一、八五八 | 六、六〇 |
| 同 | 同 | 同 | 四 | 三、三一二 | 二、〇〇〇 | 一、三一二 | 六、五六 |
| 同 | 清州 | 清州 | 二 | 四、三一五 | 二、八〇〇 | 一、五一五 | 五、四一 |
| 同 | 同 | 同 | 五 | 二、三一〇 | 一、三〇〇 | 一、〇一〇 | 三、九二 |
| 同 | 龍仁 | 龍仁 | 三 | 三、三〇一 | 二、四〇〇 | 九〇一 | 二、〇八 |
| 同 | 同 | 同 | 六 | 一、五七五 | 一、〇〇〇 | 五七五 | 五、七五 |
| 同 | 忠州 | 黄色種 | (樽詰)一 | 七、八八八 | 五、二〇〇 | 二、六八八 | 六、一五 |
| 同 | 同 | 同 | (同)四 | 五、〇八三 | 三、九〇〇 | 一、一八三 | 三、〇三 |
| 同 | 同 | 同 | (莚包)八 | 二、四五三 | 二、〇〇〇 | 四五三 | 二、二六 |

備考

一　補償價格ハ各製造者ヨリ徴收シタルモノノ平均價格ヲ掲記セリ

二　賠償價格ハ大正十年度ノ收納ニ用キタル標本ニ比準シ最モ近適セル等級ノ賠償價額ヲ掲記セリ

四　材料品徴收補償價格及買入價格比較調

| 被徵收者名 | 品名 | 番號 | 數量 | 單位稱呼 | 徵收單價 | 買入單價 | 比較增 | 增差割合 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東亞煙草株式會社 | 紙卷細線二七耗 | 一 | 五〇〇 | 卷 | 圓 一、九五〇 | 圓 一、五〇〇 | 圓 四五〇 | 割 三、〇〇 |
| | 同無線二七耗 | 二 | 九九 | 同 | 一、八八五 | 一、四五〇 | 四三五 | 三、〇〇 |
| 東亞煙草株式會社 | 口紙八十二斤半 | 一八八 | 四四 | 嗹 | 二六、〇〇〇 | 二〇、〇〇〇 | 六、〇〇〇 | 三、〇〇 |
| | 竹パイプ二號品 | 一六五 | 三、七〇〇、〇〇〇 | 本 | 一、六九八 | 一、三〇〇 | 三九八 | 三、〇六 |
| | 包裹用紙敷島 | 一 | 一〇、〇〇〇 | 枚 | 五、七九一 | 四、六六〇 | 一、一三一 | 二、四三 |
| | 同鵜林 | 一一 | 五一、六八〇 | 同 | 七、二〇三 | 五、五四〇 | 一、六六三 | 三、〇〇 |
| 朝鮮煙草株式會社 | 卷紙無線三〇耗 | 一 | 三〇〇 | 卷 | 一、五二〇 | 一、三五〇 | 一七〇 | 一、二六 |
| | 同單線二九耗 | 六 | 八〇〇 | 同 | 二、五五〇 | 二、〇五〇 | 五〇〇 | 二、四四 |
| | 包裹用紙ホワイトコスモス | 三三 | 二六六、〇〇〇 | 枚 | 一、五五〇 | 一、五〇〇 | 〇五〇 | 三三 |
| | 同ゴールデンコスモス | 三 | 六八〇、〇〇〇 | 同 | 一、九三七 | 一、六五〇 | 二八七 | 一、七四 |
| | 口紙 | 二四五 | 三八八 | 嗹 | 二一、四五〇 | 一六、五〇〇 | 四、九五〇 | 三、〇〇 |
| 釜山煙草株式會社 | 卷紙無線三〇耗 | 二三 | 一八一 | 卷 | 一、六九〇 | 一、三〇〇 | 三九〇 | 三、〇〇 |
| | 鉽力鏟 | 一一 | 一、五八〇 | ケ | 二二一、〇〇〇 | 一七〇、〇〇〇 | 五一、〇〇〇 | 三、〇〇 |
| | 包裹用紙杉風 | 一六 | 四、〇〇〇 | 枚 | 五、〇〇〇 | 四、〇〇〇 | 一、〇〇〇 | 二、五〇 |
| | 同釜山 | 四〇 | 六、八八〇 | 同 | 四、五五〇 | 三、五〇〇 | 一、〇五〇 | 三、〇〇 |
| | 卷紙單線三一耗 | 三 | 六九二 | 卷 | 二、五〇〇 | 二、〇〇〇 | 五〇〇 | 二、五〇 |
| | 同無線三〇耗 | 七 | 一〇〇 | 同 | 一、五二〇 | 一、二〇〇 | 三二〇 | 二、六七 |
| 廣成商會 | 竹パイプ | 八 | 一、一三〇、〇〇〇 | 本 | 一、四〇〇 | 一、一〇〇 | 三〇〇 | 二、七三 |
| | 包裹用紙大英 | 五九 | 四〇〇、〇〇〇 | 枚 | 一、五五〇 | 一、二四〇 | 三一〇 | 二、五〇 |
| 廣成商會 | 同二號ツル | 八九 | 七九、六九〇 | 同 | 二、四七〇 | 一、九〇〇 | 五七〇 | 三、〇〇 |
| | 同三國一 | 六五 | 三、八一〇 | 同 | 四、四二〇 | 三、四〇〇 | 一、〇二〇 | 三、〇〇 |

備考　買入單價ハ專賣實施ノ際專賣局ニ於テ新ニ買入タル價格トス

大正十二年二月東亞煙草株式會社外二十名ノ煙草製造者及東亞煙草株式會社ヨリ貴族院ニモ衆議院ニ提出シタルト同樣ノ補償金及交付金ニ關スル請願書ヲ提出シタリ而シテ貴族院ニ於テハ同年三月七日請願委員第三分科會議ニ於テ付議セラレタルヲ以テ其ノ際本府政府委員ヨリ衆議院ニ於ケルト同樣委曲說明シタルモ同分科會議ニ於テ結局審議未了ト爲リタリ尙其ノ後大正十三年六月ニ於ケル臨時議會ニモ貴族院ニ更ニ同樣ノ請願書ヲ提出シタルガ會期切迫ノ爲單ニ受理セラレタルノミニシテ請願文書表ニ掲載セラレズシテ其ノ儘ト爲レリ

# 第八章　煙草專賣令ノ改正

## 第一節　第一回ノ改正

從來ニ於ケル民間ノ製造煙草ハ煙草專賣令施行前ニ消費稅ヲ納付シテ製造場又ハ藏置場ヨリ引取ヲ了スベキ見込ノ處當時財界ハ歐洲戰亂ノ反動ニ依リ不況ニ陷リ且專賣實施ニ伴フ思惑等ニ依リ製造煙草ノ賣行頗ル不良ト爲リ在庫品多量ニ上リ煙草專賣令施行迄ニ製造場又ハ藏置場ヨリ引取ルコト困難トナリタリ果シテ然ラバ是等ノ民製品ニ對スル消費稅ハ專賣施行後遂ニ徵收ノ途ナキニ至ルヲ以テ專賣施行後ニ持越ス是等ノ民製品ハ大正十年六月三十日迄ニ全部引取リタルモノト看做シ之ニ對シ舊稅令ヲ適用スルコトスルノ必要アリ又當初自家用煙草耕作稅ハ收入印紙ヲ以テ納付セシムル方針ナリシガ僻陬ノ地方ニ在リテハ收入印紙ノ購入ニ不便ナル場所アルヲ以テ從來通金納制度ヲ採ルコトト爲シタル結果已ヲ得ズ同耕作稅ノ納期ヲ煙草專賣令施行規則ニ規定シタルモ元來本件ハ煙草專賣令ニ規定スベキ事項ナルヲ以テ大正十年六月制令第十一號ヲ以テ煙草專賣令ヲ改正シ同令施行ノ際製造場若ハ藏置場ニ在ル製造煙草又ハ同令施行前消費稅ヲ納付セズシテ製造場若ハ保稅地域ヨリ搬出シタル製造煙草ハ其ノ所有者ニ於テ引取リタルモノト看做シ尙右製造煙草及煙草專賣令施行前消費稅ヲ納付セズシテ製造場、藏置場又ハ保稅地域ヨリ引取リタル製造煙草ニ對スル消費稅ニ關シテハ舊煙草稅令ニ依ル旨及自家用煙草耕作稅ハ每年十一月中ニ



納付スベキ旨ヲ規定シ煙草專賣令施行ノ日ヨリ之ヲ施行セリ該改正制令左ノ如シ

### 煙草專賣令中改正（大正十年六月制令第一一號）

朝鮮煙草專賣令中左ノ通改正ス

第十七條第二項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

耕作稅ハ每年十一月一日ヨリ同月三十日限之ヲ納ムヘシ但シ許可消滅シタルトキハ納期ニ拘ラス直ニ之ヲ徵收スルコトヲ得

第四十二條ニ左ノ二項ヲ加フ

本令施行ノ際現ニ製造場若ハ藏置場ニ存スル製造煙草又ハ本令施行前消費稅ヲ納付セスシテ製造場若ハ保稅地域ヨリ搬出シタル製造煙草ハ其ノ所有者ニ於テ之ヲ引取リタルモノト看做ス

前項ノ製造煙草及本令施行前消費稅ヲ納付セスシテ製造場、藏置場又ハ保稅地域ヨリ引取リタル製造煙草ノ消費稅ニ關シテハ仍舊令ニ依ル輸出ノ爲製造場又ハ藏置場ヨリ引取リタル製造煙草ノ消費稅ニ關シ亦同シ

附　則

本令ハ大正十年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

## 第二節　第二回ノ改正

從來朝鮮人ハ多ク葉煙草ヲ其ノ儘喫用シ又ハ葉煙草ニ簡單ナル荒刻ヲ施シテ喫用スル慣習アリ之ガ爲自家用煙草ヲ耕作スル者多ク又荒刻煙草ノ製造ヲ業トスル者相當存在スルヲ以テ大正十年朝鮮ニ初メテ煙草專賣ヲ實施スルニ當リ政府ハ深ク本慣習及荒刻煙草製造業者ノ現狀ヲ考慮シ又一方政府ノ製造工場ノ設備、販賣機關ノ普及等ノ狀況ヲモ勘案シ當分ノ間自家用煙草耕作及民間荒

刻煙草製造ヲ認許シ且政府ヨリ全葉喫用煙草ノ拂下ヲ爲ス等夫々例外的制度ヲ認メタルモノナリ然ルニ其ノ後ノ實蹟ニ徴スルニ自家用煙草耕作及民間荒刻煙草製造ニ關スル犯則ハ頗ル多ク之ガ爲專賣收入ノ尠カラズ侵害セラルル狀況ナルヲ以テ政府ハ成ルベク速ニ是等ノ制度ヲ撤廢スル方針ノ下ニ專ラ全葉喫用ノ慣習ヲ漸次政府製品ニ變遷セシムルコトニ力ヲ盡シタリ卽チ大正十一年來政府ニ於テ價格ノ低廉ナル荒刻煙草ヲ製造發賣シタルガ該荒刻煙草ハ一般ノ嗜好ニ投ジ其ノ賣行逐年激增シ常ニ需要ニ逐ハルル盛況ヲ極メ居レリ而シテ一面ニ大正十二年ヨリ全葉喫用煙草ノ拂下ヲ停止シタルガ如キコトナク又自家用煙草耕作者及荒刻煙草製造業者モ專賣實施當時ニ比シ著シク其ノ人員減少シ且政府ノ製造設備モ漸次整ヒ販賣機關モ亦普及シタルヲ以テ是等ニ代ハルベキ下級煙草ノ製造供給上何等支障ナキニ至リタルガ故ニ昭和二年一月自家用煙草ノ耕作民間荒刻煙草ノ製造及全葉喫用煙草ノ拂下制度ヲ廢止スルコトト爲シタリ

元來朝鮮ニ煙草專賣ヲ實施セラレタル所以ハ內地及諸外國ノ例ト同ジク財政上ノ理由ニ基クモノナルコトハ言ヲ俟タザル所ナリ而シテ其ノ實施ニ當リ前述ノ如ク各種ノ事情ヲ考慮シ自家用煙草耕作等ノ例外ヲ認メタルモノナリト雖其ノ之ヲ容認スルガ爲ニ專賣收入ニ脅威ヲ感ズルニ於テハ斷然制度本來ノ使命ニ則リ政府ノ製造販賣機關ノ整備ニ伴ヒ直ニ之ヲ廢止スベキモノナリ然ルニ專賣制度實施セラレテ旣ニ五箇年ヲ經過セル今日迄尙之ヲ認メタル所以ハ一ニ從來ノ慣習嗜好ノ急變ヲ避ケ漸次政府ノ製品ニ遷移スルヲ待チ又荒刻煙草製造業者ニ轉業ノ便宜ヲ與ヘタルモノナリ今ヤ其ノ機熟シタリト認メ玆ニ是等ノ例外的制度ヲ廢止スルコトトナリタルモノナリト雖更ニ自家用煙草耕作者及民間荒刻煙草製造業者ノ蒙ル影響ヲ特ニ考慮シ相當ノ猶豫期間ヲ與フルノ適當ナルヲ認メタルヲ以テ全葉喫用煙草ノ拂下ハ直ニ廢止スルモ自家用煙草耕作ハ府郡島所在地、主要ナル市場所在地、煙草耕作地域及取締困難ナル府郡島所在地ノ附近卽チ經濟、交通、文化ノ比較的發達シタル地方ハ昭和三年限リ爾餘ノ地方卽チ朝鮮總督ノ指定シタル交通不便ナル山間部等ハ昭和四年迄其ノ耕作ヲ繼續セシメ又民間荒刻煙草ノ製造ハ昭和四年迄其ノ製造ヲ繼續スルコトヲ得セシメ相當ノ猶豫期間ヲ置キタリ尙自家用煙草耕作ノ廢止ト同時ニ政府ハ可成現在製造供給シツツアル荒刻煙草ノ外ニ一層價格ノ低廉ナルモノヲ供給シ前自家用煙草耕作者ヲシテ負擔ノ加重ニ苦ムガ如キコトナカラシムルノ方法ヲ講ジ又販賣機關モ一層普及セシメテ山間僻地ト雖煙草ノ供給ヲ潤澤ニシ以テ需要者ニ不便ヲ感ゼシムルガ如キコトナキヲ期セリ

改正煙草專賣令ハ昭和二年一月制令第一號ヲ以テ公布セラレタリ該改正制令左ノ如シ

## 煙草專賣令中改正（昭和二年一月制令第一號）

朝鮮煙草專賣令中左ノ通改正ス

第十七條　削除

第十八條中「煙草ハ」ヲ「製造煙草ハ」ニ、「煙草ノ」ヲ「製造煙草ノ」ニ改ム

第十九條及第三十一條第一項第四號中「煙草ヲ」ヲ「製造煙草ヲ」ニ改ム

第二十條中「煙草ノ」ヲ「製造煙草ノ」ニ、「煙草ヲ」ヲ「製造煙草ヲ」ニ改ム

第三十三條第六號　削除

第四十一條　削除

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ第十七條及第三十三條第六號ノ改正規定ハ昭和五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和三年十二月三十一日迄自家用煙草ヲ耕作スルコトヲ得タル者ハ其ノ住所及耕作地カ朝鮮總督ノ指定スル地域内ニ在ル場合ニ限リ昭和四年十二月三十一日迄仍從前ノ規定ニ依リ其ノ指定地域内ニ於テ耕作ヲ繼續スルコトヲ得昭和三年十二月三十一日迄ニ自家用煙草ノ耕作ヲ廢止シタル者ノ耕作シタル自家用煙草ニシテ昭和四年一月一日現ニ存スルモノニ付テハ仍從前ノ例ニ依リ昭和四年十二月三十一日迄耕作ヲ繼續スルコトヲ得タル者ノ耕作シタル自家用煙草ニシテ昭和五年一月一日現ニ存スルモノニ付亦同シ

昭和二年一月一日ヨリ昭和四年十二月三十一日迄ハ朝鮮煙草專賣令第十七條ノ規定ノ適用ニ付テハ同條第二項中八十錢トアルハ一圓六十錢トス

朝鮮煙草專賣令第四十一條ノ規定ニ依リ煙草ノ製造ヲ繼續スル者ノ販賣シタル煙草ニシテ昭和五年一月一日現ニ存スルモノニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

昭和四年十二月三十一日迄朝鮮煙草專賣令第四十一條ノ規定ニ依リ煙草ノ製造ヲ繼續スル者ノ所有スル煙草製造用器具、葉煙草又ハ製造煙草ニシテ昭和五年一月一日現ニ存スルモノニ付テハ別ニ之ヲ定ム

## 第三節　第三回ノ改正

朝鮮ニ於ケル煙草ノ專賣ハ內地及諸外國ノ例ト同ジク財政ノ必要上實施セラレタル所謂財政專賣ナリ故ニ制度實施ノ目的ヲ達成セントセバ專賣收入ヲ侵害スル行爲ニ對シテハ刑罰ノ制裁ヲ科シ尙是等犯則ノ撲滅ヲ圖ル爲必罰主義ヲ採ルノ必要アリ犯則者ニ對シ必罰主義ヲ採ルノ必要アリトスレバ其ノ刑罰ノ程度ハ一般ノ民度乃至經濟等ニ鑑ミ適當ニ定メザルベカラザルハ言ヲ俟タザル所ナリ

今主ナル犯則ニ對スル朝鮮ニ於ケル罰科金ト內地ニ於ケル罰科金トノ對比ヲ見ルニ密輸入及密製造ニ在リテハ朝鮮ト內地ト同一ナルモ密耕作納付葉煙草ノ讓渡、消費、隱蔽及不正煙草ノ所持讓渡讓受ニ在リテハ內地ニ於テハ多額ハ五百圓ニシテ朝鮮ヨリ大ナルモ、寡額ハ十圓ニシテ朝鮮ノ二分ノ一ナリ而シテ朝鮮ニ於ケル是等ノ犯則ハ大部分物量比較的寡少ナルヲ例トスルヲ以テ多クハ寡額ヲ科スルモノナレバ大體ヨリ觀察シテ朝鮮ニ於ケル犯則者ハ比較的多額ノ罰科金ヲ科セラレ居ルモノト見ルヲ得ベシ之果シテ朝鮮ニ於ケル現時ノ民度及經濟等ニ鑑ミ適當ナリヤ否ヤ試ニ朝鮮及內地ニ於ケル職業別人口ノ割合、農家ノ階級別戶數、農家ノ收支、郵便貯金、銀行預金及租稅負擔額等ノ經濟力ヲ推知スルニ足ルベキ事項ヲ比較スルニ

朝鮮及內地ニ於ケル職業別人口ノ割合中農業ノ割合ヲ見ルニ朝鮮ハ八割一分五厘內地ハ四割八分二厘ニシテ文化ノ程度低キ朝鮮ニ於テハ原始的產業タル農業ガ其ノ大部分ヲ占メ居ルヲ以テ農家ノ經濟ニ關スル兩者ノ比較ヲ見ンガ爲先ヅ農家ノ階級別戶數ノ總戶數ニ對スル割合ヲ見ルニ朝鮮ハ自作農三割一分一厘、自作兼小作農四割一分四厘、小作農二割七分五厘ニシテ內地ハ朝鮮ヨリ自作農ニ於テ六分三厘、自作兼小作農ニ於テ七分八厘高ク之ニ反シ小作及窮農ニ於テハ朝鮮ガ却テ一割四分一厘高キ結果ヲ示ス次ニ農家ノ收支ヲ見ルニ朝鮮ニ於ケル農家ハ收入及支出ニ於テハ內地ノ二割內外ニ過ギズ又剩餘所得ニ於テハ朝鮮ハ內地ノ自作農ハ三割八分八厘、自作兼小作農ハ僅ニ九

分五厘ニ當ルニ過ギズ純小作ハ內地ハ五十八圓剩餘アルニ朝鮮ハ却テ十一圓不足トナル

蘇テ朝鮮、內地及臺灣ニ於ケル郵便貯金及銀行預金ヲ見ルニ郵便貯金ノ一人當貯金額ハ朝鮮ハ圓三十八錢內地ハ二十八圓四十七錢臺灣ハ三圓十三錢ナリ又銀行預金ノ一人當預金額ハ朝鮮ハ八圓四十錢內地ハ百四十九圓臺灣ハ十四圓二十錢ニシテ郵便貯金ハ朝鮮ハ內地ニ比シ僅ニ四分臺灣ニ比シ四割ニ過ギズ又銀行預金ハ朝鮮ハ內地ニ比シ僅ニ五分臺灣ニ比シ五割九分ニ過ギズ

更ニ經濟力ノ反映トモ見ルベキ租稅負擔ノ狀況ヲ見ルニ一戶當負擔額朝鮮ハ二十一圓七十四錢內地ハ百十九圓十錢臺灣ハ四十圓六十三錢ニシテ朝鮮ハ內地ノ一割八分臺灣ノ五割三分ニ過ギザルガ如キ狀況ナリ

以上農家ノ收支、郵便貯金、銀行預金及租稅負擔ノ狀況等ヨリ見テ朝鮮ニ於ケル富ノ程度ハ大體ニ於テ內地ニ比シ五分ノ一以下、臺灣ニ比シ二分ノ一以下ト看做サザルヲ得ズ一方ニ於テハ一般民度ハ漸次向上シツツアリト雖尙未ダ內地ニ比シ遙ニ低位ニ在ルハ疑ヲ容レザル所ナリ然ルニ前揭ノ如ク大多數ノ犯則者ガ却テ內地ノ二倍以上ノ罰科金ニ處セラレ居ルハ大體ヨリ見テ適當ナリト云フヲ得ズ

煙草專賣ニ關スル違反事件ニ對シテハ必罰主義ヲ採ラザレバ專賣制度實施ノ目的ヲ達シ難キモ前述ノ如ク刑罰程度高キニ失スルガ爲犯則者ヲ悉ク處罰スルハ苛酷ノ嫌アルヲ以テ已ヲ得ズ臨機ノ措置トシテ不問ニ付スル範圍ヲ擴大シ可成實狀ニ適應セシムル樣適當ニ處罰シ來レリ

今主ナル犯則タル密製造、密輸入、密耕作及葉煙草密賣買等ノ不問人員ヲ見ルニ大正十四年度ニ於テハ一萬六千三百八十九人、昭和元年度ニ於テハ一萬七千六百七十人、昭和二年度ニ於テハ二萬千二百七人ニ增加シタリ斯ノ如ク多數ノ犯則者ヲ不問ニ付スルニ於テハ專賣制度實施ノ目的ヲ達シ難キノミナラズ却テ犯則ヲ助長スルノ弊害ヲ生ズ又一面ニ於テ通告處分ヲ受ケタル者ノ履行ノ狀況ヲ見ルニ頗ル不良ニシテ殊ニ履行率ハ多少漸次低下ノ傾向アリ尙昭和二年度ニ於ケル主ナル犯則タル密製造、密輸入、密耕作、葉煙草密賣買等ノ通告處分人員ハ一萬千六十五人ニシテ何レモ二十圓以上ノ罰金ニ處シタルモノナルガ其ノ內全資產五十圓未滿ノ者實ニ四千二百二十六人ヲ占メ又無資力ノ爲直接裁判所ニ告發シタルモノ二千八十三人存ス全資產五十圓未滿ノ犯則者ニ對シ二十圓以上ノ罰金ヲ科スルハ甚ダ苛酷ト謂ハザルヲ得ズ之ヲ要スル際ニ於ケル犯則ニ對スル刑罰其ノ宜シキヲ得ザリシモノナレバ夫々適當ニ罰科金ヲ低下シ以テ實狀ニ適セシメ犯則者ニ對シテハ漸次必罰主義ヲ採リ法ノ期待スル犯則ノ撲滅ヲ圖リ以テ專賣制度實施ノ目的達成上遺憾ナキヲ期シ尙內地ニ於ケル專賣法ニハ權利者不明ノ犯則物件ハ沒收スル場合ヲ除クノ外政府ニ於テ之ヲ處分シ得ルノ途ヲ開キアルニ專賣令ニハ該規定ナシ而シテ朝鮮ニ於テ專賣實施ノ當初該規定ヲ省キタルハ專賣實施當初ハ全葉喫用トシテ葉煙草ヲ拂下又一方ニ於テハ自家用煙草耕作及民間荒刻煙草製造ヲ容認シタルヲ以テ權利者不明ノ葉煙草等ハ果シテ犯則品ナリヤ否ヤ甄別シ難キヲ以ヲ特ニ之ヲ除キタルモノナルガ全葉喫用煙草ノ拂下ハ既ニ廢止シ又自家用煙草耕作及民間荒刻煙草製造ハ昭和四年限リ廢止スルコトトナリタレバ權利者不明ノ葉煙草等ハ犯則品タルコト容易ニ甄別スルコトヲ得ルヲ以テ內地同樣是等ノ物件ヲ政府ニ於テ適當ニ

處分シ得ルノ途ヲ開キ犯則物件ノ處置上遺憾ナカラシメ又專賣令ニ當該官吏ノ職務ノ執行ヲ妨ゲタル者ニ對シテハ相當ノ制裁ヲ加フルコトトナリ居ルモ消極的ニ當該官吏ノ職務ノ執行ヲ不能ナラシメタル者即チ當該官吏ノ尋問ニ對シ答辯ヲ爲サズ若ハ虛僞ノ陳述ヲ爲シ又ハ職務ノ執行ヲ忌避シタル者ヲ處分スルコトヲ得ザルヲ以テ此ノ如キ者ニ對シテモ相當制裁ヲ加ヘ取締上遺憾ナカラシムル必要アルヲ以テ昭和四年九月制令第十二號ヲ以テ煙草專賣令ヲ改正シ罰科金ヲ低下シ沒收スル場合ヲ除クノ外權利者不明ノ煙草等ヲ政府ニ於テ處分シ得ルノ途ヲ開キ又消極的ノ職務執行妨害ニ對シテモ相當制裁ヲ加ヘ得ルノ途ヲ開キ以テ取締ノ完全ヲ期スルコトトセリ

右改正制令左ノ如シ

## 煙草專賣令中改正ノ件（昭和四年九月制令第一二號）

朝鮮煙草專賣令中左ノ通改正ス

第二十五條ニ左ノ一項ヲ加フ

前項ノ物件ハ沒收スル場合ヲ除クノ外政府ニ於テ之ヲ處分ス

第二十九條中「百圓以上千圓以下ノ罰金ニ處ス」ヲ「千圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス但シ其ノ科料ノ額ハ十圓ヲ下ルコトヲ得ス」ニ改ム

第三十條中「十倍ニ相當スル罰金」ヲ「五倍ニ相當スル罰金又ハ科料」ニ「罰金額ハ百圓」ヲ「科料ノ額ハ十圓」ニ改ム

第三十一條中「罰金」ヲ「罰金又ハ科料」ニ「第二十五條」ヲ「第二十五條第一項」ニ改ム

第三十三條第八號ヲ左ノ如ク改ム

八　當該官吏ノ尋問ニ對シ答辯ヲ爲サス若ハ虛僞ノ陳述ヲ爲シ又ハ其ノ職務ノ執行ヲ拒ミ之ヲ妨ケ若ハ忌避シタル者

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ第二十五條ノ改正規定施行ノ期日ハ朝鮮總督之ヲ定ム

右ノ如ク罰科金ノ低下及職務執行妨害ニ關スル規定ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行シタルガ權利者不明ノ犯則物件ノ處分ニ關スル規定ハ其ノ施行ヲ延期セリ之ヲ延期シタル所以ハ前述ノ如ク大正十年朝鮮ニ初メテ煙草專賣ヲ實施シタル際例外的ニ從來ノ自家用煙草耕作及民間荒刻煙草製造ヲ容認シタル結果權利者不明ノ葉煙草又ハ荒刻煙草ハ果シテ犯則品ナルヤ否ヤ甄別シ難キヲ以テ內地ノ例ニ依ラズ特ニ專賣令中ヨリ該規定ヲ除キタルモノナレバ今回右ノ如ク他ノ規定ト共ニ專賣令ヲ改正シテ本規定ヲ挿入シタリト雖未ダ自家用煙草及民間荒刻煙草ノ存在スル間ハ之ガ實施ヲ延期スルヲ至當ト認メタルニ依ルモノナリ

## 第四節　煙草專賣令施行規則等ノ改正

### 一　煙草專賣令施行規則ノ改正

朝鮮ニ於ケル煙草專賣モ財政上ノ必要ヨリ實施シタルモノナルヲ以ヲ豫期ノ成績ヲ擧ゲントセバ專賣收入ヲ脅威スル諸種ノ犯則ヲ防遏セザルベカラズ而シテ犯則ヲ防遏スルニハ取締機關ヲ出來ル丈充實セシメ犯則ノ取締ヲ嚴行スルヲ肝要トスルヲ以テ自家用煙草耕作ニ關スル犯則ニ付テハ地方ニ比較的機關ノ普及セル府郡島ニ執行セシムル方取締ノ周到ヲ期スルコトヲ得ベシト思惟セラル而シテ煙草專賣令ニ於テ間接國稅犯則者處分令ヲ準用シ尙同令ニ定メタル職務ヲ

行フ官吏ハ總督ニ於テ定ムルコトナリ居リ而モ府郡島ニ於テハ自家用煙草耕作稅ニ關スル事務ヲ取扱居ルヲ以テ自家用煙草耕作ノ犯則處分ニ關スル事務ヲ府尹、郡守、島司及府郡島稅務官吏ニ取扱ハシムルモ官制等ニ抵觸セザルガ故ニ煙草專賣令施行規則ヲ改正スレバ直ニ實行スルヲ得ルヲ以テ大正十年六月本府府令第百五號ヲ以テ自家用煙草耕作ニ關スル犯則ニ付テハ收稅官吏ニ屬スル職務ハ府尹、郡守、島司ヲシテ行ハシムルコトニ煙草專賣令施行規則中左ノ通改正セリ

煙草專賣令施行規則中改正（大正十年六月本府府令第一〇五條）

朝鮮煙草專賣令施行規則中左ノ通リ改正ス

第四十條ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ自家用煙草耕作ニ關シテハ收稅官吏ニ屬スル職務ハ府郡島稅務官吏、稅務署長ニ屬スル職務ハ府尹、郡守、島司之ヲ施行ス

附　則

本令ハ大正十年朝鮮總督府令第四十九號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

自家用煙草耕作稅ハ當初收入印紙ヲ以テ納付セシムル方針ナリシガ僻陬ノ地方ニ在リテハ收入印紙ノ購入ニ不便ナル場所アルヲ以テ從來通金納制度ヲ採ルコトト爲シタル結果已ヲ得ズ同耕作稅ノ納期ヲ煙草專賣令施行規則ニ規定シタリシガ元來本件ハ煙草專賣令ニ規定スベキ事項ナルヲ以テ他ニ煙草專賣令ヲ改正スルノ必要生ジタルヲ以テ之ト共ニ煙草專賣令ヲ改正シタルガ故ニ大正十年八月本府府令第百二十號ヲ以テ煙草專賣令施行規則中自家用煙草耕作稅ノ納期ニ關スル規定第三十四條ヲ削除セリ

煙草耕作ニ關スル事業ノ成績ヲ擧揚セントセバ煙草耕作者ノ組織スル組合ヲ利用スルノ肝要ナルハ言ヲ俟タザル所ナリ故ニ煙草專賣令ニ政府ハ煙草耕作組合ニ對シ專賣事務執行上必要ナル施設ヲ爲シ又ハ補助ヲ爲スベキコトヲ命ズルコトヲ得ル旨規定セリ而シテ從來是等ノ處分ヲ專賣局長ニ於テ爲スコトニ規定シタルモ是等ノ處分ハ第一次ノ監督機關タル地方ニ於ケル專賣支局長ヲシテ爲サシムルヲ利便トシ又從來煙草耕作組合ニ下付スベキ交付金ヲ專賣局長ニ於テ下付シ來リタルガ之又專賣支局長ニ取扱ハシムルヲ利便トスルヲ以テ大正十一年五月本府府令第八十二號ヲ以テ煙草專賣令施行規則中左ノ通改正セリ

煙草專賣令施行規則中改正（大正十一年五月本府府令第八二號）

朝鮮煙草專賣令施行規則中左ノ通改正ス

第二十七條　專賣支局長ハ煙草耕作者ノ組織スル組合ニ對シ朝鮮煙草專賣令第十五條第一項ニ規定スル處分ヲ爲スコトヲ得

朝鮮煙草專賣令第十五條第二項ノ規定ニ依リ下付スベキ金額ハ專賣支局長之ヲ定メ一回又ハ數回ニ分割シ適當ト認ムル時期ニ之ヲ下付ス

專賣支局長ハ前項交付金ノ用途ヲ指定スルコトヲ得

第二十八條中「第二項」ヲ「第三項」ニ改ム

附　則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正十年煙草專賣實施以來財界ノ不況漸次深刻トナリタルコトモ其ノ一因ナリト雖煙草ノ賣行

甚ダ不振ニシテ豫期ノ收入ヲ擧グルコト困難ナルヲ以テ販賣施設ノ改善ヲ圖ルノ緊要ナルハ勿論ナルモ一方ニ於テハ密耕作、葉煙草密賣買等ノ犯則盛ニ行ハルルヲ以テ取締機關ヲ充實シ取締ノ周到ヲ期シ犯則ノ爲ニ受クル專賣收入ノ脅威ヲ極力芟除セザルベカラズ而シテ豫算等ノ關係上專賣局取締員ヲ增加スルコトハ困難ナルヲ以テ地方各地ニ機關ノ普及シ居ル警察官吏等ニ煙草專賣令等ノ犯則處分ニ關スル事務ヲ行ハシメ又府郡島稅務官吏ニ自家用煙草耕作以外ノ一般ノ煙草專賣令犯則處分ニ關スル事務ヲ行ハシムルコトセバ取締上ノ效果蓋シ鮮少ナラザルベシト思惟スルヲ以テ第二十五章第四節第四款ニ述ブルガ如ク大正十三年二月勅令第十六號ヲ以テ府尹、郡守、島司、府郡島稅務官吏、道警察官吏及稅關官吏ニ煙草專賣令又ハ同令ニ基キテ發スル命令ノ犯則處分ニ關スル事務ヲ行フコトヲ得ルノ途ヲ開カレタリ本勅令ノ發布ニ基キ間接國稅犯則者處分令ニ定メタル收稅官吏及稅務署長ニ屬スル職務ヲ行フベキ官吏ヲ改定スルノ必要アリ又自家用煙草耕作者死亡シタル場合ニ於テ相續人ガ其ノ耕作ヲ承繼セザルトキ又ハ相續人在ラザルトキハ其ノ相續人又ハ管理人ヨリ自家用煙草耕作許可證ノ返納ヲ爲サシムル必要アリ尙從來自家用煙草耕作者ガ自家用煙草耕作許可證ノ再交付又ハ書換ヲ受クルモ無料ナリシ爲許可證ノ取扱ヲ粗略ニスル傾向アルヲ以テ許可證ノ再交付又ハ書換ヲ受クルトキハ手數料トシテ一枚ニ付收入印紙ヲ以テ十錢納付セシムルコトト爲スノ必要アルヲ以テ大正十三年二月本府府令第五號ヲ以テ煙草專賣令施行規則中左ノ通改正セリ

（大正十三年二月本府府令第五號）

煙草專賣令施行規則中改正

朝鮮煙草專賣令施行規則中左ノ通改正ス

第十條中「取消サレタルトキハ」ノ下ニ「直ニ」ヲ加ヘ同條ニ左ノ一項ヲ加フ

煙草耕作者死亡シタル場合ニ於テ相續人其ノ耕作ヲ承繼セザルトキハ相續人、相續人在ラザルトキハ管理人ニ於テ前項ノ手續ヲ爲スベシ

第三十四條　第六條第一項又ハ第九條ノ規定ニ依リ自家用煙草耕作許可證ノ再交付又ハ書換ヲ受クルトキハ手數料トシテ一枚ニ付十錢ヲ收入印紙ヲ以テ納付スベシ

第三十九條第一號中「第九條」ノ下ニ「第十條」ヲ加フ

第四十條　朝鮮間接國稅犯則者處分令ニ定メタル收稅官吏ニ屬スル職務ハ專賣局官吏、府郡島稅務官吏、稅關官吏又ハ道警察官吏、稅務署長ニ屬スル職務ハ專賣局官吏又ハ道警察官吏ノ發見ニ係ル犯罪事件ニ在リテハ犯罪事件發見地ヲ管轄スル專賣支局長又ハ專賣局出張所長、府郡島稅務官吏ノ發見ニ依ル犯罪事件ニ在リテハ犯罪事件發見地ヲ管轄スル府尹、郡守又ハ島司、稅關官吏ノ發見ニ係ル犯罪事件ニ在リテハ犯罪事件發見地ヲ管轄スル稅關長之ヲ行フ朝鮮煙草專賣令及同令ニ基キテ發スル命令ノ犯罪事件ニ關シテハ朝鮮間接國稅犯則者處分令施行規則ヲ準用ス

第二號樣式第二面中「調査數量」ノ欄ヲ削リ第四面中第二號ヲ左ノ如ク改ム

調査ノ際ハ本證ヲ當該官吏ニ提出スベシ

第二號樣式備考中「調査數量」ヲ削リ同備考ニ左ノ一號ヲ加フ

二ノ二　調査數量ノ記載ヲ必要ト認ムルモノハ其ノ數量ヲ第二面事由欄ニ記載スベシ

附　則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和二年一月制令第一號ヲ以テ煙草專賣令ヲ改正シ從來例外的ニ容認シ來リタル自家用煙草耕作及民間荒刻煙草製造ヲ廢止スルコトトナリタルヲ以テ之ニ伴ヒ煙草專賣令施行規則中自家用煙草耕作及民間荒刻煙草製造ニ關スル規定ヲ削除スルノ必要アルヲ以テ昭和二年三月本府府令

第十一號ヲ以テ煙草專賣令施行規則中左ノ通改正セリ

## 煙草專賣令施行規則中改正（昭和二年三月本府府令第一一號）

朝鮮煙草專賣令施行規則中左ノ通改正ス

第三條第三號　削除

第三十條乃至第三十五條　削除

第八號樣式　削除

附　則

本令ハ昭和四年一月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ第三條第三號ノ改正規定ハ昭和五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和二年制令第一號附則第二項ノ規定ニ依リ自家用煙草ノ耕作ヲ繼續スルコトヲ得ル者ニ對シテハ昭和四年十二月三十一日迄仍從前ノ例ニ依ル

從來煙草賣捌人ニハ煙草耕作ノ許可ヲ與ヘザルコトニ取扱來リタルガ右ハ煙草小賣人中ニ喫用ニ供スル葉煙草ヲ販賣スル者アルヲ以テ煙草小賣人ニ煙草耕作ノ許可ヲ與フルコトセバ耕作葉煙草密賣等ノ犯則ヲ誘發シ易キヲ以テ主トシテ取締ノ必要上該制限ヲ加ヘタルモノトス然ルニ大正十二年以降全葉喫用煙草ノ拂下ヲ停止シタル結果煙草販賣者ハ葉煙草ヲ販賣スルコトナキニ至リタルヲ以テ煙草耕作者ニ煙草ノ販賣ヲ爲サシムルモ犯則ノ懸念ナキニ至リタルト一面ニ於テハ煙草產地ノ如キ奥地ニ於テハ煙草耕作者以外ニ適當ノ小賣人ヲ得難キ場合アルヲ以テ若從來ノ如ク煙草販賣者ニ對シテ耕作者タルコトヲ得ザル制限ヲ附シ置クトキハ奥地販路ノ開拓ヲ爲スガ爲販賣施設ノ改善ヲ圖リタル趣旨ヲ沒却スル虞アルヲ以テ昭和三年七月本府府令第五十二號ヲ以テ煙草專賣令施行規則中左ノ通改正セリ

## 煙草專賣令施行規則中改正（昭和九年四月本府府令第五二號）

朝鮮煙草專賣令施行規則中左ノ通改正ス

第四十條中「府郡島稅務官吏ニ」ヲ「收稅官吏ニ「府尹、郡守又ハ島司」ヲ「稅務署長」ニ改ム

附　則

本令ハ昭和九年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

二　荒刻煙草製造及販賣ニ關スル府令ノ改正

從來民製荒刻煙草ハ煙草小賣人ナレバ何等ノ制限ナク之ヲ販賣スルヲ得ルコトト爲リ居リタルガ民製荒刻煙草ノ卸賣ニ對シテモ右ノ如ク取扱フトキハ荒刻煙草ノ密造及密造荒刻煙草ノ販賣

取締上甚ダ不便ナリ而モ近時荒刻煙草ニ關スル犯則著シク增加ノ傾向アリテ之ガ取締ノ周到ヲ期スルノ必要アルヲ以テ荒刻煙草ヲ卸賣スル者ニ對シテハ煙草販賣官署ノ許可ヲ受ケシムルコトトシ又從來ハ荒刻煙草製造場ノ位置又ハ截刻器ノ箇數ヲ變更シタル場合ハ所轄販賣官署ニ屆出ヅレバ足ルコトト爲リ居リタルモ之又取締上不便ニシテ許可ヲ受ケシムル必要アルヲ以テ所轄專賣支局長ノ許可ヲ受ケシムルコトトシ尙之ニ伴ヒ若許可ヲ受ケズシテ荒刻煙草ノ卸賣ヲ爲シ又ハ製造場ノ位置若ハ截刻器ノ箇數ヲ變更シタルトキハ相當制裁ヲ加ヘ得ルコトトシ取締上遺憾ナキヲ期スル爲大正十一年六月本府府令第九十四號ヲ以テ荒刻煙草ニ關スル府令中左ノ通改正セリ

## 大正十年本府府令第百九號中改正（大正十一年六月本府府令第九四號）

大正十年朝鮮總督府令第百九號中左ノ通改正ス

第二條ニ左ノ一項ヲ加フ

煙草小賣人荒刻煙草ノ卸賣ヲ爲サムトスルトキハ所轄煙草販賣官署ノ許可ヲ受クヘシ

第八條中「又ハ製造ノ場所若ハ截刻器ノ箇數ヲ變更シ」ヲ削ル

第八條ノ二　荒刻煙草製造者其ノ製造ノ場所又ハ截刻器ノ箇數ヲ變更シタルトキハ相當制裁ヲ加ヘ得ルコトトシ取締上遺憾ナキヲ期スル爲大正十一年六月本府府令第九十四號ヲ以テ荒刻煙草ニ關スル府令中左ノ通改正セリ

第十二條第一號中「第五條」ヲ「第二條第二項第五條、第八條ノ二」ニ改ム

附　則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

民製荒刻煙草ハ取締ノ必要上包裹「ポール」箱ニ容ルル等製造煙草ト紛ハシキ裝置ヲ施シ販賣スルコトヲ禁ジ居レリト雖近時官製荒刻煙草ノ賣行著シク增進シタル結果右禁止規定ニ觸ルル者アルモ從來ハ之ニ對シ何等制裁ヲ加フルコトヲ得ザルガ爲取締上支障アルヲ以テ是等ノ規定違反者ニ對シ相當制裁ヲ加ヘ得ル樣大正十三年五月本府府令第三十二號ヲ以テ荒刻煙草ニ關スル府令中左ノ通改正セリ

## 大正十年本府府令第百九號中改正（大正十三年五月本府府令第三二號）

大正十年朝鮮總督府令第百九號中左ノ通改正ス

第十二條第一號中「第二條第二項」ノ上ニ「第一條第二項」ヲ加フ

附　則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

從來民間荒刻煙草ノ販賣方法ニ何等ノ制限ナカリシヲ奇貨トシ出賣ニ名ヲ藉リ不正荒刻煙草ノ密賣ヲ敢行スル者アリ又販賣所若ハ荷置場ト稱シテ不正荒刻煙草ヲ各所ニ隱匿スル傾向アリテ取締上困難ヲ感ズルガ故ニ荒刻煙草ニ關スル府令中ニ荒刻煙草ヲ販賣スル者出賣ヲ爲サントスルトキハ出賣許可證ノ交付ヲ受ケ出賣ノ際之ヲ携帶シ又其ノ營業所以外ニ販賣所又ハ荷置場ヲ設置シ又ハ之ヲ變更セントスルトキハ所轄專賣支局長ノ許可ヲ受ケシムルコトトシ取締上遺憾ナキコトヲ期スル爲大正十四年五月本府府令第五十六號ヲ以テ荒刻煙草ニ關スル府令中左ノ通改正セリ

## 大正十年本府府令第百九號中改正（大正十四年五月本府府令第五六號）

大正十年朝鮮總督府令第百九號中左ノ通改正ス

第二條第二項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

荒刻煙草ノ販賣ヲ爲ス者荒刻煙草ノ出賣ヲ爲シ又ハ家族若ハ雇人ヲシテ之ヲ爲サシメムトスルトキハ所轄煙草販賣官署ニ申請シ出賣許可證ヲ受ケ出賣ノ際之ヲ携帶セシムヘシ

第八條ノ三　荒刻煙草製造者其ノ製造場外ニ販賣所若ハ荷置場ヲ設置シ又ハ之ヲ變更セムトスルトキハ所轄專賣支局長ノ許可ヲ受クヘシ

第八條ノ四　荒刻煙草製造者前條ノ販賣所又ハ荷置場ヲ廢止シタルトキハ遲滯ナク其ノ旨所轄專賣支局長ニ屆出ツヘシ

第九條ニ左ノ一項ヲ加フ

專賣支局長ハ取締上必要アルトキハ第八條ノ三ノ許可ヲ取消スコトヲ得

第十二條第一號中「第二條第二項」ノ下ニ「第三項」ヲ、第八條ノ二ノ下ニ「第八條ノ三」ヲ加ヘ同條第三號中「第八條」ノ下ニ「若ハ第八條ノ四」ヲ加フ

附　則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

## 三　其ノ他

第二節ニ述ブルガ如ク昭和二年一月制令第一號ヲ以テ煙草專賣令ヲ改正セラレタル結果昭和四年十二月三十一日迄自家用煙草耕作ヲ繼續スルコトヲ得ベキ地域ヲ指定スルノ必要アルヲ以テ昭和二年一月本府告示第十六號ヲ以テ該地域ヲ左ノ通指定セリ

### 自家用煙草耕作繼續地域指定ノ件（昭和二年一月本府告示第一六號）

昭和二年制令第一號附則第二項ノ規定ニ依リ昭和四年十二月三十一日迄自家用煙草ノ耕作ヲ繼續スルコトヲ得ヘキ地域左ノ通定ム

| 道名 | 郡島名 | 面里洞名 |
|---|---|---|
| 京畿道 | 廣州郡 | 東部面　西部面　九川面 |
| 同 | 楊州郡 | 陵縣面　廣積面　白石面　別內面　榛接面　眞乾面　和道面　瓦阜面　長興面 |
| 同 | 漣川郡 | （郡內面　郡南面　嶺斤面ヲ除ク） |
| 同 | 抱川郡 | （蘇屹面　西面ヲ除ク） |
| 同 | 加平郡 | （郡內面ヲ除ク） |
| 同 | 楊平郡 | （葛山面　砥堤面ヲ除ク） |
| 同 | 驪州郡 | 金沙面　介軍面　大神面　北內面　康川面 |
| 同 | 振威郡 | 靑北面　浦升面　玄德面　長安面　雨汀面 |
| 同 | 水原郡 | 楊甘面　麻道面　松山面　西新面　長興面 |
| 同 | 始興郡 | 君子面　西串面　北島面　大阜面　鑑興面 |
| 同 | 富川郡 | 南洞面　永宗面　龍游面・德積面 |
| 同 | 金浦郡 | 黔丹面　月串面　大串面　霞城面 |
| 同 | 江華郡 | （府內面ヲ除ク） |
| 同 | 坡州郡 | 泉峴面　靑石面　炭縣面 |
| 同 | 長湍郡 | 津西面　小南面　大南面　江上面　大江面　長道面 |
| 同 | 開城郡 | （松都面　東面　靑郊面　中西面　進鳳面ヲ除ク） |
| 京畿道 | 朔州郡 | 四州面　南一面　南二面　江西面　江內面　江外面　玉山面　梧倉面　文義面　龍興面　賢 |
| 忠淸北道 | 淸州郡 | |

郡面

忠淸北道　報恩郡　三升面　炭釜面　馬老面
同　沃川郡　（沃川面　靑山面ヲ除ク）
同　永同郡　（永同面　黃澗面ヲ除ク）
同　鎭川郡　草坪面　德山面　文白面
同　槐山郡　沙梨面　道安面
同　陰城郡　三成面　大所面　孟洞面
同　堤川郡　錦城面　水山面　德山面
忠淸南道　公州郡　（公州面　州外面　寺谷面　新下面　新上面ヲ除ク）
同　燕岐郡　（鳥致院面　全義面ヲ除ク）
同　論山郡　魯城面　上月面　九子谷面
同　扶餘郡　（扶餘面　窺岩面　恩山面　鴻山面　良化面　林川面ヲ除ク）
同　舒川郡　（舒川面　韓山面　馬山面ヲ除ク）
同　保寧郡　（大川面ヲ除ク）
同　靑陽郡　木面　斜陽面　飛鳳面
同　洪城郡　金馬面　高道面　長谷面　銀河面　結城面　西部面
同　禮山郡　鷹峰面　揷橋面　德山面　鳳山面
同　瑞山郡　（瑞山面　泰安面ヲ除ク）
同　唐津郡　石門面　合德面　新平面
同　牙山郡　陰峯面　靈仁面
同　天安郡　（天安面　葛田面　成歡面ヲ除ク）
全羅南道　潭陽郡　大德面　月山面　龍面　南面

同　谷城郡　木寺洞面　石谷面　火面　兼面　竹谷面
同　求禮郡　外山面　內山面
同　光陽郡　鳳岡面　玉龍面　骨若面　津月面
同　麗水郡　（麗水面　召羅面　突山面ヲ除ク）
同　順天郡　月燈面　住巖面　松光面　外西面　別良面　上沙面
同　高興郡　（高興面　南面　東江面ヲ除ク）
同　寶城郡　文德面
同　和順郡　（和順面　西面　春陽面　綾州面　道谷面　同福面ヲ除ク）
同　長興郡　大德面　長東面　長平面　有治面
同　康津郡　（康津面　郡東面　古郡面ヲ除ク）
同　海南郡　（海南面ヲ除ク）
同　靈巖郡　金井面　昆二終面　昆二始面　昆一始面
同　務安郡　（二老面　外邑面　黑山面ヲ除ク）
同　羅州郡　洞江面　茶道面　文平面
同　咸平郡　大洞面　新光面　平陵面　海保面　食知面
同　靈光郡　鹽山面　白岫面　弘農面　落月面
同　長城郡　林西面　森溪面　北二面　北上面　北下面
同　莞島郡　（莞島面ヲ除ク）
同　珍島郡　（珍島面ヲ除ク）
同　濟州島　旌義面　舊左面　東中面
慶尙北道　達城郡　嘉昌面　多斯面　河濱面　瑜伽面　求智面
同　軍威郡　召保面　友保面

慶尙北道　義城郡　(義城面　鳳陽面　比安面　安溪面ヲ除ク)
同　安東郡　臥龍面　北後面　西後面　豐北面　豐西面　豐南面　南後面　南先面　臨河面　東後面　祿轉面
同　靑松郡　府東面　府南面　安德面
同　盈德郡　達山面　知品面　丑山面　柄谷面　蒼水面
同　迎日郡　峰山面　烏川面　大松面　達田面　曲江面　神光面　竹南面　竹北面
同　慶州郡　陽南面　內南面　山內面　見谷面　川北面
同　淸道郡　角北面　雲門面　錦川面
同　高靈郡　(高靈面ヲ除ク)
同　星州郡　(星州面　伽泉面　龍頭面ヲ除ク)
同　漆谷郡　枝川面　架山面
同　金泉郡　(知禮面　大德面　釜項面　石峴面　甑山面　開寧面　谷松面　金泉面ヲ除ク)
同　善山郡　舞乙面　玉城面　桃開面、山東面　高牙面
同　尙州郡　(尙州面　功城面　牟東面　威昌面ヲ除ク)
同　開慶郡　(開慶面　戶西南面　山陽面ヲ除ク)
同　醴泉郡　(醴泉面　龍門面　知保面　龍宮面ヲ除ク)
同　榮州郡　伊山面　平恩面　文殊面　鳳峴面　安定面　丹山面)
同　奉化郡　物野面　鳳城面　法田面　小川面　祥雲面
同　鬱陵島　一圓
慶尙南道　晋州郡　(晋州面　平居面　文山面　一班城面　水谷面ヲ除ク)
同　宜寧郡　(宜寧面　嘉禮面、龍德面　富林面ヲ除ク)
同　咸安郡　竹南面　法守面　代山面　山仁面　餘航面

同　昌寧郡　城山面　大合面　梨房面　遊漁面　大池面
同　梁山郡　東面　下西面　下北面　熊上面
同　蔚山郡　凡西面　斗東面　中南面　三同面
同　東萊郡　北面　沙下面　沙上面　南面　日光面　鼎冠面　鐵馬面
同　金海郡　下東面
同　昌原郡　北面　上南面　熊南面　龜山面　鎭東面　鎭北面　鎭田面　熊東面　天加面
同　統營郡　(統營面　龍南面　二運面　巨濟面ヲ除ク)
同　固城郡　(固城面　上里面　會華面ヲ除ク)
同　泗川郡　邑西面　昆明面　西浦面
同　南海郡　(南海面　西面ヲ除ク)
同　山淸郡　車黃面　梧釜面　北洞面　都山面　生比良面
同　居昌郡　主尙面　渭川面　馬利面　神院面　加西面　加東面
同　陝川郡　(陝川面　冶爐面　草溪面　三嘉面ヲ除ク)
黃海道　海州郡　(海州面　泳東面　泉決面　秋花面　東江面　西邊面　茄佐面　代車面ヲ除ク)
同　延白郡　(延安面　銀川面　柳谷面ヲ除ク)
同　金川郡　(金川面　古東面ヲ除ク)
同　平山郡　(金巖面　細谷面　寶山面ヲ除ク)
同　新溪郡　(新溪面ヲ除ク)
同　甕津郡　(馬山面　富民面　北面ヲ除ク)
同　長淵郡　(長淵面　速達面ヲ除ク)
同　松禾郡　(松禾面　豐海面ヲ除ク)
同　殷栗郡　(殷栗面　長連面ヲ除ク)

黃海道 安岳郡 (安岳面 龍門面ヲ除ク)
同 信川郡 用珍面 文化面 山川面 弓興面 北部面 草里面 蘆月面 文武面 加山面
同 載寧郡 三支江面 銀山面 清水里面 下湖里面 南栗面 牛頭川面
同 黃州郡 (黃州面 兼二浦面ヲ除ク)
同 鳳山郡 (沙里院面 龜淵面 楚臥面ヲ除ク)
同 瑞興郡 (瑞興面 木甘面 禾回面ヲ除ク)
同 遂安郡 (遂安面 泉谷面 水口面ヲ除ク)
平安南道 大同郡 (大同江面 秋乙美面 栗里面ヲ除ク)
同 順川郡 豐山面 鳳鳴面 慈山面 內南面 原灘面 梧雲面 舍人面 北倉面
同 江東郡 高泉面 古邑面 元灘面
同 中和郡 (中和面ヲ除ク)
同 龍岡郡 (龍岡面 池雲面 陽谷面 三和面 大代面ヲ除ク)
同 江西郡 (江西面 東津面ヲ除ク)
同 平原郡 (永柔面 石岩面 順安面ヲ除ク)
同 安州郡 (安州面 新安州面ヲ除ク)
同 价川郡 (外西面ヲ除ク)
同 德川郡 (德川面 城陽面 蠶島面 蠶上面ヲ除ク)
同 寧遠郡 一圓
平安北道 義州郡 (義州面 光城面 威化面 威遠面「西下洞 東上洞 四下洞 四上洞 正心洞 城內洞 三下洞 東麟洞」枇峴面「替馬洞 道峰洞 馬山洞 永平洞 岐峰洞 長生洞 弘希洞 堂後洞 院洞」ヲ除ク)
同 龜城郡 (龜城面「左部洞 右部洞」ヲ除ク)



同 泰川郡 (泰川面「北部洞 西部洞 東部洞 南部洞」西邑內洞「觀龍洞」ヲ除ク)
同 雲山郡 (雲山面「邑內洞」北鎭面「鎭洞 大岩洞 橋洞」ヲ除ク)
同 熙川郡 一圓
同 寧邊郡 (寧邊面「東部洞 西部洞」ヲ除ク)
同 博川郡 (博川面 南面 嘉南面「寶石洞 嶺美洞 於儀洞 德仁洞 瑞東洞 深泰洞」ヲ除ク)
同 定川郡 (定川面 郭山面 大田面 古邑面ヲ除ク)
同 宣川郡 (宣川面ヲ除ク)
同 鐵山郡 (鐵山面「中部洞 東部洞 西部洞」站面「東川洞 東部洞 柳亭洞」ヲ除ク)
同 龍川郡 (龍川面 府羅面 外上面 楊下面ヲ除ク)
同 朔州郡 (朔州面「西部洞 東部洞」ヲ除ク)
同 昌城郡 (青山面 昌城面「城豐洞 長泉洞」ヲ除ク)
同 碧潼郡 一圓
同 楚山郡 一圓
同 渭原郡 一圓
同 江界郡 一圓
同 慈城郡 一圓
同 厚昌郡 一圓
江原道 春川郡 (春川面 東面ヲ除ク)
同 麟蹄郡 一圓
同 楊口郡 (水入面ヲ除ク)
同 淮陽郡 上北面 下北面 蘭谷面 安豐面
同 通川郡 (通川西 順嶺面ヲ除ク)

江原道　高城郡（高城面　新北面ヲ除ク）
同　襄陽郡（襄陽面ヲ除ク）
同　江陵郡（江陵面ヲ除ク）
同　三陟郡（三陟面「城内里　校里　麻達里　甑山里　田里　乾芝里　五士里　城南里　南陽里　梧枌里」ヲ除ク）
同　蔚珍郡（蔚珍面「邑内里　邑南里　蓮池里　古城里　亭里」平海面「平海里　三達里　月松里　鶴谷里　巨逸里　直山里　厚浦里　三栗里　金音里」ヲ除ク）
同　旌善郡　道巖面
同　原州郡（原州面　神林面　建登面ヲ除ク）
同　横城郡　隅川面　井谷面　屯内面　公根面
同　洪川郡　斗村面　乃村面
同　華川郡　一圓
同　鐵原郡（鐵原面ヲ除ク）
同　平康郡（平康面ヲ除ク）
同　伊川郡　一圓
咸鏡南道　道興郡（咸興面　上岐川面　州西面　西湖面　西退潮面　北州東面ヲ除ク）
同　定平郡（府内面　帝柳面ヲ除ク）
同　永興郡（洪仁面　德興面　鎭坪面　仁興面ヲ除ク）
同　高原郡（下鉢面　上山面ヲ除ク）
同　文川郡（郡内面ヲ除ク）

同　德源郡　豐上面　豐下面
同　安邊郡（鶴城面　培花面ヲ除ク）
同　洪原郡　龍川面　平浦面　好賢面　希賢郡　鶴泉面　龍雲面
同　北青郡　居山面　厚昌面　佳會面　上車書面　下車書面　德城面　星岱面　泥谷面
同　端川郡（波道面ヲ除ク）
同　新興郡（東古川面ヲ除ク）
同　長津郡　一圓
同　豐山郡　一圓
同　三水郡　一圓
同　甲山郡　一圓
咸鏡北道　鏡城郡　朱乙溫面　朱北面　朱南面
同　明川郡（下雩面　下加面ヲ除ク）
同　吉州郡（吉城面　英北面ヲ除ク）
同　城津郡　鶴上面　鶴東面　鶴西面　鶴南面
同　富寧郡（下茂山面　青岩面　石幕面ヲ除ク）
同　茂山郡（邑面ヲ除ク）
同　會寧郡（會寧面　碧城面ヲ除ク）
同　鍾城郡（鍾關面ヲ除ク）
同　穩城郡（穩城面ヲ除ク）
同　慶源郡（慶源面ヲ除ク）
同　慶興郡（雄基面ヲ除ク）

前節ニ述ブルガ如ク昭和四年九月制令第十二號ヲ以テ煙草專賣令改正ノ際權利者不明等ノ犯則

物件ハ政府ニ於テ之ヲ處分スルコトヲ得ル規定ヲ追加セラレタルガ未ダ自家用煙草耕作及民間荒刻煙草製造ノ存在スル間ハ之ガ實施ヲ延期スルヲ妥當ト認メ暫ク其ノ實施ヲ延期シタルガ自家用煙草耕作及民間荒刻煙草製造ハ昭和五年一月ヨリ全廢セラレ又昭和四年ニ於テ耕作シタル自家用煙草ハ昭和五年八月迄ニ殆ド全部ヲ消費シ一方民間荒刻煙草モ昭和五年初頭ニ於テハ販賣者ノ所持セルモノ二千六百餘貫ナリシモ十月迄ニ既ニ二千五百餘貫ヲ販賣シ又右改正制令ハ公布後既ニ一年四箇月ヲ經過シタルヲ以テ昭和五年十二月本府府令第百號ヲ以テ該改正規定ヲ昭和六年一月一日ヨリ實施セリ

## 第五節　改正專賣令實施ノ狀況

第一回ノ改正ハ持越製品意外ニ多量ナリシ爲當初ノ方針ノ如ク專賣令施行前ニ引取ラシメ難キ事情存シタルヲ以テ製造場又ハ藏置場ニ存スル製造煙草ハ煙草專賣令施行ノ際其ノ所有者ニ於テ引取リタルモノト看做スモ其ノ儘當該場所ニ藏置スルヲ得ルノ途ヲ開キ又煙草專賣令施行規則ニ規定シアリタル自家用煙草耕作稅ノ納期ヲ煙草專賣令ニ挿入シタルモノナルヲ以テ自家用煙草耕作者ハ何等影響ヲ受ケズ又煙草製造者等ノ從來ノ消費稅徵收上已ヲ得ザル改正ト認メ本改正ニ對シ何等苦情ナク圓滿ニ施行スルヲ得タリ

第二回ノ改正ハ從來專賣制度上例外的ニ容認シ來リタル自家用煙草ノ耕作、民間荒刻煙草ノ製造及全葉喫用煙草ノ拂下ヲ廢止スルモノニシテ右ノ中全葉喫用煙草ノ拂下ハ全葉喫用煙草ノ代用品タル價格ノ低廉ナル荒刻煙草ヲ供給シ實際其ノ拂下ヲ停止シ居リタルヲ以テ今回ノ改正ハ單ニ法文ヲ改メタルニ過ギザルガ故ニ之ガ實施ニ對シテ何等ノ影響ナキハ當然ナリ又民間荒刻煙草製造者ハ專賣實施當初ハ二百八十七人存在セシガ漸次他ニ轉業シ廢止當時ニ於テハ百二十八人ニ減少シ又專賣令中ニモ豫メ轉業ヲ催告シ居ルヲ以テ彼等ハ專賣實施後既ニ五箇年ヲ經過シタル今日最早本制度ハ早晩撤廢セラルルコトヲ覺悟シ居リタルヲ以テ新聞等ニテ本制度撤廢ノコトヲ知ルモ是ハ當然ノ歸趨ト觀念シ何等問題ナカリシモ自家用煙草耕作ノ廢止ニ至リテハ大ニ其ノ趣ヲ異ニスル自家用煙草耕作ノ廢止ハ朝鮮ニ初メテ煙草專賣ヲ實施シタル際ヨリモ一般ニ影響スル所寧ロ大ナルモノアリ何トナレバ專賣創業ノ際ハ主トシテ製造煙草ノミヲ專賣ト爲スニ過ギズシテ從來容認シタル自家用煙草耕作等ヲ其ノ儘認許シ且專賣實施ノ際ハ大體從來ノ民製品ヲ標準トシテ其ノ種類及價格等ヲ決定シ又一面從來ノ民間煙草製造者ハ政府ニ於テ專賣ヲ實施スルコトヲ知ルヤ彼等ハ專賣實施前ニ製品ヲ濫造シタル傾向アリタルヲ以テ專賣實施後ニ於テハ一般消費者ハ品質良好ナリトテ好ンデ官製品ヲ喫用スルノ狀態ニテ概シテ消費者ハ專ロ專賣ノ實施ヲ歡迎スル現象ヲ呈シタリ然ルニ自家用煙草耕作ノ廢止ニ至リテハ其ノ影響スル所尠カラザルモノアリ專賣實施後自家用煙草耕作者ハ漸次減少シタリト雖尙未ダ三十有餘萬人存在シ又自家用煙草耕作者ハ自己ノ耕作シタル煙草ヲ喫用スル場合ト政府ヨリ供給セラルル煙草ヲ喫用スル場合ト其ノ負擔ニ少カラザル差アルヲ以テ漸次負擔ノ增加ニ馴レシメ且此ノ機會ニ於テ幾分負擔ノ不權衡ヲ矯正スル趣旨ヨリ從來ノ耕作稅ヲ倍加シタルヲ以テ今回ノ改正ハ多數ノ自家用煙草耕作者ニ大ナル利害關係

アリ加之自家用煙草耕作問題ニ付テハ從來一般朝鮮人ノ特ニ注目スル所ナルヲ以テ一般ニ本制度撤廢ノ趣旨ヲ周知セシメ能ク其ノ諒解ヲ得ルニ非ザレバ曾ニ法規ノ期待スル狀態ヲ實現セシムルコト困難ナルノミナラズ延イテ朝鮮統治上ニ惡影響ヲ及ス懸念アリ

是ニ於テカ改正專賣令公布セラルルト同時ニ特ニ政務總監ヨリ各道知事ニ自家用煙草耕作等ノ例外的制度ヲ廢止シタル趣旨等ヲ詳細通牒シ本改正ノ趣旨ヲ一般ニ周知セシメ以テ改正專賣令施行上違算ナキヲ期セリ該通牒左ノ如シ

## 自家用煙草耕作等ノ廢止ニ關スル件（昭和二年一月二十三日　道知事宛　政務總監）

本日制令第一號ヲ以テ朝鮮煙草專賣令ヲ改正シ自家用煙草ノ耕作、民間荒刻煙草ノ製造及全葉喫用煙草ノ拂下ヲ廢止シ之ト同時ニ自家用煙草耕作ノ存續スル間ニ於ケル耕作稅ヲ拾額セラレ候

朝鮮人ハ從來葉煙草ヲ其ノ儘喫用シ又ハ之ニ簡單ナル荒刻ヲ施シテ喫用スルノ慣習アリ之カ爲自家用煙草ノ耕作ヲ爲ス者尠カラス又荒刻ヲ業トスル者モ相當ニ存在スルヲ以テ政府ハ大正十年專賣制度ヲ始テ實施スルニ當リ深ク其ノ慣習竝荒刻煙草製造業者等ノ現狀ヲ考慮シ又一方政府ハ製造工場ノ設備、販賣機關ノ普及等ノ狀況ヲモ勘案シ當分ノ間自家用煙草ノ耕作及民間荒刻煙草ノ製造ヲ認許シ且政府ヨリ全葉喫用煙草ヲ拂下ル等ノ例外的制度ヲ認容セラレタル次第ニ有之候然ルニ其ノ後ノ實蹟ニ徵スルニ自家用煙草ノ耕作及民間荒刻煙草ノ製造ニ關スル犯則ハ頗ル多ク之カ爲專賣收入ハ尠カラス侵害セラルルノ狀況ナルヲ以テ政府ハ可成速ニ此等ノ制度ヲ廢止スル方針ノ下ニ專ラ全葉喫用ノ慣習ヲ漸次政府ノ製品ニ變遷セシムルコトニ力メ大正十二年來政府ニ於テ低廉ナル荒刻煙草ヲ製造シ弘ク之ヲ發賣致候處該荒刻煙草ハ一般ノ嗜好ニ投シ其ノ賣行ハ逐年激增シ常ニ需要ニ逐ハルルノ盛況ヲ極メ居候而シテ一般ニ於テハ同年ヨリ全葉喫用煙草ノ拂下ヲ停止シタルモ之カ爲需要者ヨリ不便ヲ訴フルカ如キコト無之又自家用煙草耕作者及荒刻煙草製造業等モ專賣實施當時ニ比シ著シク其ノ人員減少シタルノミナラス政府ノ製造設備モ漸次整備シ販賣機關モ亦普及シタルヲ以テ之等ニ代ハルヘキ下級煙草ノ製造供給上何等支障ナキニ至リタル等ノ現況ニ鑑ミ自家用煙草ノ耕作、民間荒刻煙草ノ製造及全葉喫用煙草ノ拂下ハ從來ノ經過ニ鑑ミ之ヲ一般ニ廢止スルヲ以テ適當ト認メ各其ノ事情ニ鑑ミ自家用煙草ノ耕作ハ市街地竝其ノ附近ノ如キ交通便利ニシテ經濟文化ノ比較的發達セル地方及煙草ノ耕作區域ハ昭和四年ヨリ其ノ他ノ地方ハ昭和五年ヨリ又民間荒刻煙草ノ製造ハ昭和五年ヨリ廢止スルコトニ定メラレ候

現行自家用煙草耕作稅ハ餘リニ低額ニシテ政府製品ノ喫用者トノ間ニ於テ著シク負擔ノ均衡ヲ失スルノミナラス自家用煙草耕作廢止ノ曉ニ於テハ其ノ負擔ノ增加スルコトハ免レサルヲ以テ此ノ際其ノ稅額八十錢ヲ一圓六十錢ニ引上ケ之カ負擔ノ激變ヲ避ケシムルト共ニ右負擔ノ差ヲ緩和スルコトト相成候

尙自家用煙草耕作ノ廢止ト同時ニ政府ハ現在供給スル荒刻煙草ノ外一層價格ノ低廉ナルモノヲ供給シ前ノ自家用煙草耕作ヲシテ負擔ノ加重ニ苦シムカ如キコトナカラシメ又販賣機關ヲ一層普及セシメ山間僻地ト雖煙草ノ供給ニ就需要者ニ不便ヲ感セシムルカ如キコトナキヲ期シ度計畫致居候

之ヲ要スルニ朝鮮ニ煙草專賣制度ヲ實施セラレタル所以ハ全ク財政上ノ事由ニ基クモノニシテ內地及諸外國ノ例ト同樣ニ候ヘ共其ノ實施ニ當リ自家用煙草ノ耕作等ヲ認メラレタル所以ハ畢竟前述ノ如ク已ヲ得サル過渡的例外ノ制度ニ外ナラス候從テ其ノ之ヲ認メルカ爲ニ專賣收入ニ脅威ヲ感スルニ於テハ斷然制度本來ノ使命ニ則リ且政府ノ製造販賣機關ノ整備ニ伴ヒ直ニ之ヲ廢止スヘキハ勿論ニ候ヘ共專賣實施後既ニ五箇年ヲ經過セル今日迄之ヲ存續セシメラレタル所以ヲ以テ其ノ之ヲ認メルカ爲ニ專賣收入ニ脅威ヲ感スルト又荒刻煙草製造業者ニ轉業ノ便宜ヲ與ヘタル義ニ有之候今ヤ漸ク其ノ機熟シタリト認メラルルヲ以テ玆ニ此等ノ例外的制度ヲ廢止シ以テ制度ノ完璧ヲ企圖セラルルト共ニ尙各其ノ事情ニ鑑ミ夫々相當ノ猶豫期間ヲ置キ以テ當事者ヲシテ不便ヲ感セシメサルコトニ留意セラレタル次第ニ有之候

右改正ノ要旨ハ之ヲ一般ニ周知セシメ改正令實施ニ當リ萬遺算ナキヲ期セラレ度此段及通牒候也

## 尙一般ニ專賣令改正ノ趣旨周知上遺憾ナカラシムル爲改正專賣令公布セラルルヤ之ニ對シ政務總

監ヨリ特ニ聲明セラレ又專賣局長ヨリ詳細之ガ說明ヲ爲シタリ右聲明及說明ヲ掲グレバ左ノ如シ

## 煙草專賣令ノ改正ニ就テ（政務總監聲明）

今回朝鮮煙草專賣令ガ改正サレ從來認容セラレシ自家用煙草耕作等ノ例外的規定ノ廢止ヲ見タノデアル其ノ改正ノ要點ハ左ノ如クデアル

（一）全葉喫用煙草ノ拂下ハ昭和二年一月二十一日限リ之ヲ廢止ス

（二）自家用煙草耕作ハ昭和三年限リ之ヲ廢止ス但シ現ニ許可ヲ受ケ自家用煙草ノ耕作ヲ爲ス者ハ其ノ住所及耕作地方ガ朝鮮總督ノ指定スル地域内ニ在ル場合ニ限リ昭和四年迄其ノ耕作ヲ繼續スルコトヲ得

（三）民間荒刻煙草ノ製造ハ昭和四年限リ之ヲ廢止ス

（四）現在自家用煙草耕作稅年額八十錢ヲ昭和二年分ヨリ一圓六十錢トス

抑大正十年煙草專賣制度ヲ採用シタノハ財政上ノ必要ガ其ノ理由ノ主タルモノデアツテ即チ朝鮮開發上必要ナル政費ヲバ公平ナル負擔ニ依リ之ヲ捻出センガ爲デアル

惟フニ斯土開發ニ要スル經費ハ逐年急速ノ度ヲ以テ增嵩シツツアリ當局ハ產米增殖、治山、治水、鐵道網ノ計畫等凡ソ福利增進上喫緊ノ施設ヲ講ズルト共ニ一面ニ於テハ既ニ行政財政ノ整理ヲ行ヒ冗費ヲ節約シテ切要ナル積極的諸般施設ノ經費ニ充テ尙近ク稅制ヲ整理シテ負擔ノ公平ヲ期シ併セテ將來ニ於ケル財源ノ涵養ニ資セシト企畫シツツアル次第デアル

然ルニ大正十年朝鮮ニ於テ初メテ煙草專賣制度ヲ施行セル際ハ過渡期ニ處スル機宜ノ措置トシテ全葉喫用煙草ノ拂下ヲ爲シ自家用煙草ノ耕作及民間荒刻煙草ノ製造ヲ許シ來ツタノデアルガ大正十二年以來政府ニ於テ低廉ナル荒刻煙草ノ製造發賣ヲ開始セル結果一般ノ嗜好ハ漸次之ニ移リ全葉喫用煙草ノ拂下ハ其ノ必要ノ減少ヲ見ルニ至リ同年ヨリ拂下ヲ停止シタノデアル又一面自家用煙草耕作者ハ專賣制度施行以來漸次減少シ現今ニ在リテハ僅ニ三十餘萬人ニ過キナイノデアル而モ右ノ中他人ノ土地ノミヲ小作スル下層階級ニ屬スル者ハ其ノ二割ニ滿タズシテ殘リノ八割以上ハ自家所有ノ土地ヲ耕作スル中產階級以上ノ者デアル

斯ク管内一千九百餘萬ノ民衆中自家用煙草耕作ノ特權ヲ有スル者ノ占ムル所テ大部分ノ下層階級ノ者及一般ノ民衆ハ此ノ特權ヲ有スルコトガ出來ナイノデアル元來煙草專賣ハ完全ナル製造專賣ヲ爲スニ非ザレバ所期ノ目的ヲ達スルコト能ハザルモノデアル然ルニ朝鮮ニ於テハ折角專賣制度ヲ施行セルニ拘ラズ當時慣習等ニ鑑ミ已ム無ク一時例外トシテ變則的デ且公平ヲ缺ク自家用煙草耕作制度ヲ認容シタル結果該制度施行以來ノ收入ハ豫定ノ額ニ達スルコト難ク現制度ヲ以テシテハ其ノ不足額竝目運ノ世運ニ伴ヒ將來施設ヲ要スル喫緊ナ事業ノ經費ハ勢ヒ之ヲ舉ゲテ一般租稅ニ俟タネバナラヌノハ實ニ遺憾トスル所デアル

當局乃チ上敍ノ事由ニ鑑ミ玆ニ自家用煙草耕作等ノ例外的諸規定ヲ廢シテ煙草專賣制度上ノ脅威ヲ除キ以テ之ガ完璧ヲ期スルト共ニ其ノ收入ヲ以テ福利增進ノ爲ニ特來必要ナル施設ノ經費ニ備ヘントスルノデアル是レ今回制令第一號ヲ公布シタ所以デアル

尙本令ノ改正ニ關シテハ深メテ細心ノ注意ヲ拂ヒ其ノ實施ニ當リテハ相當ノ猶豫期間ヲ置キ以テ自家用煙草耕作者ニ及ボス影響ヲ免レシムベク考慮ヲ加ヘ官製煙草ノ製造機關整備、同販賣機關普及竝一層廉價ナル荒刻煙草ノ製造發賣等諸般須要ノ計畫ヲ立テ以テ需要者ノ不便ヲ除キ又荒刻煙草製造業者ニハ轉業ノ便宜ヲ與フル等夫々對應ノ措置ヲ爲シタ次第デアル

## 自家用煙草耕作等ノ廢止ニ就テ（專賣局長聲明）

今回制令第一號ヲ以テ煙草專賣令ノ改正セラレタル趣旨ニ付テハ政務總監ヨリ聲明セラレマシタ通デアリマス自家用煙草耕作等ノ例外的規定ヲ法令ヨリ削除スルノハ容易デアリマスガ其ノ期待スル狀態ヲ實現セシムルコトハ極メテ困難ナル業デアリマシテ之ヲ容易ナラシムルニハ是非關係當事者ハモトヨリ一般民衆ノ自覺ニ待ツノ外ナイノデアリマス而シテ其ノ自覺ヲ促スニハ先ヅ以テ改正ノ趣旨ノ周知徹底ヲ圖ラナケレバナラヌト思フノデ玆ニ項ヲ分チ稍詳細ナル說明ヲ試ミムトスルノデアリマス

### 第一　自家用煙草耕作ノ廢止

專賣制度ノ完璧ヲ期シマスルニハ自家用煙草耕作ヲ認ムルコトノ不可ナルハ論ヲ俟タザル所デアリマス然レドモ朝

鮮ニ於テハ從來農業ノ傍自ラ煙草ヲ耕作シテ敎養セル葉煙草ヲ其ノ儘消費スル慣習アリマスノデ政府ハ專賣實施ニ當リ急激ナル嗜好ノ變遷ヲ避ケシムルハ極メテ穩當ナル措置デアル充分販賣機關ガ普及シテ居ナイノデ煙草ノ供給潤澤ナラズ爲ニ需要者ニ不便ヲ感セシムル虞アリ且亦政府ニ於ケル製造設備モ不完全デ之ニ代ルベキ煙草ノ製造ヲ圓滑ナラシムルコト能ハザル等ノ事情ニ鑑ミ新規申請者ニハ絕對ニ之レヲ許可セザルモ實施ノ當時現ニ耕作セル者ニ對シテハ當分ノ間仍其ノ耕作ヲ繼續セシムルコトニナツタノデアリマス

然ルニ自家用煙草耕作者ガ法定面積三十坪以內ノ耕作ヲ爲スニ止ツテ犯則ヲ敢テ爲サナイナラバ之ガ爲ニ專賣收入ガ侵害セラルルコトハナイノデアリマスガ專賣實施後ノ實績ニ微シマスルニ意外ニ其ノ犯則ハ頗ル多クアリマシテ取締ヲ厲行スルニ伴ヒ比年其ノ檢擧件數ハ增加シテ居ルノデアリマス今大正十四年ノ事蹟ヲ見ルニ自家用煙草耕作者ノ犯則檢擧總人員ハ一萬五千八百四十七人ニ上リ耕作者千人ニ對シテ被檢擧者ハ實ニ三十六人强ノ多數ヲ示シテ居ルノデアリマス此等ノ犯則者ノ內面積超過犯ニ屬スル者八千二百二人ニ及ンデ居リマス又大正十四年ニ於ケル專賣令違反事件ノ檢擧總人員ハ三萬八千三百四十四人デアツテ其ノ內無免許犯ニ屬スル者ガ九千百八十四人ノ多數ヲ占メテ居ルノデアリマス此等ノ者ハ其ノ葉煙草ヲ自家用ニ充ツルノ外葉煙草ヲ他ニ密賣スルノガ常デアリマスカラ此ノ密賣ニ依ツテ專賣收入ハ侵害セラレ常ニ鮒カラザル脅威ヲ感ジテ居ル狀態デアリマス而シテ之ガ取締ヲ徹底的ニ遂行セムト致シマスレバ多大ノ勞費ヲ要シマスカラ到底政府財政ノ耐ユル所デナイノミナラズ徒ラニ多數ノ犯則者ヲ出スニ止マリ遺憾ニ堪ヘナイ次第デアリマスカラ制度本然ノ使命ニ則リマシテ最早自家用煙草耕作ハ之ヲ廢止スルノ外途ハナイノデアリマス

政府ハ斯ル過渡的例外制度ハ成ルベク速カニ撤廢シ完全ナル專賣制度ヲ確立シタキ方針ニ基キマシテ專ラ全葉喫用ノ習慣ヲ漸次政府製品ノ喫用ニ改變セシムルコトニ力ヲ盡シタノデアリマスガ幸ニ一般ノ嗜好ニ投ジ之ヲ供給シ得ルニ至ツタノデアリマス從ツテ今日直ニ自家用煙草耕作ノ制度ヲ廢止スルモ需要者ニ對シ少シモ不便ヲ感セシムルガ如キコトハナイト認ムルノデアリマス

自家用煙草ノ耕作ヲ廢止シ荒刻煙草ヲ喫用セシムルコトトセバ下層人民ノ生活ヲ著シク困窮ニ導クデアラウト心配スル向ガアリマスガ元來煙草專賣制度ハ煙草ヲ以テ生活ノ必需品ト認メナイコトヲ前提トシテ創設セラレタノハ今更言ヲ要シナイノデアリマス殊ニ自家用煙草耕作ノ制度ヲ存續シマシタノハ前述ノ通嗜好ノ急激ナル變遷ヲ强ユルコトヲ避ケル爲デアツテ決シテ下層人民ノ負擔ヲ考慮シタ譯デハアリマセメ故ニ專賣實施以來新規ニ免許ヲ與ヘテ居ナイノデアリマス然シ今試ミニ自家用煙草耕作者ノ土地所有ノ狀況ヲ調査スルニ大正十四年八月末日現在ノモノデアリマスガ自家用煙草耕作者デ土地ヲ所有シナイ者ハ耕作者千人中僅カニ百八十六人デアツテ爾餘ノ八百十四人ハ土地所有者デアリマス就中五反歩以上ノ土地所有者ハ四百七十四人即チ耕作者ノ約半數ハ五反歩以上ノ土地所有者デアリマス故ニ自家用煙草耕作者中下層ニ屬スル者ハ却ツテ少數デアツテ中產階級以上ノ人民ハ負擔ノ輕微ナル自家用煙草ヲ喫用シ下層人民ハ却ツテ政府ノ製品ヲ喫用スルト云フ結果ヲ示シテ居ルノデアリマス故ニ或地方デハ自家用煙草耕作ノ制度ハ下層人民ヨリ呪ハレテ居ル現況デアリマス此ノ現象ハ今日ノ思想カラ如何ニ判斷スベキデアリマセウカ

纏ツテ自家用煙草耕作者ト謂煙喫者トノ負擔ヲ比較スルニ自家用面積ヲ三十坪トシ非自家用煙草耕作ニ付調査セル諸費ヲ勘案シテ算出セリ)ト耕作稅一圓六十錢(引上ラレタル稅額)合計四圓五十八錢二厘デアルニ對シ謂煙喫用者ノ負擔ハ六圓九十四錢四厘(自家用煙草耕作三十坪ノ平均收穫量目二貫六百十二圓ニ激增シ更ニ大正十五年度ニ入リマシテハ益盛況ヲ極メテ居ルノデアリマス又自家用煙草耕作者ノ數モ漸次減少致シマシテ專賣實施當時ノ五十七萬二千餘人ニ對シ大正十五年十月一日現在ニ於マシテハ三十一萬八千餘人ヲ存スルニ過ギナイ現況デ在リマス且一面政府ニ於テハ曩ニ大邱及京城ニ大規模ノ製造工場ヲ新築シタノヲ始メ其他ノ工場モ夫レ夫レ增築ヲ重ネ器具機械ノ如キモ漸次整頓シテ今ヤ製造能力ハ遺憾ナク充實致シマシタ若シ夫レ販賣機關ニ至リマシテハ四支局二十五出張所十二派出所ノ販賣官署ヲ置キ六十元賣捌人ノ下ニ四百七箇所ノ營業所千三百八十二箇所ノ荷置場ヲ設ケ之ニ配スルニ六萬八千百九十八人ノ小賣人(戶數五十二戶ニ一人一里洞二人ノ割合)ヲ設置シテ販賣網ヲ布キテ居ル現況デアリマスカラ田舍ノ隅々ニ至ルマデ潤澤ニ煙草ヲ供給シ得ルニ至ツタノデアリマス從ツテ今日直ニ自家用煙草耕作ノ制度ヲ廢止スルモ需要者ニ對シ少シモ不便ヲ感セシムルガ如キコトハナイト認ムルノデアリマス

自家用煙草ノ耕作ヲ廢止シ荒刻煙草ヲ喫用セシムルコトトセバ下層人民ノ生活ヲ著シク困窮ニ導クデアラウト心配スル向ガアリマスガ元來煙草專賣制度ハ煙草ヲ以テ生活ノ必需品ト認メナイコトヲ前提トシテ創設セラレタノハ今更言ヲ要シナイノデアリマス殊ニ自家用煙草耕作ノ制度ヲ存續シマシタノハ前述ノ通嗜好ノ急激ナル變遷ヲ强ユルコトヲ避ケル爲デアツテ決シテ下層人民ノ負擔ヲ考慮シタ譯デハアリマセメ故ニ專賣實施以來新規ニ免許ヲ與ヘテ居ナイノデアリマス然シ今試ミニ自家用煙草耕作者ノ土地所有ノ狀況ヲ調査スルニ大正十四年八月末日現在ノモノデアリマスガ自家用煙草耕作者デ土地ヲ所有シナイ者ハ耕作者千人中僅カニ百八十六人デアツテ爾餘ノ八百十四人ハ土地所有者デアリマス就中五反歩以上ノ土地所有者ハ四百七十四人即チ耕作者ノ約半數ハ五反歩以上ノ土地所有者デアリマス故ニ自家用煙草耕作者中下層ニ屬スル者ハ却ツテ少數デアツテ中產階級以上ノ人民ハ負擔ノ輕微ナル自家用煙草ヲ喫用シ下層人民ハ却ツテ政府ノ製品ヲ喫用スルト云フ結果ヲ示シテ居ルノデアリマス故ニ或地方デハ自家用煙草耕作ノ制度ハ下層人民ヨリ呪ハレテ居ル現況デアリマス此ノ現象ハ今日ノ思想カラ如何ニ判斷スベキデアリマセウカ

纏ツテ自家用煙草耕作者ト謂煙喫者トノ負擔ヲ比較スルニ自家用面積ヲ三十坪トシ非自家用煙草耕作ニ付調査セル諸費ヲ勘案シテ算出セリ)ト耕作稅一圓六十錢(引上ラレタル稅額)合計四圓五十八錢二厘デアルニ對シ謂煙喫用者ノ負擔ハ六圓九十四錢四厘(自家用煙草耕作三十坪ノ平均收穫量目二貫六百十二圓ニ激增シ更ニ大正十五年度ニ入リマシテハ益盛況ヲ極メテ居ルノデアリマス又自家用煙草耕作者ノ數モ漸次減少致シマシテ專賣實施當時ノ五十七萬二千餘人ニ對シ大正十五年十月一日現在ニ於マシテハ三十一萬八千餘人ヲ存スルニ過ギナイ現況デ在リマス且一面政府ニ於テハ曩ニ大邱及京城ニ大規模ノ製造工場ヲ新築シタノヲ始メ其他ノ工場モ夫レ夫レ增築ヲ重ネ器具機械ノ如キモ漸次整頓シテ今ヤ製造能力ハ遺憾ナク充實致シマシタ若シ夫レ販賣機關ニ至リマシテハ四支局二十五出張所十二派出所ノ販賣官署ヲ置キ六十元賣捌人ノ下ニ四百七箇所ノ營業所千三百八十二箇所ノ荷置場ヲ設ケ之ニ配スルニ六萬八千百九十八人ノ小賣人(戶數五十二戶ニ一人一里洞二人ノ割合)ヲ設置シテ販賣網ヲ布キテ居ル現況デアリマスカラ田舍ノ隅々ニ至ルマデ潤澤ニ煙草ヲ供給シ得ルニ至ツタノデアリマス從ツテ今日直ニ自家用煙草耕作ノ制度ヲ廢止スルモ需要者ニ對シ少シモ不便ヲ感セシムルガ如キコトハナイト認ムルノデアリマス

自家用煙草ノ耕作ヲ廢止シ荒刻煙草ヲ喫用セシムルコトトセバ下層人民ノ生活ヲ著シク困窮ニ導クデアラウト心配スル向ガアリマスガ元來煙草專賣制度ハ煙草ヲ以テ生活ノ必需品ト認メナイコトヲ前提トシテ創設セラレタノハ今更言ヲ要シナイノデアリマス殊ニ自家用煙草耕作ノ制度ヲ存續シマシタノハ前述ノ通嗜好ノ急激ナル變遷ヲ强ユルコトヲ避ケル爲デアツテ決シテ下層人民ノ負擔ヲ考慮シタ譯デハアリマセメ故ニ專賣實施以來新規ニ免許ヲ與ヘテ居ナイノデアリマス然シ今試ミニ自家用煙草耕作者ノ土地所有ノ狀況ヲ調査スルニ大正十四年八月末日現在ノモノデアリマスガ自家用煙草耕作者デ土地ヲ所有シナイ者ハ耕作者千人中僅カニ百八十六人デアツテ爾餘ノ八百十四人ハ土地所有者デアリマス就中五反歩以上ノ土地所有者ハ四百七十四人即チ耕作者ノ約半數ハ五反歩以上ノ土地所有者デアリマス故ニ自家用煙草耕作者中下層ニ屬スル者ハ却ツテ少數デアツテ中產階級以上ノ人民ハ負擔ノ輕微ナル自家用煙草ヲ喫用シ下層人民ハ却ツテ政府ノ製品ヲ喫用スルト云フ結果ヲ示シテ居ルノデアリマス故ニ或地方デハ自家用煙草耕作ノ制度ハ下層人民ヨリ呪ハレテ居ル現況デアリマス此ノ現象ハ今日ノ思想カラ如何ニ判斷スベキデアリマセウカ

纏ツテ自家用煙草耕作者ト謂煙喫者トノ負擔ヲ比較スルニ自家用面積ヲ三十坪トシ非自家用煙草耕作ニ付調査セル諸費ヲ勘案シテ算出セリ)ト耕作稅一圓六十錢(引上ラレタル稅額)合計四圓五十八錢二厘デアルニ對シ謂煙喫用者ノ負擔ハ六圓九十四錢四厘(自家用煙草耕作三十坪ノ平均收穫量目二貫六百

匁チ荒刻ニ製造スルトキハ二貫百五十八匁トナルモ自己ノ耕作シタル煙草チ喫用スル場合ト異ナリ之チ購買スルトキハ二割節約スルモノトシテ一貫七百二十六匁チ一戸當消費量ト推定シテ算出セリ)トナリマス故ニ二圓三十二錢二厘ノ差ガアツテ自家用煙草耕作者ト否ラザル者トノ負擔ハ著シク不權衡デアリマス然ルニ耕作稅チ醵煙喫用者ノ負擔以上ハ勿論之ト權衡チ得セシムル程度迄增額スルコトノ事實困難デアルコトハ更メテ說明チ要シナイ所デアリマセウ此ノ見地カラ云フモ自家用煙草耕作ノ制度ハ廢止シナケレバナラナイト思フノデアリマス

以上述ブルガ如キ各種ノ事情チ綜合シテ見テ最早今日ハ既ニ自家用煙草耕作ノ制度チ存置スルノ必要ハナイト思フノデアリマス然シ政務總監ノ聲明セラレタ通リ自家用煙草耕作者ノ蒙ル迷惑チ可成少ナカシメムガ爲相當ノ猶豫期間チ與ヘラレタノデアリマス卽チ鄕島廳所在地、主要ナル市場所在地、煙草耕作地域及取締困難ナル鄕島廳所在地竝市場所在地ノ附近約言スレバ經濟、交通、文化ノ比較的遲ミタル地方及煙草耕作地域(以上ノ地域ハ原則トシテ面ノ區域ニ因ラムトス)ニ在リテハ昭和四年ヨリ其ノ耕作チ禁止シ(此等地方ノ人民ノ嗜好ハ奧地ニ比シテ概ネ官製荒刻其ノ他ノ製造煙草ニ調致セラレ又ハ調致セラルヽノ機會多ク煙草ノ供給モ亦容易デアリマス且此等ノ地方ハ犯則取締ノ點ヨリ見ルモ不正葉煙草ノ主要ナル需要地又ハ集散地デアリマスカラ第一次ニ整理セラルヽノデアリマス而シテ第一次ノ整理人員ハ總耕作者ノ約二割デアリマス)殘餘ノ地方卽チ朝鮮總督ノ指定セラルヽ地域ハ昭和四年迄其ノ耕作チ繼續スルコトチ認メ昭和五年ヨリ之チ禁止スルコトヽナツテ何レモ相當ノ期間チ置イテ豫告セラレタノデアリマス

尙實際問題トシテ自家用煙草耕作ノ廢止ニ因リ俄カニ耕作者ノ負擔チ增加セシムルガ如キコトハ力メテ之チ避ケナバレナリマセヌ故ニ廢止ノ曉ニ於テハ現在製造シツヽアル荒刻ノ外ニ一層低廉ナル荒刻煙草チ製造シ前自家用煙草耕作者ノ需要ニ應ズル計畫デアリマス

終リニ一言スルノハ自家用煙草耕作稅ノ稅額引上ゲノコトデアリマス耕作稅ハ當初大正七年煙草稅令改正ノ時葉煙草ノ消費率百分ノ二十五チ對照トシテ平額八十錢ト創定セラレタノデアリマス其ノ後大正九年ニ再ビ稅令チ改正シ消費稅率ハ百分ノ三十五ニ引上ゲラレタルニ拘ハラズ耕作稅ハ其ノ儘據置カレタノデ比較的低率ノ感ガアリマシタ然ルニ專賣實施後ニ於テモ其ノ儘踏襲セラレテ今日ニ至ツタノデアリマスカラ醵煙喫用者トノ間ハ尙更負擔ガ不權衡ニナツタコトハ何人モ認ムル所デアリマス故ニ早晩增額シナケレバナラヌト思ツテ居タノデアリマス而シテ自家用煙草耕作廢止ノ曉ニ於テハ醵煙ヨリモ一段廉價ナル荒刻煙草チ製造供給スルトスルモ前耕作者ノ負擔ハ結局增加チ來スコトハ免カレ難イ所デアリマスカラ漸次其ノ增加ニ調レシメ且此ノ機會ニ於テ幾分負擔ノ不權衡チ矯正スル意味ニテ本年分ヨリ一圓六十錢ニ引上ゲラレタノデアリマス

## 第二　民間荒刻煙草製造ノ廢止

朝鮮人ハ葉煙草チ全葉ノ儘喫用スルノ外之ニ荒刻チ施シテ喫用スル慣習ガアリマス從ツテ荒刻チ業トスル者モ相當存在シテ居リマス專賣實施ノ當時ニハ二百八十七人ノ荒刻煙草製造業者ガ居リマシタカラ專賣實施ト同時ニ其ノ製造チ禁止スルトキハ製造業者ハ遽カニ其ノ業チ失フ次第デアリマスノデ他ニ轉業スル餘裕チ與フルコトハ至極穩當デアルノミナラズ一方政府ニ於テモ工場ノ設備職工チ得ルコトノ難易等ノ關係ヨリ類似品チ製造スルニトハ差當リ困難ナル事情ガアリマシタカラ政府ハ專賣實施當時ニ於テ現ニ其ノ製造チ業トスル者ニ限リ特ニ當分ノ間其ノ製造チ認容スルコトヽナツタ次第デアリマス

荒刻煙草製造業者ハ政府ヨリ葉煙草ノ拂下チ受ケテ製造スベキモノデアリマス然ルニ製造業者ハ各地ニ散在シテ居リマスノデ政府ハ其ノ原料製品ノ受拂等ニ付常時取締チ執行スルコトハ頗ル困難デアリマス此ノ間ニ乘ジテ彼等ハ煙草耕作者等ヨリ原料葉煙草チ密買シ或ハ正當ナル製造者ニアラズシテ荒刻煙草チ密カニ製造シテ之チ販賣スル等盛ニ犯則チ敢行スルモノモアリマス大正十年以降大正十四年ニ至ル間ニ於テ荒刻煙草製造業者ノ犯則ハ其檢擧數九十人ニ及ビ又非荒刻煙草製造業者ノ荒刻ニ關スル犯則檢擧モ實ニ六百四十四人ノ多數チ算スル狀況デアリマス而シテ其ノ犯則ノ方法モ年ト共ニ巧妙チ極メマシテ自家用煙草耕作制度ト共ニ專賣收入ノ維持增進ニ拗ナカラザル障害トナルノデアリマス然ルニ政府ニ於テ大正十二年以來荒刻煙草チ製造販賣セルニ一般ニ能ク之チ喫用シ又請般ノ設備モ漸次整ヒ製造販賣上何等支障ナキニ至リマシタコトハ既ニ前ニモ述ブル通デアリマス故ニ民間ニ於ケル荒刻煙草ノ製造ハ最早之チ存續セシムル必要ハナイノデアリマス殊ニ煙草專賣令ニ當分ノ內仍其ノ製造チ繼續スルコトチ得ト規定シテ明カニ豫メ轉業チ催告シテ既ニ五箇年チ經過シタノデアルカラ此ノ制度ノ存スルガ爲弊害チ生ジ且之ニ代ルベキ製品チ潤澤ニ製造販賣シ得ルニ至ツタ現在ニ於テハ本年ヨリ直ニ之チ禁止スルモ當業者ニ於テ何等異存ノアル筈ハナイト思フノデアリマス然ルニ政府ハ之ニ對シテスラ特ニ昭和四年末迄其ノ製造チ繼續スルコトチ認容シタノデアルカラ當業者

ハ恐ラク此ノ窓チ丁得シテ必ラズ圓滿ニ他ニ轉業スル用意チ怠ラナイデアラウト思ヒマス尙政府ハ專賣實施當時ニ於テ煙草製造業者ニ對シ微收及轉業補償金チ交付シタ例ニ準ジマシテ乾刻煙草製造業者ノ所持スル截刻器、原料葉煙草竝製品ノ微收及轉業補償金チ交付スル見込デアリマスガ其ノ標準金額又ハ率等ハ未ダ明言スル時期デナイノデ玆デハ差控エテ置キマス

**第三　全鑒喫用煙草耕作ノ廢止**

全葉喫用煙草耕作ノ制度ハ專賣實施當時ノ民度ト慣習トニ鑑ミ當分ノ間其ノ耕作チ爲スコトヽナツタノデアリマス然ルニ民度モ漸次昂上シ全葉喫用ノ慣習モ日一日ト乾刻煙草ニ變遷スル傾向ガ顯著デアツタノデ大正十二年度以降ハ民間乾刻煙草製造業者ニ對シ其ノ原料葉煙草チ耕作ケルノミニ止メマシテ全葉喫用煙草ノ耕作ハ事實ニ於テ之チ停止シタノデアリマスガ需要者モ之ガ爲不便チ訴フルガ如キコトナク經過シテ今日ニ至ツタノデアリマス加之自家用煙草耕作廢止ノ精神ハ民間ニ全ク葉煙草チ存在セシメザルニ在リマス故ニ此ノ趣旨ヨリ謂フモ全葉喫用煙草耕作ノ廢止ハ却ツテ矛盾スル次第デアリマスカラ本年一月二十二日ヨリ之チ廢止スルコトニ決定セラレタノデアリマス而シテ全葉喫用煙草ノ耕作ハ前述ノ如ク大正十二年度ヨリ事實上停止シテ居リマスノデ別ニ豫告期間チ置カレナカツタ次第デアリマス

以上ノ說明チ以テ煙草專賣令改正ノ趣旨ハ充分了解出來得ルコトヽ信ジマス未ダ相當ノ期間モアリマスカラ今ヨリ準備シテ法令ニ違背スルガ如キコトナク圓滿ナル實施チ見直ニ法令ノ期待スル狀態ノ實現セムコトチ切望スル次第デアリマス政府ニ於テモ益製造設備チ擴張シ販賣機關チ充實致シマシテ新製品ノ製造等萬遺憾ナキチ期シ以テ此等ノ廢止ニ策應スル考ヘデアルコトチ玆ニ特ニ附言シテ置キマス

而シテ改正專賣令及右聲明竝說明等ヲ網羅シタル「朝鮮煙草專賣令改正說明書」ヲ特ニ印刷ニ附シ改正專賣令ノ公布セラルルト同時ニ關係アル官公吏、民間有力者及新聞記者等ニ夫々之ヲ配付シタリ

中央ニ於テハ改正專賣令公布セラルルト同時ニ先ヅ專賣局及總督府ノ新聞記者室ニ各新聞社ノ出入記者ヲ集メテ專賣局長ヨリ改正ノ趣旨ヲ委曲說明シ印刷シタル說明書ヲ配付シタリ右ノ如ク新聞記者ニ說明ヲ爲スト共ニ印刷物ヲ配付シタル結果京城ニ於ケル主ナル新聞ニ自家用煙草耕作廢止ノ已ヲ得ザル所以及政務總監ノ聲明竝專賣局長ノ說明ヲ夫々紙上ニ揭載セラレタルヲ以テ一般ニ改正ノ趣旨等周知上貢獻スル所少カラザリキ

地方ニ於テハ道廳ヨリ說明書ヲ豫メ依賴シ置キタル通府、郡、島、面、警察官署(駐在所及派出所ヲ含ム)、區長、道評議員、府、面協議員、學校費評議員、新聞記者及通信者ニ夫々配付セリ又專賣支局ヨリ管內地方法院、同檢事局、地方法院支廳、同檢事分局、稅關、同支署、專賣支局出張所竝派出所、煙草耕作組合、煙草元賣捌人等ニ夫々配付シタリ

大體右ノ如キ方法ヲ以テ一般ニ周知ヲ圖リタルモ尙自家用煙草耕作者ニ徹底的ニ周知セシムル爲諺文ヲ以テ自家用煙草耕作廢止ノ趣旨ヲ印刷シタル宣傳「ビラ」ヲ調製シ之又說明書ト同樣豫メ道廳ニ送付シ置キ府、郡、島ヲシテ改正專賣令ノ公布後速ニ各自家用煙草耕作者ニ配付シタリ右宣傳「ビラ」左ノ如シ

**自家用煙草耕作ノ廢止**

今般朝鮮煙草專賣令チ改正シ從來認容セル自家用煙草耕作ノ例外的制度ガ廢止セラレタ

元來煙草ハ生活上ノ必需品デハナイ故ニ內地ニ於テハ勿論各國中デモ之チ政府ノ專賣ト爲シ重要ナル國ノ財源トセルモノガ多イ朝鮮ニ於テ煙草專賣制度チ創設シタノモ此ノ趣旨ニ外ナラナイノデアル從テ自家用煙草ノ耕作チ認メタコトハ全ク一時的例外ニ屬スト言フコトハ今更說明スル迄モナイデアラウ畢竟嗜好上ノ慣習チ急激ニ變移セシムルコトチ避ケ耕作者チシテ政府製品ニ親シム時期チ待ツタニ過ギナイ然ルニ大正十年專賣實施後ノ實績ニ徵スルニ耕作者

等ニシテ自家用煙草耕作ニ關スル規定ニ違背スルモノ日ニ月ニ多キヲ加ヘル狀況ヲ爲ニ專賣收入モ尠カラズ脅威ヲ感ジテ居ル斯ノ如キ狀態ニハ專賣制度ヲ設ケタ本旨カラ言ツテ到底耕作者ノ數モ非常ニ減少シタノミナラズ政府ノ製造設備ノ整備、販賣機關ノ充實ニ伴ヒ近來僻遠ノ地方ニ在ル民衆デモ政府ノ製品ヲ得ルコトガ容易デアリ又專賣ニ於テ日々需要ヲ激增シツツアル實況デアルノデ最早其ノ耕作ヲ禁止スルトモ決シテ耕作者ニ不便ヲ感セシムルガ如キコトハナイト信ズルノデ途ニ自家用煙草ノ耕作ヲ廢止スルコトニ決定セラレタ次第デアル

然シ政府ハ可成自家用煙草耕作者ノ蒙ル影響ヲ少ナカラシムル爲ニ此ノ際直チニ之ヲ禁止スルコトナク豫メ廢止ノ時期ヲ豫告シテ相當ノ期間ヲ經テカラ禁止ヲ決行スルコトトセラレタ卽チ府郡島廳所在地、主要ナル市場所在地煙草耕作地域及取締上必要ト認ムル府郡島廳所在地竝主要ナル市場所在地ノ附近換言スレバ經濟文化ノ比較的進ミタル地方又ハ取締上特ニ必要ト認ムル地域ハ昭和四年ヨリ之ヲ禁止シ爾餘ノ地方（朝鮮總督ノ指定セラレタル左記ノ地域）ハ更ニ一年間其ノ耕作ノ繼續ヲ認メ昭和五年ヨリ之ヲ禁止スルコトニ決定セラレタ

自家用煙草耕作廢止ノ曉ニ於テハ現在製造供給シツツアル荒刻煙草ノ外一層價格ノ低廉ナルモノヲ供給シテ急激ナル負擔ノ過重ニ苦ムガ如キコトナカラシムル方途ヲ講ジ又販賣機關モ一層普及セシメテ山間僻地ト雖煙草ノ供給ヲ潤澤ニスル考ヘデアル

尙自家用煙草耕作者ト謬煙喫用者トノ負擔ハ著シク權衡ヲ失シ頗ル不公平デアルコトハ何人モ認ムル所デアル又自家用煙草耕作廢止後ハ謬煙ヨリモ一層價格ノ低廉ナル荒刻煙草ヲ供給スルトシテモ負擔ガ幾分增加スルハ事實デアルノデ此ノ際從來ノ稅額八十錢ヲ一圓六十錢ニ引上ゲ豫メ廢止後ニ於ケル負擔ノ增加ニ調レシムルト共ニ幾分ニテモ前途ノ負擔ノ不權衡ヲ矯正スルコトニナツタ

以上ハ自家用煙草耕作廢止ノ要旨デアル宜シク政府ノ意ノ存スル所ヲ充分諒得シ廢止後ニ於テ法規ニ違背スルガ如キコトナカランコトヲ切望スル次第デアル

昭和二年一月

專賣局



左記

何道ノ分

何　郡　何面、何面、何面
何　郡　（何面、何面ヲ除ク）
何　郡　一　圓

一面ニ於テハ改正專賣令公布セラルルト同時ニ各專賣支局ニ於テ其ノ管內ニ於ケル出張所長ヲ會同シ支局長ヨリ出張所長ニ對シ專賣令改正ノ趣旨等ヲ詳細說明スルト同時ニ改正專賣令ノ趣旨等ヲ一般ニ周知セシムル方法ニ關シ夫々打合ヲ爲シタリ

道知事ニ對シテハ前記ノ通政務總監ヨリ特ニ通牒ヲ發シ又說明書及宣傳「ビラ」等ヲ關係アル官公吏、民間有力者及自家用煙草耕作者等ニ夫々配付シタリト雖尙其ノ徹底ヲ期スル爲直接本局ヨリ出張スルコトヲ得タル忠北、忠南、全北、全南、慶北、慶南、咸南及咸北ノ八道ニ局長又ハ課長出張シ更ニ口頭ヲ以テ親シク專賣令改正ノ要旨ヲ說明スルト共ニ一般ニ周知方及萬一之ガ改正ニ對シ不穩ノ言動ヲ爲スガ如キ者アリタル場合ニ時期ヲ逸セズ相當取締方等ヲ依賴セリ本局ヨリ直接赴クコト能ハザリシ爾餘ノ五道ニ對シテハ支局ヨリ支局長又ハ課長出張右同樣依賴シタリ尙支局ニ於ケル會同ヨリ歸任シタル出張所長ハ直ニ其ノ管內ノ郡廳、警察署ニ赴キ本局又ハ支局ヨリ依賴シタリ

專賣令改正ノ趣旨周知方ニ關シテハ右ノ如ク夫々適切ノ方法ヲ講ジ遺憾ナキヲ期シタリト雖本制度ノ撤廢ハ一般朝鮮人ノ特ニ注目スル所ナルヲ以テ其ノ影響スル所甚大ナルガ故ニ萬一爲ニセントスル徒等ガ之ニ關シテ流言蜚語ヲ放チ善良ナル地方民ヲ煽動スルガ如キコトアリテハ統治上

遺憾ニ堪エザルヲ以テ是等ノ徒ガ蠢動スルガ如キ傾向アリタル場合ニハ迅速ニ相當取締方ヲ特ニ警務局長ヨリ各道知事ニ通牒ヲ發シ改正專賣令實施上支障ナカラシムル樣地方警察官ニ周到ナル注意ヲ促セリ

改正專賣令ノ實施ニ關シテハ法令ノ圓滿ナル施行ヲ期センガ爲法令ノ周知其ノ他ニ關シ如上ノ如ク周到ナル手段方法ヲ講ジタル結果一般ニ大體改正ノ趣旨周知セラレ當時ニ於ケル民心ノ歸趨ヲ見ルニ大體左ノ如キ狀況ナリキ

一　朝鮮人唯一ノ嗜好タル煙草ノ自家用耕作ヲ廢止セラルルハ細民ニ取リ經濟上苦痛ヲ免レザルモ從來自家用煙草耕作者ノ中ニ犯則者少カラザリシ結果今回自家用煙草耕作制度ヲ廢止セラレタルモノト思惟ス斯テハ善良ナル自家用煙草耕作者ハ甚ダ迷惑ナルヲ以テ假令耕作稅ヲ引上ゲラルルモ自家用煙草耕作ヲ繼續セシメラレタシ

二　自家用煙草耕作制度ハ一時的ノモノニシテ早晩廢止セラルベキ運命ヲ持テ居リタルモノナルヲ以テ今回廢止セラレタルハ當然ノ歸結ニシテ國家財政ノ大局ヨリ見テ已ヲ得ズ而シテ從來自家用煙草ノ耕作ヲ爲ス者ハ少數ノ比較的資產ヲ有スル中流以上ノ者ニシテ多數ノ貧困者ハ其ノ恩典ニ浴スルコトヲ得ズシテ官製品ヲ消費スル狀態ナリシヲ以テ斯ル不公平ナル制度ハ廢止セラルルハ當然ナリ

三　一、二ノ朝鮮人有力者ガ吐露シタル自家用煙草耕作廢止ニ對スル反對ノ意見或新聞ニ揭載セラレタルガ自家用煙草耕作ノ如キ例外的制度ヲ認容シ居ルハ世界中獨朝鮮ノミナルヲ以テ早晩廢止セラルベキ運命ヲ持テ居リタルハ言ヲ俟タザル所ナリ又朝鮮人ノ經濟狀態等ヨリ見テ之ガ廢止ハ一見苛酷ナルガ如キモ實際自家用煙草耕作者ハ少數ノ有資產家ノミニシテ多數ノ貧民ハ其ノ恩典ニ浴スルコトヲ得ズシテ官製品謂煙ヲ以テ喫煙慾ヲ滿足セシメツツアリタルガ今回ノ改正ニ依テ將來謂煙ヨリモ低廉ナル荒刻煙草ヲ供給スル由ナルヲ以テ多數ノ人民ハ之ガ改正ヲ喜ア

四　現在自家用煙草耕作ヲ爲ス者ハ一部落僅ニ數名ニ過ギズ從テ之ガ耕作ヲ廢止セラルルモ一般人民ハ何等ノ痛痒ヲ感セズ又之等ノ耕作者ハ犯則ノ爲處罰ヲ受クルモノ少カラザル狀態ナルヲ以テ假格ノ低廉ナル煙草ヲ發賣セラルレバ一般ニ幸福ナルヲ以テ今回ノ改正ハ大ニ贊成ナリ

五　從來一部特定ノ人ノミニ自家用煙草耕作等ノ特權ヲ繼續セシメタルハ素ヨリ專賣ノ趣旨ニ反スルノミナラズ諸種ノ點ヨリ觀察シテ恩典ト云フヨリモ寧ロ不公平ノ制度ナリトテ不滿ヲ抱キ此ノ如キ制度ハ早晩廢止セラルルコトヲ豫期シ居リタルヲ以テ今回ノ改正ハ專賣ノ本旨ヨリ見テ當然ノ歸趨ナリト一般ニ認メ居レリ殊ニ自家用煙草耕作者ハ法令ヲ以テ本制度ヲ廢止スル場合ニハ一時ニ全廢セラルルモノト思惟シ居リタルニ一、二年ノ猶豫期間ヲ設キテ廢止セラレタルヲ以テ之ハ豫想外ナリトテ喜ビ居ル者アリ唯自家用煙草耕作者中ニ廢止ノ年ヲ異ニシタルコトヲ疑ヒ又耕作稅ヲ增加シタルコトニ付多少ノ不滿ヲ抱キ居ル者アリ

六　鐵道沿線地方ニ於ケル一般ノ感想ハ有產階級ニ在リテハ自家用煙草耕作ノ廢止ト同耕作稅ノ倍加ニ對シテ內心喜バザル傾向ヲ觀取スルコトヲ得ルガ經濟的苦痛僅少ナル爲怨嗟ノ聲ヲ聞カズ併シ無產階級ニ與ヘタル衝動ハ注目ニ値スルモノアリ彼等ニ對スル耕作稅ノ倍加ハ著シキ苦痛ヲ與ヘタルガ如ク彼等ハ一樣ニ不滿ヲ抱キ農民ノ零碎ナル財ヲ徵收スルモノナリト唱ヘ或ハ將來禁煙ノ外ナシト嘆聲ヲ放ツ者アリ

七　朝鮮人ノ煙草ヲ嗜好スル程度ハ內地人ヨリ遙ニ高キヲ以テ自家用煙草耕作ノ廢止ハ苦痛トスル所ニシテ時期尙早ノ感アリト雖既ニ制令ノ公布ヲ見タル以上ハ已ヲ得ザルベシ而シテ政府ハ自家用煙草耕作ノ廢止ニ依テ得ル收入ノ增加ヲ以テ產業、敎育、衞生、交通其ノ他各般ノ經費ニ充當スルモノナリト云フモ山間部ニ居住スル下層民ハ其ノ恩惠ニ浴スルコト少ナシ

大體右揭記ノ如キ狀況ニシテ朝鮮ニ煙草專賣ヲ實施シタル以上自家用煙草耕作等ノ如キ例外的制度ハ早晩廢止セラルル運命ニ在ルコトヲ豫メ覺悟シ居リタルヲ以テ今回ノ改正ハ當然ノ結果ニシテ已ヲ得ズト觀念シタリ尙從來自家用煙草耕作者ハ多クハ其ノ地方ノ比較的富裕ナル中流以上ノ者ナリシヲ以テ大多數ノ下流民ハ其ノ恩惠ニ浴スルコト能ハズ甚ダ不公平ナル制度ナリシガ今回ノ改正ニ依リ之ヲ廢止スルニ至リタルヲ以テ斯ル不公平ナル制度ヲ芟除スルコトヲ得タリト寧

ロ喜ビ居ル狀態ナリ中ニハ多少不平ヶ間シキコトヲ述ブル者ナキニ非ザルガ此ノ如キ者ハ本制度ヲ撤廢シタル所以ヲ能ク諒解セザル結果ナルヲ以テ其ノ後機會アル毎ニ能ク其ノ趣旨ヲ諒解スル樣說明シ改正專賣令ノ圓滿ナル施行ヲ期セリ

## 第九章　煙草專賣令施行準備

煙草專賣令ハ大正十年七月一日ヨリ之ヲ施行シタリ而シテ同令施行ト同時ニ製品ノ製造及供給等ニ支障ナカラシムル必要上豫メ營業者ニ對スル轉業補償交付金ノ決定、煙草製造ニ要スル工場及器具機械ノ徵收、葉煙草其ノ他ノ徵收買收賣捌人ノ設置、回送運搬ノ契約、職工ノ採用等各般ノ事務ヲ遂行シ置カザルベカラズ故ニ是等ノ準備事務ニ從事スル相當ノ職員ヲ增加スルノ必要アリ依テ大正十年三月專賣局官制ヲ公布シ同年四月ヨリ新ニ專賣局ヲ設置シ專賣局ヲシテ從來本府專賣課ニ於テ掌リタル煙草行政事務及煙草專賣令施行前ニ於ケル準備事務ヲ掌ラシメタリ專賣局設置後專賣令實施迄極メテ短期間ナリシモ職員一同ノ異常ノ奮勵ニ依リ幸事前ニ於ケル準備事務大體豫定ノ通進捗シ大正十年七月二日ヨリ徵收シタル各工場一齊ニ作業ヲ開始シ製品ノ製造及供給ニ支障ナカラシムルコトヲ得タリ

準備ニ關スル事務ノ顚末ハ之ヲ各款ニ分說スルコトトセルモ賣捌人ノ設置、回送、製造計畫職工採用及經理ニ關スル事項ハ別ニ後章同一ノ節款アルヲ以テ之ニ併記シ玆ニハ之ヲ省略セリ

### 第一節　專賣局ノ設置

前揭ノ如ク大正十年四月ヨリ專賣局設置セラレ專賣局ヲシテ從來本府專賣課ニ於テ掌リタル煙草行政事務及煙草專賣令施行準備事務ヲ掌ラシメタリ而シテ煙草專賣令施行準備事務中重要ナル

事項ヲ掲グレバ左ノ如シ

一　煙草製造者ニ對スル交付金ニ關スル事項
二　煙草製造用土地建物ノ徵收ニ關スル事項
三　煙草製造用器具機械ノ徵收ニ關スル事項
四　煙草製造者ノ所持スル葉煙草ノ徵收ニ關スル事項
五　煙草製造用材料品及消耗品ノ徵收ニ關スル事項
六　煙草賣捌人ノ設置ニ關スル事項
七　煙草製造計畫ニ關スル事項
八　回送及倉庫ニ關スル事項
九　職員ノ採用ニ關スル事項

等ニシテ右ノ中土地、建物、器具、機械及葉煙草徵收ニ關スル事項ハ頗ル夥多ニシテ而モ各地ニ散在シ居リ又是等ノ徵收物件ニ對シテハ吏員ヲ出張セシメテ一々其ノ數量、時價等ヲ綿密ニ調査セシムルノ必要アリ就中葉煙草ノ如キハ每包解包シテ一々其ノ品位ヲ鑑定セシメザルベカラズ又一面ニ於テハ煙草專賣令施行ト同時ニ政府ニ於テ製造シタル煙草ヲ市場ニ供給シテ一般ノ需要ヲ充足セシメザルベカラザルガ故ニ煙草專賣令施行前ニ煙草ノ製造ニ關スル諸般ノ計畫ヲ樹テザルベカラズ而モ是等ノ事務ハ短期間内ニ完了セシメザルベカラザルガ故ニ相當ノ職員ヲ增置スルノ必要アリ依テ事務ノ種類及分量等ニ鑑ミ其ノ所要人員ヲ調査シタルニ左表ノ如ク局長一人、事務官六人、副事務官四人、技師三人、屬六十三人、技手二十四人、雇員五十八人計百五十九人ナリ尤モ此ノ中ニ從來本府專賣課員ニシテ煙草事務ニ從事シ居ル定員事務官一人、技師一人、屬九人、技手十人、雇員一人計二十二人ヲ包含シ居ルヲ以テ之ヲ差引ケバ實際增加スベキ人員ハ局長一人、事務官五人、副事務官四人、技師二人、屬五十四人、技手十四人、雇員五十七人計百三十七人ナリ以上ノ如ク職員ヲ增加シ實施準備上遺憾ナカラシメタリ

尙右ノ如ク特ニ事務官及副事務官ヲ增置シタルハ左表ニ所揭ノ如ク將來專賣支局ヲ設置セントスル場所即チ京城、全州、大邱、平壤ノ四箇所ニ專賣局出張所ヲ設置シ該地方ニ於ケル準備事務ヲ掌ラシムルコトトシタルモノトス而シテ該出張所員ハ相當ノ人員ニ達スルヲ以テ出張所長ヲ特ニ事務官ヲ以テ充テ部下ノ指揮監督ヲ十全ナラシメ尙副事務官ヲシテ出張所管内ノ葉煙草徵收事務等ノ實地ノ指導監督ニ當ヲシメ專賣實施後該事務官及副事務官ヲ直ニ支局長又ハ支局ノ課長ニ任ズルコトトセリ又技師二人ヲ增加スルコトトシタルハ徵收スベキ機械ノ如キハ專門ノ知識ヲ有スル者ニ非ザレバ其ノ時價等ノ適否ヲ判定スルコト困難ナリ又製造計畫ハ製造ニ關スル豐富ノ知識ト技能トヲ有スル者ニ非ザレバ適當ノ計畫ヲ樹ツルコト困難ナルガ故ニ特ニ本局ニ機械ノ徵收及製造計畫ノ事務ニ從事スベキ技師一人宛ヲ增置シタルモノトス尙是等ノ事務ハ前述ノ如ク頗ル手數ヲ要シ且其ノ分量甚ダ多大ニシテ而モ極メテ短期間内ニ完了セシメザルベカラザルヲ以テ該人員ノミニテハ到底該期間内ニ完了セシムルコト困難ト思惟シタルガ故ニ一面ニ於テハ從來道府郡島ニ於テ煙草稅事務ニ從事シ居ル屬及技手ノ中道屬十三人、道技手十九人、府郡島屬七十人、府郡島技

手五十四人計百五十六人ヲ專賣局屬又ハ技手ニ兼任シ該事務ニ從事セシメ專賣令實施上遺算ナカラシメタリ

今右準備事務ニ要セシ經費ヲ揭グレバ左ノ如シ

| | |
|---|---|
| 俸給 | 四二、〇一九圓 |
| 應費 | 六、〇〇〇 |
| 召喚及赴任竝調査旅費 | 一〇九、八一二 |
| 給與(諸手當) | 二、五〇〇 |
| 雇員給 | 一一、二八五 |
| 傭人料 | 三、三〇六 |
| 宿舍料 | 四、〇六三 |
| 被服費 | 一、二五五 |
| 借家料 | 七二〇 |
| 接待費 | 一一、六〇〇 |
| 賄料 | 一、四五一 |
| 雜費 | 二七〇 |
| 計 | 一九四、二八一 |

ナリ

## 煙草專賣令施行準備事務所要人員

| 本局及出張所名 | 區分 | 事務ノ種類別人員 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 土地建物徵收 | 器具機械徵收 | 葉煙草徵收 | 材料品徵收 | 賣捌人設置 | 製造計畫 | 回送及倉庫 | 職員採用 | 其ノ他 | 計 |
| 本局 | 局長 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 一 |
| | 事務官 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 二 |
| | 技師 | — | 一 | 一 | — | — | 一 | — | — | — | 三 |
| | 屬 | 二 | 二 | 五 | 一 | 一 | 二 | 一 | 四 | 二 | 二〇 |
| | 技手 | 一 | 一 | 二 | — | — | 三 | — | — | — | 七 |
| | 雇員 | 二 | △一 | △二 | 一 | 一 | △一 | 一 | △二 | 一 | △二 |
| | 計 | 五 | △一 | △二 | 二 | 二 | △一 | 二 | △八 | 三 | △五 |
| 京城出張所 | 事務官 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 一 |
| | 副事務官 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 一 |
| | 屬 | 三 | 二 | △八 | 二 | 一 | — | 二 | — | 一 | △一 |
| | 技手 | 二 | 二 | 四 | — | — | — | — | — | — | 八 |
| | 雇員 | △三 | △一 | △一 | 一 | — | — | 一 | — | 一 | △一 |
| | 計 | △八 | △六 | △二 | △五 | 二 | — | 三 | — | 二 | △四 |
| 全州出張所 | 事務官 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 一 |
| | 副事務官 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 一 |
| | 屬 | 一 | 一 | 二 | 一 | 一 | — | — | — | 一 | 八 |
| | 技手 | 一 | 一 | 一 | — | — | — | — | — | — | 三 |

## 第一編　煙草　第九章　煙草專賣令施行準備

### 事務ノ種類別人員

| 本局及出張所名 | 區分 | 雇員計 | 事務官 | 大邱出張所 屬 技手 | 大邱出張所 屬 雇員 | 大邱出張所 計 | 平壤出張所 事務官 | 平壤出張所 副事務官 | 平壤出張所 屬 技手 | 平壤出張所 屬 雇員 | 平壤出張所 計 | 局長 | 事務官 | 副事務官 | 總計 技師 | 總計 屬 技手 | 總計 屬 雇員 | 總計 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事務ノ種類別人員 | 土地建物徵收 | 三 | | | | | | | 一 | 三 | 四 | | | | 一 | 七 | 五 | 一三 |
| | 器械器具徵收 | 三 | | 一 | 一 | 三 | | | 一 | 三 | 四 | | | | 一 | 六 | 七 | 一四 |
| | 葉煙草徵收 | 一五 | | 三 | 二 | 五 | | | 二 | 一五 | 一七 | | | | 二 | 一〇 | 一二 | 二四 |
| | 材料品徵收 | 二 | | 一 | 一 | 二 | | | 一 | 二 | 三 | | | | 一 | 五 | 一 | 六 |
| | 資產人設置 | 一 | | 一 | 一 | 二 | | | 一 | 二 | 三 | | | | 一 | 二 | 一 | 三 |
| | 製造計畫 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 回送及倉庫 | 一 | | 一 | 一 | 二 | | | 一 | 二 | 三 | | | | 一 | 五 | 一 | 六 |
| | 職員採用 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 其ノ他 | 二 | | 一 | 一 | 二 | | | 一 | 二 | 三 | | | | 一 | 四 | 一 | 五 |
| | 計 | 一六 | | 八 | 三 | 一九 | | | 一六 | 一九 | 三五 | | | | 七 | 四五 | 二七 | 七九 |

備考

一　出張所ノ所要人員ハ徵收物件ノ多寡等ニ鑑ミ適當ニ計算セリ

二　本表ノ所要人員中ニハ本府專賣課現在員事務官一人、技師一人、屬九人、技手十人、雇員一人計二十二人ヲ包含シ此等人員ニハ常務執行ノ傍準備事務ニ從事セシムルモノトス

三　△印書ハ鮮人ヲ內書シタルモノトス

## 第二節　交付金

交付金トハ煙草專賣令ニ依リ從來ノ營業ヲ禁止セラレタル煙草製造者等ニ轉業補償ノ意味ヲ以テ一定ノ標準ニ依ル金額ヲ給與シ其ノ轉業ニ資セシムルモノナリ其ノ決定ノ根據及算定ノ標準、請求ノ資格、給與手續等ハ各款ニ分述ス

### 第一款　交付金決定ノ根據

內地ニ於テ煙草製造制度ヲ官營ト爲サントスルニ當リ本制度ノ實施ニ因リ工場ノ價格ニ減少ヲ來シタルモノアルトキニ其ノ減少價格ニ相當スル金額ヲ交付スル方針ナリシモ是ハ單ニ工場ノ直

接利用ヲ喪ヒタル減價格ヲ補償スルモノニシテ禁業ニ對スル交付金トハ全ク其ノ性質ヲ異ニス蓋シ國家ガ必要ニ依リ或制度ヲ施行セントスルニ當リ利益ヲ喪失スル者アリトスルモ直接ニ之ヲ侵害スルモノニ非ズ隨テ賠償ノ責任ナキヲ以テナリ然レドモ當業者ハ其ノ營業ノ禁止ト共ニ活資ヲ失フモノニシテ國家ノ大計上已ヲ得ズト雖其ノ苦痛ヲ一部ノ者ノミニ負擔セシムルハ苛酷ナルヲ以テ之ヲ國民全般ニ分擔セシムルヲ條理ニ適合セルモノト謂ハザルヲ得ズ是ヲ以テ當初ノ法案ヲ修正シ制度ノ實施ニ因リ生活資業ヲ失フ者ニ對シ一定ノ交付金ヲ給與スルコトト爲シタルモノナリト云フ

尙當初ハ交付金ハ所得金額ヲ標準ニ算定スルノ方針ナリシモ議會ニ於テ法案ヲ審議スル際當業者ノ所得高ハ年々所得ノ實蹟ニ依リ屆出ヅルモノナリ故ニ其ノ營業ノ年度間幸ニ事故ヲ生ゼザルトキハ其ノ所得高多額ナルベシト雖若其ノ年度間災害其ノ他ノ損失アルトキハ之ヲ控除セザルベカラザルヲ以テ同一狀態ノ營業ニシテ其ノ年度間偶然ノ原因ニテ其ノ所得高ニ多寡ヲ生ズベシ且所得高ノ決定ハ相當ノ手續アリテ之ヲ審査スト雖固各自任意ノ申告ニ基クモノニシテ其ノ關自ラ區々タルヲ免レズ此ノ如キ區々不同ノモノヲ以テ給與ノ標準ト爲サンカ決シテ斯ル不公平ヲ生ズルコトナシ賣上高ヲ計算スルニ法定ノ帳簿アリ而モ本帳簿ハ相當官吏ノ承認ヲ經ツツアルモノナレバ交付金給與標準ヲ賣上高ニ依ルコトニ修正セントスルノ意嚮ナリシヲ以テ政府當局ハ交付金ノ算定標準ヲ賣上高トスルトキハ本法ノ精神ヲ達スル能ハザルノミナラズ大ニ不公平ヲ生ズルモノナリ元來本交付金ハ轉業補償ノ爲ナリト雖營業者ハ此ノ業ヲ失ヒタル爲ニ資本ヲ全ク亡失スルモノニ非ズ唯ダ資本ヲ直ニ活用スルコト能ハザルニ依リ他日適當ノ營業ヲ得ルニ至ルマデ從來ノ活用ヨリ生ジタル利益ヲ得ル能ハザルニ過ギズ卽チ交付金ハ此ノ利益ヲ補給スル意味ヲ有スルモノナリ故ニ何ヲ以テ基礎トセバ最其ノ趣旨ニ適スルヤト云ハバ固ヨリ其ノ利益ニアリト云ハザルベカラズ然ラバ之ガ標準ヲ定ムルニ於テ其ノ資本ノ活用ニ依リ生ジタル利益卽チ所得高ニ依ラザルベカラザルハ明ナリ又利益ハ年々一定スルコトナシ其ノ一定スベカラザル利益ニ對シ單純ニ賣上高ノ二割ト云フガ如キ率ヲ以テ分配スルニ至テハ標準ノ當ヲ得ラレザルハ勿論ナリ賣上高ハ等シク一萬圓ナルモ一ハ勤勞ト技倆トニ依リ千五百圓ノ純益ヲ得タルニ反シ一ハ怠慢ト拙劣トニ依リ僅ニ五百圓ヲ得タルニ過ギズ此ノ如ク技倆ト勤勞ノ如何ニ依リ利益率ヲ異ニスルニ拘ラズ一律ニ賣上高ヲ以テ標準トセントスルハ本法ノ精神ヲ誤マルモノト云ハザルベカラズ營業帳簿ハ本來取締ノ爲ニ設備シタルモノニシテ賣渡高ノ確實ヲ保證スルモノニ非ズ不誠實ニ記帳シタルモノ却テ多クノ利益ヲ得ルニ至ルベク且帳簿ハ營業者ノ手ニ存在ス營業者ハ隨意ニ加除記入ヲ爲スヲ得ベシ而シテ之ヲ精密ニ調査セントスルニ於テ更ニ確實ノ書類存セズ勢政府ノ認定ニ依ラザルベカラズ斯テハ往々情弊ヲ生ズル虞アリ故ニ政府ハ公平適實ナル所得ヲ標準ニ立テタルモノナリト詳細ニ賣上高ニ依ルノ不可ナル所以ヲ述ベ原案維持ニ勗メタルガ修正案ヲ以テ貴衆兩院ヲ通過シタルヲ以テ政府モ同意ヲ與ヘ成立シタルモノナリト云フ

政府ガ財政ノ必要上煙草專賣ヲ施行スル結果從來煙草ノ製造ヲ營ミタル者ガ利益ヲ喪失スルニ

至ルモ是ハ法令施行ノ當然ノ結果ニシテ政府ハ之ニ對シ何等補償ノ責任ナキコトハ內地ニ於テ制度ヲ實施シタル際モ今日モ同樣ナリト雖內地ニ於テ制度ヲ實施シタル際前述ノ理由ニ依リ交付金ヲ給與シタル實例存シ且內地ニ於テ專賣ヲ實施シタル際ト今日トハ大ニ時代ヲ異ニシ居ルヲ以テ交付金ヲ交付セズシテ朝鮮ニ於テ煙草ノ專賣ヲ實施スルガ如キコトハ到底實行シ難キヲ以テ交付金ヲ交付スルコトトセリ而シテ交付金ノ性質ニ鑑ミ內地ノ原案同樣所得ヲ交付金算定標準ト爲スヲ最モ合理的ト思惟スルモ朝鮮ニ於テハ內地ノ如ク所得稅ヲ賦課シ居ラズ隨テ各製造業者ノ所得高ヲ調査スルコト困難ナリ然ルニ賣渡代金ハ煙草消費稅賦課ノ關係上帳簿ニ略正確ニ記載シアルト一面內地ニ於テモ結局賣渡金高ヲ標準トナシタル實例存スルヲ以テ旁所得ヲ標準トセズ賣渡代金ヲ標準トスルコトト爲シタリ

專賣制度施行ノ際從來ノ煙草販賣者ニ對シテハ內地ニ於テ制度ヲ施行シタル際ト同樣賣捌人ニ指定スル方針ナルヲ以テ交付金ヲ交付セザルコトト爲シタリ唯ダ外國產原料ヲ以テ外國ニ於テ製造シタル煙草ノ一手販賣ヲ業トスル者ハ制度施行後元賣捌人ニ指定セザル者ヲ生ズベキヲ以テ外國製造煙草一手販賣業者ニシテ元賣捌人ニ指定セラレザル者ニ對シテハ內地ノ例ニ準ジ煙草製造者ニ對スル交付金ノ略二分ノ一ヲ交付スルコトトシタリ而シテ交付金算定標準ハ同一理由ニ依リ製造者ニ對スルモノト同樣ト爲セリ

## 第二款　交付金請求ノ資格



交付金ハ煙草製造者又ハ外國製造煙草一手販賣業者ニシテ大正八年七月一日以前ヨリ大正十年六月三十日迄其ノ營業ヲ繼續シ尙煙草元賣捌人ニ指定セラレザル者ニ對シ其ノ請求ニ依リ支給スルモノトス

元賣捌人ニ指定セラレタル者ニ對シ其ノ請求權ヲ有セシメザリシハ內地ニ於ケルト同樣既ニ一定ノ營業ヲ得タルモノナルヲ以テ生活資源喪失ノ理由ナキヲ以テナリ

交付金ハ大正八年七月以前ヨリ營業シ居ル者ニ非ザレバ給與セズ是レ其ノ以後ノ開業ハ新規ノ開業ニシテ祖先傳來ノ職業ニシテ俄ニ他業ニ轉ズルコトノ困難ヲ主張スルヲ得ザルヲ以テナリ但シ相續ハ法ノ假定ニ依ル前人ノ繼續ナリ故ニ相續ニ依ル開業ハ假令右時期以後ト雖被相續人ノ營業期間ヲ通算スルコトト爲セリ

內地ニ於テ專賣實施ノ際ニハ煙草製造者ノ人員約四千人ノ多數ナリシヲ以テ實際交付金ヲ給與スル際法文通嚴格ニ取扱フニ於テハ酷ナル者ヲ生ズルヲ以テ交付金給與ノ趣旨ニ鑑ミ恩惠ヲ主トシ寬大ニ取扱特ニ交付金ヲ給與シタリト聞ク又一面ニ於テハ申請者中法定ノ資格ヲ有セズトテ否定セラレタル者モ多少存在セシ趣ナリシガ朝鮮ニ於テハ法文通嚴格ニ取扱フモ苛酷ニ渉ルガ如キ嫌ナク又請求者ニシテ否定セラレタル者ノ如キハ一人モナカリキ尤モ朝鮮煙草株式會社ハ第四款ニ述ブルガ如ク會社ノ設立許可條件ニ制度實施ノ際ニ交付金ヲ交付セザル旨ヲ明記シアルヲ以テ同社ニ對シテハ交付金ヲ給與セズ又釜山ノ張淸兵衞元山ノ松坂政太郎ハ法令ノ期間中煙草ノ賣渡皆無ニシテ交付金ノ請求權ナキヲ以テ本人ヨリ請求ヲ爲サザリキ

## 第三款　交付金給與ノ方針

煙草製造者中明治四十四年十一月設立シタル朝鮮煙草株式會社ハ會社設立ノ際許可條件ニ「將來煙草制度ノ變更ヲ要スル場合ニ於テ政府ハ必要ト認ムルトキハ其ノ社所屬ノ工場、器具、機械ハ時價ヲ以テ買上グルコトアルベキモ營業上ノ補償其ノ他一切ノ損害ハ之ヲ賠償セズ」ト明ニ交付金ヲ交付セザル旨記載シアルヲ以テ交付金ヲ交付セザルコトトシ又煙草製造者ニ對スル交付金ハ或一定ノ期間內ニ於ケル煙草賣渡代金ヲ標準トシテ算定スルコトト爲リ居レリ然ルニ東亞煙草株式會社ハ本社ノ命ニ依リ朝鮮ニ於テ製造シタルモノヲ朝鮮外ノ支店營口、奉天等ニ回送シタルモノヲ勘カラズ之等ハ普通ノ賣渡ト看做スコトヲ得ザルガ如シト雖煙草製造者ニ對シ交付金ヲ交付スルハ轉業補助ノ趣旨ニ外ナラズ賣渡高ハ交付金ノ程度ヲ定ムル基準ニ過ギザルヲ以テ成ルベク恩惠的ニ取扱フヲ妥當ト認メ特ニ總督ノ決裁ヲ受ケ東亞煙草株式會社ガ朝鮮ノ工場ニ於テ製造シタル煙草ヲ朝鮮外ニ在ル支店ニ回送シタルモノニ對シテモ朝鮮ニ於ケル價格ノ中ヨリ煙草稅令ニ依ル消費稅ニ相當スル金額ヲ控除シタルモノヲ賣渡高ニ算入スルコトニ取計タリ該決議書左ノ如シ

### 東亞煙草株式會社交付金ノ算定ニ關スル件（大正十年十月總督決裁）

煙草製造者ニ交付スル交付金ハ朝鮮煙草專賣令第五十條ニ依リ大正七年七月一日ヨリ大正九年六月三十日迄ノ三年間ニ於ケル煙草賣渡金ノ平均一年分ニ對シ二割二分ト規定セラル、然ルニ東亞煙草株式會社ニ於テハ獨リ其ノ製造煙草ヲ朝鮮ニ於テ販賣スルノミニ止マラズ本社ノ指示ニ依リ之ヲ他ノ支店例ヘバ營口、奉天等ニ廻送スルモノ亦尠カラズ此等ハ普通ノ賣渡ト看做スヲ得ザルガ如シト雖元來煙草製造者ニ對シ交付金ヲ交付スル所以ハ各營業者ニ對スル轉業補助ノ趣旨ニ外ナラズ只ダ其ノ交付金ノ程度ヲ定ムル爲煙草賣渡高ヲ基準ト爲シタルニ過ギザルナリ故ニ今マ東亞煙草株式會社ガ前記ノ如ク他ノ支店ニ廻送シタル煙草ヲ全然賣渡代金中ヨリ除外スルガ如キハ交付金ノ趣旨ニ適合セルモノト云フ能ハザルベシ然レドモ斯種ノ他ノ支店ヘ廻送スル煙草ハ其ノ販賣上ノ經費等普通一般ノ販賣トハ自ラ趣ヲ異ニスルガ故ニ直ニ之ヲ煙草賣渡高ニ計上スルハ亦妥當ナリト謂フベカラズ仍テ右朝鮮外ノ他ノ支店等ニ廻送シタル製造煙草ニ對シテハ朝鮮ニ於ケル價格中ヨリ煙草稅令ニ依ル消費稅相當額ヲ控除シタル金額ヲ煙草賣渡代金トシテ之ヲ前揭煙草賣渡高ニ加算シ以テ交付金算定ノ基礎ト致度

尙交付金ハ轉業ノ資本トシテ成ルベク速ニ其ノ給與ヲ了スベキ方針ヲ採リタリ故ニ專賣令ニ基キ交付金ノ交付ヲ請求シタル者ニ對シテハ迅速ニ其ノ調査ヲ爲シタルガ交付金寡少ナリトテ異議ヲ唱ヘ容易ニ請求ヲ爲サザル者アリシ結果自然其ノ調査遲延シタルト一面ニ於テ債務關係ニテ請求者ト債權者間ノ交涉等ニ時日ヲ費シタルガ第六款ニ揭グルガ如ク大正十年十月四日全部ノ調査ヲ了シ本局長ヨリ夫々國債證券ノ發行交付方ヲ大藏省理財局長ニ請求シ大正十年十二月下旬ヨリ大正十一年二月中旬迄ニ全部國債證券ノ交付ヲ了シタリ

## 第四款　交付金給與規程

大正十年五月本府府令第九十號ヲ以テ交付金交付ニ關スル規程ヲ定メタリ該規程左ノ如シ

### 朝鮮煙草專賣令第四十七條及同第四十八條ノ交付金交付ニ關スル件（大正十年五月本府府令第九〇號）

第一條　朝鮮煙草專賣令第四十七條及第四十八條ノ交付金ヲ請求セムトスル者ハ大正十年八月三十一日迄ニ第一號樣式ノ請求書ニ印鑑證明書ヲ添ヘ所管專賣支局ヲ經テ專賣局長ニ提出スヘシ

第二條　朝鮮煙草專賣令第四十七條第二項ノ規定ニ依リ交付金ノ增給ヲ受ケムトスル者ハ前條ノ請求書ニ其ノ旨ヲ記載シ且煙草製造用ノ建物及其ノ敷地カ自己ノ所有ナルコトヲ證スルニ足ル書面ヲ添附スヘシ

第三條　交付金額ハ專賣局長之ヲ決定ス

第四條　專賣局長交付金額ヲ決定シタルトキハ第二號樣式ノ交付通知書ヲ發スヘシ

附　則

本令ハ朝鮮煙草專賣令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

（第一號樣式）

交付金請求書

| 年次 | 種類 | 品名 | 數量 | 渡高 | 賣渡代金 |
|---|---|---|---|---|---|
| 自大正七年七月一日至大正八年六月三十日 | 葉卷 | 何何 | 何何 | 何何 | 何何 |
| | | 計 | 何何 | 何何 | 何何 |
| | 口付 | 何何 | 何何 | 何何 | 何何 |
| | | 計 | 何何 | 何何 | 何何 |
| | 兩切 | 何何 | 何何 | 何何 | 何何 |
| | | 計 | 何何 | 何何 | 何何 |
| | 刻 | 何何 | 何何 | 何何 | 何何 |
| | | 何何 | 何何 | 何何 | 何何 |
| | | 計 | 何何 | 何何 | 何何 |
| | 計 | | | | |

右賣渡代金ニ對スル交付金下付相成度及請求候也

年　月　日

府（郡）面（町）里（洞）番地

何　某　㊞

專賣局長宛

備考

一　賣渡高ノ欄ニハ葉卷煙草、紙卷煙草ニ在リテハ其ノ本數ヲ刻煙草ニ在リテハ其ノ量目ヲ記入スヘシ

二　大正七年七月二日以後ニ營業ヲ開始シタルモノニ在リテハ年次欄ニハ營業開始ノ翌月一日ヨリ大正九年六月三十日迄ノ期間ヲ揭ケ賣渡高及賣渡代金欄ニハ當該期間分ヲ通算合計シ平均欄ニハ其ノ期間內ニ於ケル平均月額ヲ十二倍シタルモノヲ記載スヘシ

三　會社ニ在リテハ氏名ノ箇所ニ會社名ヲ記載且代表者之ニ署名捺印スヘシ

（第二十一號樣式）

## 通付交金付交領受書知

（表）

仕拂命令官ヨリ別ニ仕拂命令ヲ送付ス

年　月　日

| 金何百何拾圓也 | 煙草專賣令第四十七條ニ依ル交付金 |
|---|---|
| 金何百圓也 | 國庫債券 |
| 金何拾圓也 | 現金 |

右ノ通交付ス依テ國庫債券ハ朝鮮銀行（何何支店）（何何代理店）ニテ受取ルヘシ現金ハ

前記國庫債券正ニ領收候也

年　月　日

受取人　住所　氏名　㊞

朝鮮總督府專賣局長　氏名　殿

（裏）

注意

國庫債券ヲ受取ラムトスルトキハ此ノ通知書ヲ指定ノ場所ニ呈示シ領收ノ旨等ヲ記入シ署名捺印シテ之ト引替ニ交付スヘシ

（第二十二號樣式）

## 書內案付交券債庫國

| 第號 | 請求者　住所　氏名 |
|---|---|
| 一金何百圓也 | 煙草專賣令第四十七條ニ依ル交付金ノ內國庫債券額面 |

右前記ノ通交付可有之候也

年　月　日

朝鮮銀行（何何支店）（何何代理店）宛

朝鮮總督府專賣局長　印

（裏）

注意

國庫債券ヲ交付セラルトキハ此ノ案內書及印鑑證明書ト本人ヨリ左記ノ通交付金交付通知書及領收證トヲ呈示スルヲ要ス

上之ヲ交付スヘシ

數證ト對照シ其ノ符合ヲ認メタル

割印　局長

## 書告報濟付交券債庫國

| 第號 | 請求者　住所　氏名 |
|---|---|
| 一金何百圓也 | 煙草專賣令第四十七條ニ依ル交付金ノ內國庫債券額面 |

右交付濟ニ付報告候也

年　月　日

朝鮮銀行（何何支店）（何何代理店）　印

朝鮮總督府專賣局長（氏名）宛

（裏）

注意

國庫債券ヲ交付シタルトキハ式ノ如ク記入捺印シテ即日專賣局長ニ送付スヘシ

年月日ハ本人ニ國庫債券ヲ交付シタル日ヲ記入スヘシ

割印　銀行

同月更ニ局訓令第三號ヲ以テ交付金調査手續ヲ定メ請求書ノ受理、審査及給付ノ手續ヲ細定シタリ該手續左ノ如シ

## 交付金調査手續（大正十年五月局訓令第三號）

第一條　專賣支局ニ於テ大正十年五月府令第九十號ニ依ル交付金ノ請求書ヲ受理シタルトキハ左記各號ノ調査ヲ爲スヘシ

一　朝鮮煙草專賣令第四十八條ノ規定ニ依ル請求者ニ在リテハ外國ニ於ケル相手方ノ住所、氏名竝其ノ取引關係等ヲ調査シ尙一手販賣ニ關スル契約書アル者ハ之ヲ提出セシメ事實ノ確認ヲ爲スヘシ

二　煙草專賣令第五十一條ニ依ル營業期間繼續ノ調査ハ煙草稅令ニ依リ其ノ營業所ヲ管轄セシ府、郡、島ニ就キ之ヲ爲スヘシ

三　請求書ニ記載セル賣渡代金ハ其ノ營業所ニ就キ本人立會ノ上煙草賣渡ニ關スル帳簿書類ヲ提出セシメ尙法人ニ在リテハ當該期間ノ營業報告書等ヲ參照シ正否ヲ査定スヘシ

四　前號ノ賣渡代金ハ煙草ノ小賣定價ニ拘ハラス實際ノ取引價格ニ依ルヘシ但シ賣渡後一定ノ步合ヲ以テ割戾ヲ爲シ又ハ手數料奬勵金等ノ名義ヲ以テ賣捌人ニ交付スル金額ハ控除スルヲ要セス

五　第三號ニ依ル調査ノ結果請求書ノ賣渡代金ノ誤謬ヲ發見シタルトキハ請求書ヲ訂正セシムヘシ若シ請求者ニ於テ訂正ヲ肯セス又ハ訂正スルコトヲ得サル事由アルトキハ請求書欄外ニ其ノ旨ヲ附記シ調査員之ニ捺印スヘシ

六　前號後段ノ場合ニ於テハ請求書ノ樣式ニ準シ種類、品名別ニ數量、金額ヲ對査シ得ヘキ書面ヲ調製シ調査書ニ添附スヘシ

第二條　大正十年五月府令第九十號第二條ノ證明書ハ建物ニ在リテハ登記簿ノ謄本敷地ニ在リテハ土地臺帳ノ謄本ニ依ラシムヘシ但シ未登記ノ建物ナルトキハ所轄府尹郡守ノ證明書ヲ添附セシムヘシ

第三條　前各條ノ調査ヲ終リタルトキハ煙草製造者ニ在リテハ別紙第一號樣式外國產煙草一手販賣業者ニ在リテハ別紙第二號樣式ノ調査書ヲ作成シ請求書竝附屬書類ト共ニ本局ニ送付スヘシ

第四條　專賣局庶務課ニ於テハ第三號樣式ノ交付金整理簿ヲ備ヘ事蹟ヲ明カナラシムヘシ

（第一號樣式）

煙草製造者交付金額調査書

製造場所在

製造者

| 免許年月日 | 建物及其ノ敷地ノ所有者住所氏名 | 年次 | 請求書記載額 | 調査額 | 差引增（減） |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 自大正七年七月一日至大正八年六月三十日 | 圓 | 圓 | 圓 |
| | | 自大正八年七月一日至大正九年六月三十日 | | | |
| | | 平均 | | | |

| 請求年月日 | 決定賣渡代金 | | 交付金額 | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 自七年七月一日至八年六月三十日 | 平均 | 賣渡代金ノ二割二分額 | 增給額 | 計 |
| | 圓 | 圓 | 圓 | 圓 | 圓 |

備考

一　相續ニ依リ營業ヲ承繼シタルモノニ在リテハ被相續人ノ免許年月日ヲ當該欄ニ朱記スヘシ

二　大正七年七月二日以後營業ヲ開始シタルモノニ對シテハ年次欄ニ營業開始ノ翌月一日ヨリ大正九年六月三十日迄ノ期間ヲ揭ケ賣渡代金ハ當該期間ノ分ヲ通算合記スヘシ

三　請求書ニ揭記スル賣渡數量及代金ニハ朝鮮內消費用ノ外輸出用ヲ含ムモノトス

四　請求書ニ掲ケタル賣渡數量又ハ代金ニシテ調査ノ結果其ノ誤謬ヲ發見シ請求書ヲ訂正セシメタルモノニ對シテハ請求書記載額欄ニハ訂正後ノ金額ヲ掲ケ調査額平均欄ニ「請求書ト符合」ト記載シ調査額以下ノ記載ヲ省略スルモ妨ナシ請求書ト最初ヨリ符合シタル場合亦同シ

五　決定賣渡代金欄及交付金額欄ハ空欄ト爲シ置クヘシ

（第二號樣式）

外國產製造煙草一手販賣業者交付金額調査書

營業場所在
商號及氏名

| 免許年月日 | 販賣契約ヲ爲シタル相手方ノ住所氏名 | 年次 | 請求書記載額 | 調査額 | 差引增(減) |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 自大正七年七月一日至大正八年六月三十日 | 圓 | 圓 | 圓 |
| | | 自大正八年七月一日至大正九年六月三十日 | | | |
| | | 平均 | | | |

| 請求年月日 | 決定賣渡代金 | | 交付金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| | 自七年七月一日至八年六月三十日 | 自八年七月一日至九年六月三十日 | 平均 | |
| | 圓 | 圓 | 圓 | |

備考

一　營業場ト本人ノ住所ト異ナルモノハ住所ヲモ記載スヘシ

二　第一號樣式備考ハ本樣式ニ準用ス

（第三號樣式ノ一）

| 道府郡面町洞(里)番地 | 何某 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 賣渡代金 | 自七年七月一日至八年六月三十日 | 自八年七月一日至九年六月三十日 | 平均 | 交付金額 | 摘要 |
| | 圓 | 圓 | 圓 | 賣渡代金二割二分額 | 增給額 | 計 |
| | | | | 圓 | 圓 | 割印 圓 |
| 營業開始年月日 | 交付金請求年月日 | 債券交付年月日 | 現金仕拂年月日 | | |
| 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | | |

| 道府郡面町洞(里)番地 | 何某 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 賣渡代金 | 自七年七月一日至八年六月三十日 | 自八年七月一日至九年六月三十日 | 平均 | 交付金額 | 摘要 |
| | 圓 | 圓 | 圓 | 賣渡代金二割二分額 | 增給額 | 計 |
| | | | | 圓 | 圓 | 割印 圓 |
| 營業開始年月日 | 交付金請求年月日 | 債券交付年月日 | 現金仕拂年月日 | | |
| 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | | |

備考

一　本樣式ハ煙草製造業者ニ對スル交付金ヲ登記スルモノトス

二　交付金額欄ノ割印ハ交付金交付通知書トノ割印トス

三　債券交付年月日ハ銀行ノ報告書ニ依リ現金仕拂年月日ハ請求者ノ領收書若クハ金庫ノ通知書ニ依リ登記スルモノトス

四　營業開始ノ年月日ハ營業免許ノ年月日トス

（第三號樣式ノ二）

道府郡面町洞（里）番地　何　某

| 賣渡代金 | | | 交付金額 | 摘要 |
|---|---|---|---|---|
| 自七年七月一日至八年六月三十日 | 自八年七月一日至九年六月三十日 | 平均 | | |
| 圓 | 圓 | 圓 | 圓 割印 | |
| 營業開始年月日 | 交付金請求年月日 | 債券交付年月日 | 現金仕拂年月日 | |
| 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | |

道府郡面町洞（里）番地　何　某

| 賣渡代金 | | | 交付金額 | 摘要 |
|---|---|---|---|---|
| 自七年七月一日至八年六月三十日 | 自八年七月一日至九年六月三十日 | 平均 | | |
| 圓 | 圓 | 圓 | 圓 割印 | |
| 營業開始年月日 | 交付金請求年月日 | 債券交付年月日 | 現金仕拂年月日 | |
| 年月日 | 年月日 | 年月日 | 年月日 | |

備考

一　本樣式ハ外國產製造煙草一手販賣業者ニ對スル交付金ヲ登記スルモノトス

二、三、四、樣式一ニ準ス

## 第五款　交付金ノ交付

交付金算定ノ根據ト爲ルベキ賣渡代金ニ付テハ當該製造者又ハ外國製造煙草一手販賣業者ノ請求額ヲ檢査簿其ノ他ノ帳簿ト對照スルノ外當該期間ニ於ケル煙草ノ製造高、引取高等ヲ調査シ其ノ確否判定ノ資料ト爲シタリ元來交付金ハ煙草專賣令ノ規定ニ基キ大正十年八月三十一日迄ニ其ノ請求ヲ爲サザルベカラズ而シテ外國製造煙草一手販賣業者ハ煙草專賣令公布後間モナク交付金請求書ヲ提出シタルモ煙草製造者中ニハ交付金寡少ナリト唱ヘ容易ニ之ヲ提出セザル者アリテ總人員二十七人中同年七月中ニ請求シタル者十六人ナリシガ殘リノ者モ遂ニ八月ニ至リ全部法定ノ期

限内ニ請求書ヲ提出シタリ所轄專賣支局ニ於テ該請求書等ヲ受理スルヤ一應夫々調査ヲ遂ゲ同年八月上旬ヨリ九月下旬迄ニ全部之ヲ本局ニ進達シ來レリ本局ニ於テ更ニ審査ヲ爲シ十月四日ヲ以テ全部ノ審査ヲ完了シタルガ故ニ之ガ審査ノ完了ト同時ニ各請求者ノ交付金ノ交付額ヲ決定シ該決定額ヲ所定ノ交付通知書ニ依リ夫々請求者ニ通知シ一面ニ於テハ國債證券ヲ以テ交付スベキ徵收物件ニ對スル補償金調査ノ完了ヲ俟テ同年十一月二日本局長ヨリ大藏省理財局長ニ右請求者ニ交付スベキ國債證券ノ發行交付方ヲ請求シタルガ債務關係等ニテ債權者ニ國債證券ノ受領方ヲ委任スル者アリ或ハ債權ヲ讓渡スル者等アリテ屢次理財局ト折衝シタル結果同年十二月下旬ヨリ大正十一年二月中旬迄ノ間ニ正當ノ受領人ニ全部國債證券ノ交付ヲ了シタリ尙五十圓ニ滿タザル端數ニシテ現金ヲ以テ交付スル分ハ大正十一年三月下旬迄ニ全部交付セリ

今各製造者及外國製造煙草一手販賣業者別ノ煙草賣渡額、交付金額ヲ掲グレバ左記二表ノ如シ

一　製造者別交付金交付額

| 煙草製造者住所氏名 | 自大正七年七月一日至大正九年六月三十日賣渡 | 同上二分ノ一額 | 交付金交付額 賣渡額二分ノ一ニ對スル二割二分 | 增加額 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 京城府東亞煙草株式會社 | 二〇、七四七、六七九圓 | 一〇、三七三、八三九圓 | 二、二八二、二四圓 | 四 | 二、二八二、二四四圓 |
| 同 廣成商會 | 一、四八六、二四八 | 七四三、一二四 | 一六三、四八七 | 二七、二四七 | 一九〇、七三五 |
| 同 同志商會 | 七七四、八九一 | 三八七、四四五 | 八五、二三八 | 一四、二〇六 | 九九、四四四 |
| 同 東光社 | 一九四、三四九 | 九七、一七四 | 二一、三七八 | — | 二一、三七八 |
| 同 東西商會 | 七一一、〇八二 | 三五五、五四一 | 七八、二一九 | — | 七八、二一九 |
| 同 朝日商會 | 三二、五三四 | 一六、二六七 | 三、五七八 | — | 三、五七八 |
| 大邱府森本政太郎 | 三三七、四一三 | 一六八、七〇六 | 三七、一一五 | 六、一八五 | 四三、三〇一 |
| 同 松本誠一 | 六八、九八一 | 三四、四九〇 | 七、五八七 | 一、二六四 | 八、八五二 |
| 同 吉留佐吉 | 三、四四二 | 一、七二一 | 五〇〇 | 八三 | 五八三 |
| 同 手島イノ | 五、六六五 | 二、八三二 | 六二三 | — | 六二三 |
| 釜山府石田新吉 | 三三、五五六 | 一六、七七八 | 三、六九一 | — | 三、六九一 |
| 同 村上半三 | 二三、八〇七 | 一一、九〇三 | 二、六一八 | — | 二、六一八 |
| 同 中島倉太郎 | 一八、九八七 | 九、四九三 | 二、〇八八 | 三四八 | 二、四三六 |
| 同 山下トヨ | 一〇、二二六 | 五、一一三 | 一、一二四 | — | 一、一二四 |
| 同 井上茂 | 一三、七〇五 | 六、八五二 | 一、五〇七 | — | 一、五〇七 |
| 同 藤澤松次郎 | 五、二六九 | 二、六三四 | 五七九 | 九六 | 六七六 |
| 同 安命煥 | 五一 | 二五 | 五〇〇 | — | 五〇〇 |
| 同 釜山煙草株式會社 | 四八、五六四 | 二四、二八二 | 五、三四二 | 八九〇 | 五、二三二 |
| 馬山府目加田捨三 | 五三、六九三 | 二六、八四六 | 五、九〇六 | 九八四 | 六、八九〇 |
| 同 藤田熊吉 | 三、四一五 | 一、七〇七 | 五〇〇 | 八三 | 五八三 |
| 同 大隈藤太郎 | 七、〇一六 | 三、五〇八 | 七七一 | — | 七七一 |
| 同 篠原ノ西五郎 | 五七四 | 二八七 | 五〇〇 | — | 五〇〇 |
| 大田郡淺谷モト | 五、八四二 | 二、九二一 | 六四二 | 一〇七 | 七四九 |
| 同 山邊サイ | 五一 | 二五 | 五〇〇 | — | 五〇〇 |
| 同 藤本イ清七 | 三〇六 | 一五三 | 五〇〇 | 八三 | 五八三 |

| 煙草製造者住所氏名 | 自大正七年七月一日至大正九年六月三十日賣渡額 | 同上二分ノ一額 | 賣渡額二分ノ一ニ對スル二割二分 | 交付金交付額 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | 增加額 | 計 |
| 元山府吉松十太郎 | 一〇六圓 | 五三圓 | 五〇圓 | 五〇圓 |
| 同　大森喜久太郎 | 一、六九九 | 八四九 | 五〇〇 | 五〇〇 |
| 合計 | 二四、五八九、一六一 | 一二、二九四、五八〇 | 二、七〇七、七四六 | 五一、五八一 | 二、七五九、三二七 |

備考　圓未滿ノ端數ヲ切捨計上シタルヲ以テ計ニ於テ符合セザルモノアリ

## 二　外國製造煙草一手販賣業者別交付金交付額

| 一手販賣業者住所氏名 | 自大正七年七月一日至大正九年六月三十日賣渡額 | 同上二分ノ一額 | 交付額（賣渡額二分ノ一ニ對スル一割一分） | 摘要 |
|---|---|---|---|---|
| 京城府　エル・ロンドン商會 | 一四、〇九〇圓 | 七、〇四五圓 | 七七四圓 | |
| 同　インゲリッシュ商會 | 一六四、〇九二 | 八二、〇四六 | 九、〇二五 | |
| 同　久保田金五郎 | 二四、六五二 | 一二、三二六 | 一、三五五 | |
| 計 | 二〇二、八三五 | 一〇一、四一七 | 一一、一五五 | |

備考　圓未滿ノ端數ヲ切捨計上シタルヲ以テ計ニ於テ符合セザルモノアリ

## 第三節　徵收及買收

徵收及買收ハ內地ニ於テ製造專賣ヲ實施シタル際ト同樣三ノ目的ヲ有ス一ハ其ノ物件ヲ以テ政府新設事業ノ固定資本又ハ原料材料ニ資シ二ハ禁業ニ依リ其ノ利用ヲ喪失シタル者ノ損害ヲ補償シ三ハ一般ノ取締ヲ完全ナラシムルニ在リ煙草專賣令ノ公布ト實施トノ間ハ短期間ナルヲ以テ制度實施ト同時ニ製品ノ製造供給等ニ支障ナカラシムルニハ從來民間製造者ノ工場其ノ他ノ物件ニシテ襲用シ得ルモノヲ充當スルノ外ナク又假令全部ガ政府ニ於ケル事業ノ經營ニ必要ナシトスルモ其ノ製造用ノ物件等ハ制度實施ト同時ニ其ノ直接利用ヲ喪失シ當業者ハ損失ヲ蒙ルヲ以テ政府ハ之ヲ徵收シ相當補償ヲ爲シ其ノ損害ヲ少カラシメザルベカラズ且是等ノ物件ヲ民間ニ其ノ儘放置スルトキハ取締上ニモ危險アリ是ニ於テカ是等ノ物件ハ徵收又ハ買收ヲ遂行スル所以ナリ徵收及買收ハ準備事務中ノ重要事項ニシテ營業者ノ利害關係最モ甚大ナルモノナリ

### 第一款　徵收物件ニ關スル府令及調査規程

煙草專賣令第四十三條及第四十四條第一項ヲ以テ徵收スベキ物件ノ種類及方法ヲ規定セルガ更ニ大正十年四月本府府令第五十二號ヲ以テ徵收物件ノ申告等ニ關スル件ヲ發布シ調査手續、申告書ノ樣式、煙草製造用器具機械ノ種類、煙草專賣令第四十四條第二項ニ依リ徵收スベキ煙草ノ製造又ハ裝置ニ使用スル物件ノ種類、鑑定人選定ノ方法等ヲ制定シタリ該府令左ノ如シ

朝鮮煙草專賣令ニ依ル徵收物件ノ申告鑑定人等ニ關スル件（大正十年四月本府府令第五二號）

第一條　朝鮮煙草專賣令第四十三條第二項ノ規定ニ依リ政府ニ於テ徵收スヘキ物件ヲ調査スル場合ニ於テハ豫メ其ノ期日ヲ告知シ所有者又ハ其ノ代理人ヲ立會ハシメ調査濟ノ物件ニハ徵收番號ヲ附スヘシ

第二條　朝鮮煙草專賣令第四十四條第一項ノ規定ニ依リ徵收スヘキ物件ヲ所有スル者ハ第一號樣式又ハ第二號樣式、同

條第二項ノ物件ヲ所有スル者ハ第三號樣式ニ依ル申告書ヲ大正十年七月五日迄ニ所轄專賣支局長ニ提出スヘシ

第三條　朝鮮煙草專賣令第四十四條第一項ノ規定ニ依リ徵收スル煙草製造專用ノ器具機械ノ種類左ノ如シ

一　温濕機
一　葉柄截斷機
一　砂掃機
一　除骨砂掃機
一　砂掃壓展機
一　蒸潰機
一　加香機
一　積葉截斷機及器具
一　刻機械
一　乾燥機
一　冷却機
一　煙草篩機
一　鞘紙製造機
一　口紙挿入機
一　捲機械及器具
一　口付卷煙草先切器
一　葉屑揉葉調理機
一　前各號機械ノ附屬品

第四條　左ニ掲クル物件ハ朝鮮煙草專賣令第四十四條第二項ノ規定ニ依リ之ヲ徵收ス但シ其ノ數量ハ專賣局長ノ定ムル所ニ依ル

一　庖刀
一　砥石
一　口紙
一　吸口
一　包裹
一　錫紙
一　包裹用紙
一　記號用紙類
一　緘紙
一　銜器
一　砂掃臺
一　葉卷臺
一　卷葉箱
一　葉煙草骨拔臺
一　卷葉壓押器
一　庖刀研磨機
一　庖刀銑
一　ルーラー型
一　庖刀打鑿
一　霧吹用ポンプ
一　煙草貯藏箱
一　紙截用器具機械

一　包裹用型
一　煙草包裝用紙函製造ニ用キル器具機械
一　紙卷煙草解放機
一　燭練機
一　製品包裝用梱
一　尺度
一　塡充葉浸漬用水槽
一　水切臺
一　醱酵箱
一　烙印押壓器
一　葉卷煙草型
一　葉卷煙草型押壓器
一　葉卷煙草轉壓板
一　葉卷煙草盒箱
一　製品運搬箱
一　煙草運搬車
一　原動機
一　前記各種機械ノ附屬品
一　卷板、掏板、押研、砥弓等煙草製造用ノ雜具

第五條　朝鮮煙草專賣令第四十五條第二項ノ鑑定人ハ二人以上トシ專賣局長之ヲ選定スヘシ
前項ノ鑑定人ハ少クトモ其ノ半數ヲ官吏以外ノ者ヨリ之ヲ選定スヘシ

第六條　朝鮮煙草專賣令第四十五條第二項ノ規定ニ依リ專賣局長補償價格ノ決定ヲ爲シタルトキハ其ノ決定書ヲ作リ之ヲ本人ニ交付スヘシ

第七條　官吏以外ノ者ヨリ選定シタル鑑定人鑑定ニ從事シタルトキハ一日ニ付金十二圓ノ手當ヲ支給ス

第八條　前條ノ鑑定人鑑定用務ノ爲旅行シタルトキハ左ノ旅費ヲ支給ス

一　鐵道賃、船賃ハ一等又ハ二等實費
二　車馬賃ハ一里ニ付一圓二十錢

前項旅費支給ノ方法ハ內國旅費規則ノ例ニ依ル

附　則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

（第一號樣式）

煙草製造專賣用ノ器具機械及卷紙所有申告書

| 種類 | 數量 | 買入年月 | 買入價格 單價 | 買入價格 總額 | 現品藏置場所 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 圓 | |
| | | | | 圓 | |
| 合計 | | | | | |

右申告候也

住所

年　月　日

專賣局長宛

住所

氏名　㊞

（第二號樣式）

葉煙草所有申告書

| 產出年次 | 種類 | 量 | 買入年月日 | 買入先 | 買入價額 單價 | 買入價額 總額 | 葉煙草藏置場所 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 瓩 | | | 圓 | 圓 | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

右申告候也

年　月　日

專賣局長宛

住所

氏名　㊞

備考　葉煙草ノ種類ハ內地系ニ在リテハ秦野、水府等朝鮮系ニ在リテハ龍仁、寧越等外國系中黃色種ニ在リテハ本來、忠來、山來其ノ他ハ土耳古種、支那種ニ區分スヘシ

（第三號樣式）

煙草ノ製造又ハ裝置ニ使用スル物件所有申告書

| 種類 | 數量 | 買入年月日 | 買入價額 單價 | 買入價額 總額 | 現品藏置場所 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 圓 | 圓 | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

右申告候也

年　月　日

專賣局長宛

住所

氏名　㊞

備考

一　煙草製造及裝置用材料素品ノ數量及買入價額欄ニハ大正九年ニ於ケル煙草製造ニ要シタル數量ノ十二分一ニ相當スル數量ヲ左傍ニ朱記スヘシ

二　第一號樣式備考ハ本樣式ニ之ヲ準用ス

尙徵收物件ノ調查方法ヲ定メ調查ノ統一ト完全ヲ期スルノ必要アルヲ以テ之ガ調查手續ヲ細定セリ該手續左ノ如シ

## 朝鮮煙草專賣令第四十三條ニ依ル徴收物件調査規程（大正十年六月局内訓第一號）

第一條　朝鮮煙草專賣令第四十三條第二項ノ規定ニ依リ徴收スヘキ物件ノ調査ヲ爲サムトスルトキハ豫メ其ノ期日ヲ通知シ本人又ハ其ノ代理人ヲ立會セシメ之ヲ爲スヘシ

第二條　前條ノ調査ニ當リテハ其工場内ニ於ケル作業ヲ妨ケサルコトニ注意スヘシ

第三條　徴收スヘキ土地ニ付テハ豫メ土地臺帳及地籍圖ノ謄本ヲ請求シ尚當該官廳ニ就キ各地番毎ノ等級竝沿革ヲ調査スヘシ

第四條　樹木、庭園ニ裝置シタル庭石ノ類ニシテ其ノ主ナルモノハ土地ノ附屬物トシテ調査スヘシ

第五條　前二條調査ノ結果ハ別紙第一號調査書ニ記載スヘシ

第六條　徴收スヘキ建物ハ之ヲ實測シ左ノ各號ノ調査ヲ爲スヘシ

一　敷地一區域毎ニ建物ノ所在、種類、建坪ヲ明ニセル約三百分ノ一ノ建物配置圖ヲ作成シ一棟毎ニ徴收番號ヲ附シ尚建物ノ附屬物ニ付テハ更ニ建物ノ番號ヲ冠シタル「イ」「ロ」「ハ」等ノ符號ヲ附スヘシ建物ノ附屬物ニシテ二棟以上ノ建物ニ屬スルモノハ其ノ主タル一方ニ附屬セシメ右建物配置圖ニ之ヲ表示シ井戸屋形ノ如キハ其ノ用ニ供スル主タル建物ニ附屬セシメ外構其ノ他何レニモ屬セシメ難キモノハ徴收番號ヲ附スヘシ

二　建物ハ一棟毎ニ別紙第二號樣式ノ事項ヲ調査シ尚當該建物ノ平面圖ヲ調査書ニ添附スヘシ平面圖ニハ測量シタル線ニ沿フテ羅馬數字ニテ其ノ間數ヲ記入スヘシ

第七條　建物ノ附屬物及床ニ取付アル機械ノ位置ハ前條第二號ノ平面圖ニ記入スヘシ

第八條　建物ノ附屬物トシテ調査スヘキモノ左ノ如シ

便所、廊下、井戸及井戸屋形、煙突、門、牆壁、乾燥用鐵管、瓦斯、電燈、街燈、電鈴、電話器、電話線、電柱、非常報知機、消火器、其ノ他水道鐵管ノ類

前項電話線、電柱ノ如キハ私設ニシテ其ノ所有ニ係ルモノニ限ル

第九條　建物坪數ハ煉瓦家屋ニ在リテハ外法、木造其ノ他ノ家屋ニ在リテハ柱眞ニテ算定スヘシ

第十條　徴收スヘキ土地建物ニ關シテハ左記事項ヲ調査スヘシ

一　所轄地方法院又ハ其ノ出張所ニ就キ建物及其ノ敷地ノ登記ノ既未濟若既登記ナルトキハ登記簿ノ謄本ヲ請求スヘシ

二　建物又ハ敷地カ當該製造者ノ所有ニ非サルトキハ其ノ權利ノ關係

第十一條　前條調査ノ結果徴收スヘキ土地建物ノ上ニ物件又ハ其ノ他ノ權利ノ設定アルモノニ付テハ其ノ契約書ノ謄本ヲ徴シ第一號又ハ第二號樣式ノ調査書ニ添附スヘシ

第十二條　徴收スヘキ器具機械ニハ製造場毎ニ起號シタル徴收番號ヲ附スヘシ

器具、機械ノ附屬品ニハ該器具機械ニ附セラレタル番號ニ「ノ一」「ノ二」ノ符號ヲ附スヘシ

雜器具類ハ前二項ノ規定ニ拘ラス同一種類ヲ一括シ何何點トシテ徴收番號ヲ附スルモ妨ケナシ

第十三條　機械ノ附屬品又ハ共用附屬品ノ區分左ノ如シ

一　附屬品トハ其ノ機械ニ定着セサル專屬ノ物ヲ謂フ

二　共用附屬品トハ二箇以上ノ機械ニ共用スヘキ物ヲ謂フ共用附屬品ハ何及何機械共用附屬品トシテ其ノ品名ヲ掲クヘシ

三　機械ノ一部又ハ附屬品等ノ區分明ナラサルモノハ總テ附屬品トシテ調査スヘシ

第十四條　徴收スヘキ器具機械ハ別紙第三號樣式ノ事項ヲ調査シ該調査書ニ之ヲ記入スヘシ

第十五條　機械ノ一部其ノ附屬品又ハ器具ニシテ調査當時修繕ノ爲其ノ工場ニ現存セサルモノハ徴收番號ヲ附シ其ノ旨ヲ調査書備考欄ニ記載シ且製造者ヲシテ證明セシムヘシ

第十六條　徴收物件ノ調査ヲ終リタルトキハ別紙第四號乃至第六號ノ徴收目錄二通ヲ作成シ其ノ一通ヲ被徴收者ニ交付シ受書ヲ徴スヘシ

第十七條　徴收スヘキ土地ノ價格ノ調査ハ左ノ各號ニ依ルヘシ

一　徴收スヘキ土地ノ附近及徴收土地ノ存スル場所ト其ノ地位ヲ等ウスト認メラルル場所三箇所以上ヲ選定シ其ノ場所内ニ於ケル賣買ノ實例ヲ調査スヘシ